

京都市子育て支援に関する市民ニーズ調査  
報告書

平成16年10月

京 都 市

## 目次

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| ．調査の概要                      | 1  |
| 1．調査目的                      | 1  |
| 2．調査方法等                     | 1  |
| 3．調査内容                      | 1  |
| 4．回収結果                      | 2  |
| 5．報告書の見方                    | 2  |
| ．調査対象の子どもと家族の状況             | 3  |
| 1．子どもの年齢（学年）                | 3  |
| 2．同居家族と家族・子どもの人数            | 3  |
| 3．父母の就労形態                   | 5  |
| 4．祖父母の健康状態                  | 6  |
| 5．育児・家事を主にしている人             | 7  |
| 6．居住地区及び住居について              | 8  |
| 7．世帯の年間総収入                  | 11 |
| 8．世帯の子どもにかかる費用              | 11 |
| 9．アンケートの記入者                 | 13 |
| ．調査結果                       | 14 |
| 1．子育て支援施策・サービスの利用意向と利用状況    | 14 |
| （1）保育サービスなどの利用意向〔平日〕【就学前児童】 | 14 |
| （2）保育サービスなどの利用状況〔平日〕【就学前児童】 | 21 |
| （3）保育サービスなどの利用意向〔休日〕【就学前児童】 | 32 |
| （4）学童クラブ事業などの利用意向【小学生】      | 36 |
| （5）学童クラブ事業などの利用状況【小学生】      | 42 |
| （6）その他の保育サービスなどの利用状況        | 50 |
| 2．病気や緊急時の対応状況               | 56 |
| （1）子どもの病時の預かりについて【就学前児童】    | 56 |
| （2）緊急時などの日中の一時預かりについて       | 60 |
| （3）宿泊を伴う預かりについて             | 67 |

|  |     |
|--|-----|
| 3 . 保護者の就労状況及び子育てと仕事の両立に関する意向 -----    | 70  |
| ( 1 ) 保護者の就労状況-----                    | 70  |
| ( 2 ) 育児休業の取得状況-----                   | 74  |
| ( 3 ) 父親が子育てにかかわりづらい理由-----            | 77  |
| ( 4 ) 子育てと仕事の両立に関する意向-----             | 78  |
| 4 . 子育てについて日頃感じていること -----             | 79  |
| ( 1 ) 子育てについての気持ち-----                 | 79  |
| ( 2 ) 子育てについての悩み、不安-----               | 83  |
| 5 . 子どもの健康、事故・犯罪防止のための家庭での対策 -----     | 91  |
| ( 1 ) 食事の状況 -----                      | 91  |
| ( 2 ) 医療について -----                     | 92  |
| ( 3 ) 事故・犯罪防止について -----                | 95  |
| 6 . 地域における子育て支援への意向 -----              | 98  |
| ( 1 ) 子育てに必要な情報の入手先 -----              | 98  |
| ( 2 ) 子育てをするうえで地域に期待すること -----         | 99  |
| ( 3 ) ファミリーサポート事業の利用状況及び利用意向 -----     | 100 |
| 7 . 子どもの遊び場や子育て環境 -----                | 102 |
| ( 1 ) 子どもの主な遊び場・放課後に過ごす場所 -----        | 102 |
| ( 2 ) 子どもとの外出の際、困ること【就学前児童】 -----      | 106 |
| ( 3 ) 児童館の利用 -----                     | 107 |
| 8 . 自主活動、地域活動について -----                | 110 |
| ( 1 ) 自主的な活動への参加状況【就学前児童】 -----        | 110 |
| ( 2 ) 地域活動への参加状況【小学生】 -----            | 116 |
| 9 . 子育て環境について -----                    | 123 |
| ( 1 ) 子育て支援サービスの認知度・利用状況、今後の利用意向 ----- | 123 |
| ( 2 ) 子育てに関して市・府・国に期待すること -----        | 125 |
| 10 . 少子化について -----                     | 126 |
| 子どもの数の理想と実際 -----                      | 126 |
| 11 . ひとり親家庭に対する必要な支援 -----             | 129 |
| 12 . 自由意見 -----                        | 130 |
| . 調査票 -----                            | 131 |

## . 調査の概要

## 1. 調査の概要

### 1. 調査目的

京都市では、子育て支援施策を推進するための基本的かつ総合的な計画で、計画期間が平成18年までである「京(みやこ)・子どもいきいきプラン(京都市児童育成計画)」を、平成16年度中に前倒しで見直し、「次世代育成支援対策推進法」第8条に規定される「市町村行動計画」として、平成17年度から平成21年度までの5年間を計画期間とする新たな次世代育成支援のための計画(新京(みやこ)・子どもいきいきプラン(仮称))を策定することとしています。

この計画策定に際し、子育て支援施策の展開の方向性を検討する基礎資料として活用するため、子育ての実態及び保育等の子育て支援サービスに対するニーズや利用状況などに関するアンケート調査を実施しました。

### 2. 調査方法等

|          | 就学前児童調査  | 小学生児童調査             |
|----------|--|---------------------|
| (1) 調査地域 | 京都市全域  |                     |
| (2) 調査対象 | 市内在住の就学前児童<br>のいる世帯  | 市内在住の小学生児童<br>のいる世帯 |
| (3) 対象数  | 6,466 世帯   | 5,534 世帯            |
|          | 全体 12,000 世帯   |                     |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳データ及び外国人登録データから無作為抽出(平成16年2月末現在)   |                     |
| (5) 調査方法 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前児童及び小学生児童用の2種類のアンケート票を郵送配布, 郵送回収(はがきによる督促1回)</li> <li>・無記名回答</li> </ul> |                     |
| (6) 調査期間 | 平成16年3月31日(水)～平成16年4月12日(月)  |                     |

### 3. 調査内容

| 就学前児童調査                    | 小学生児童調査              |
|----------------------------|----------------------|
| ・調査対象の子どもと家族の状況            |                      |
| ・保育サービスなどの利用意向と利用状況        | ・学童クラブ事業などの利用意向と利用状況 |
| ・その他の保育サービスなどの利用状況         |                      |
| ・病気や緊急時の対応状況               |                      |
| ・保護者の就労状況及び子育てと仕事の両立に関する意向 |                      |
| ・子育てについて日頃感じていること          |                      |

|                           |
|---------------------------|
| ・子どもの健康、事故・犯罪防止のための家庭での対策 |
| ・地域における子育て支援への意向          |
| ・子どもの遊び場や子育て環境            |
| ・自主活動、地域活動について            |
| ・子育て環境について                |
| ・少子化について                  |

#### 4．回収結果

| 種 別     | 配布数    | 回収数   | 回収率   |
|---------|--------|-------|-------|
| 全 体     | 12,000 | 4,686 | 39.1% |
| 就学前児童調査 | 6,466  | 2,620 | 40.5% |
| 小学生児童調査 | 5,534  | 2,066 | 37.3% |

#### 5．報告書の見方

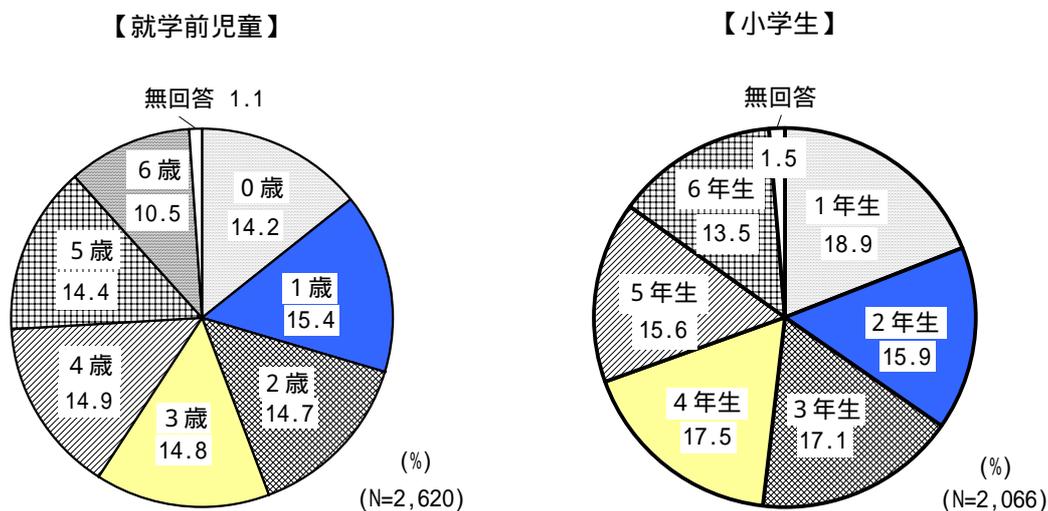
- (1) 集計は、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。したがって、比率の数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) 回答の比率は、その設問の回答者数(N)を基数として算出した。複数回答の設問は、全ての比率を合計すると、100.0%を超えることがある。
- (3) 各設問の指定の回答数について、図表中では次のように表記している。
- ・ M A % (Multiple Answer) = 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
  - ・ 3 L A % (3 Limited Answer) = 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合
  - ・ 2 L A % (2 Limited Answer) = 回答選択肢の中からあてはまるものを2つ以内で選択する場合

・調査対象の子どもと家族の状況

## 1. 調査対象の子どもと家族の状況

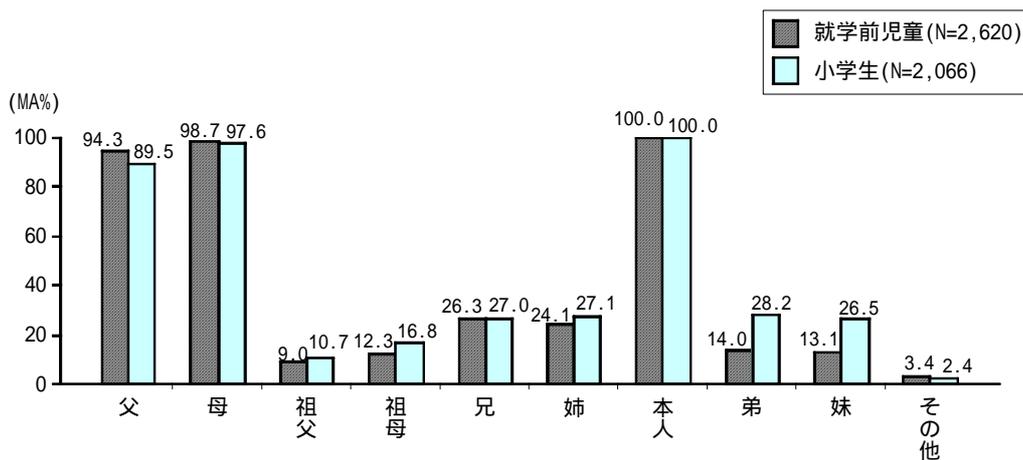
### 1. 子どもの年齢（学年）

【図 子どもの年齢（学年）】

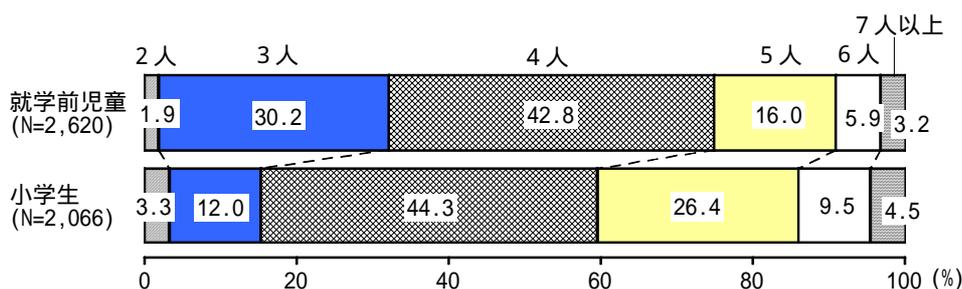


### 2. 同居家族と家族・子どもの人数

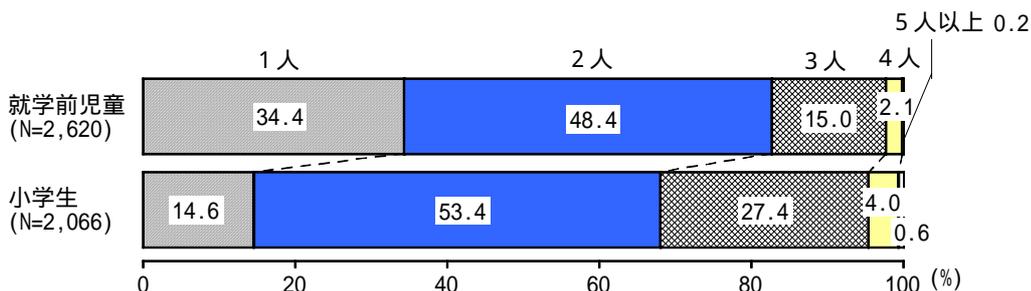
【図 同居している家族】



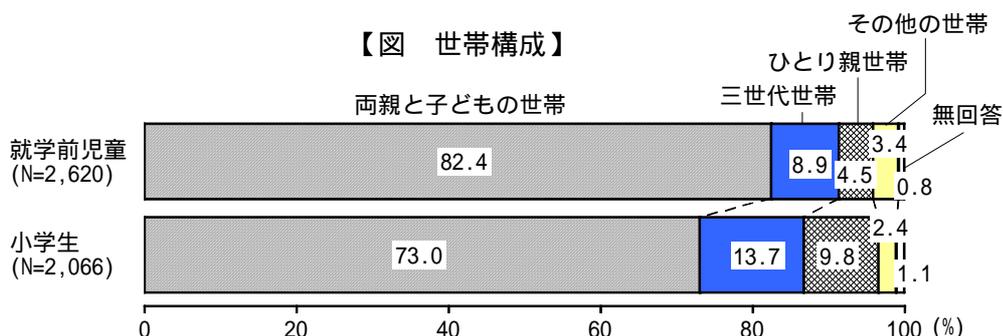
【図 家族の人数】



【図 子どもの人数】



【図 世帯構成】



「三世帯世帯」には、母子・父子家庭のうち、祖父または祖母と同居している世帯を含んでいる。

同居している家族をみると、就学前児童、小学生ともに「母」が約 98~99%と最も多く、「父」についても約 90~94%となっている。なお、祖父母と同居している家庭は、就学前児童が 13.2%、小学生が 18.4%であった。

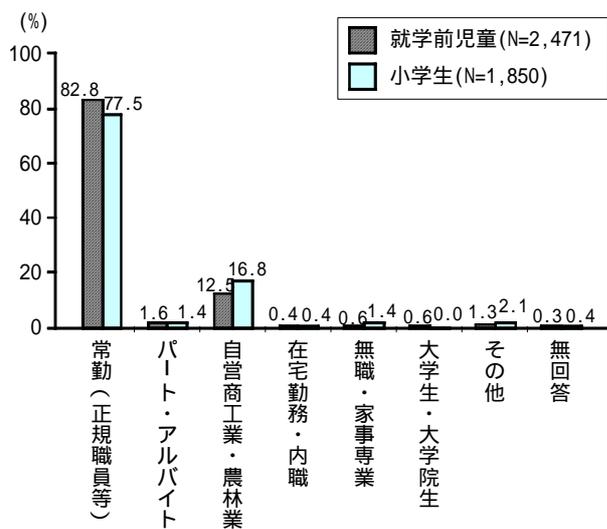
家族の人数は、就学前児童、小学生ともに「4人」が最も多いが、就学前児童では次いで「3人」(30.2%)、小学生では次いで「5人」(26.4%)の順となっている。

また、子どもの人数については、就学前児童の場合、「2人」(48.4%)、「1人」(34.4%)の順であるのに対し、小学生では「2人」(53.4%)、「3人」(27.4%)の順となっている。

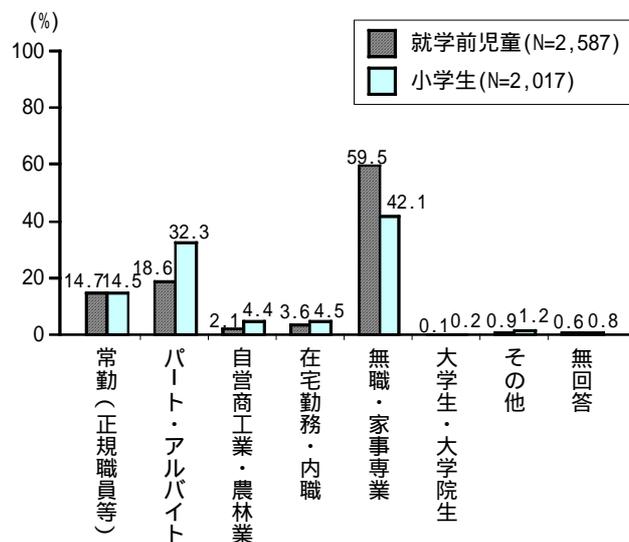
世帯構成をみると、就学前児童、小学生ともに「両親と子どもの世帯」が約 73~82%と最も多く、「三世帯世帯」は、就学前児童で 8.9%、小学生で 13.7%であった。

### 3. 父母の就労状況

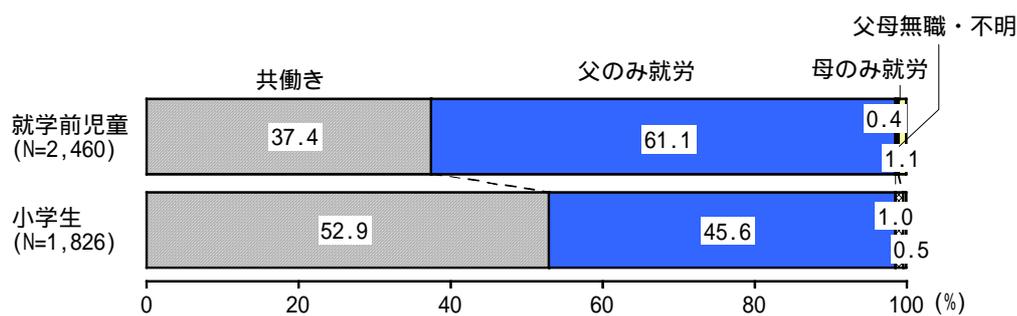
【図 父親の就労状況】



【図 母親の就労状況】



【図 親の就労状況】



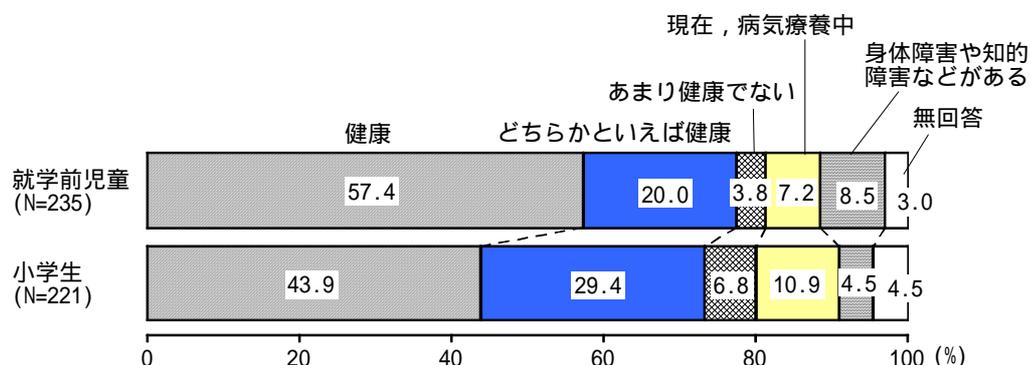
母子・父子家庭を除く。

父親の就労状況をみると、就学前児童、小学生ともに約96～97%が就労しており、就労形態については「常勤（正規職員等）」が双方とも最も多く、次いで「自営商工業・農林業」であった。

母親の就労状況をみると、就学前児童で39.0%、小学生で55.7%が就労しており、就労形態については「パート・アルバイト」が双方とも最も多く、次いで「常勤（正規職員等）」であった。

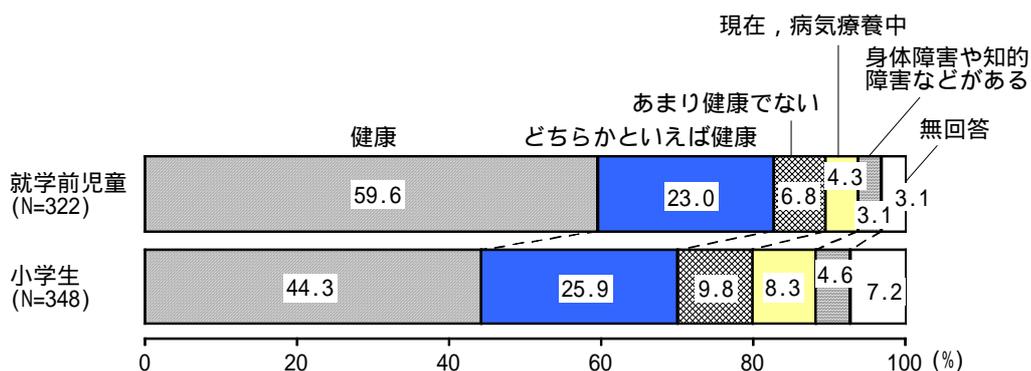
4. 祖父母の健康状態

【図 祖父の健康状態】



祖父の健康状態をたずねたところ、「健康」が就学前児童で 57.4%、小学生で 43.9%となっており、「どちらかといえば健康」と合わせると双方とも 70%以上を占めている。

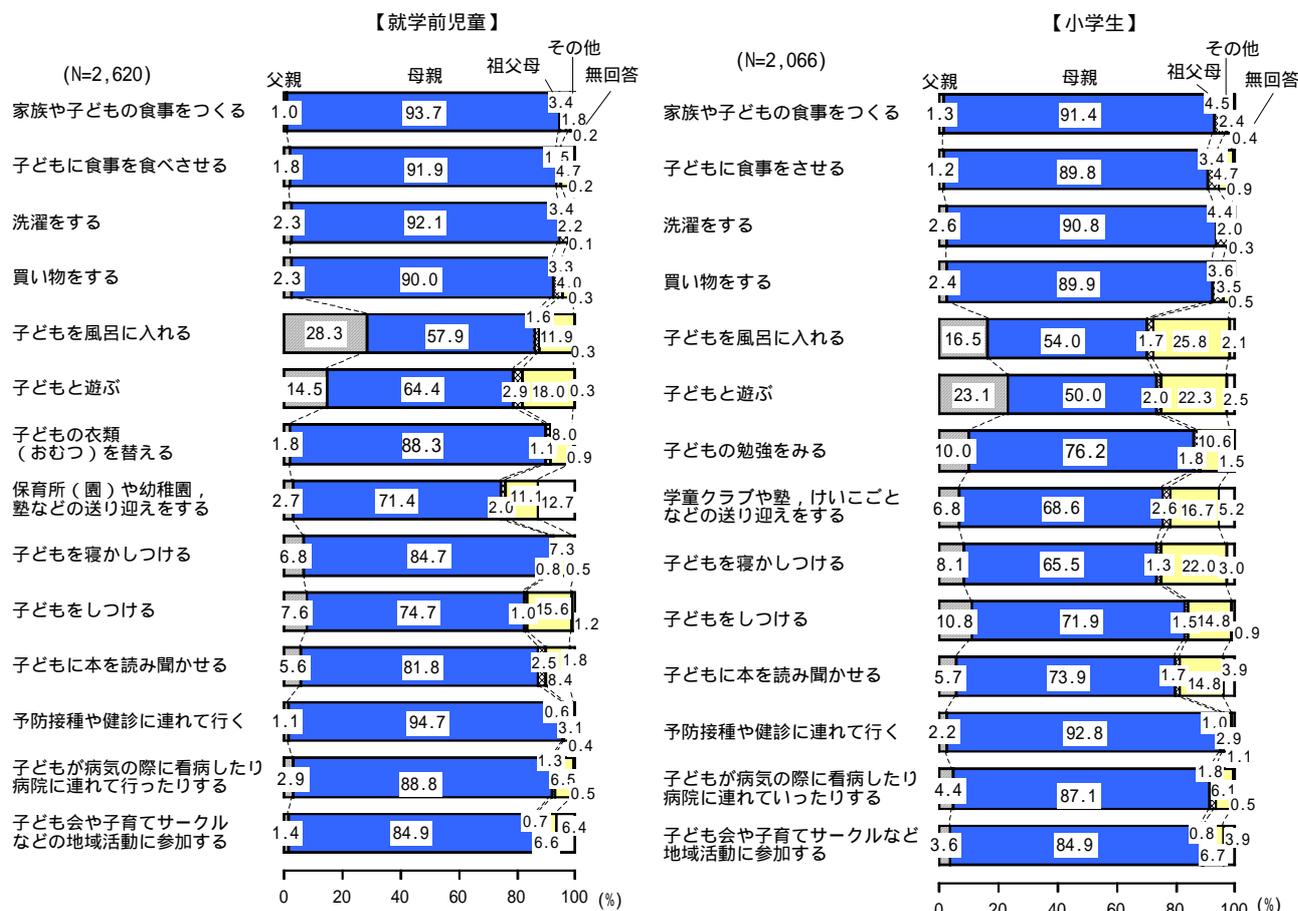
【図 祖母の健康状態】



祖母の健康状態をたずねたところ、「健康」が就学前児童で 59.6%、小学生で 44.3%となっており、「どちらかといえば健康」と合わせると就学前児童で 80%強、小学生で 70%強を占めている。

5. 育児・家事を主にしている人

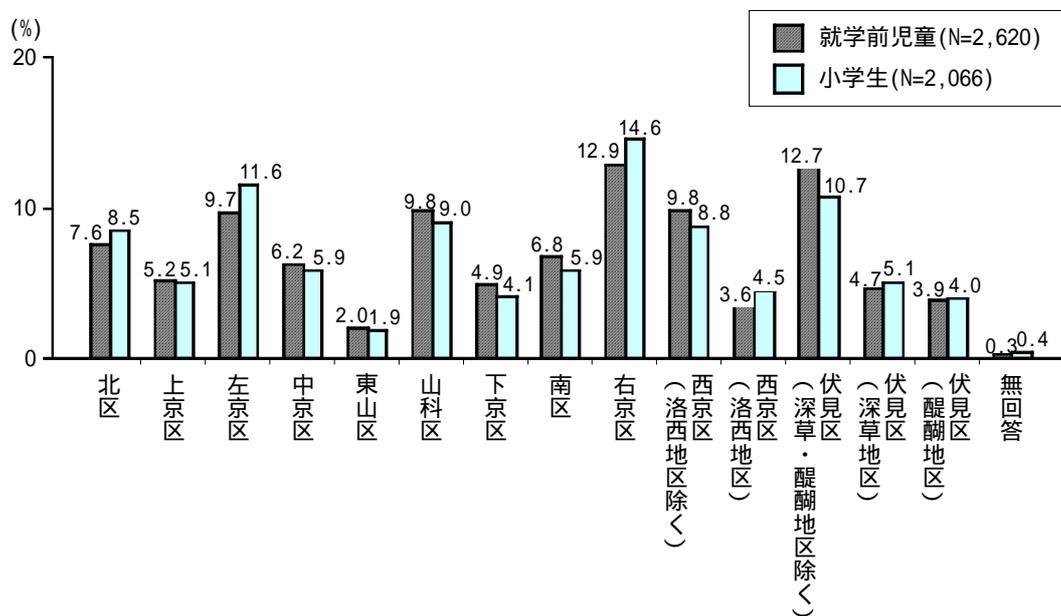
【図 育児・家事を主にしている人】



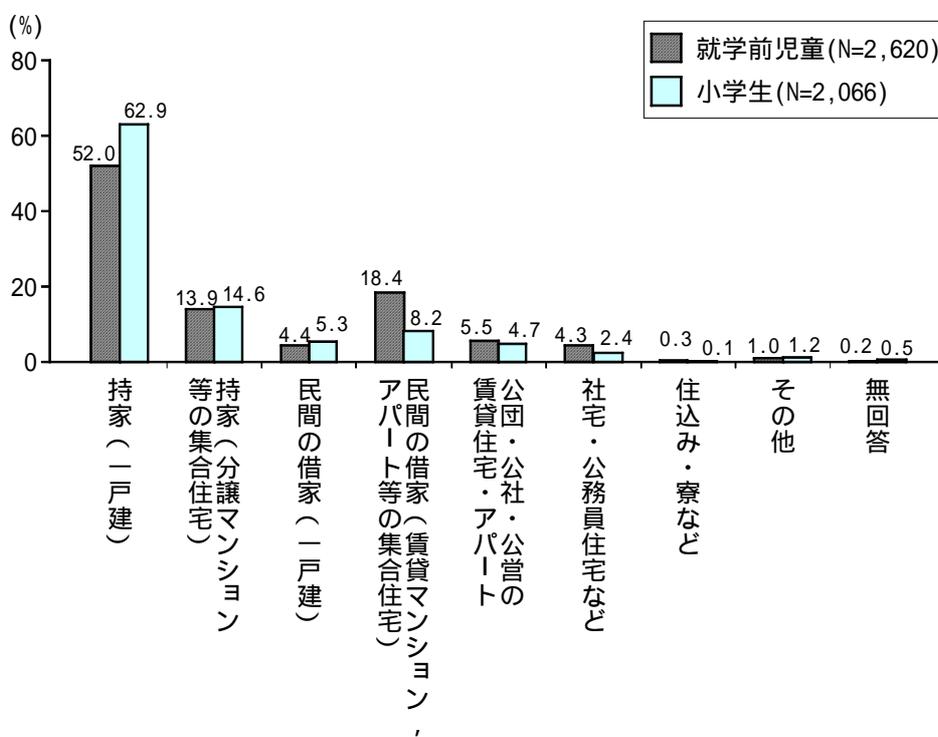
育児・家事を主にしている人について項目別にみると、就学前児童、小学生を問わず、全項目で「母親」が50~90%台を占めるが、『子どもを風呂に入れる』『子どもと遊ぶ』の2項目については「父親」が10~20%台と他の項目に比べて多くなっている。

6. 居住地区及び住居について

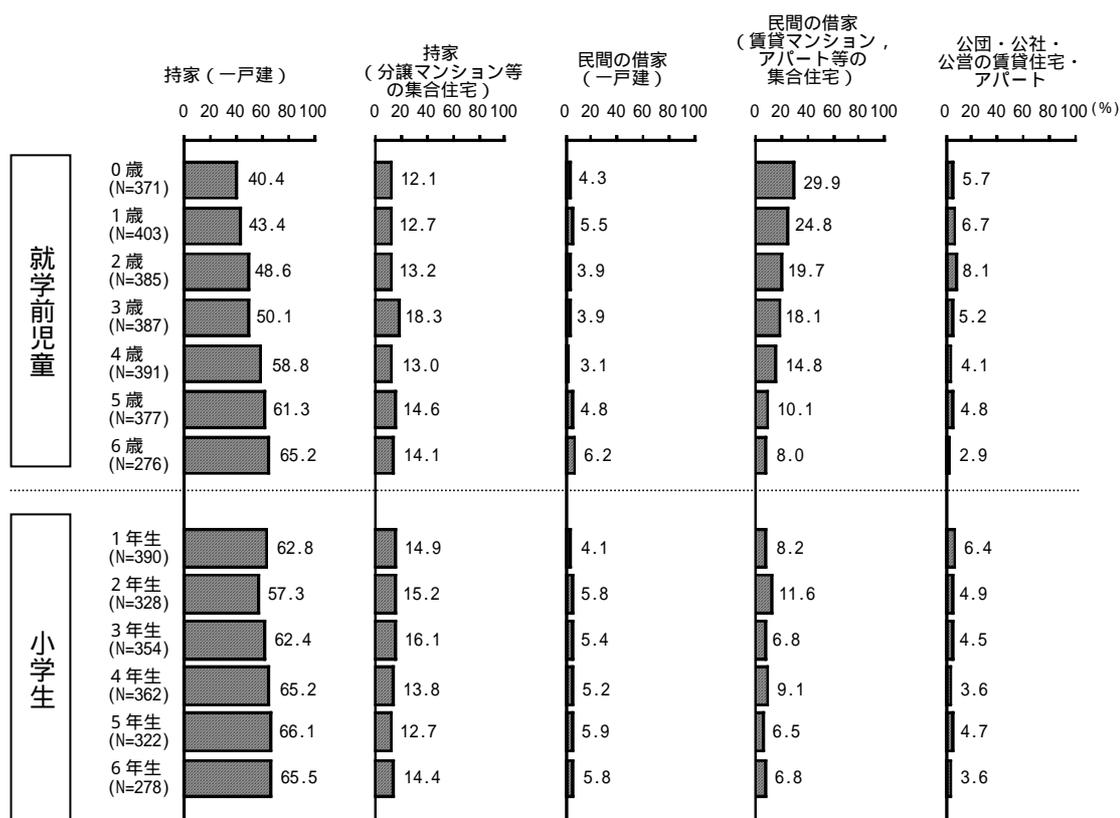
【図 居住地区】



【図 住居形態】



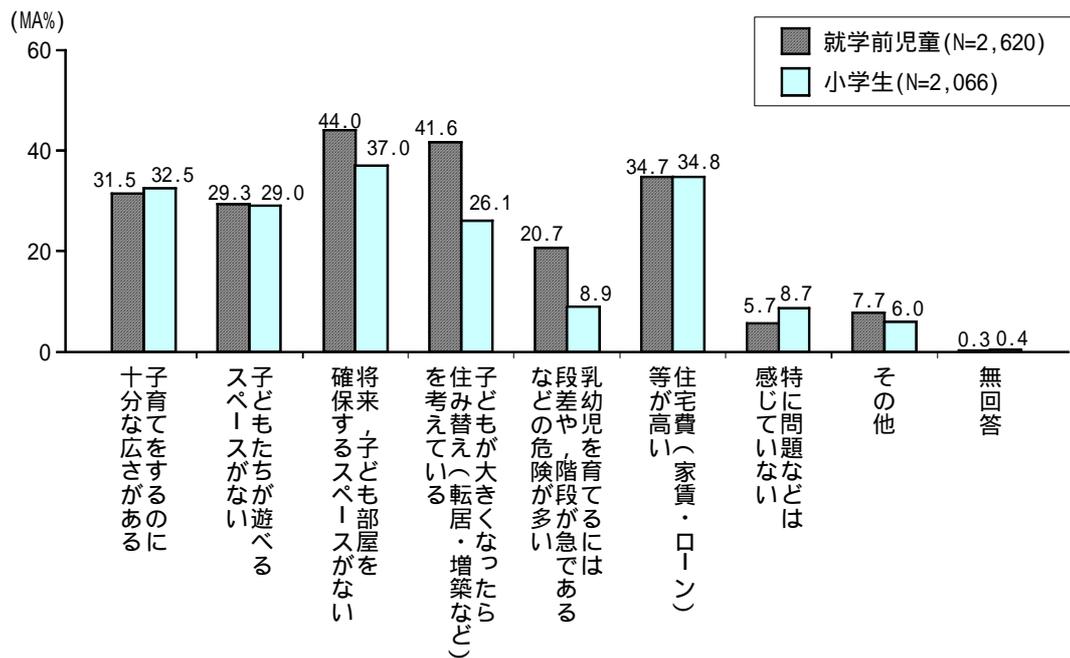
【図 年齢別 住居形態】



住居形態をみると、就学前児童、小学生ともに「持家(一戸建)」が過半数を占め、次いで、就学前児童で「民間の借家(賃貸マンション, アパート等の集合住宅)」(18.4%)、小学生で「持家(分譲マンション等の集合住宅)」(14.6%)となっている。

年齢別にみると、「持家(一戸建て)」の割合は、おおむね子どもの年齢が上がるにしたがって高くなり、6年生では65.5%となっている。これに対し、「民間の借家(賃貸マンション、アパート等の集合住宅)」は0歳で29.9%と最も高く、おおむね子どもの年齢が上がるにしたがって割合が低下している。

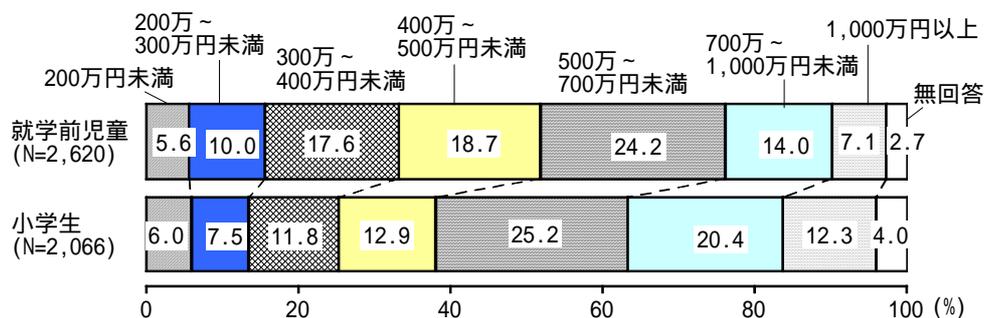
【図 現在の住まいについて】



現在の住まいについてみると、就学前児童、小学生ともに「将来、子ども部屋を確保するスペースがない」が37~44%で最も多く、次いで、就学前児童で「子どもが大きくなったら住み替え(転居・増築など)を考えている」(41.6%)、小学生で「住宅費(家賃・ローン)等が高い」(34.8%)となっている。また、双方とも「子育てをするのに十分な広さがある」という回答が約32~33%あったが、「子どもたちが遊べるスペースがない」という回答も約29%あった。

7. 世帯の年間総収入

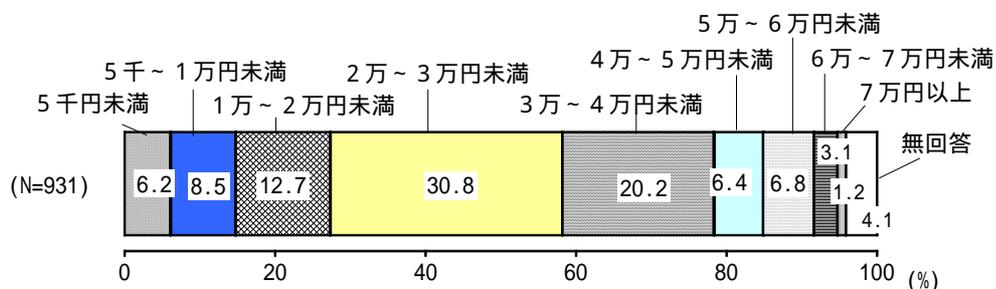
【図 世帯の年間総収入】



世帯の年間総収入は、就学前児童、小学生ともに「500万～700万円未満」が約24～25%と最も多く、次いで、就学前児童で「400万～500万円未満」(18.7%)、小学生で「700万～1,000万円未満」(20.4%)となっている。

8. 世帯の子どもにかかる費用

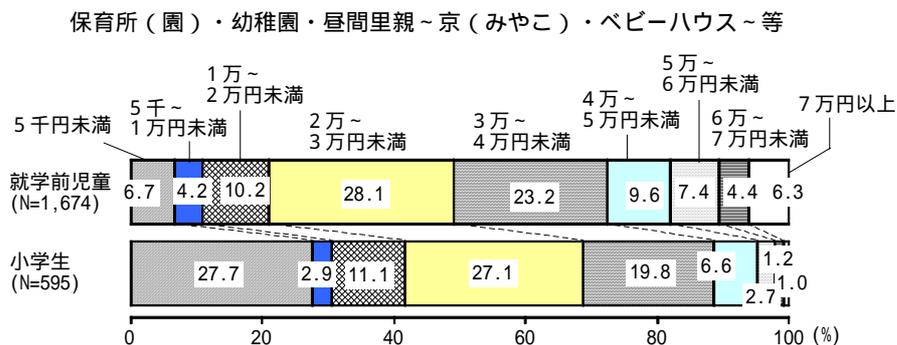
【図 あて名の子どもの保育所(園) 幼稚園、昼間里親等にかかる費用(就学前児童)】



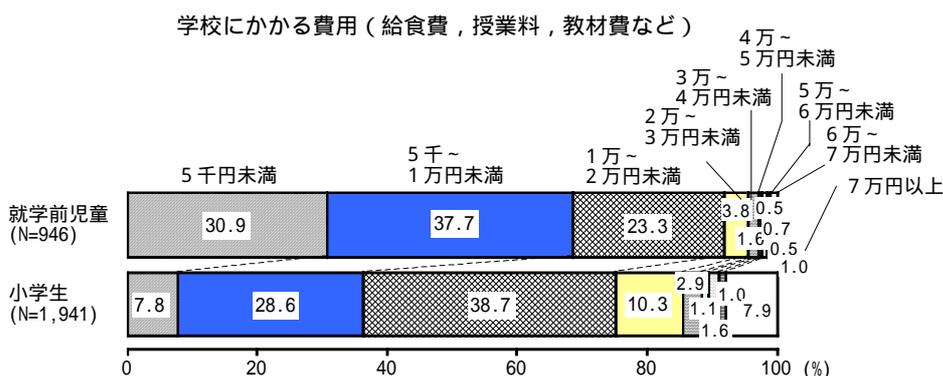
就学前児童の保育にかかる費用(月額)は、「2万～3万円未満」が30.8%と最も多く、次いで「3万～4万円未満」(20.2%)となっている。

【図 世帯の子ども全員にかかる費用（1か月あたりの合計金額）】

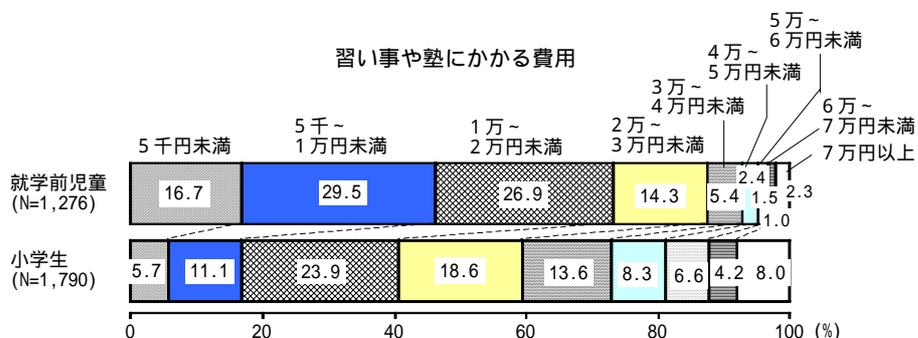
金額の記入のあった人のみを対象に集計



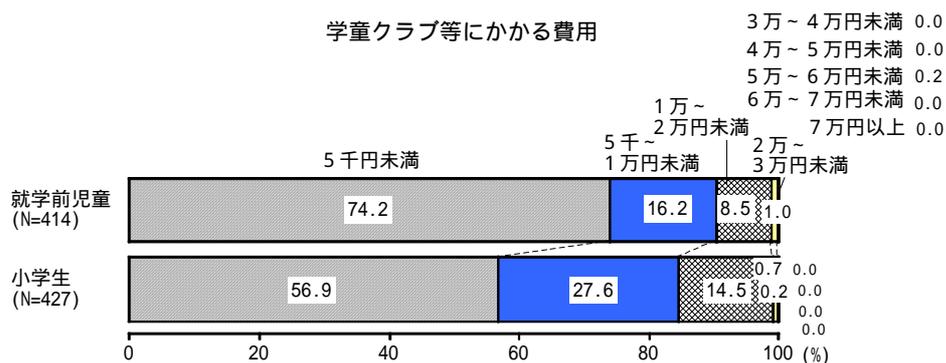
保育所（園）・幼稚園・昼間里親～京（みやこ）・ベビーハウス～にかかる費用は、就学前児童では「2万～3万円未満」（28.1%）、小学生では「5千円未満」（27.7%）が最も多くなっている。



学校にかかる費用（給食費，授業料，教材費など）は、就学前児童では「5千～1万円未満」（37.7%）、小学生では「1万～2万円未満」（38.7%）が最も多くなっている。



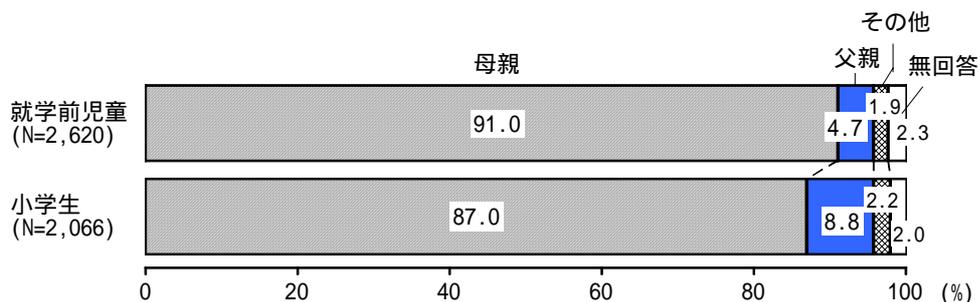
習い事や塾にかかる費用は、就学前児童では「5千～1万円未満」（29.5%）、小学生では「1万～2万円未満」（23.9%）が最も多くなっている。



学童クラブ等にかかる費用は、就学前児童（74.2%）、小学生（56.9%）ともに「5千円未満」が過半数を占め、最も多くなっている。

9. アンケートの記入者

【図 アンケートの記入者】



アンケートの記入者は、就学前児童、小学生とも「母親」が90%前後を占めている。

## ・ 調査結果

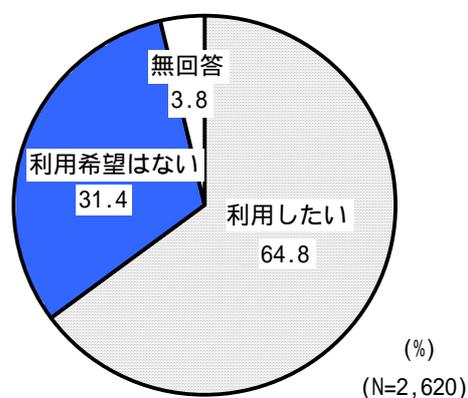
## ．調査結果

### 1．子育て支援施策・サービスの利用意向と利用状況

(1) 保育サービスなどの利用意向 [ 平日 ] [ 就学前児童 : 問 11 ]

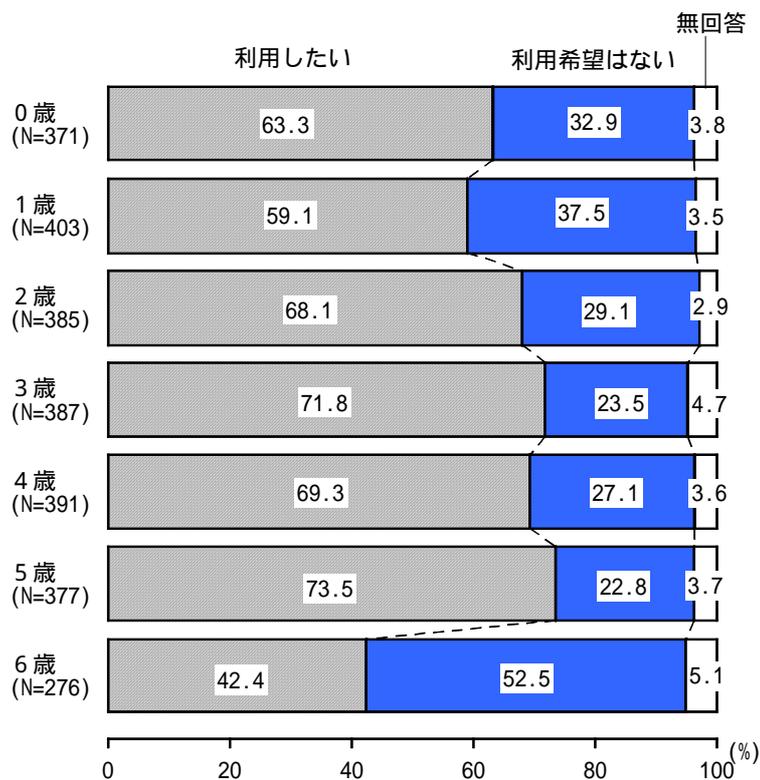
問 平日(月～金)に、あて名のお子さんについて、「保育所・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービス」(一時的な利用は除きます)の利用を希望しますか。(現在の利用の有無に関係なくお答えください)

【図 保育サービスなどの利用意向(就学前児童)】



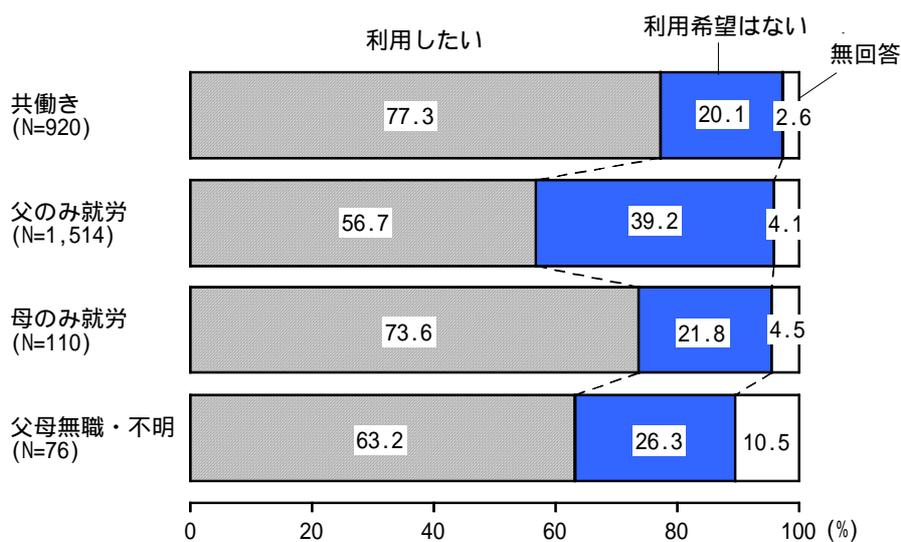
平日に、保育サービスなどを利用したい人は64.8%である。

【図 年齢別 保育サービスなどの利用意向（就学前児童）】



年齢別にみると、3歳と5歳で「利用したい」が70%を超えている。

【図 親の就労状況別 保育サービスなどの利用意向（就学前児童）】

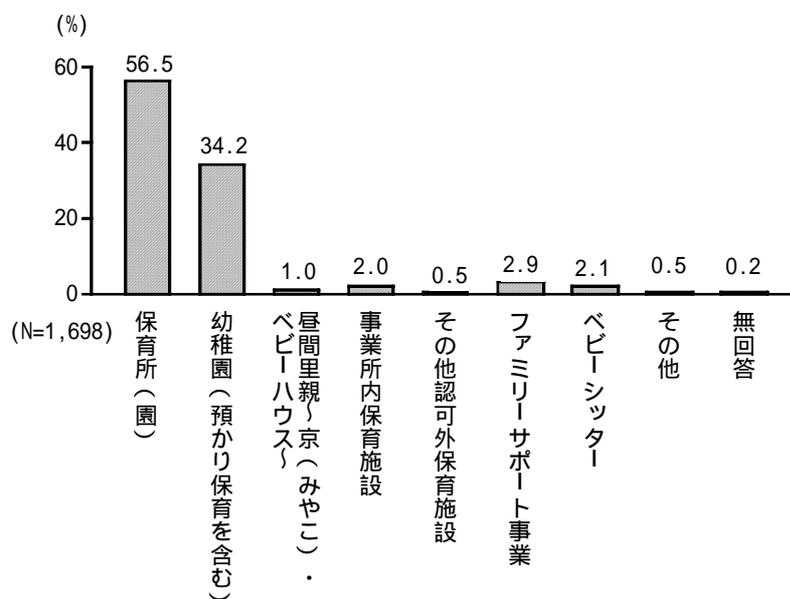


親の就労状況別にみると、共働き、母のみ就労の世帯で「利用したい」が70%以上を占め、父のみ就労、父母無職・不明の世帯でも50~60%台を占め高くなっている。

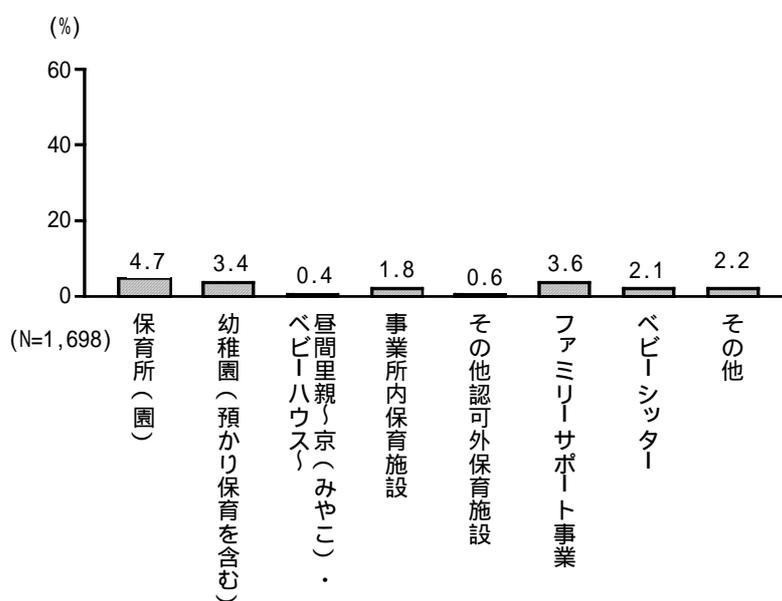
どのような施策やサービスを希望しますか。最も利用したい施策あるいはサービス1つにをつけてください。

[第2欄]は,[第1欄]とあわせて,異なる曜日や時間帯で,別の施策・サービスを利用したい場合のみ

【図 利用したい施策やサービス [第1欄] (就学前児童)】



【図 利用したい施策やサービス [第2欄] (就学前児童)】

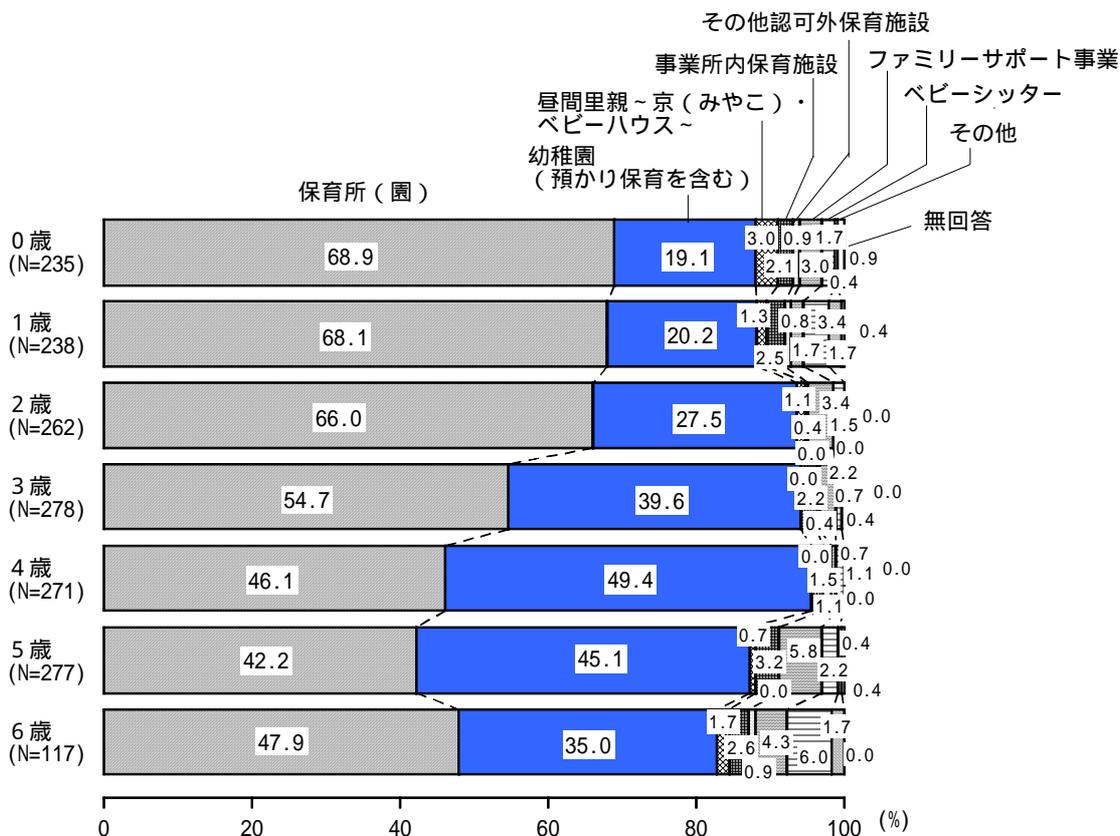


無回答はグラフに表示していない

平日に利用したい施策やサービスの種類をたずねたところ、「保育所 (園)」が 56.5% と過半数を占め、次いで「幼稚園 (預かり保育を含む)」が 34.2% となっている。

[第2欄]については、「保育所」が 4.7%、「幼稚園」が 3.4%、「ファミリーサポート事業」が 3.6% などとなった。

【図 年齢別 利用したい施策やサービス [第1欄] (就学前児童)】



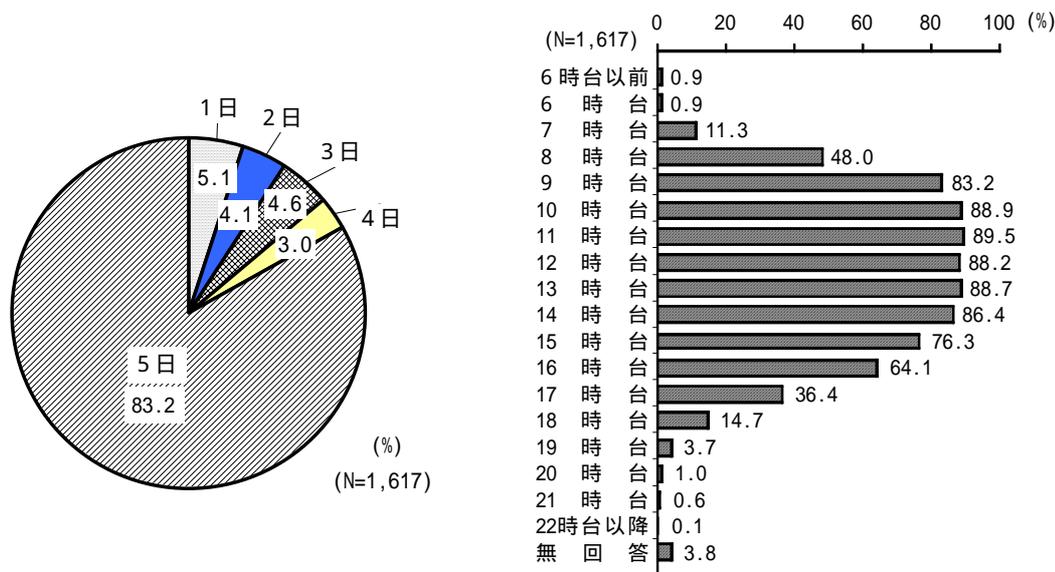
年齢別にみると、0歳～3歳では「保育所(園)」が50～60%台と最も多く、次いで「幼稚園(預かり保育を含む)」の順である。4・5歳では「保育所(園)」「幼稚園(預かり保育を含む)」がともに40%台ずつを占めるが、「幼稚園(預かり保育を含む)」の方が若干多くなっている。

利用を希望する日数や時間帯をご記入ください。(24時間制・現在利用中の時間も含む)

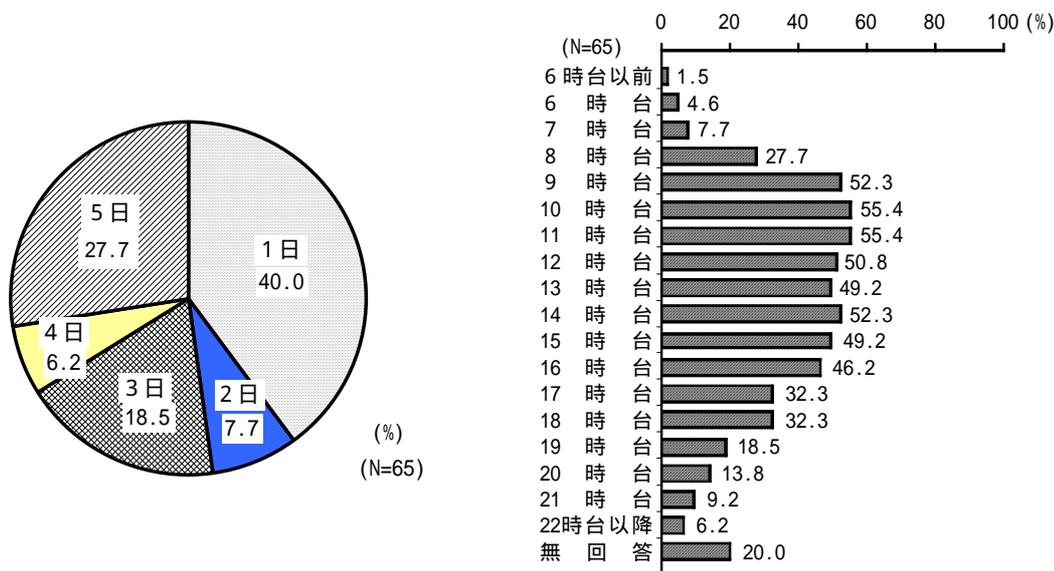
[第2欄]は,[第1欄]とあわせて,異なる曜日や時間帯で,別の施策・サービスを利用したい場合のみ

【図 施策やサービスの利用希望日数・時間帯 [第1欄](就学前児童)】

利用希望日数・時間帯



利用希望日数・時間帯

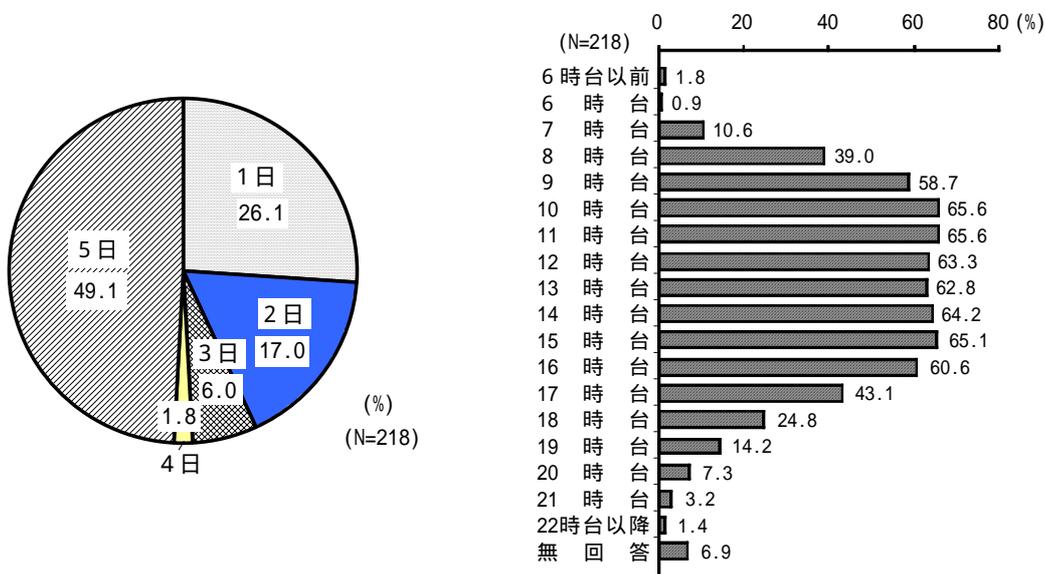


平日の施策やサービスの利用希望日数(週あたり)は、「5日」が83.2%を占める。1日の時間帯別に希望をみると、8時台で50%弱、9時台~14時台では80%以上となっている。それ以降は段階的に減少し、19時台以降は10%未満となる。

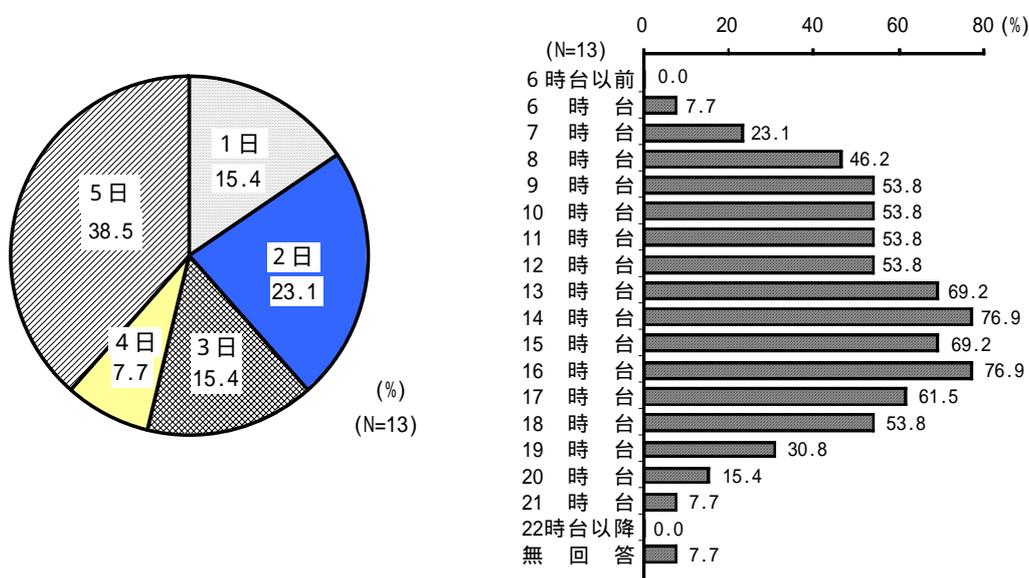
また、曜日によって希望の時間帯が異なる場合(65人)その日数は「1日」が40.0%などとなっている。1日の時間帯別に希望をみると、9時台~16時台で40~50%台となっているが、19時台と20時台でも10%以上の希望がみられる。

【図 施策やサービスの利用希望日数・時間帯 [ 第 2 欄 ]( 就学前児童 )】

利用希望日数・時間帯



利用希望日数・時間帯

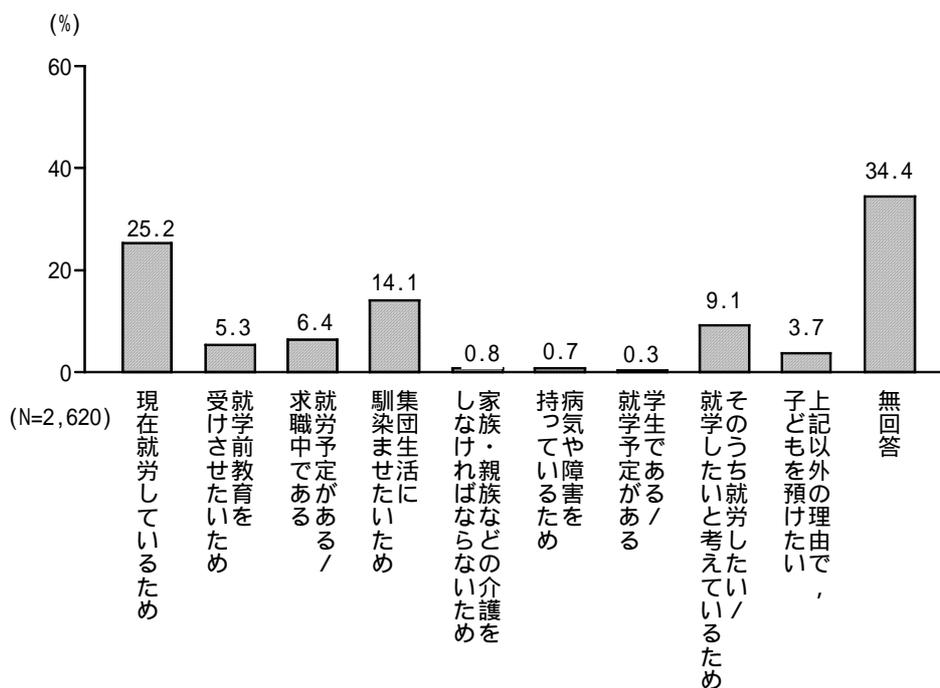


[ 第 2 欄 ]( 218 人 ) については、「 1 日 」が 26.1%、「 5 日 」が 49.1%となっている。時間帯については 10 時台 ~ 16 時台で 60%以上となっている。

また、曜日によって希望の時間帯が異なる場合 ( 13 人 ) は、その日数は「 5 日 」が 38.5% などとなっている。時間帯については 8 時台 ~ 18 時台で 40 ~ 70% 台の希望がみられる。

お子さんを預けたい理由は何ですか。主な理由1つに をつけてください。

【図 子どもを預けたい主な理由（就学前児童）】

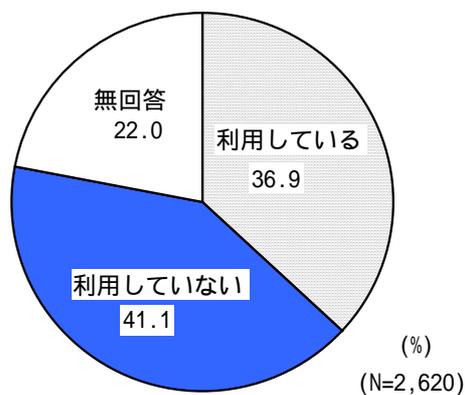


平日に子どもを預けたい理由についてたずねたところ、「現在就労しているため」が25.2%と最も多く、次いで「集団生活に馴染ませたいため」(14.1%)となった。

(2) 保育サービスなどの利用状況 [ 平日 ] [ 就学前児童 : 問 12 ~ 14 ・ 17 ・ 18 ]

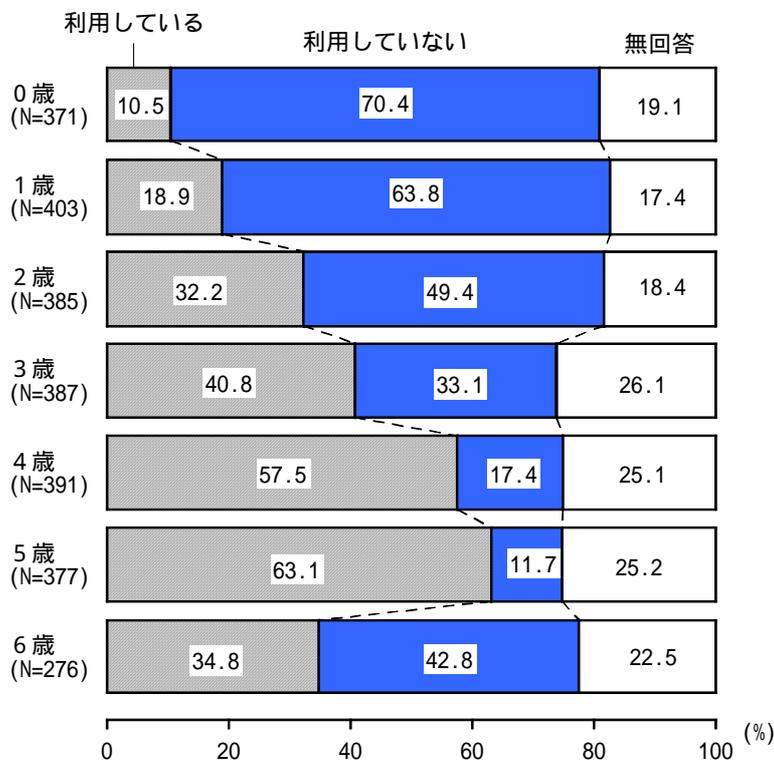
問 平日に、あて名のお子さんは保育所・幼稚園などの保育や子育て支援サービスを利用していますか。

【図 保育サービスなどの利用状況 ( 就学前児童 )】



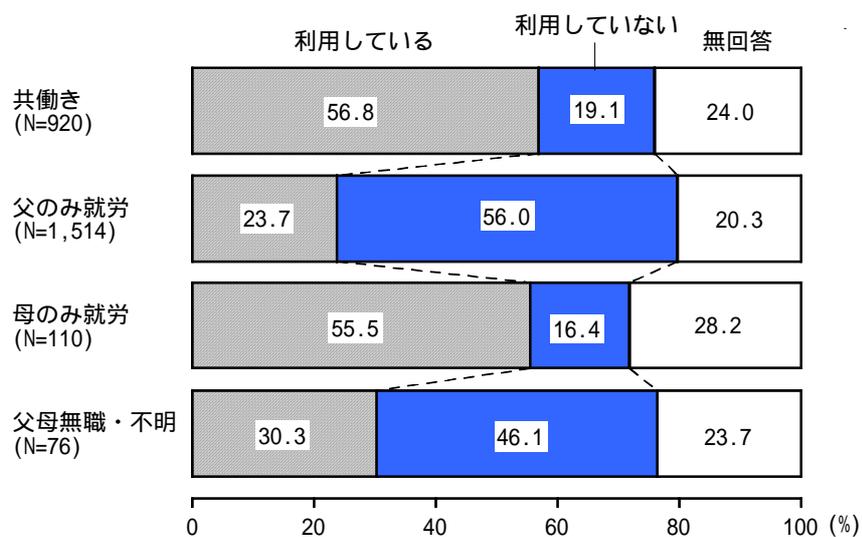
平日に、保育サービスなどを利用している人は 36.9% である。

【図 年齢別 保育サービスなどの利用状況 ( 就学前児童 )】



年齢別にみると、「利用している」割合は子どもの年齢が上がるにつれ増加し、4歳で 57.5%、5歳で 63.1% を占めるようになる。

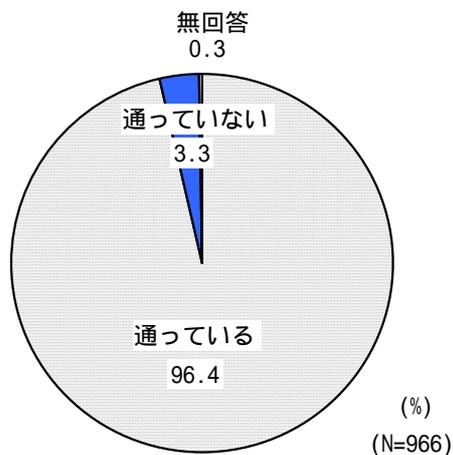
【図 親の就労状況別 保育サービスなどの利用状況（就学前児童）】



親の就労状況別にみると、「利用している」割合は共働き（56.8%）母のみ就労（55.5%）の世帯で過半数を占め、父のみ就労の世帯では23.7%、父母無職・不明の世帯では30.3%であった。

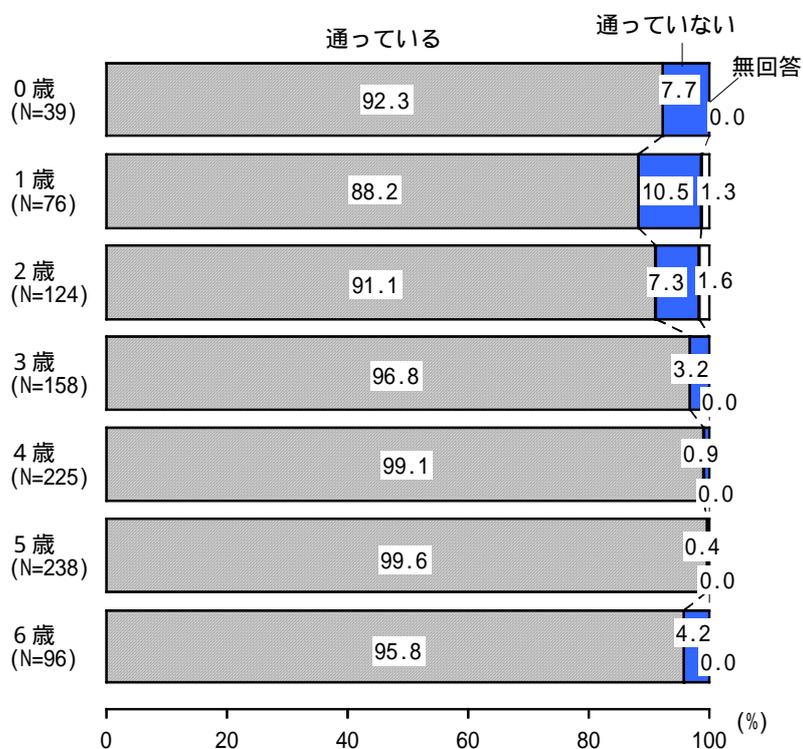
問 現在、あて名のお子さんは、平日に保育所（園）、幼稚園、昼間里親に通っていますか。

【図 保育所（園）、幼稚園、昼間里親の利用状況（就学前児童）】



平日の保育サービスなどの利用者のうち、保育所（園）、幼稚園、昼間里親の利用は96.4%を占めている。

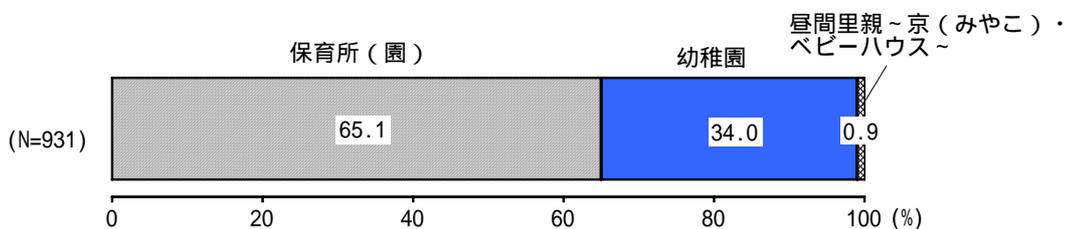
【図 年齢別 保育所（園）、幼稚園、昼間里親の利用状況（就学前児童）】



年齢別にみると、1歳を除いて「通っている」が90%台を占め、4・5歳では99%以上とほぼ全員が利用している。

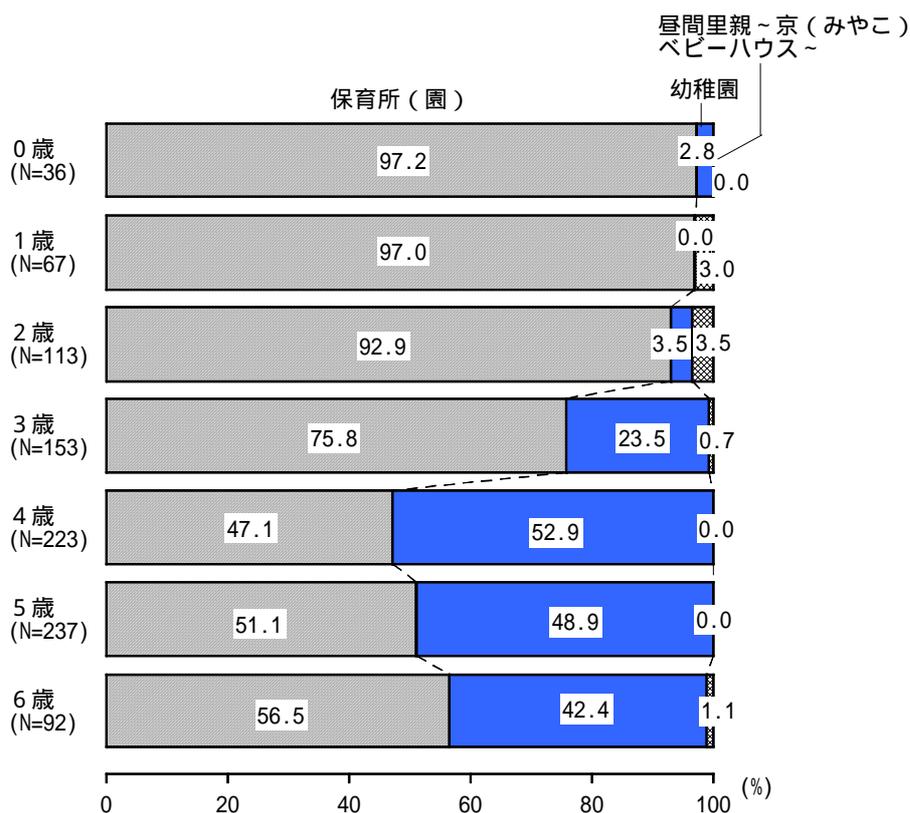
通っている先はどちらですか。

【図 利用している施設の種類の種類（就学前児童）】



平日に利用している施設の種類の種類をみると、「保育所（園）」が 65.1%、「幼稚園」が 34.0% となっている。

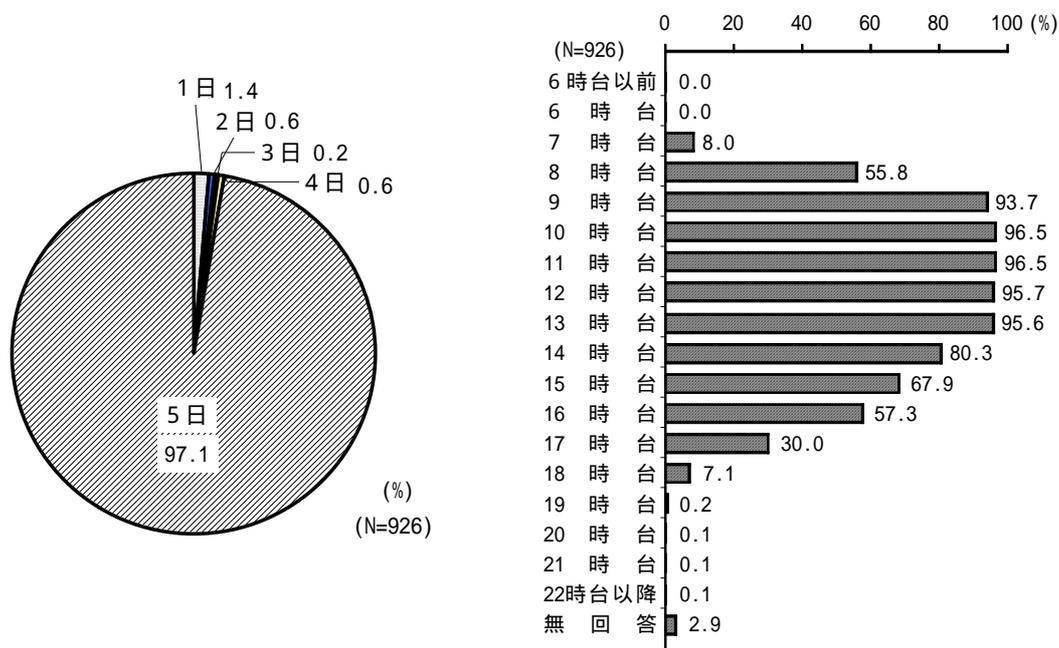
【図 年齢別 利用している施設の種類の種類（就学前児童）】



年齢別にみると、0～2歳では「保育所（園）」が 90%台と圧倒的に多い。3歳から「幼稚園」のまとまった利用がみられ、4歳以上では「保育所（園）」と「幼稚園」が 40～50% 台ずつを占めるようになる。

何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。(24時間制)

【図 保育所(園), 幼稚園, 昼間里親の通所日数/週・通所時間帯(就学前児童)】

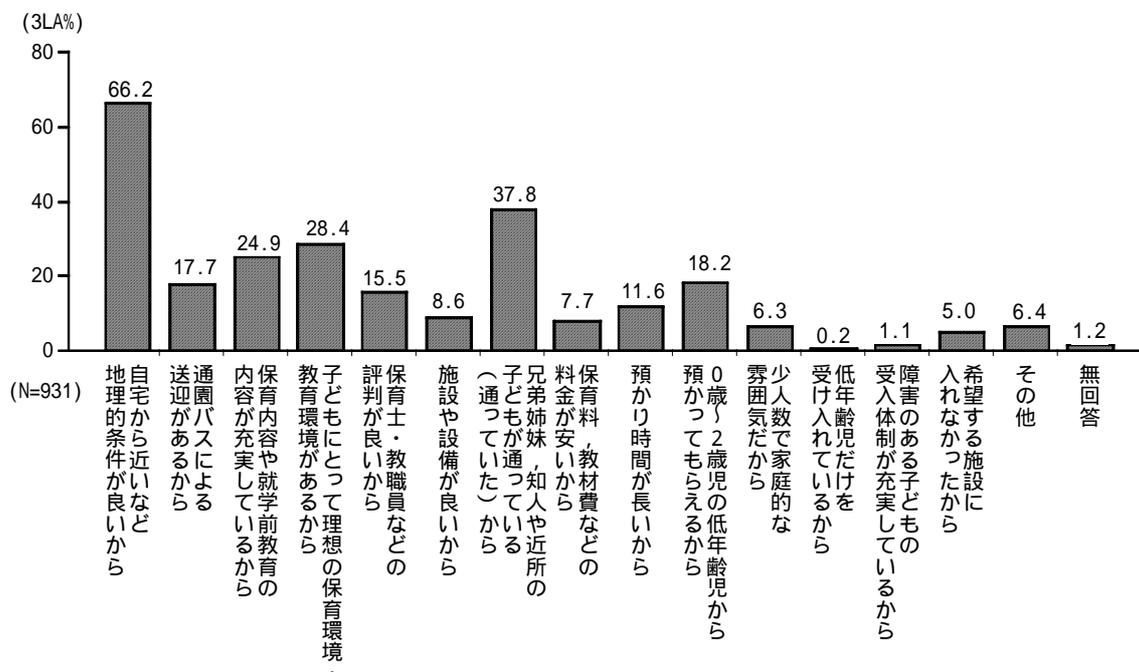


平日に保育所(園) 幼稚園、昼間里親を利用している日数(週あたり)は、「5日」が97.1%と大部分を占めている。

1日の時間帯別にみると、7時台から利用がみられ、9時台～13時台では90%以上となる。14時以降、利用数が段階的に減少し、18時台以降は10%未満となる。

現在、お子さんが通っている施設を選択された理由は何ですか。主な理由を3つまで選んでつけてください。

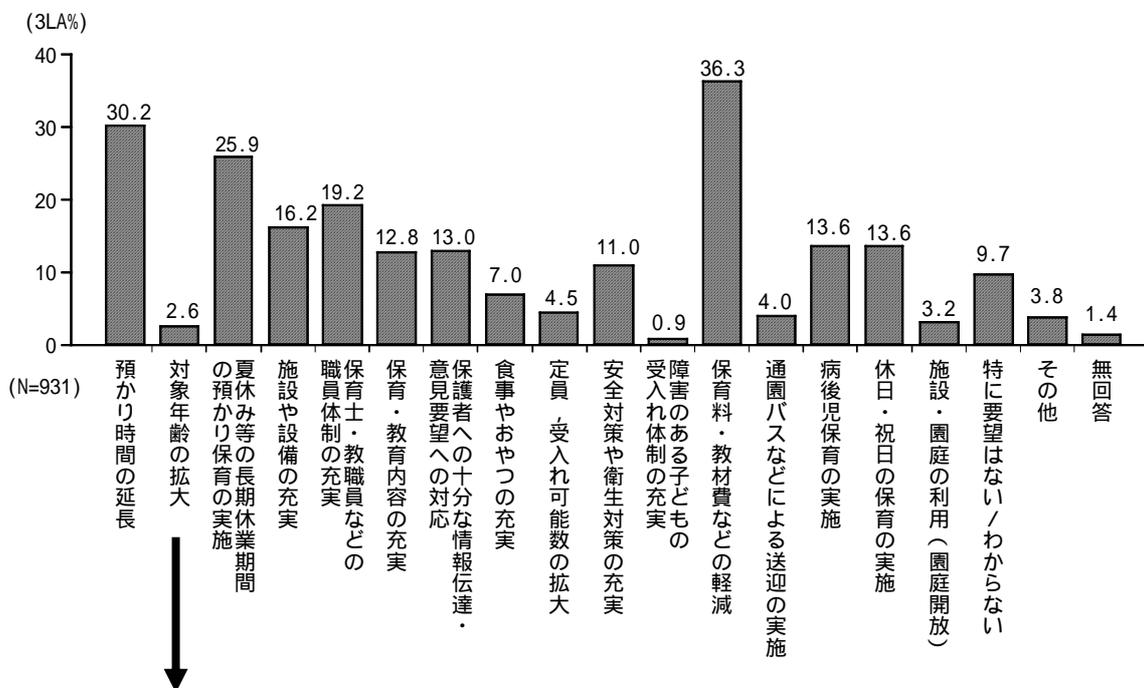
【図 利用している施設を選択した理由（就学前児童）】



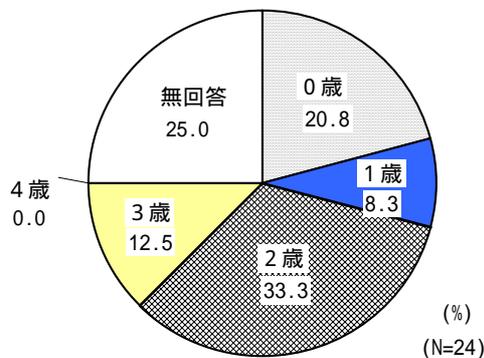
現在通っている施設を選んだ理由についてみると、「自宅から近いなど地理的条件がよいから」が66.2%と最も多く、次いで「兄弟姉妹、知人や近所の子どもが通っている（通っていた）から」（37.8%）、「子どもにとって理想の保育環境・教育環境があるから」（28.4%）の順となった。

現在、お子さんが通っている保育施設や幼稚園に関してどのような要望をお持ちですか。主な要望を3つまで選んで をつけてください。

【図 利用している保育施設や幼稚園に関する要望（就学前児童）】



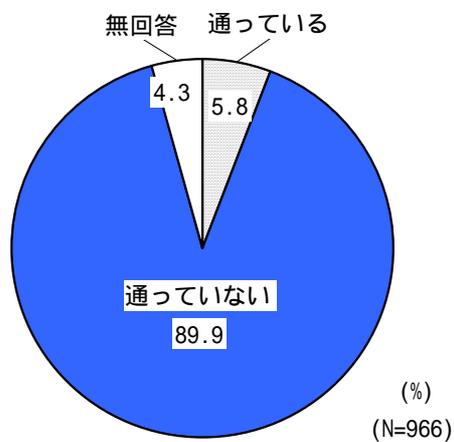
【図 保育施設や幼稚園の希望する対象年齢（就学前児童）】



現在利用している保育施設・幼稚園に対する要望をみると、「保育料・教材費などの軽減」が 36.3%と最も多く、次いで「預かり時間の延長」30.2%、「夏休み等の長期休業期間の預かり保育の実施」25.9%と、預かり時間の拡充に関することが多い。また、対象年齢の拡大を望む人（24人）にその具体的な年齢をたずねたところ、「0歳」が20.8%（5人）、「2歳」が33.3%（8人）などであり、2歳以下が60%強を占める。

問 現在、あて名のお子さんは、平日に認可外保育施設に通っていますか。

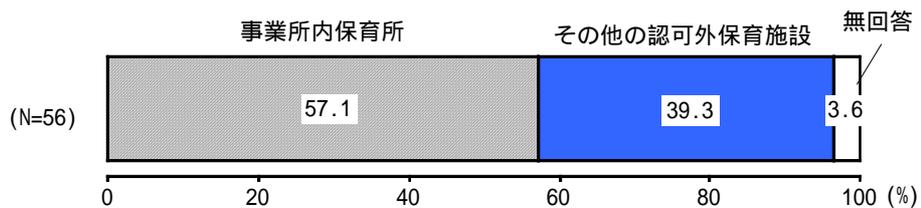
【図 認可外保育施設の利用状況（就学前児童）】



平日の保育サービスなどの利用者のうち、認可外保育施設の利用は5.8%であった。

通っている先はどちらですか。

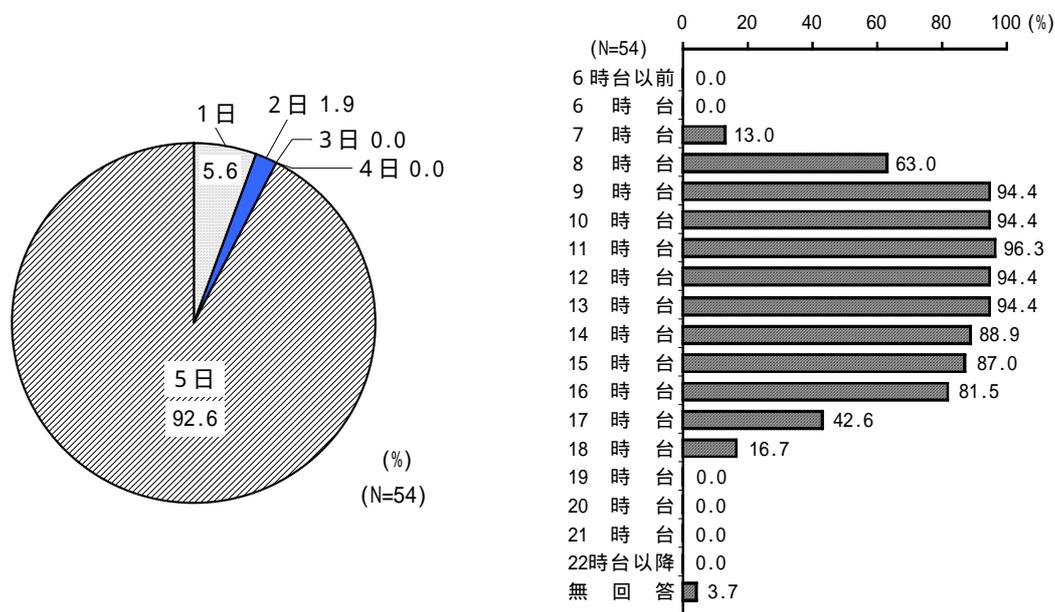
【図 利用している認可外保育施設の種類（就学前児童）】



利用している認可外保育施設の種類をみると、「事業所内保育所」が57.1%、「その他の認可外保育施設」が39.3%となっている。

何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。(24時間制)

【図 認可外保育施設への通所日数/週・利用時間帯(就学前児童)】

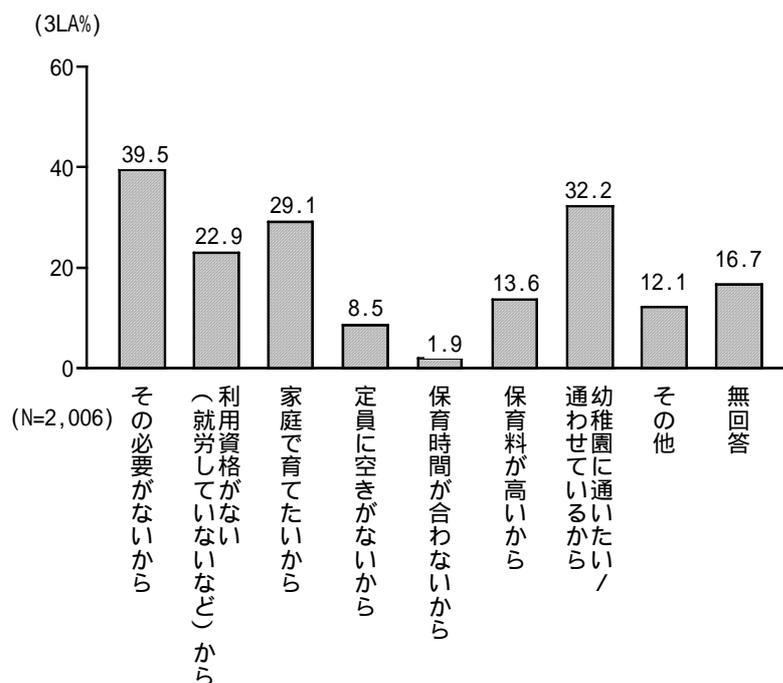


認可外保育施設の通所日数(週あたり)は、「5日」が92.6%を占める。また、1日の時間帯別にみると、9時台~13時台で90%以上、14時台~16時台で80%以上の利用があり、最も遅い場合で18時台までとなっている。

【現在、保育所（園）・昼間里親を利用していない方（幼稚園や認可外保育施設などの保育や子育て支援サービスを利用している方、施策・サービスをまったく利用していない方）におうかがいします】

問 保育所（園）・昼間里親を利用していない理由は何ですか。主な理由を3つまで選んでつけてください。

【図 保育所（園）・昼間里親を利用していない理由（就学前児童）】

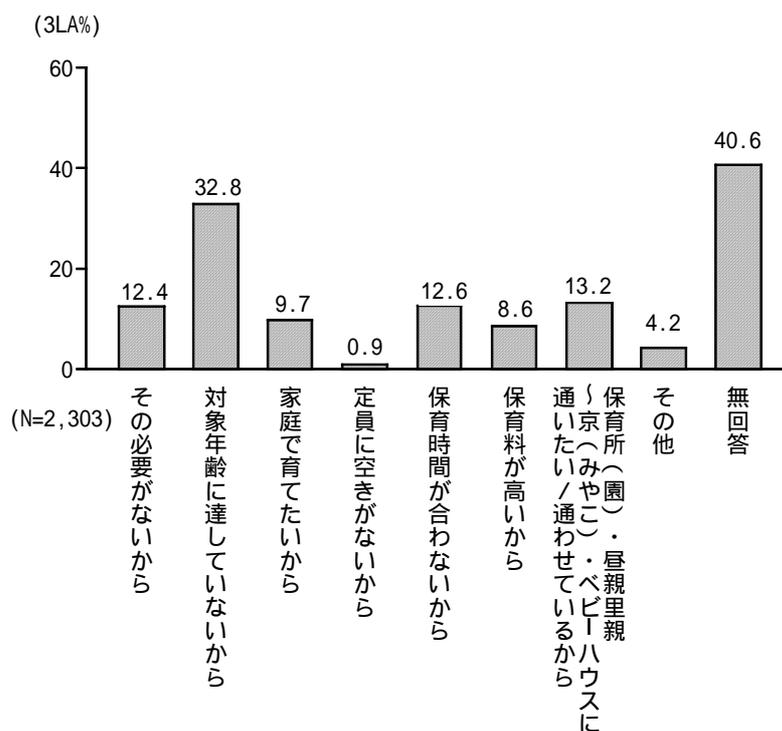


保育所（園）、昼間里親を利用していない人にその理由をたずねたところ、「その必要がないから」が 39.5%と最も多く、次いで「幼稚園に通いたい／通わせているから」(32.2%)、「家庭で育てたいから」(29.1%)となった。

【現在、幼稚園を利用していない方（保育所（園）、昼間里親や認可外保育施設などの保育や子育て支援サービスを利用している方、施策・サービスをまったく利用していない方）におうかがいします】

問 幼稚園を利用していない理由は何ですか。主な理由を3つまで選んで をつけてください。

【図 幼稚園を利用していない理由（就学前児童）】



幼稚園を利用していない理由については、「対象年齢に達していないから」が32.8%と最も多く、次いで「保育所（園）・昼間里親～京（みやこ）・ベビーハウスに通いたい/通わせているから」（13.2%）、「保育時間が合わないから」（12.6%）などとなっている。

(3) 保育サービスなどの利用意向 [休日][就学前児童：問19・20]

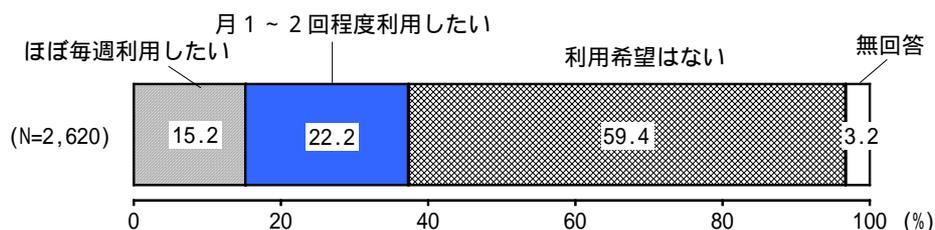
【すべての方におうかがいします】

問 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育所・幼稚園などの保育や子育て支援サービス（一時的な利用は除きます）の利用を希望されますか。

【土曜日の利用希望について】

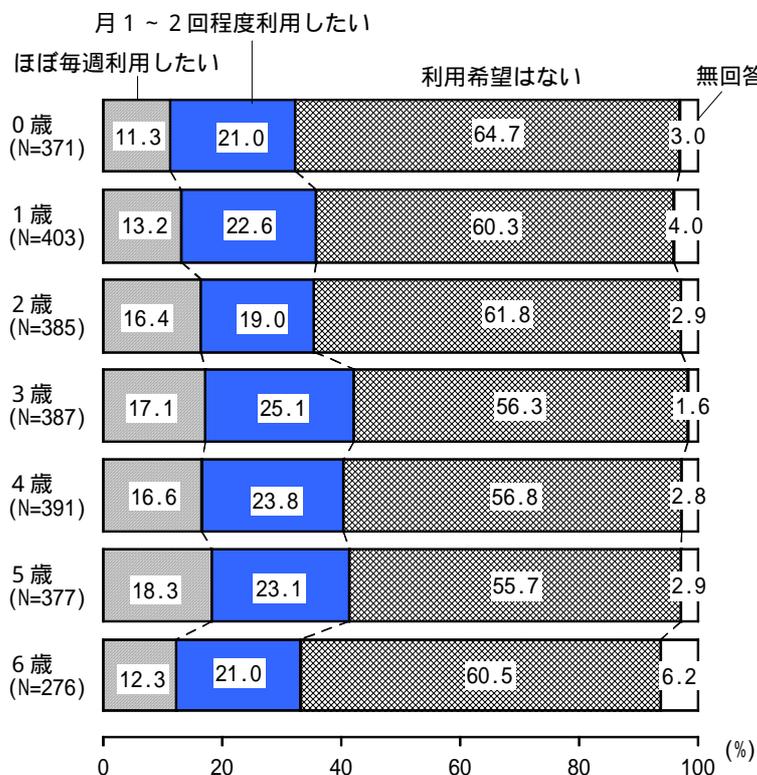
土曜日の利用を希望しますか。1つ選んで をつけてください。

【図 土曜日の利用希望（就学前児童）】



土曜日に保育サービスなどを利用したい人は37.4%（「ほぼ毎週利用したい」15.2%、「月1~2回程度利用したい」22.2%）となっている。

【図 年齢別 土曜日の利用希望（就学前児童）】

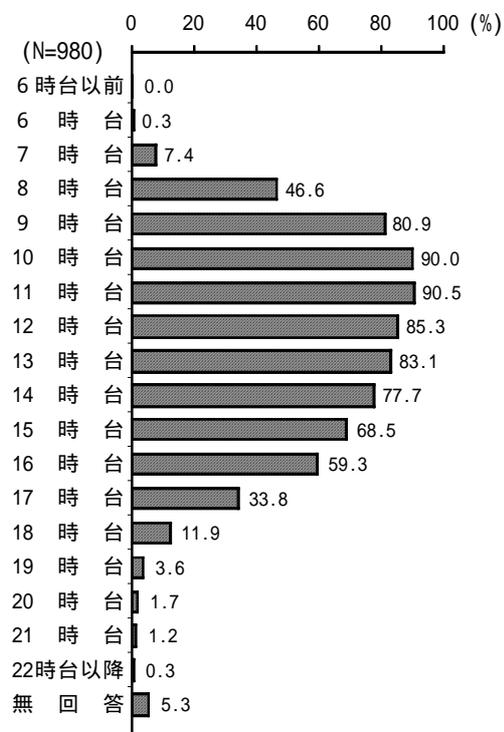


年齢別にみると、3~5歳で「利用したい」が40%強と高く、反対に0歳では約32%とやや低くなっている。

「ほぼ毎週利用したい」「月1~2回程度利用したい」の計

利用を希望する時間帯をご記入ください。(24時間制：現在利用中の時間も含む)

【図 土曜日の利用希望時間帯（就学前児童）】

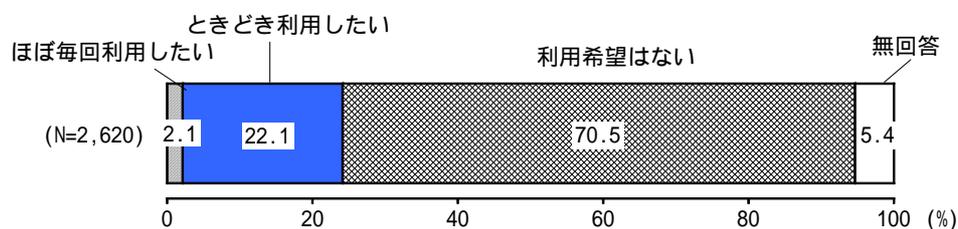


1日の時間帯別の利用希望をみると、9時台～13時台で80%以上と多く、それ以降は徐々に減少し、19時台以降になると10%未満となる。

## 【日曜日・祝日の利用希望について】

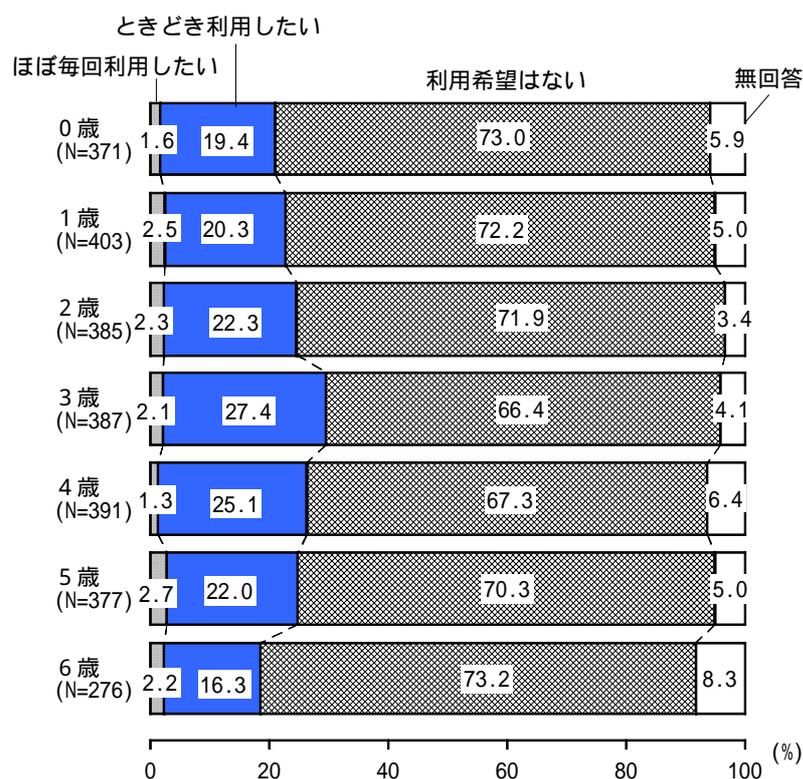
日曜日・祝日の利用を希望しますか。1つ選んでをつけてください。

【図 日曜日・祝日の利用希望（就学前児童）】



日曜日・祝日に保育サービスなどを利用したい人は24.2%（「ほぼ毎回利用したい」2.1%、「ときどき利用したい」22.1%）となっている。

【図 年齢別 日曜日・祝日の利用希望（就学前児童）】

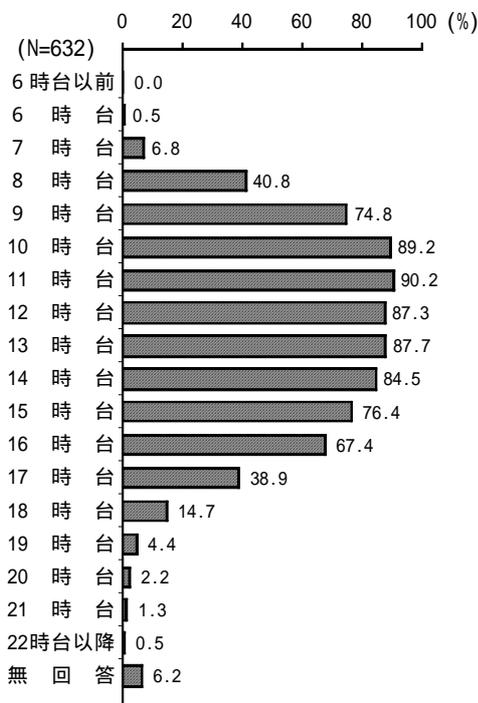


年齢別にみると、3歳で「利用したい」が29.5%と最も高く、次いで4歳が26.4%となっている。

「ほぼ毎回利用したい」「ときどき利用したい」の計

利用を希望する時間帯をご記入ください。(24時間制：現在利用中の時間も含む)

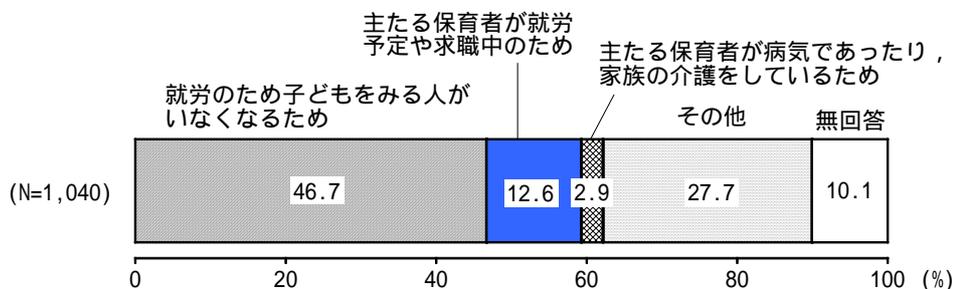
【図 日曜日・祝日の利用希望時間帯（就学前児童）】



1日の時間帯別の利用希望をみると、10時台～14時台で80%以上と多く、15時台以降は段階的に減少し、19時台以降は10%未満となっている。

【土曜日，日曜日・祝日に利用希望がある方すべてにおうかがいします】  
 問 土曜日，日曜日・祝日にお子さんを預けたい理由は何ですか。主な理由を1つ選んでつけてください。

【図 土曜日，日曜日・祝日に子どもを預けたい理由（就学前児童）】

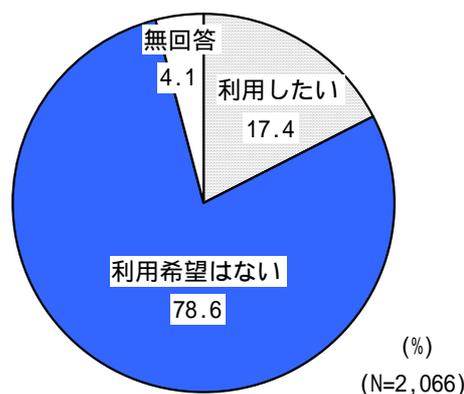


土曜日、日曜日・祝日に保育サービスなどに預けたい理由については、「就労のため子どもをみる人がいなくなるため」が46.7%と多く、そのほかは「主たる保育者が就労予定や求職中のため」(12.6%) などとなっている。

## (4) 学童クラブ事業などの利用意向〔小学生：問10〕

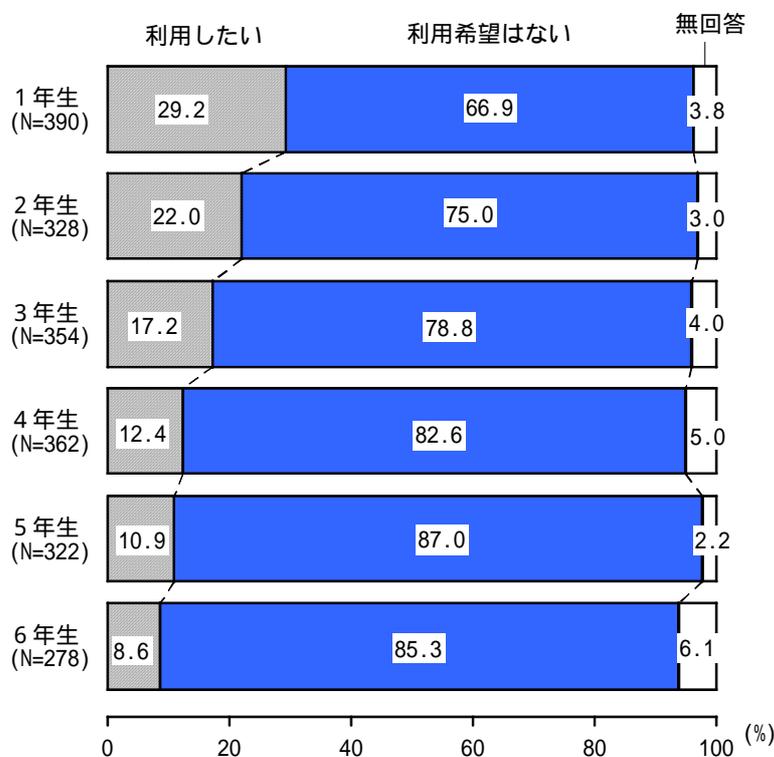
問 平日に、あて名のお子さんについて、「預かり型の子育て支援施策や子育て支援サービス」（一時的な利用は除きます）の利用を希望しますか。（現在の利用の有無に関係なくお答えください）

【図】 学童クラブ事業などの利用意向（小学生）



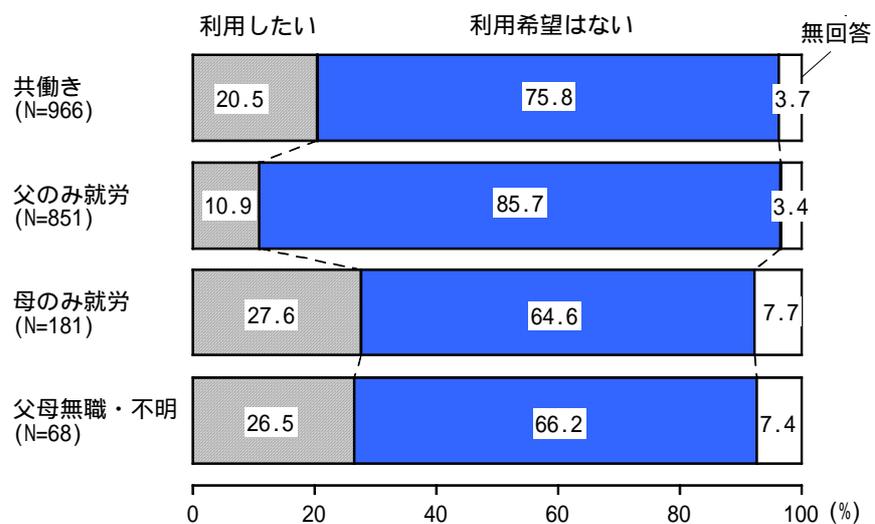
学童クラブ事業などを利用したい人は17.4%である。

【図】 学年別 学童クラブ事業などの利用意向（小学生）



学年別にみると、「利用したい」は1年生が29.2%と最も高く、2年生が22.0%、3年生が17.2%と学年が上がるにつれ割合が低下する傾向にある。

【図 親の就労状況別 学童クラブ事業などの利用意向（小学生）】

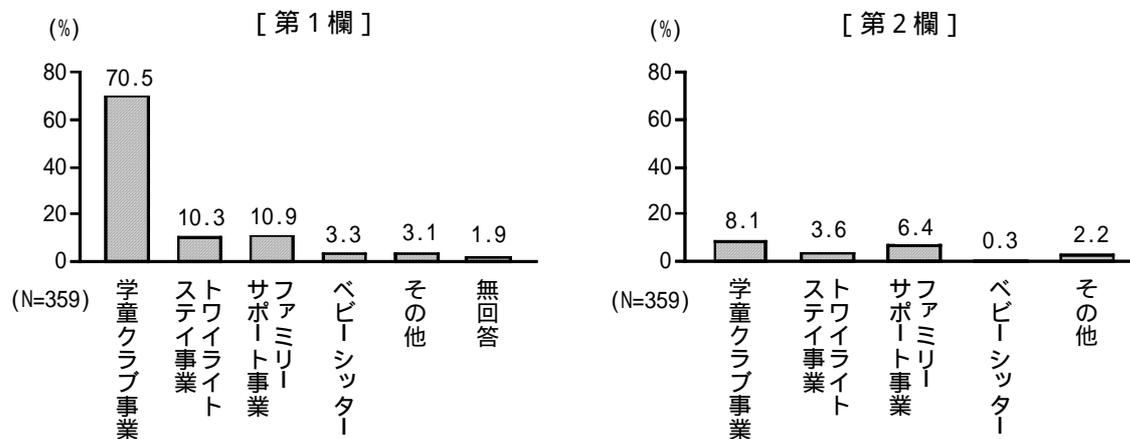


親の就労状況別にみると、「利用したい」は母のみ就労の世帯が 27.6%と最も高く、共働き（20.5%）、父母無職・不明（26.5%）の世帯でも 20%以上を占める。

どのような施策やサービスを希望しますか。最も利用したい施策あるいはサービス1つにをつけてください。

【第2欄】は,【第1欄】とあわせて,異なる曜日や時間帯で,別の施策・サービスを利用したい場合のみ

【図 利用したい施策やサービス(小学生)】

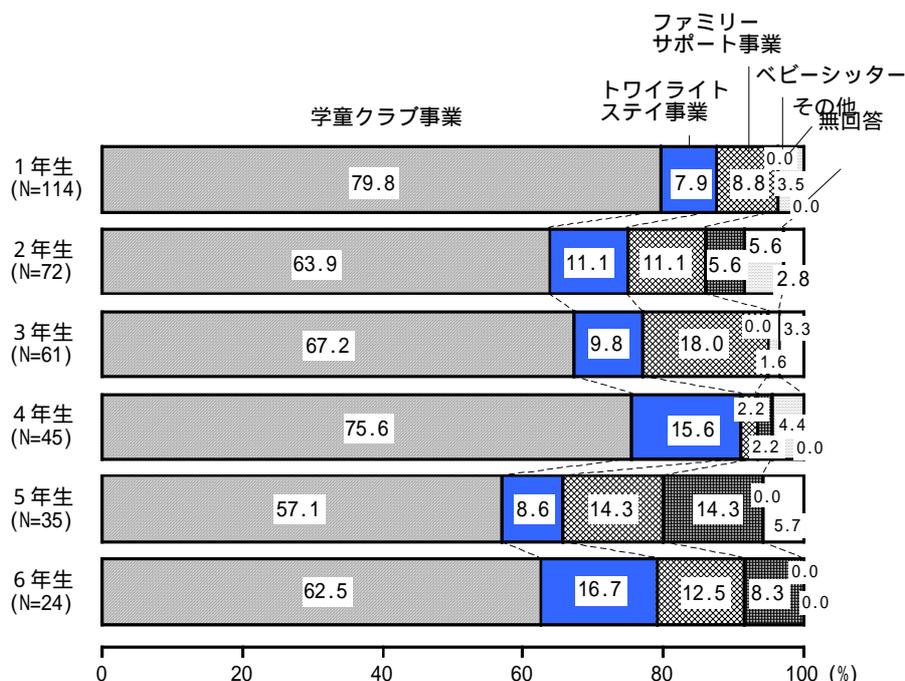


無回答はグラフに表示していない

平日に利用したいサービスの種類をたずねたところ、「学童クラブ事業」が70.5%を占め、「ファミリーサポート事業」「トワイライトステイ事業」が約10%ずつとなっている。

【第2欄】については、「学童クラブ事業」が8.1%、「ファミリーサポート事業」が6.4%などとなった。

【図 学年別 利用したい施策やサービス【第1欄】(小学生)】



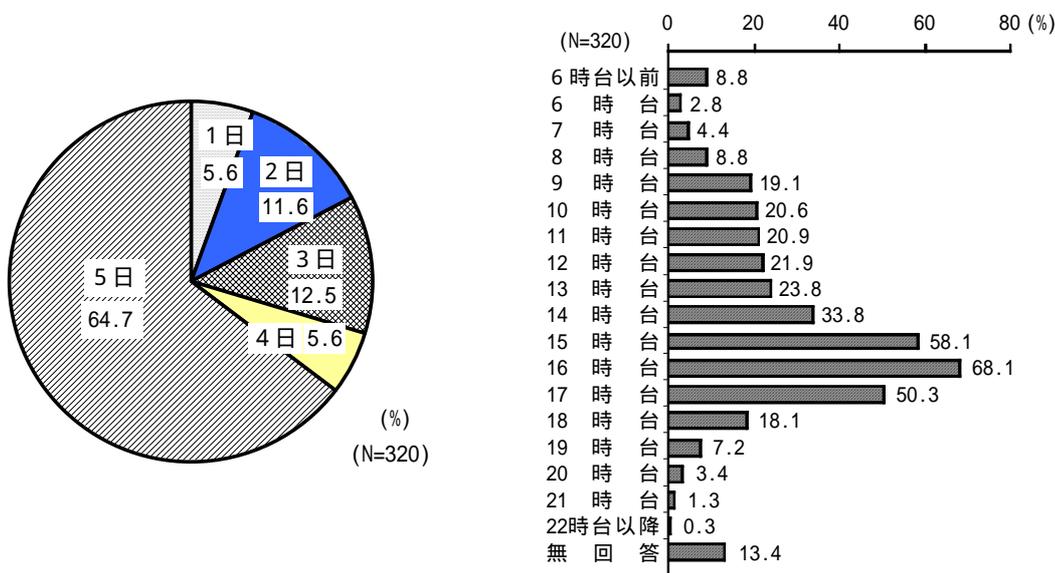
学年別にみると、いずれの学年においても「学童クラブ事業」が最も多く、1年生と4年生では75%以上を占める。

利用を希望する日数や時間帯をご記入ください。(24時間制・現在利用中の時間も含む)

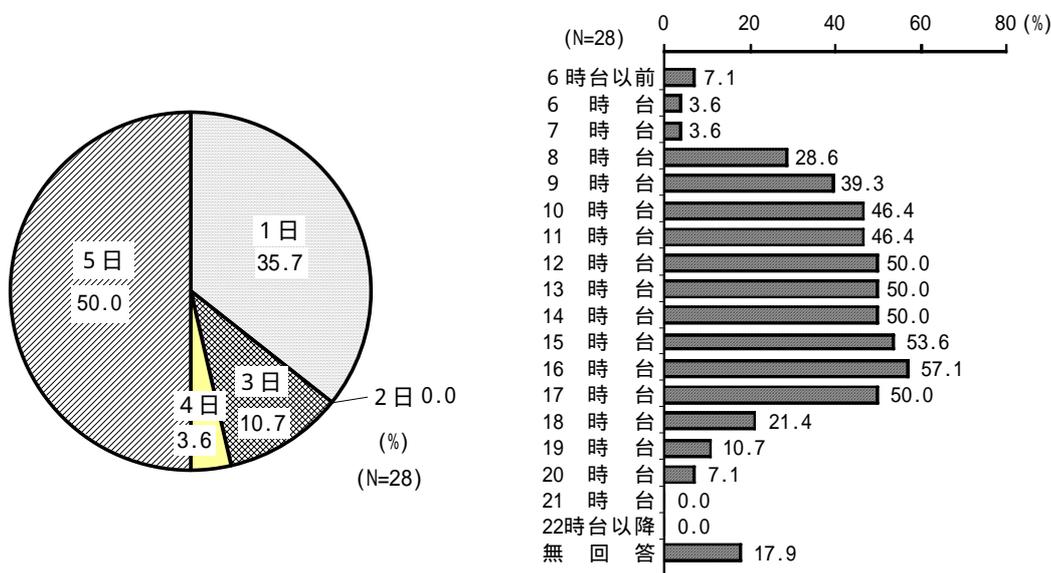
【第2欄】は、【第1欄】とあわせて、異なる曜日や時間帯で、別の施策・サービスを利用したい場合のみ

【図 施策やサービスの利用希望日数・時間帯 [第1欄](小学生)】

利用希望日数・時間帯



利用希望日数・時間帯

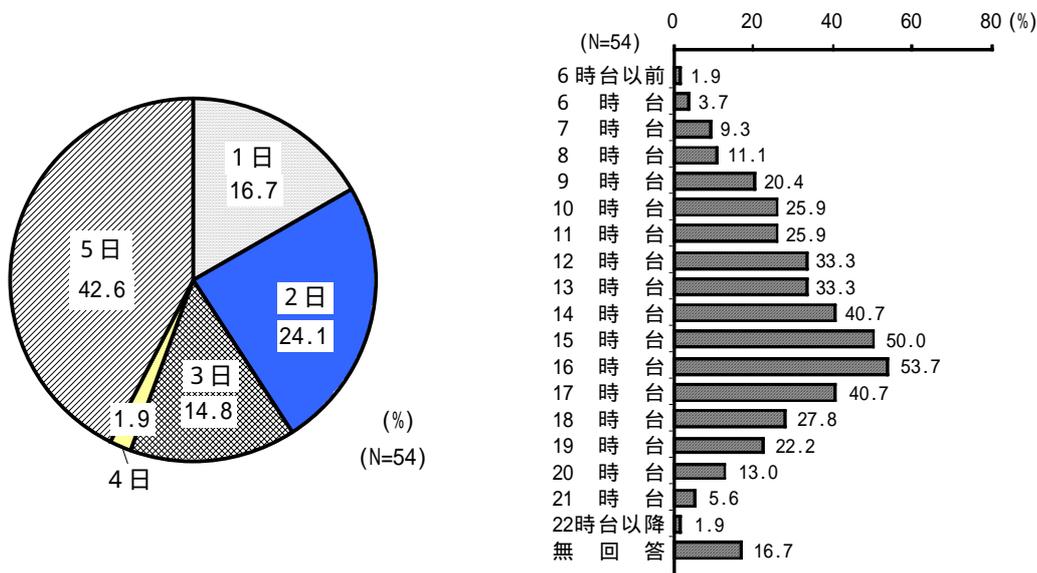


平日の学童クラブ事業などの利用希望日数(週あたり)をみると、「5日」が64.7%と過半数を占め、「2日」と「3日」についても10%強となっている。1日の時間帯別の利用希望をみると、9時台~13時台の20%前後から徐々に増加し、15時台で58.1%、最も多い16時台で68.1%となる。それ以降は減少に転じ、19時台以降は10%未満となっている。

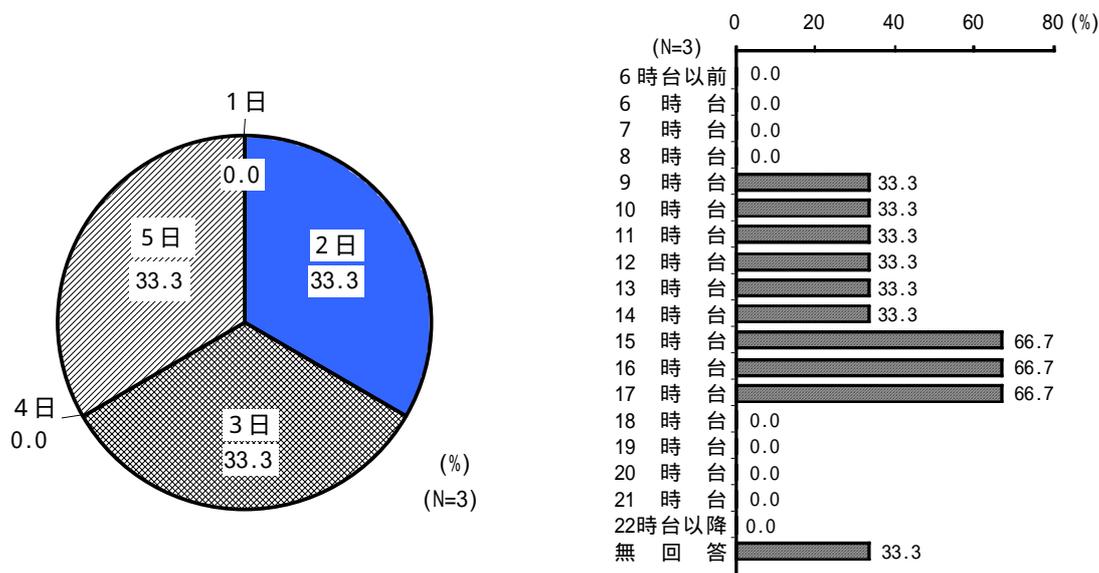
また、曜日によって別の希望時間帯がある場合(28人)その日数は「5日」が50.0%などとなった。1日の時間帯別の利用希望をみると、16時台が57.1%で第1位であるが、8時台~18時台も20~50%台と多くなっている。

【図 施策やサービスの利用希望日数・時間帯 [第2欄](小学生)】

利用希望日数・時間帯



利用希望日数・時間帯

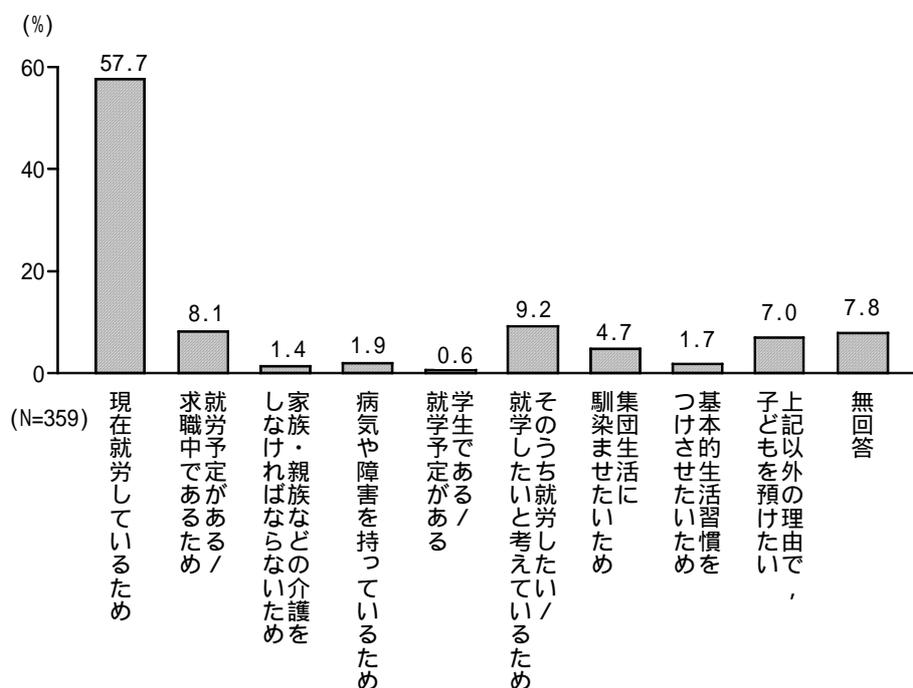


[第2欄](54人)については、利用希望日数(週あたり)は「5日」が42.6%を占めている。時間帯については、15時台と16時台が50%以上となっている。

また、曜日によって別の希望時間帯がある場合(3人)、その日数は「2日」「3日」「5日」がそれぞれ33.3%となった。時間帯については、15時台~17時台がそれぞれ66.7%となっている。

お子さんを預けたい理由は何ですか。主な理由1つに をつけてください。

【図】 子どもを預けたい主な理由（小学生）

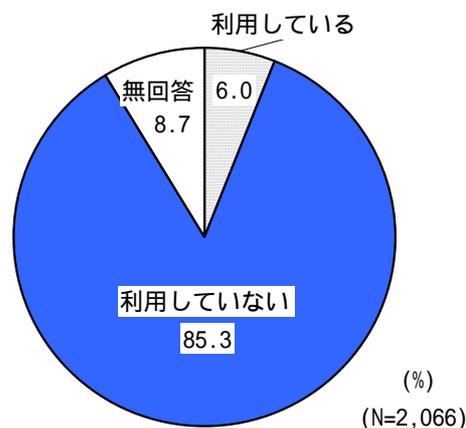


平日に学童クラブ事業などに預けたい理由をたずねたところ、「現在就労しているため」が57.7%と圧倒的に多く、そのほかは「そのうち就労したい / 就学したいと考えているため」(9.2%)、「就労予定がある / 求職中であるため」(8.1%) などとなっている。

## (5) 学童クラブ事業などの利用状況〔小学生：問11～13・16〕

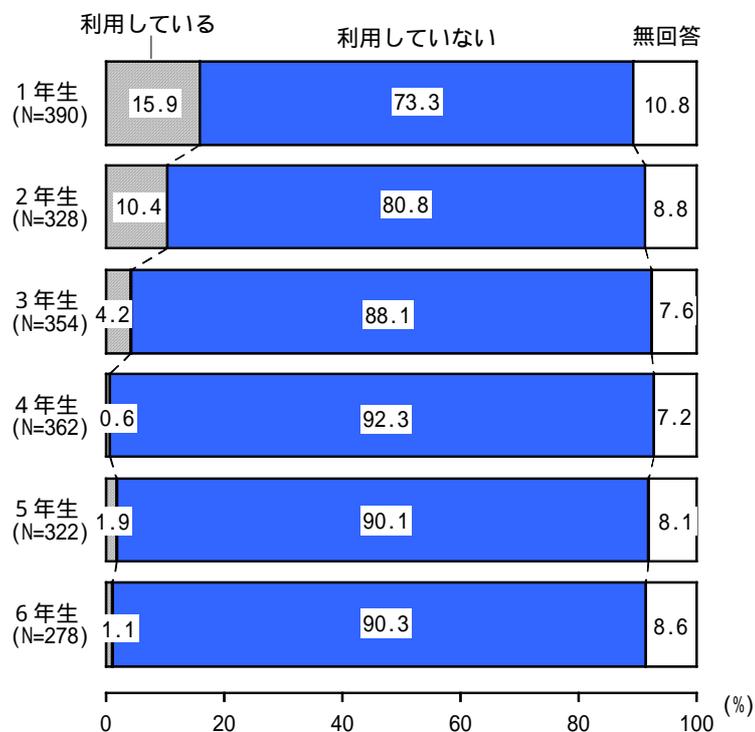
問 平日に、あて名のお子さんは学童クラブ事業などの預かり型の子育て支援施策や子育て支援サービスを利用していますか。

【図 学童クラブなどの利用状況（小学生）】



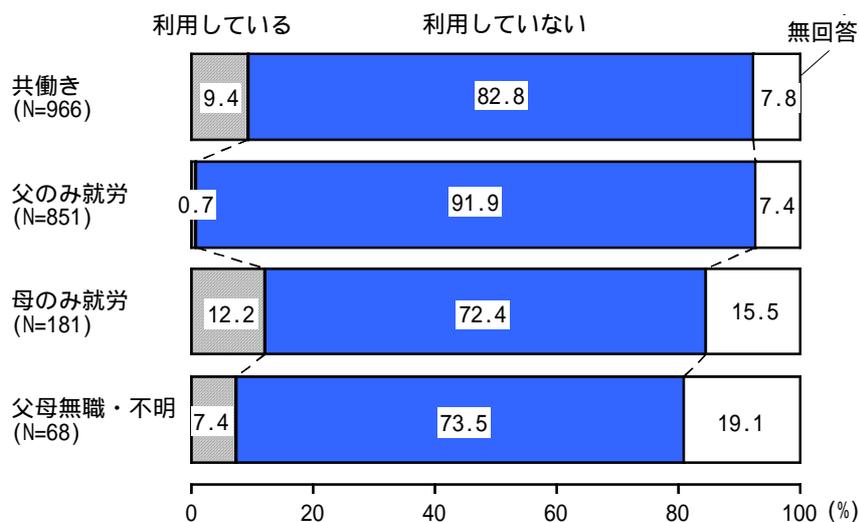
平日に学童クラブ事業などを利用している人は、全体の6.0%となっている。

【図 学年別 学童クラブなどの利用状況（小学生）】



学年別にみると、「利用している」のは1年生で15.9%、2年生で10.4%と10%以上を占めるが、3年生以上になると利用割合が5%未満に減少している。

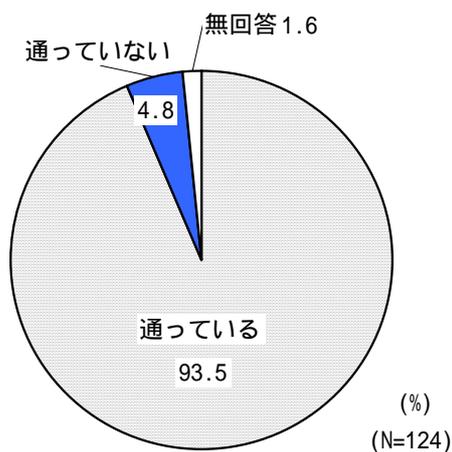
【図 親の就労状況別 学童クラブなどの利用状況（小学生）】



親の就労状況別にみると、「利用している」のは母のみ就労の世帯で 12.2%と他の世帯に比べ高くなっている。

問 現在、あて名のお子さんは、学童クラブに通っていますか。

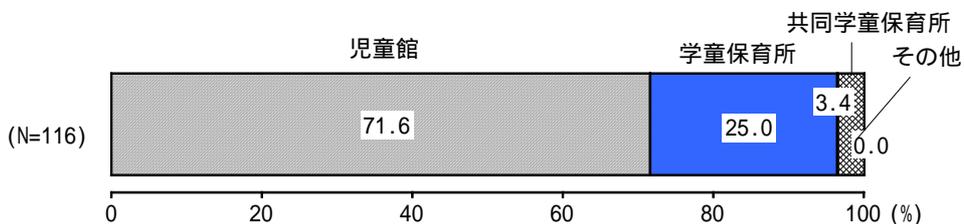
【図 学童クラブの利用状況（小学生）】



平日に施策やサービスを利用している人のうち、学童クラブ事業の利用が 93.5%を占めている。

通っている先はどちらですか。あてはまるものにつけてください。

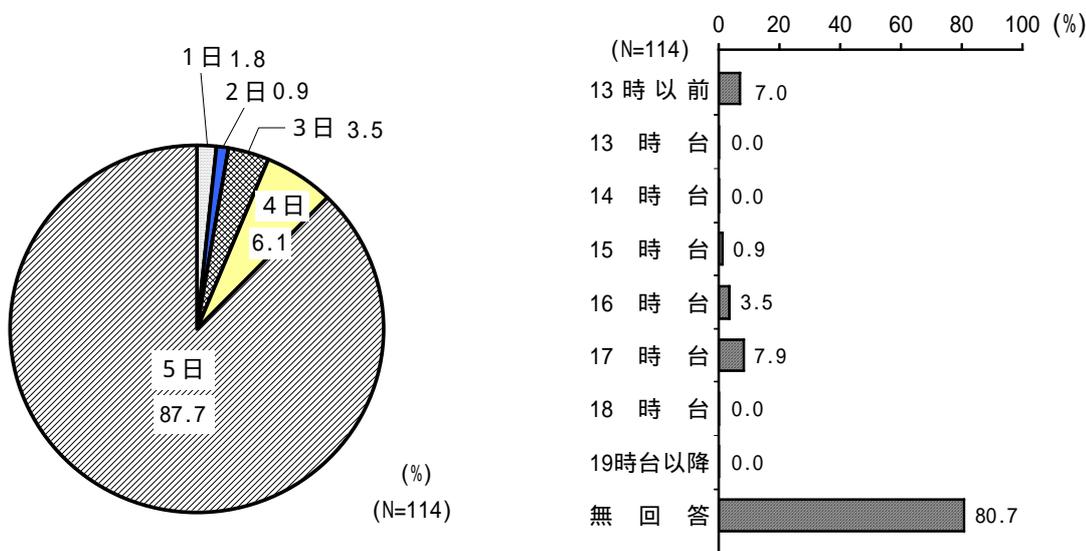
【図 利用している施設の種類の種類（小学生）】



学童クラブで通っている先は、「児童館」が71.6%、「学童保育所」が25.0%、「共同学童保育所」が3.4%となっている。

平日（月曜日～金曜日）に、何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。（24時間制）

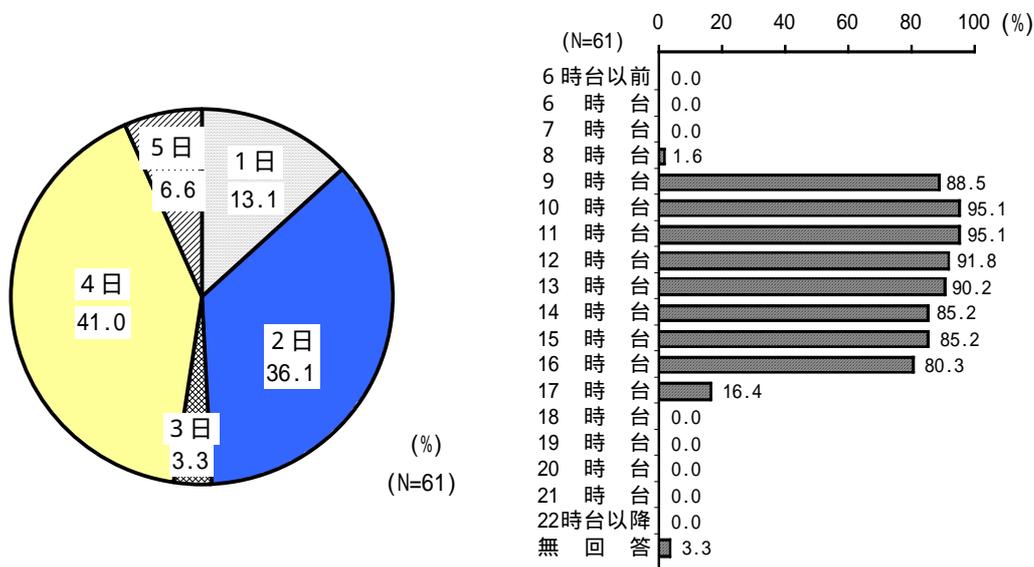
【図 平日の学童クラブなどの通所日数/週・通所時間帯（小学生）】



平日の学童クラブの利用日数（週あたり）をみると、「5日」が87.7%と大部分を占め、1日の時間帯別にみると、13時以前が7.0%、17時台が7.9%などとなっている。

土曜日に、何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。(24時間制)

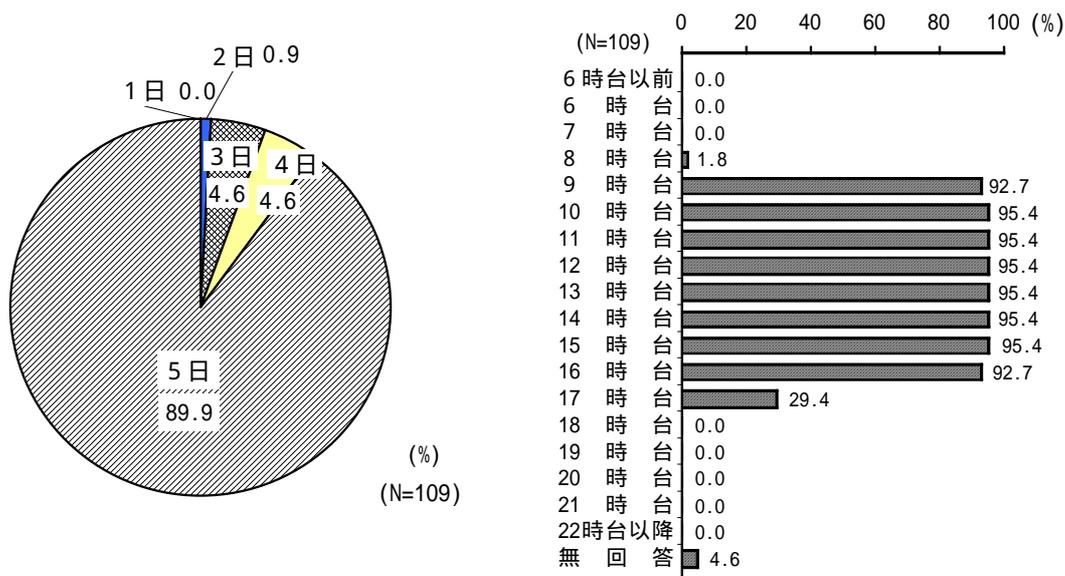
【図 土曜日の学童クラブなどの通所日数/月・通所時間帯(小学生)】



土曜日の学童クラブ利用日数(月あたり)は、「4日」が41.0%、「2日」が36.1%などであり、1日の時間帯別にみると、9時台～16時台で80%以上となっている。

夏休みなどの学校長期休業中に、何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。(24時間制)

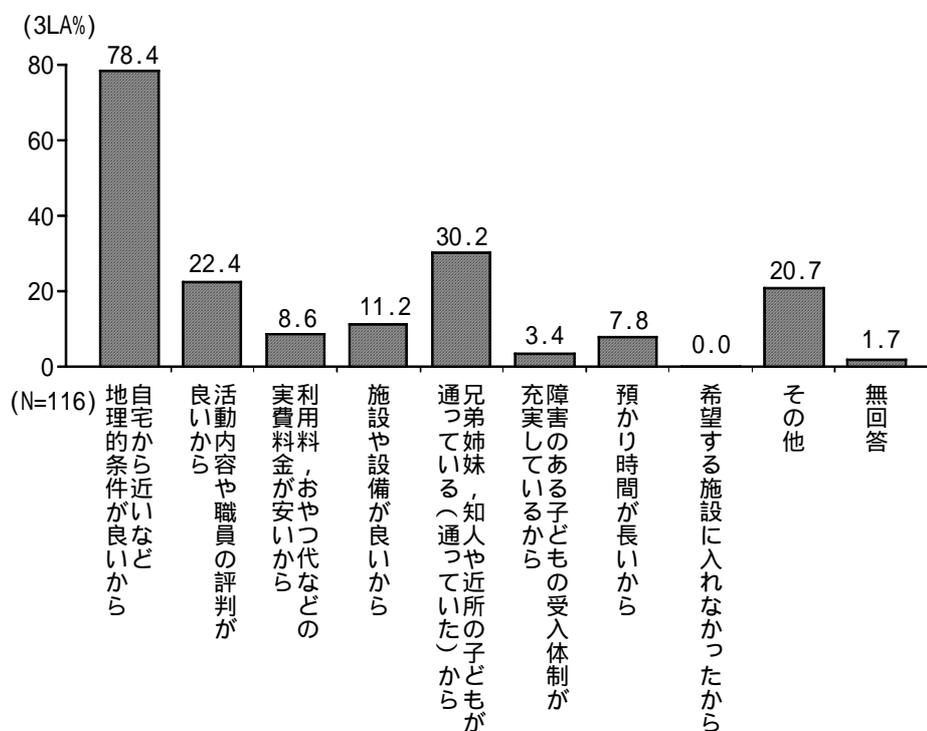
【図 夏休みなどの通所日数/週・通所時間帯(小学生)】



夏休みなど長期休業中の学童クラブ利用日数(週あたり)は、「5日」が89.9%を占め、時間帯別の利用については、土曜日と同様、9時台～16時台で90%以上と多くなっている。

現在、お子さんが通っている施設を選択された理由は何ですか。主な理由を3つまで選んで をつけてください。

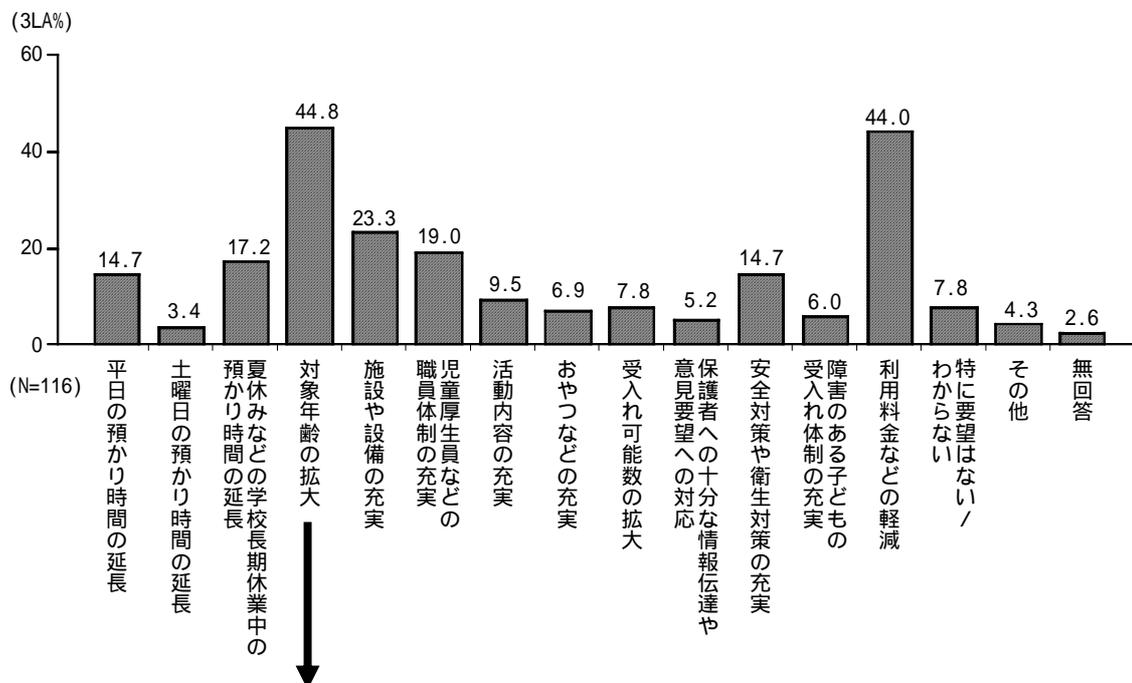
【図 利用している施設を選択した理由（小学生）】



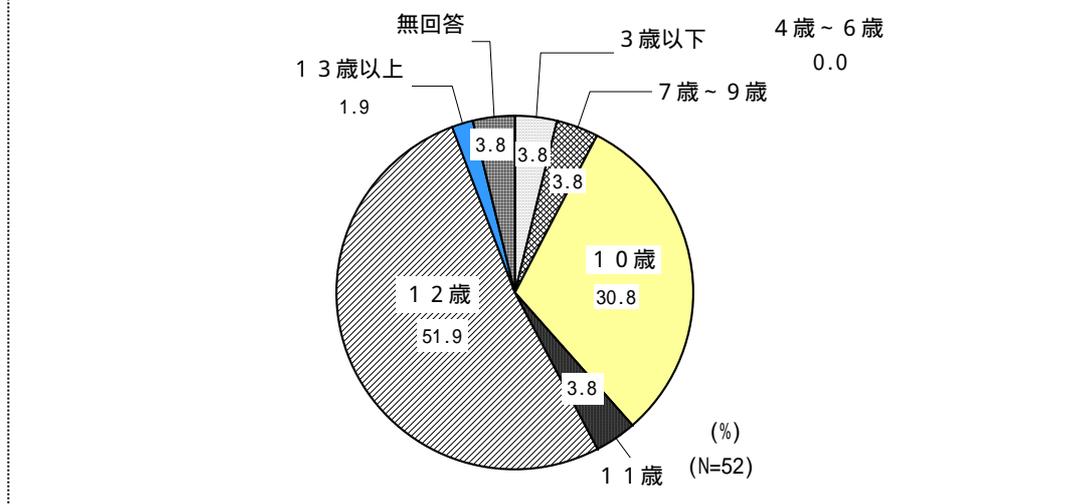
現在通っている施設を選択した理由をたずねたところ、「自宅から近いなど地理的条件が良いから」が78.4%と圧倒的に多く、そのほかは「兄弟姉妹、知人や近所の子どもが通っている（通っていた）から」が30.2%、「活動内容や職員の評判が良いから」が22.4%などとなった。

現在，お子さんが通っている学童クラブに関してどのような要望をお持ちですか。主な要望を3つまで選んで をつけてください。

【図 利用している学童クラブに関する要望（小学生）】



【図 学童クラブの希望する対象年齢（小学生）】

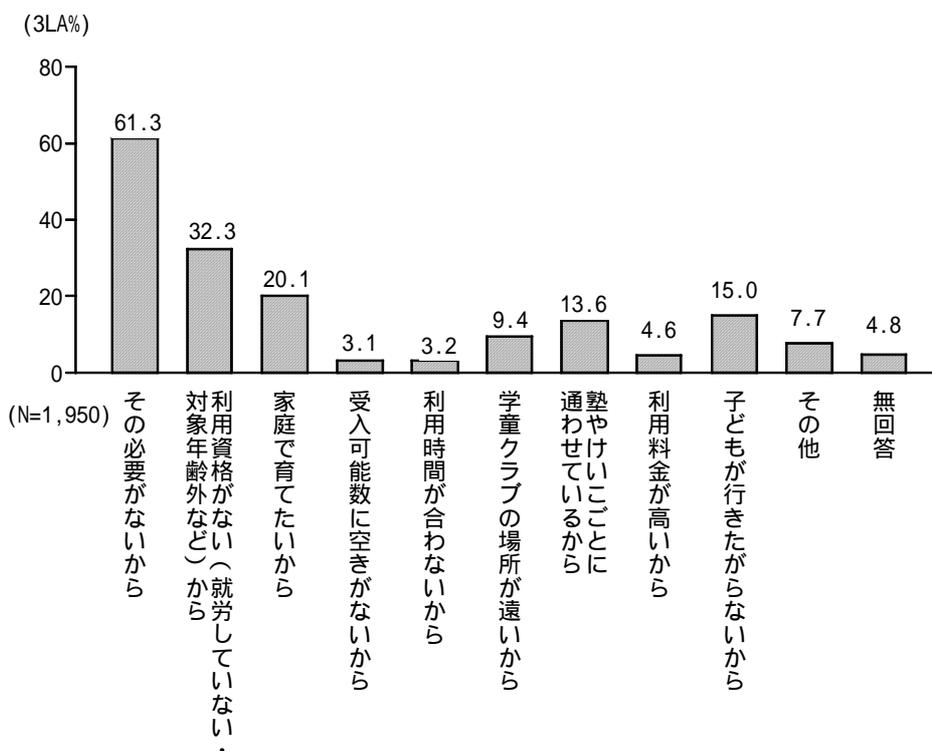


現在通っている学童クラブに対する要望をみると、「対象年齢の拡大」(44.8%)と「利用料金などの軽減」(44.0%)がともに4割以上と多く、次いで「施設や設備の充実」が23.3%の順となっている。また、学童クラブの対象年齢の拡大を希望する人(52人)に具体的な年齢をたずねたところ、「12歳」が51.9%と過半数以上を占め、次いで「10歳」が30.8%となっている。

【現在、学童クラブを利用していない方におうかがいします】

問 学童クラブ事業を利用していない理由は何ですか。主な理由を3つまで選んで をつけてください。

【図 学童クラブ事業を利用していない理由（小学生）】

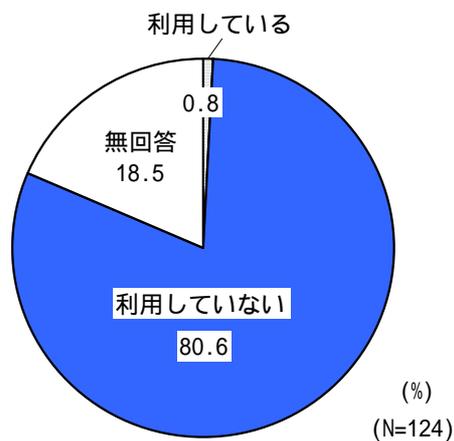


学童クラブを利用していない人にその理由をたずねたところ、「その必要がないから」が61.3%と最も多く、次いで「利用資格がない(就労していない・対象年齢外など)から」(32.3%)、「家庭で育てたいから」(20.1%)の順となった。

問 現在、あて名のお子さんは、平日にトワイライトステイ事業を継続的（毎週何曜日といった頻度で）に利用していますか。

何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。（24時間制）

【図 トワイライトステイ事業の利用状況（小学生）】



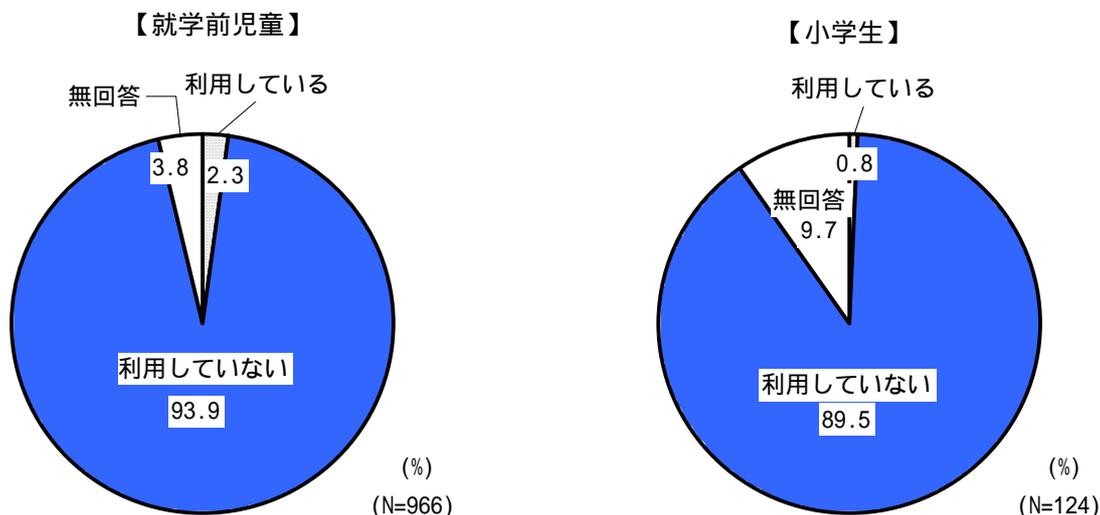
平日に施策や支援サービスを利用している人のうち、トワイライトステイ事業の利用は0.8%となっている。

利用者の日数、時間帯は無回答であった。

(6) その他の保育サービスなどの利用状況〔就学前児童：問 15・16 / 小学生：問 14・15〕

問 現在、あて名のお子さんは、平日にファミリーサポート事業、ベビーシッターなどを利用していますか。

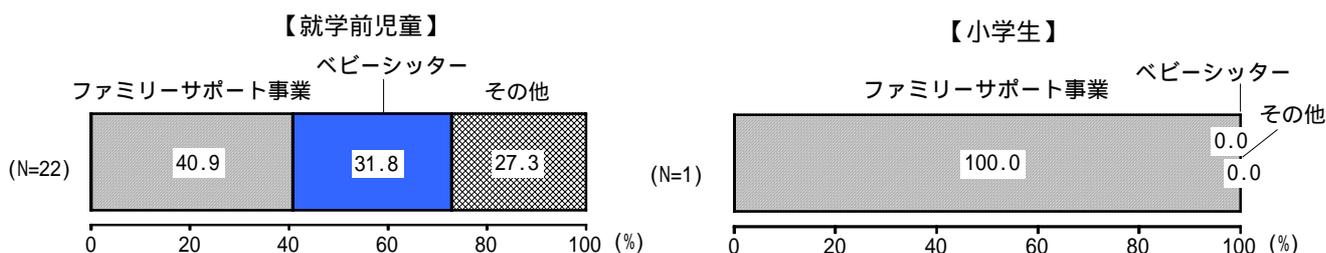
【図 ファミリーサポート事業、ベビーシッターなどの利用状況】



平日に施策やサービスを利用している人のうち、ファミリーサポート事業、ベビーシッターなどを利用している人は、就学前児童で2.3%、小学生で0.8%となっている。

利用しているサービスは何ですか。あてはまるものにつけてください。

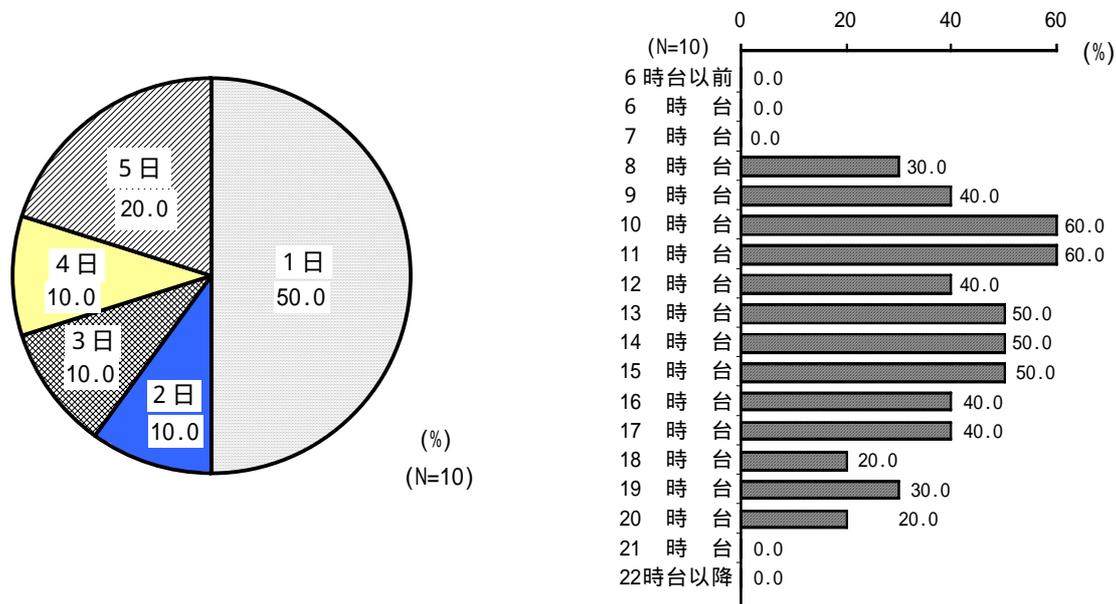
【図 利用しているサービス】



利用している保育サービスの種類は、就学前児童(22人)では「ファミリーサポート事業」が40.9%、「ベビーシッター」が31.8%、小学生(1人)では「ファミリーサポート事業」となっている。

利用している日数や時間帯をご記入ください。(24時間制)

【図 ファミリーサポート事業などの利用日数/週・利用時間帯 [第1欄](就学前児童)】

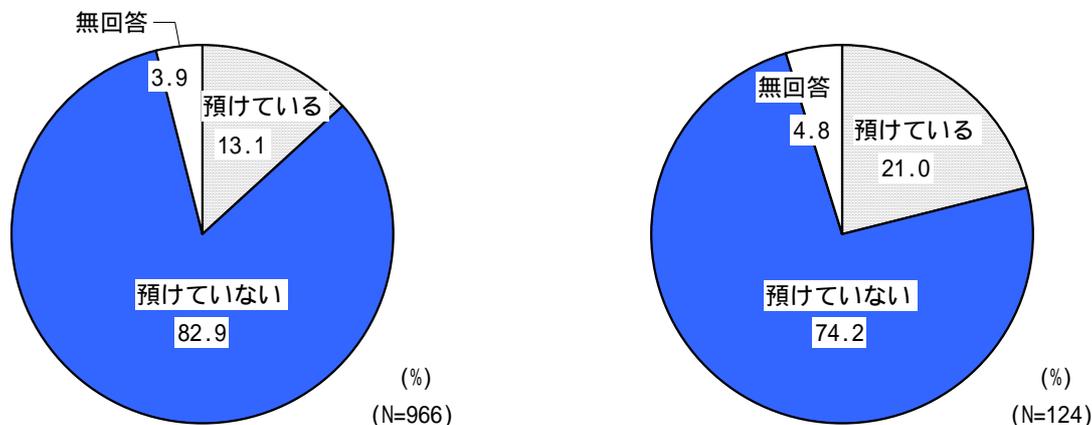


ファミリーサポート事業などの週あたりの利用日数は、就学前児童で「1日」が50.0%などであり、1日の時間帯別で見ると、10時台～11時台で60.0%、13時台～15時台で50.0%などとなっている。また、曜日によって希望の時間帯が異なる場合の回答者はなかった。

小学生は、利用者が1人で日数、時間帯が無回答であった。

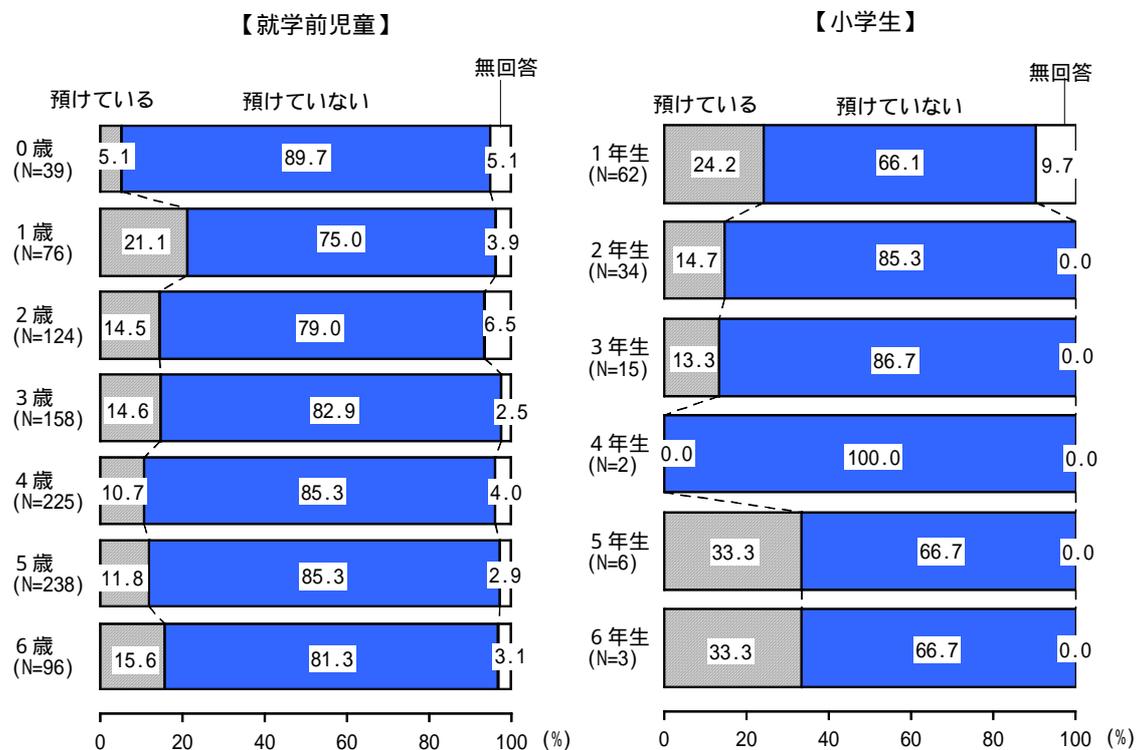
問 現在、あて名のお子さんを、平日（登校時を除いて）に親族や知人に預けていますか。

【図 親族や知人に預けることの有無】



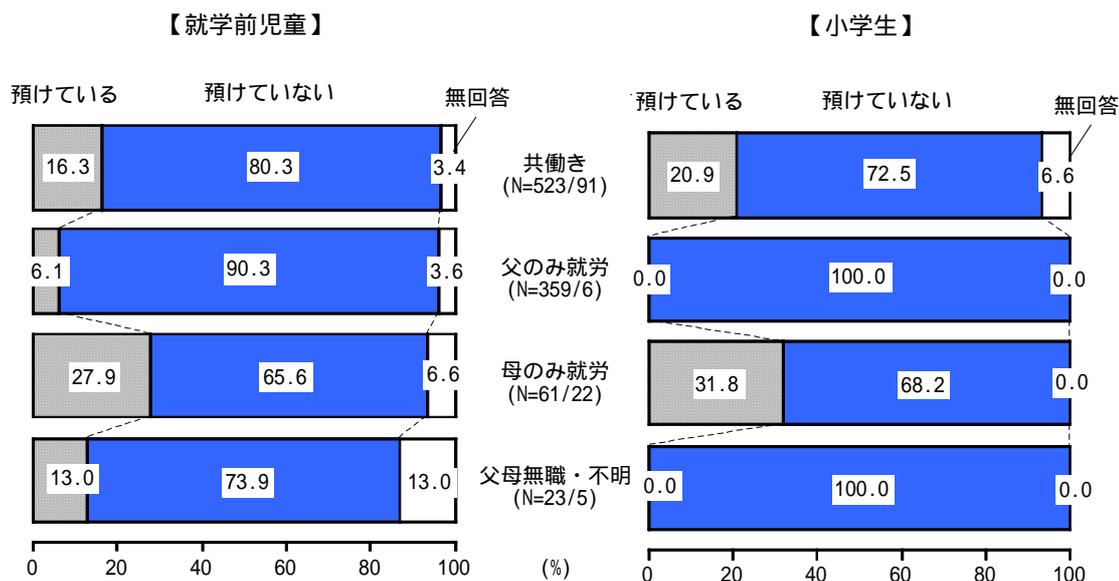
平日、親族・知人に預けている人は、就学前児童で 13.1%、小学生で 21.0%となっている。

【図 年齢別 親族や知人に預けることの有無】



年齢別にみると、就学前児童では1歳で「預けている」が20%強とやや高く、それに対して0歳では約5%と低くなっている。小学生では5・6年生で「預けている」が33.3%と他の学年に比べ高く、1年生で24.2%、2・3年生で約13~15%あった。

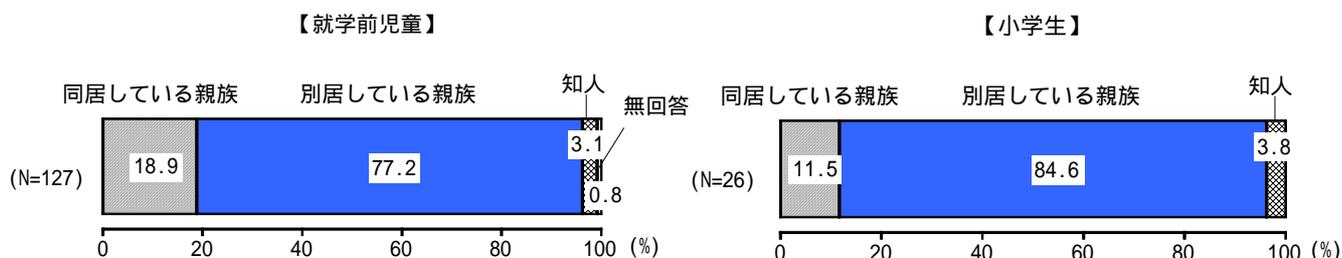
【図 親の就労状況別 親族や知人に預けることの有無】



親の就労状況別にみると、「預けている」割合は就学前児童（27.9%）、小学生（31.8%）ともに母のみ就労の世帯が他の世帯に比べ高くなっている。

預けている相手はどなたですか。あてはまるものに をつけてください。

【図 預けている相手】



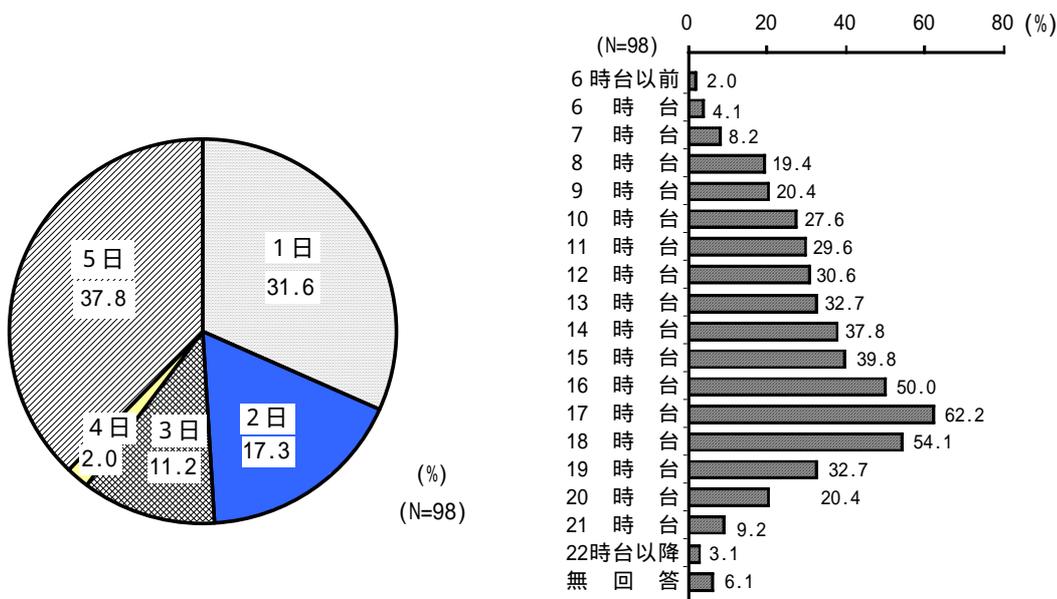
預けている相手については、就学前児童（77.2%）、小学生の保護者（84.6%）ともに「別居している親族」が圧倒的に多い。

預けている日数や時間帯をご記入ください。(24時間制)

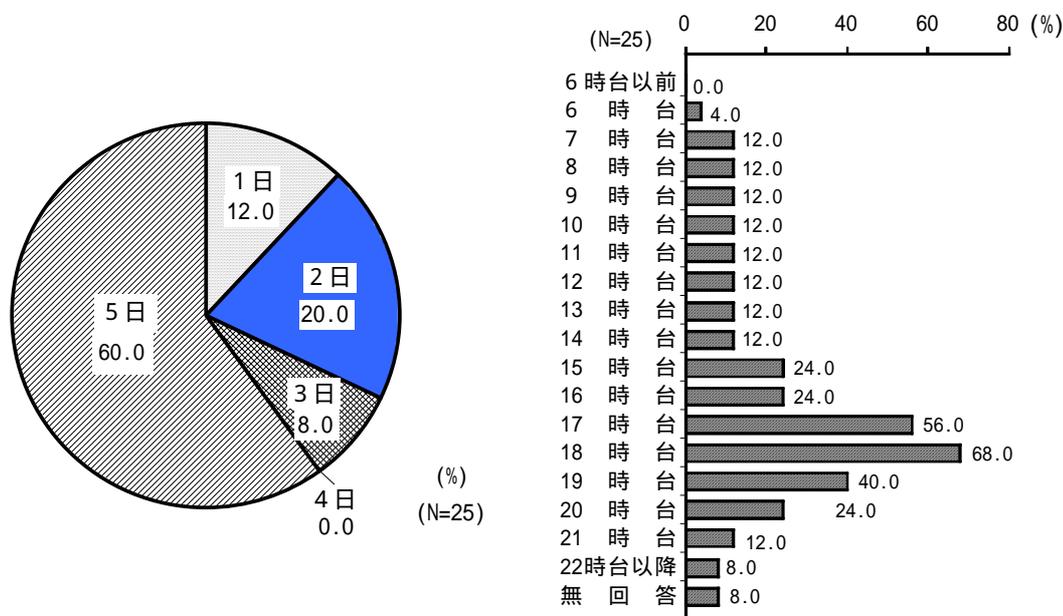
[第2欄]は、利用日によって[第1欄]とは異なる時間帯に預けている場合のみ

【図 親族や知人に預けている日数/週・時間帯 [第1欄]】

【就学前児童】



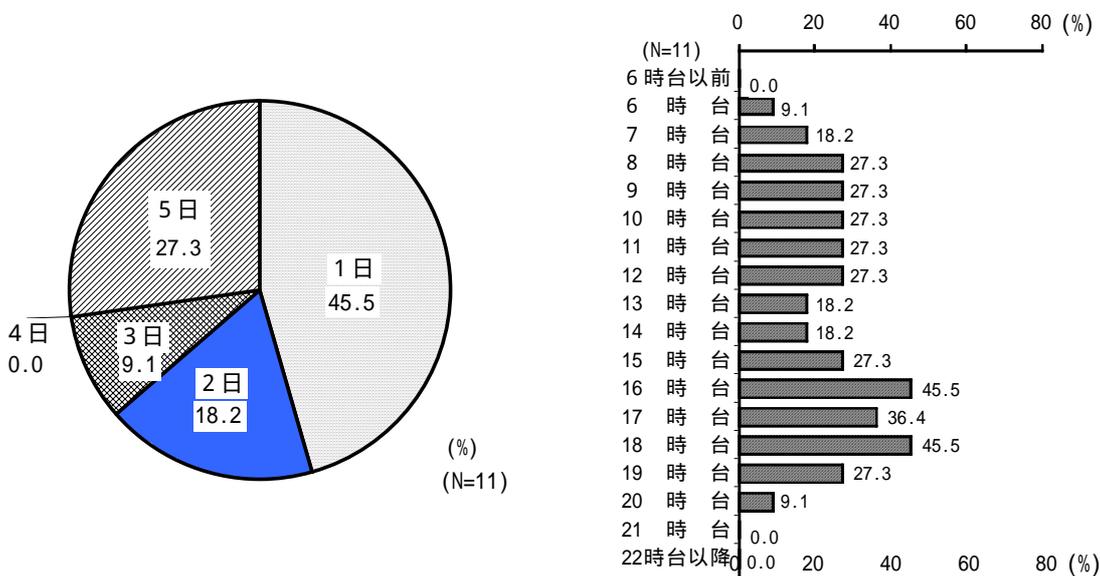
【小学生】



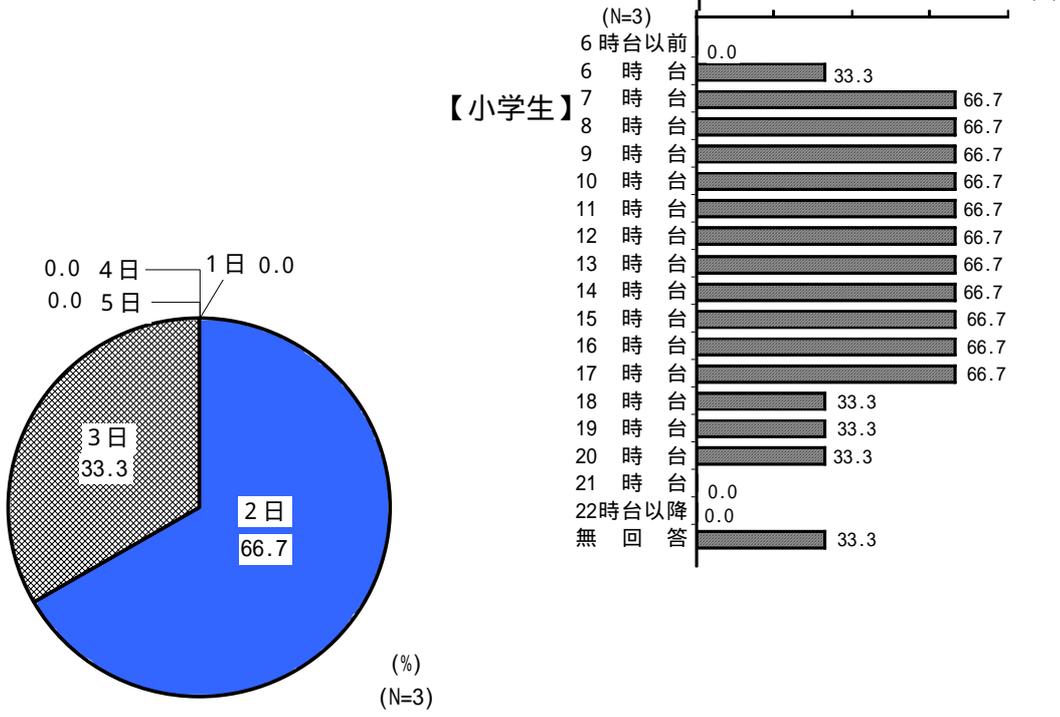
親族や知人に預けている日数をみると、就学前児童の保護者では「5日」(37.8%)と「1日」(31.6%)が多く、一方の小学生の保護者では「5日」が60.0%と過半数を占める。1日の時間帯別の託児状況を見ると、時間が経つにつれ増加し、就学前児童で17時台(62.2%)、小学生で18時台(68.0%)で最も多くなる。それ以降は比率が下がっている。

【図 親族や知人に預けている日数/週・時間帯 [ 第 2 欄 ]】

【就学前児童】



【小学生】



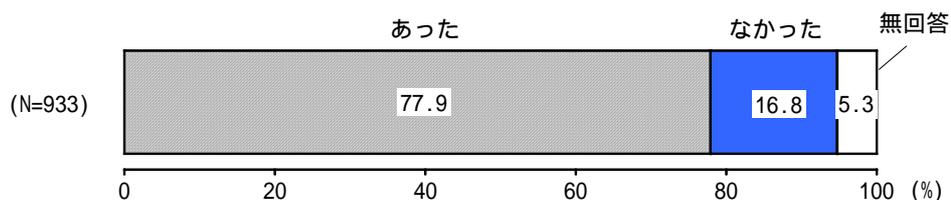
曜日によって異なる時間帯に預けている日数（週あたり）については、就学前児童の保護者（11人）で「1日」が45.5%、小学生の保護者で「2日」が66.7%などとなった。時間帯については、就学前児童で16時台と18時台が45.5%で最も多く、小学生では7時台～17時台で66.7%であった。

## 2. 病気や緊急時の対応状況

(1) 子どもの病時の預かりについて〔就学前児童：問21〕

【現在，保育所（園），幼稚園，昼間里親，その他認可外保育施設を利用されている方におうかがいします】  
 問 この1年間に、あて名のお子さんが病気や病気の回復期であるために、保育所（園），幼稚園，昼間里親，その他認可外保育施設を休んだことがありましたか。

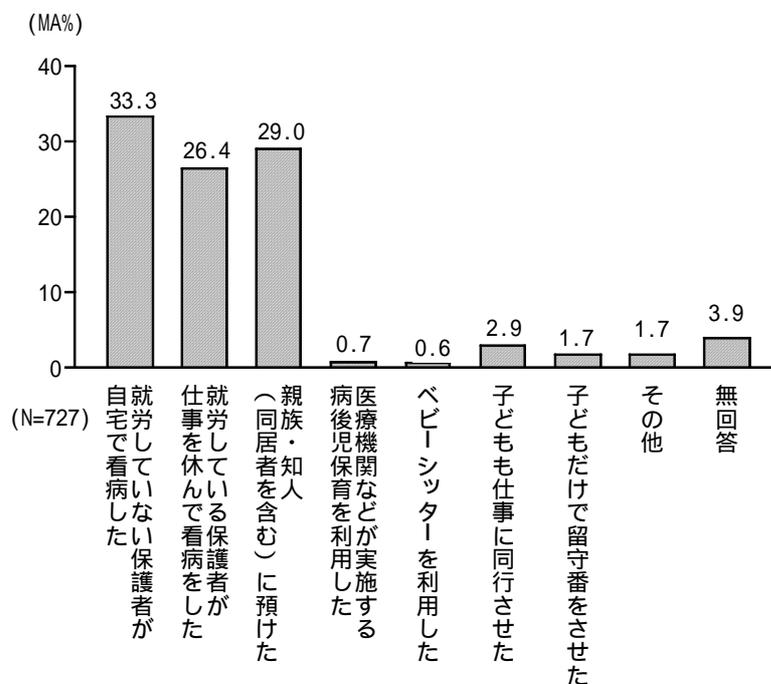
【図 子どもの病欠の有無（就学前児童）】



この1年間に子どもが病気で保育施設を休んだことが「あった」人は、全体の77.9%を占める。

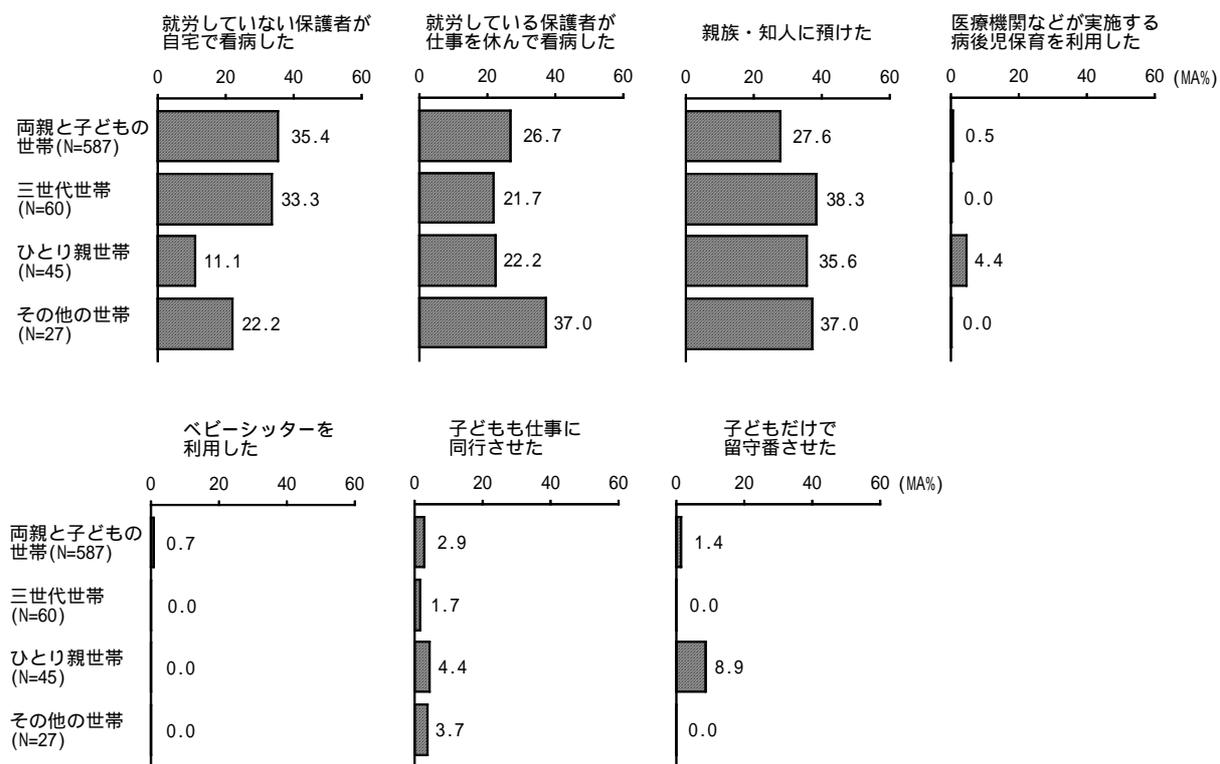
この1年間に何日くらいありましたか。その場合の対処した方法別に、日数を記入してください。（あてはまるものすべてにをつけて、それぞれ日数を記入してください）

【図 病欠時の対処方法（就学前児童）】



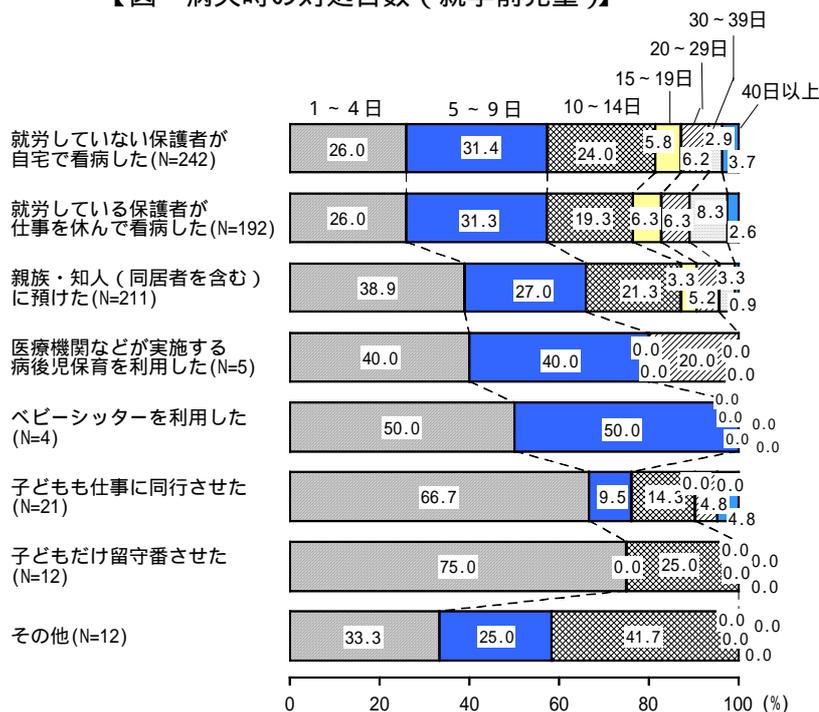
子どもの病欠時の対処方法をみると、「就労していない保護者が自宅で看病した」(33.3%)、「親族・知人(同居者を含む)に預けた」(29.0%)、「就労している保護者が仕事を休んで看病した」(26.4%)と回答が分かれている。

【図 家族構成別 病欠時の対処方法（就学前児童）】



家族構成別にみると、両親と子どもの世帯では「就労していない保護者が自宅で看病した」、三世帯世帯、ひとり親世帯、その他の世帯では「親族・知人（同居者を含む）に預けた」が30%以上を占め多くなっている。

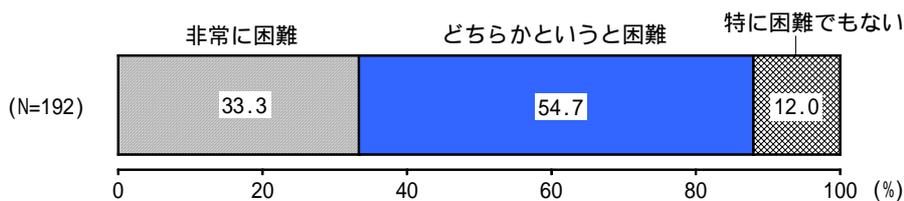
【図 病欠時の対処日数（就学前児童）】



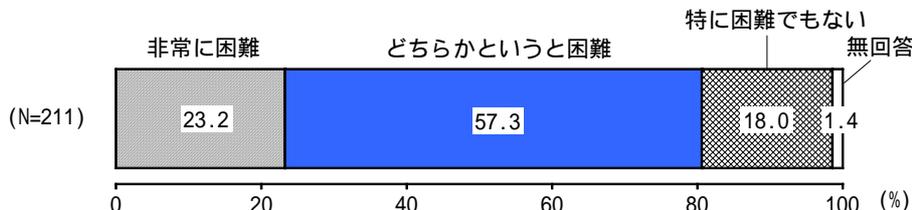
病気時の対処日数をみると、『就労していない保護者が自宅で看病した』および『就労している保護者が仕事を休んで看病した』では「5～9日」がともに30%強、『親族・知人(同居者を含む)に預けた』では「1～4日」が38.9%と、それぞれ最も多くなっている。

その場合の困難度はどうでしたか。

【図 就労している保護者が仕事を休んだ場合の困難度（就学前児童）】



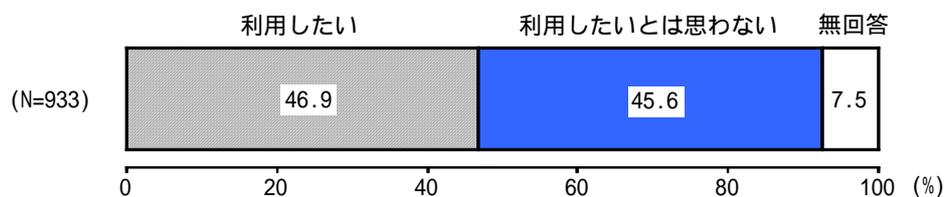
【図 親族・知人(同居者を含む)に預けた場合の困難度（就学前児童）】



各場合の困難度をみると、保護者が仕事を休んだ場合は「非常に困難」が33.3%、親族・知人に預けた場合については「非常に困難」が23.2%となっており、保護者が欠勤する場合の方が約10ポイント高くなっている。

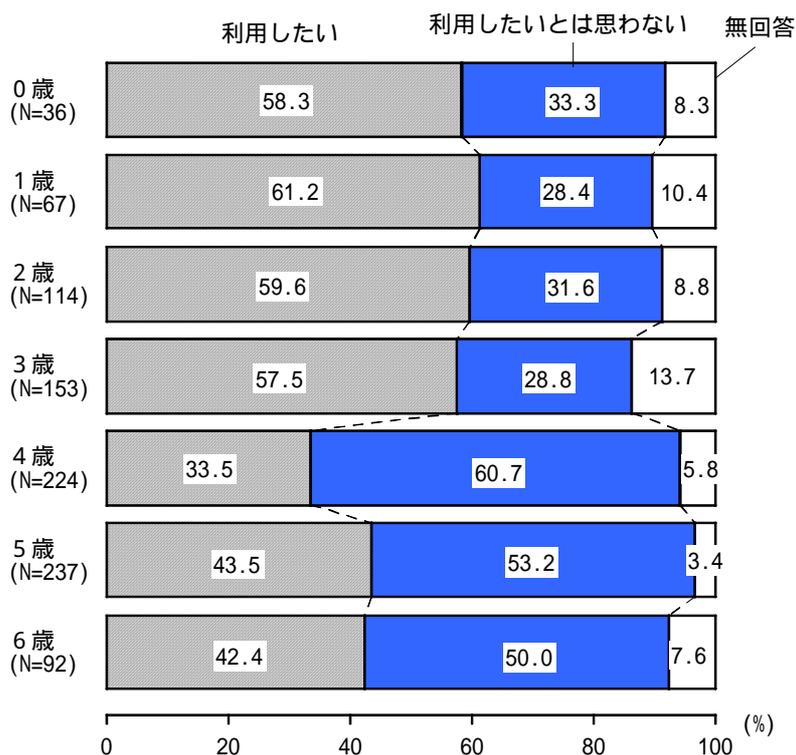
あて名のお子さんが病気や病気回復期にあるとき、預かってくれる施設があれば利用を希望されますか。

【図 病後児保育の利用意向（就学前児童）】



子どもが病気や病気回復期に預かってくれる施設の利用意向については、「利用したい」が46.9%となっている。

【図 年齢別 病後児保育の利用意向（就学前児童）】



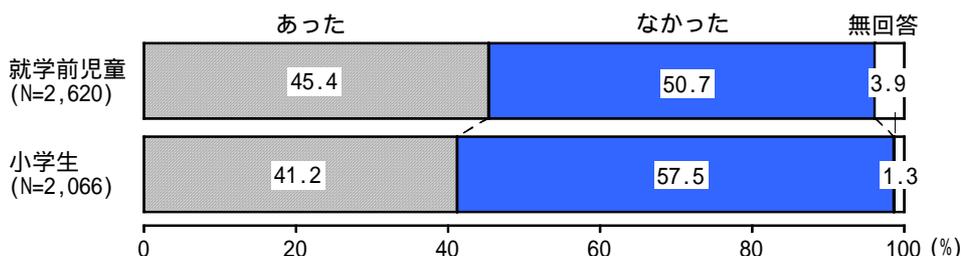
年齢別にみると、0歳～3歳では「利用したい」が過半数を占め、特に1歳では61.2%と最も高くなっている。

(2) 緊急時などの日中の一時預かりについて〔就学前児童：問 22・23 / 小学生：問 17・18〕

【すべての方におうかがいします】

問 この1年間に、平日/休日に関係なく、緊急の用事（冠婚葬祭，保護者・家族の病気など）で、あて名のお子さんの面倒を普段みている方が、日中（宿泊を伴わない時間帯）に面倒をみられなくなったことはありましたか。

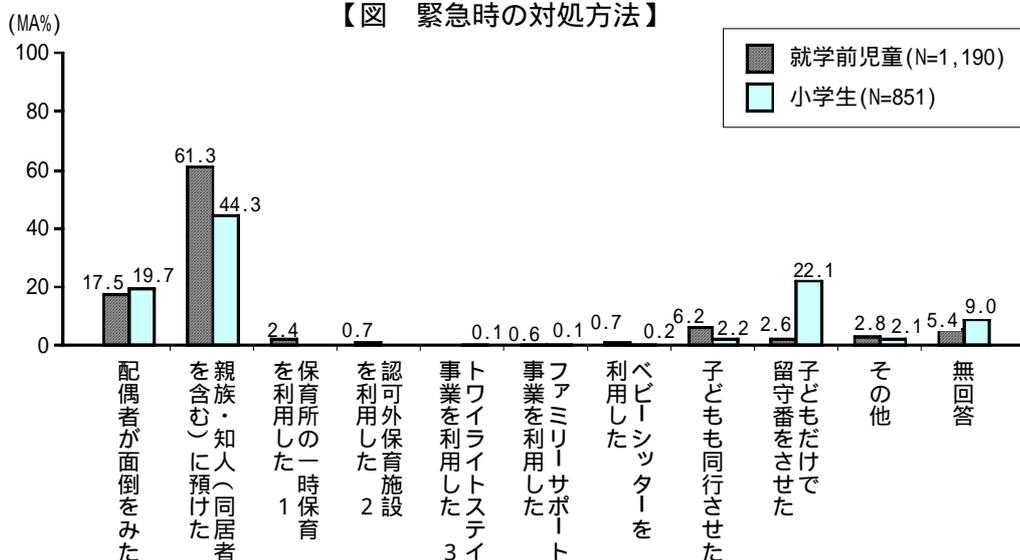
【図 緊急の用事で子どもの面倒がみられなくなったことの有無】



この1年間に緊急の用事で子どもの面倒を見られなくなったことが「あった」人は、就学前児童の保護者で45.4%、小学生の保護者で41.2%となっている。

この1年間に何日くらいありましたか。対処した方法別に、日数を記入してください。(あてはまるものすべてにをつけて、それぞれ日数を記入してください)

【図 緊急時の対処方法】

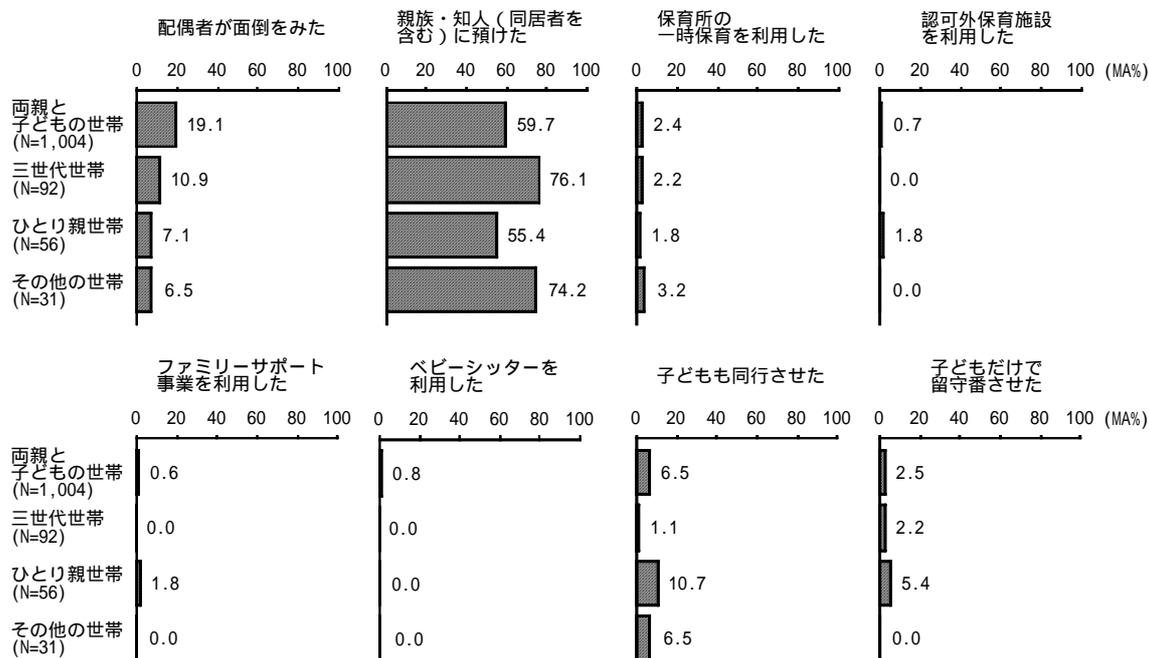


1 小学生の選択肢には「保育所の一時保育を利用した」はない。  
 2 小学生の選択肢には「認可外保育施設を利用した」はない。  
 3 就学前児童の選択肢には「トワイライトステイ事業を利用した」はない。

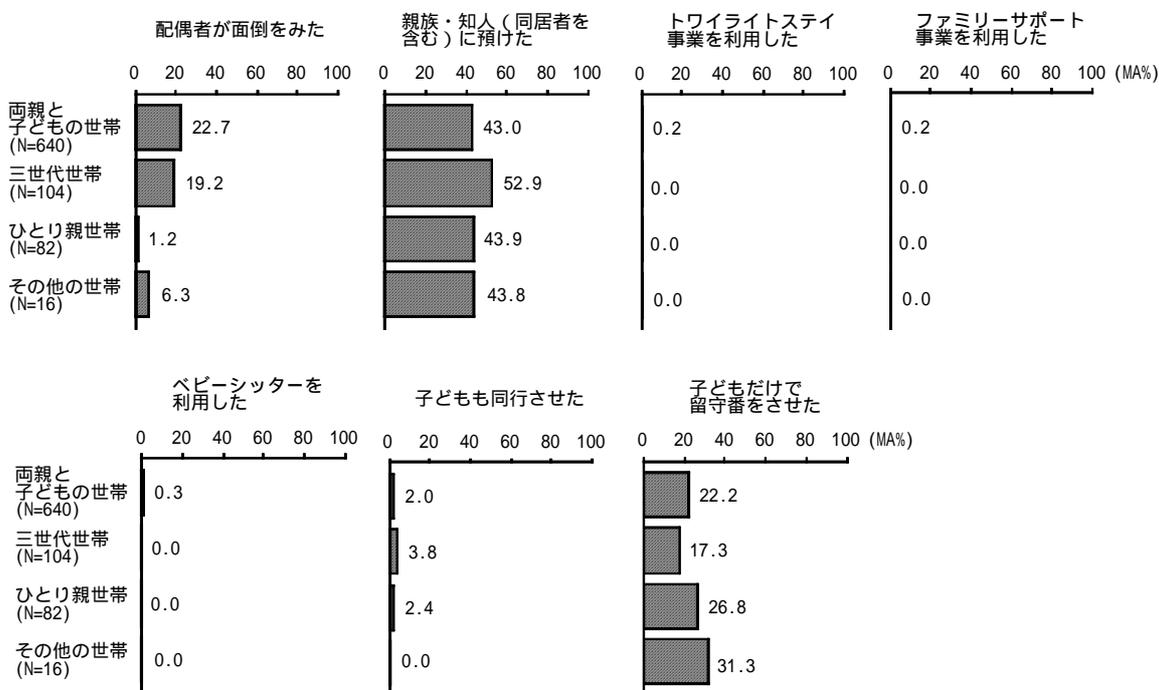
緊急時の対処方法をみると、就学前児童の保護者では「親族・知人（同居者を含む）に預けた」が61.3%と最も多く、次いで「配偶者が面倒をみた」(17.5%)となっている。また、小学生の保護者でも「親族・知人（同居者を含む）に預けた」が44.3%と最も多いが、「子どもだけで留守番させた」が22.1%と、2番目に多くなっている。

【図 家族構成別 緊急時の対処方法】

【就学前児童】

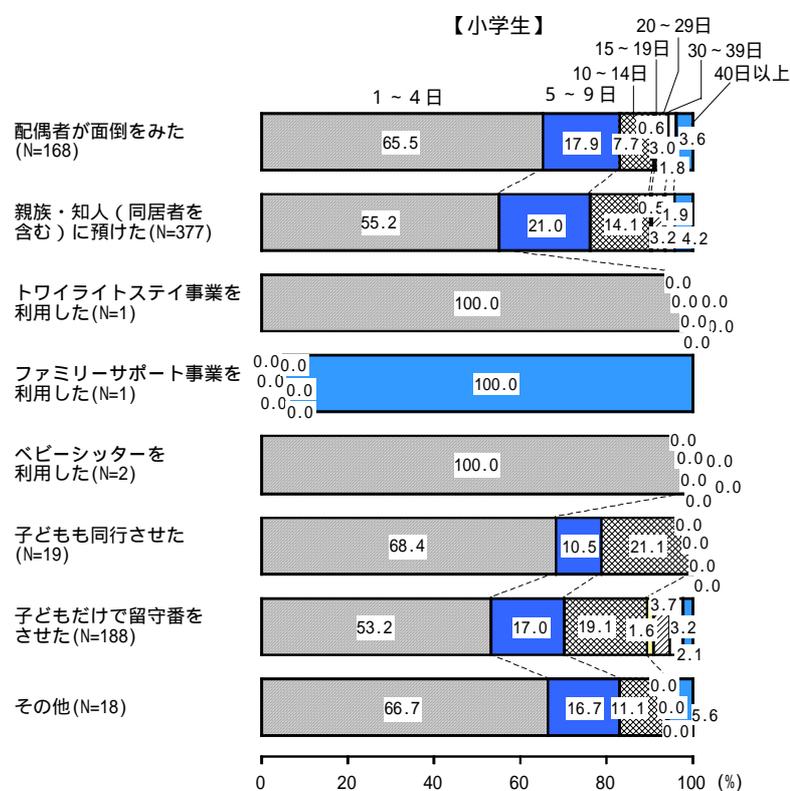
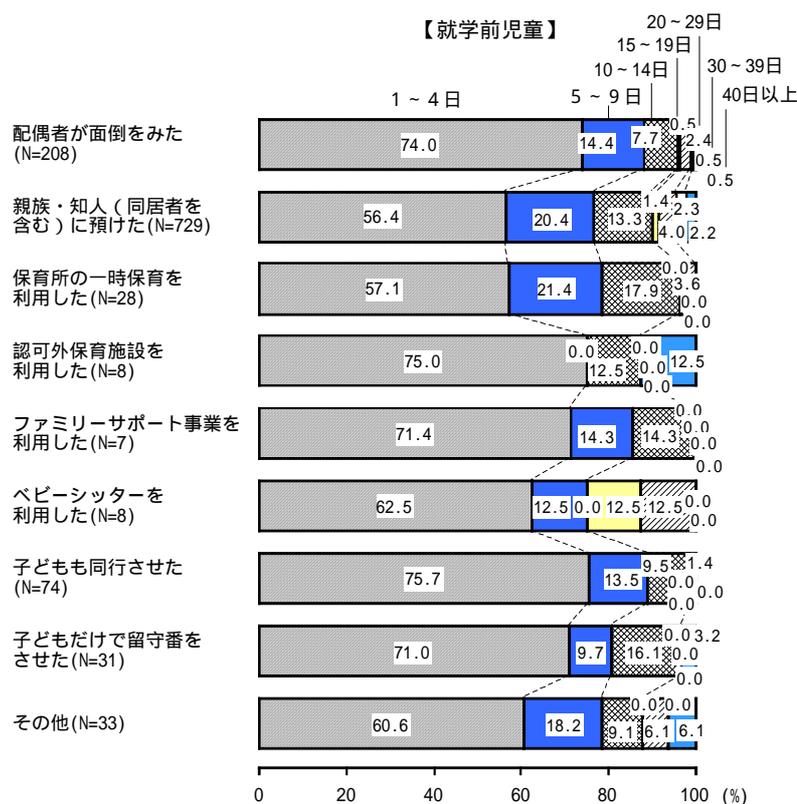


【小学生】



家族構成別にみると、就学前児童、小学生ともに、いずれの世帯においても「親族・知人（同居者を含む）に預けた」が最も多くなっている。また、小学生のいずれの世帯でも「子どもだけで留守番をさせた」が就学前児童に比べ高くなっている。

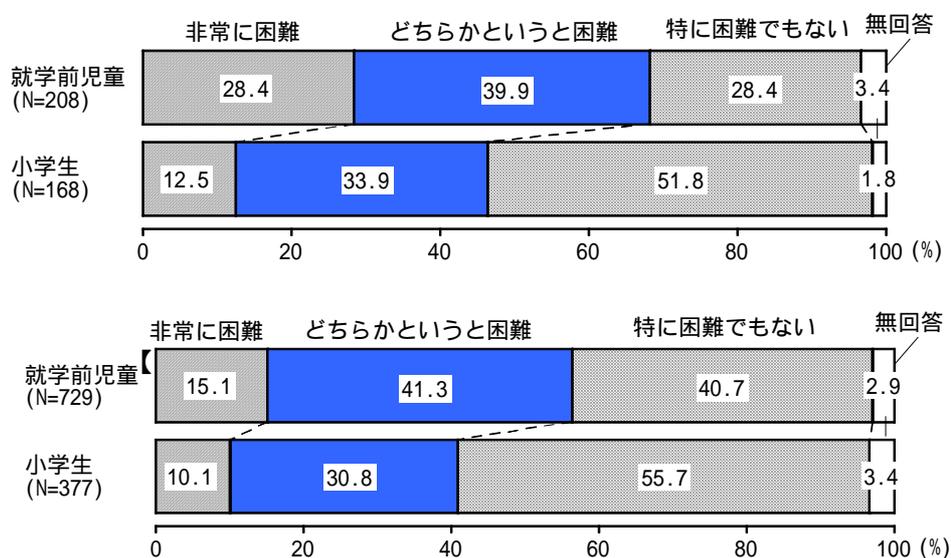
【図 緊急時の対処日数】



緊急時の対処日数をみると、就学前児童、小学生とも大部分の方法で「1～4日」が過半数を占め最も多い。なお、『親族・知人(同居者を含む)に預けた』場合には「5～9日」についても20%強と相対的に多くなっている。

その場合の困難度はどうでしたか。

【図 配偶者が面倒をみた場合の困難度】

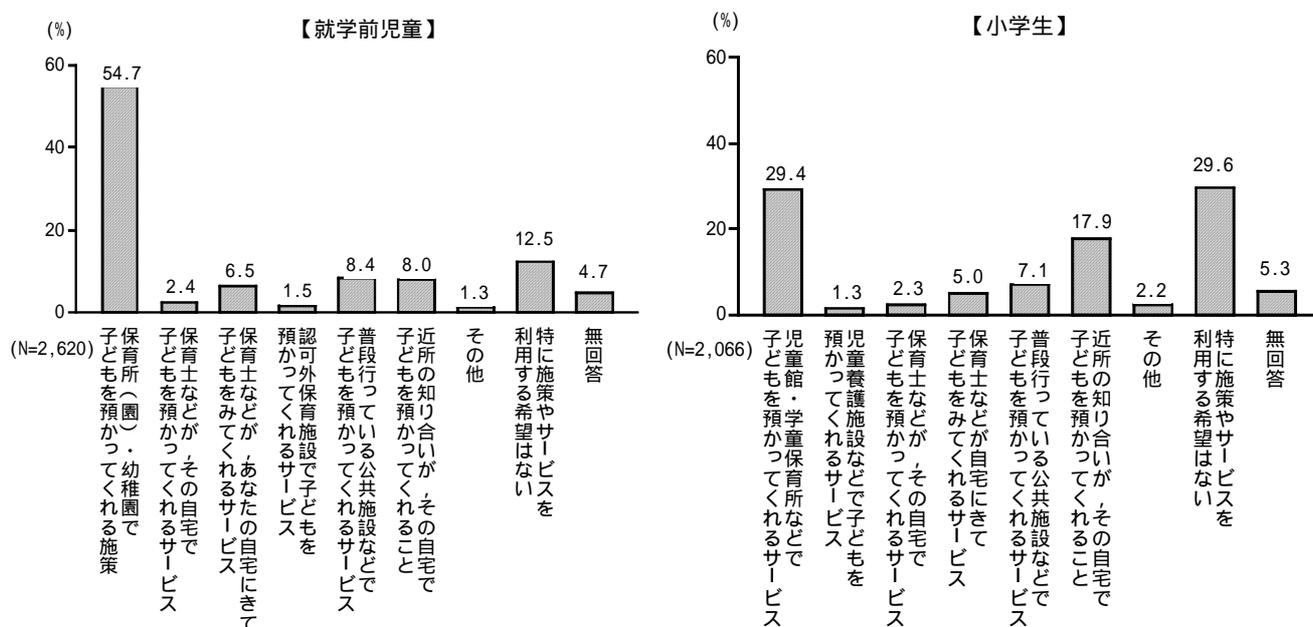


配偶者が面倒を見た場合の困難度をみると、「非常に困難」の回答が、小学生の保護者の12.5%に対し、就学前児童の保護者では28.4%と約16ポイント高くなっている。

親族・知人に預けた場合の困難度については、「非常に困難」が就学前児童の保護者で15.1%、小学生の保護者で10.1%と、この場合も就学前児童の方が5ポイント高い。

問 日中（宿泊を伴わない時間帯）に一時的にお子さんを預けたい場合、どのような子育て支援施策や子育て支援サービスを最も利用したいと思いますか。希望するものを1つ選んでつけてください。

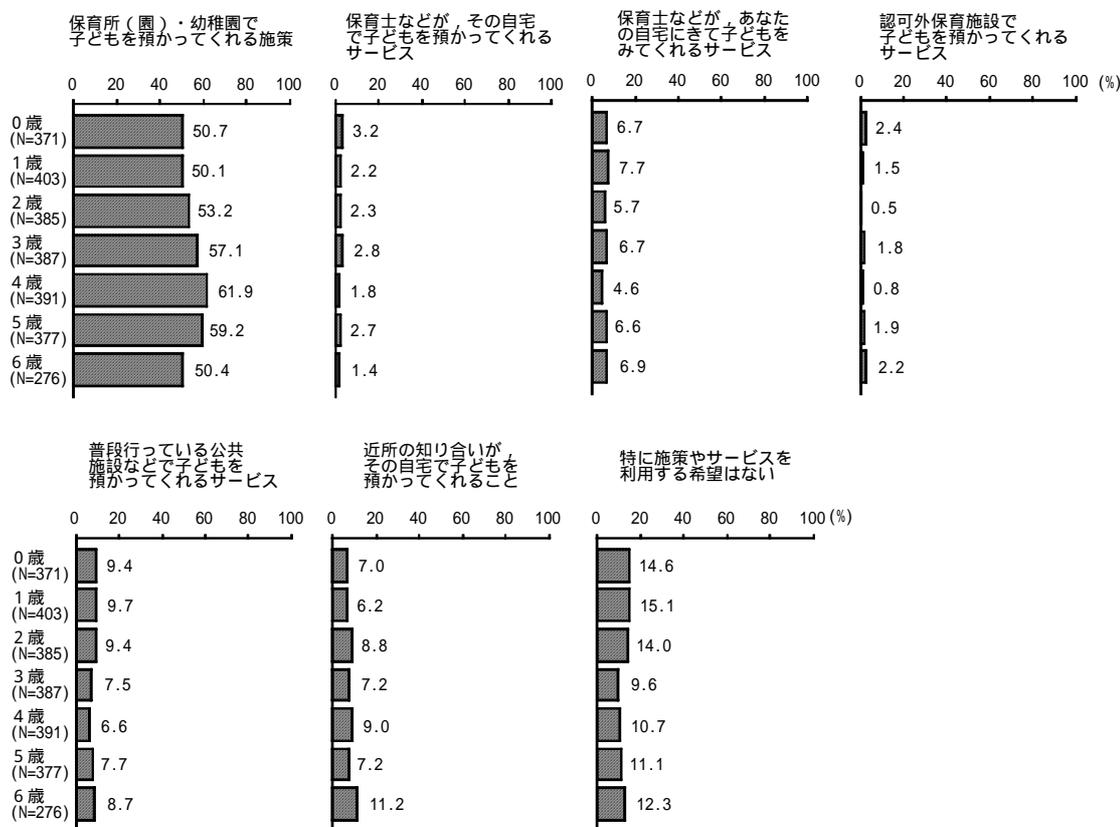
【図 利用したい一時保育サービスなどの種類】



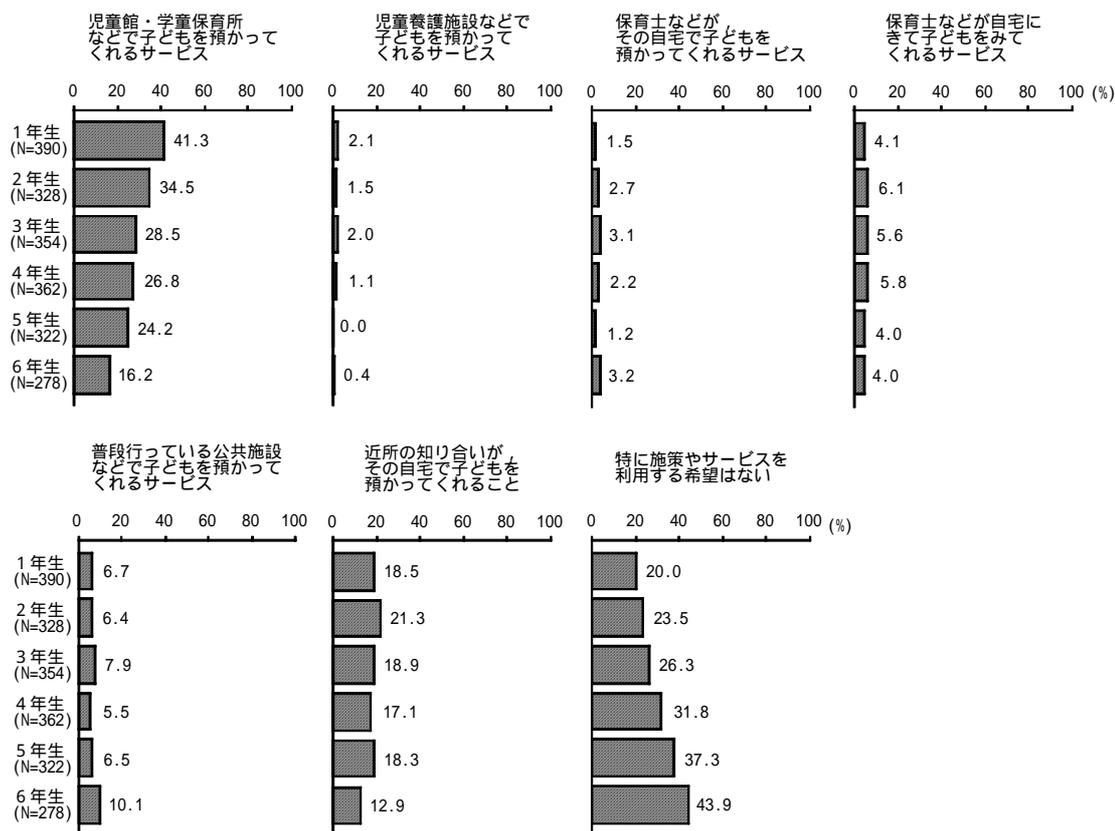
日中に一時的に利用したい保育サービスをたずねたところ、就学前児童の保護者では「保育所(園)・幼稚園で子どもを預かってくれる施策」が54.7%と過半数を占め、そのほかのサービスはいずれも10%未満となった。小学生の保護者では「児童館・学童保育所などで子どもを預かってくれるサービス」が29.4%と最も多く、次いで「近所の知り合いが、その自宅で子どもを預かってくれること」(17.9%)となっている。

【図 年齢（学年）別 利用したい一時保育サービスなどの種類】

【就学前児童】



【小学生】

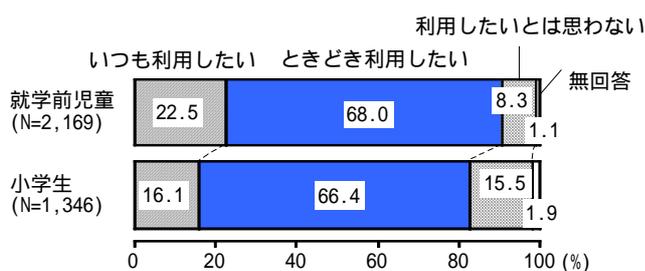


就学前児童の年齢別にみると、いずれの年齢においても「保育所（園）・幼稚園で子どもを預かってくれる施策」が50%以上を占め最も多く、4歳では60%を超えている。また、6歳では「近所の知り合いが、その自宅で子どもを預かってくれること」が10%強と他の年齢に比べやや高くなっている。

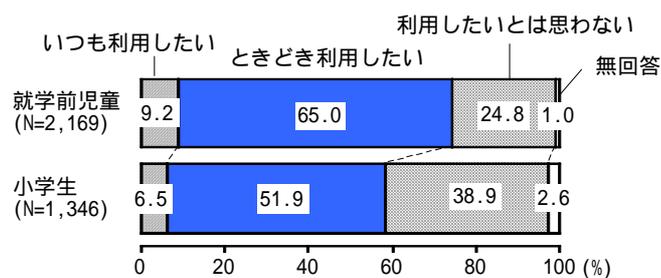
小学生の学年別にみると、いずれの学年においても「児童館・学童保育所などで子どもを預かってくれるサービス」が最も多いが、1・2年生では30～40%台と低学年ほど割合が高くなる傾向にある。また、2年生では「近所の知り合いが、その自宅で子どもを預かってくれること」が20%強と他の学年に比べやや高くなっている。

一時保育サービスなどをどの程度利用したいと思いますか。緊急の用事（冠婚葬祭，保護者・家族の病気など）と私用（美容院，習い事，趣味の活動など）の別に，あてはまるもの1つに をつけてください。

【図 緊急の用事の場合の利用意向】



【図 私用の場合での利用意向】

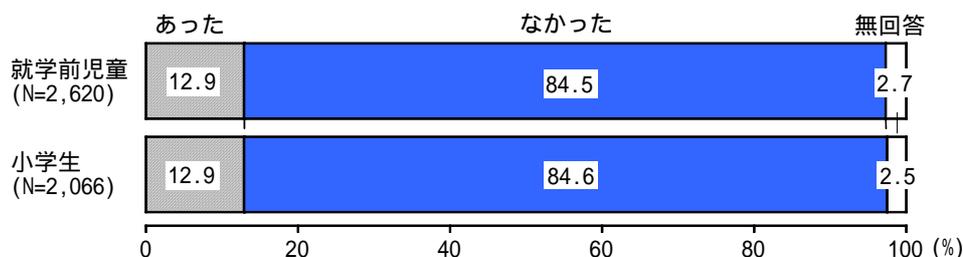


日中の一時保育サービスの利用について、「いつも利用したい」または「ときどき利用したい」の割合をみると、就学前児童、小学生の保護者ともに、緊急の用事の場合で80～90%台、私用の場合で60～70%台となっている。

(3) 宿泊を伴う預かりについて〔就学前児童：問24 / 小学生：問19〕

問 この1年間に、保護者が用事などで泊りがけで外出し、あて名のお子さんを同伴するのが困難なことはありましたか。

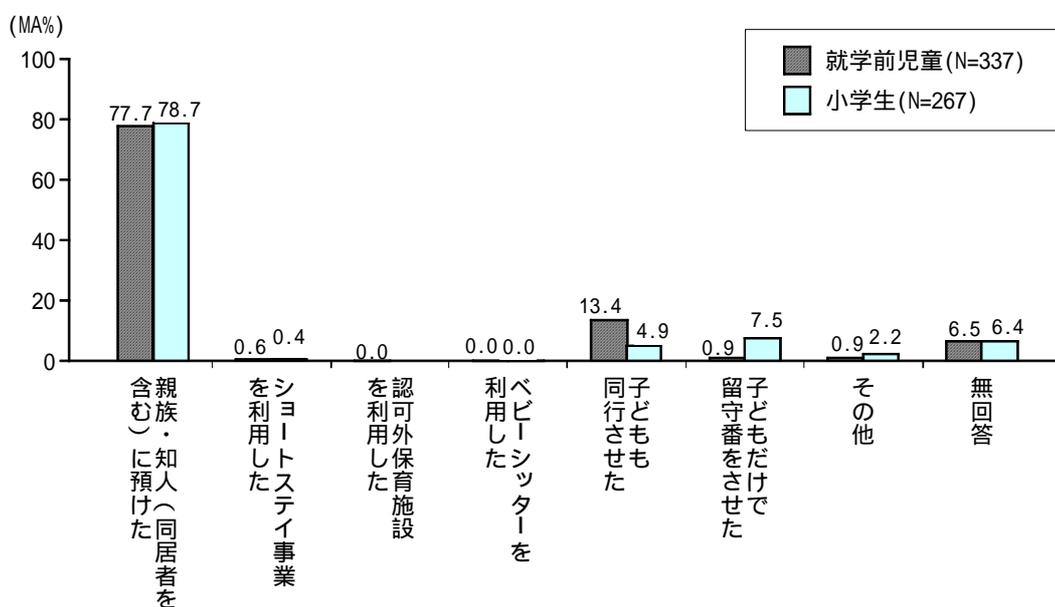
【図 泊りがけの外出で子どもを同伴するのが困難だったことの有無】



この1年間に、保護者が用事などで泊りがけで外出し、子どもを同伴するのが困難なことが「あった」人は、就学前児童、小学生の保護者ともに12.9%となっている。

この1年間に何日くらいありましたか。対処した方法別に、泊数を記入してください。(あてはまるものすべてにをつけて、それぞれ泊数を記入してください)

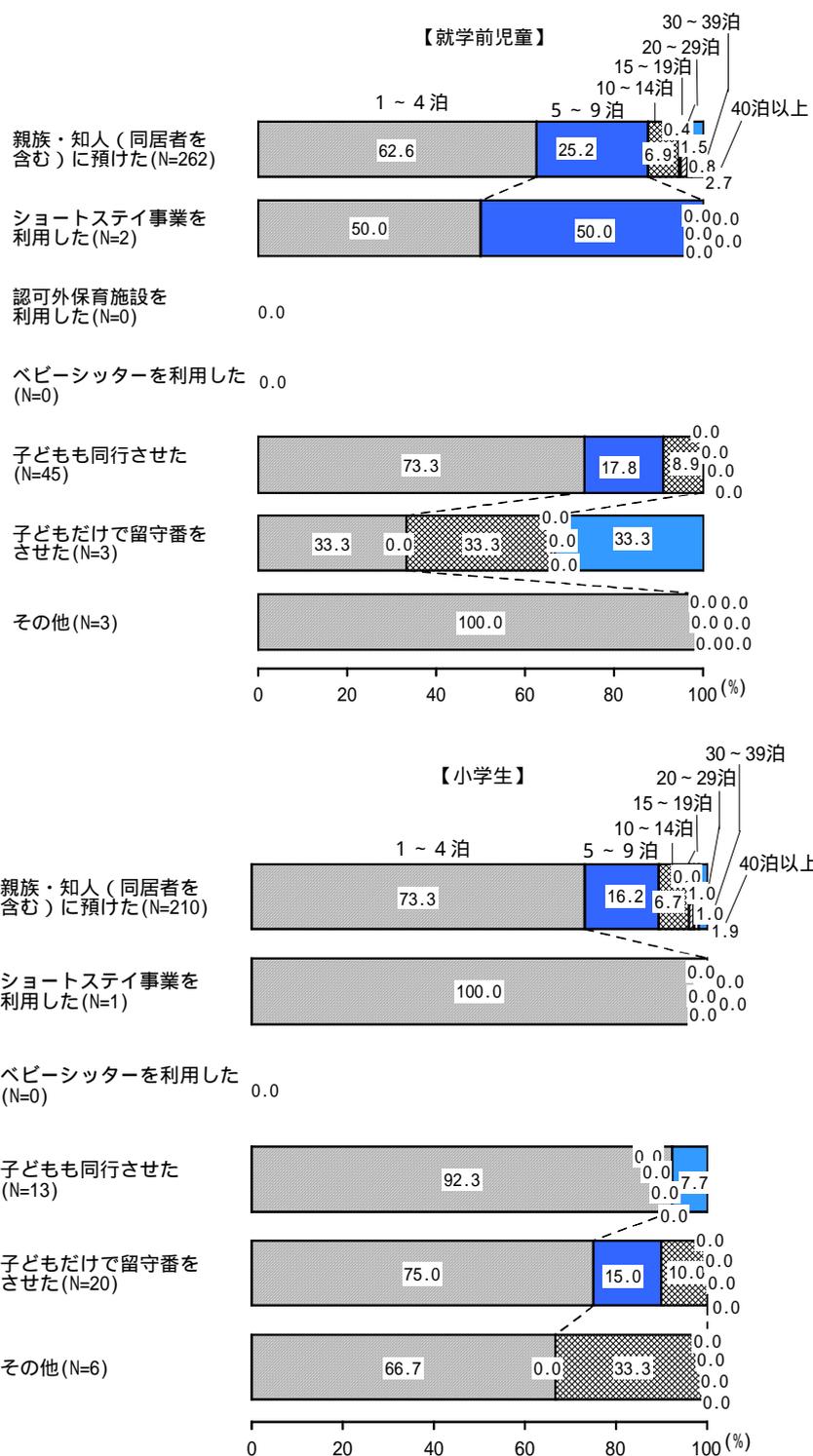
【図 泊りがけの外出時の対処方法】



小学生の選択肢には「認可外保育施設を利用した」はない。

泊りがけで外出した時の対処方法をみると、就学前児童、小学生の保護者ともに「親族・知人(同居者を含む)に預けた」が80%近くを占める。また、就学前児童の保護者では「子どもも同行させた」が13.4%、小学生の保護者では「子どもだけで留守番させた」が7.5%みられる。

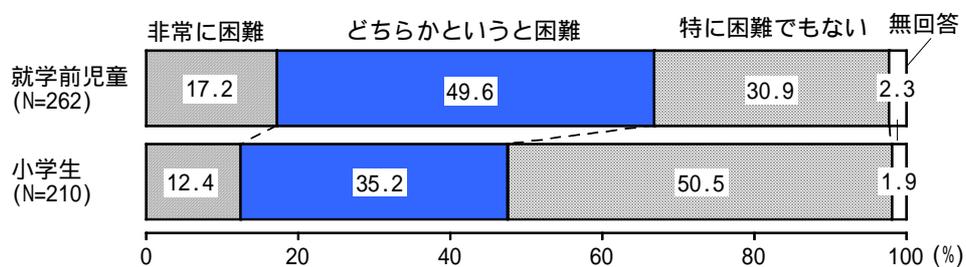
【図 泊りがけの外出時の泊数】



泊りがけの時の対処日数をみると、就学前児童、小学生とも大部分の方法で「1～4泊」が第1位となっている。なお、就学前児童の『親族・知人（同居者を含む）に預けた』では「5～9泊」についても約25%みられた。

その場合の困難度はどうでしたか。

【図 親族・知人（同居者を含む）に預けた場合の困難度】



親族・知人に預けた時の困難度をみると、「非常に困難」が就学前児童の保護者で17.2%、小学生の保護者で12.4%と前者の方が約5ポイント高くなっている。

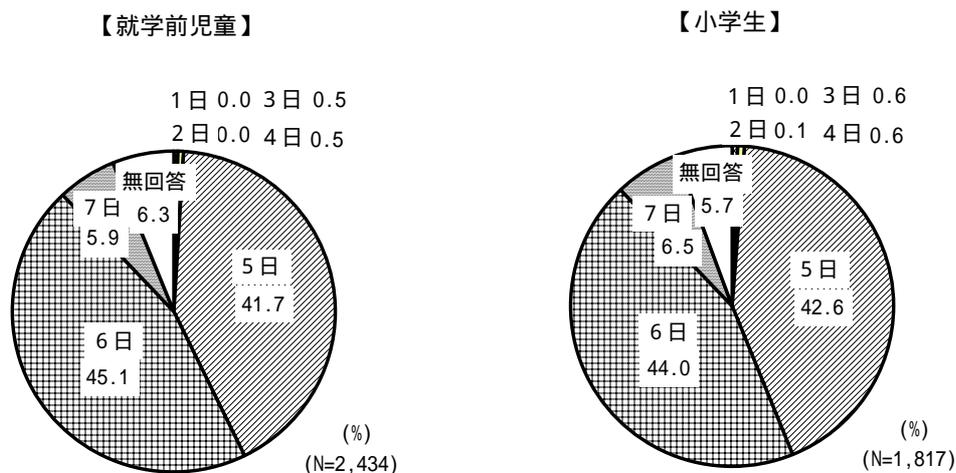
### 3. 保護者の就労状況及び子育てと仕事の両立に関する意向

(1) 保護者の就労状況〔就学前児童：問 25・26 / 小学生：問 20・21〕

【現在，就労されている保護者の方についておうかがいします】

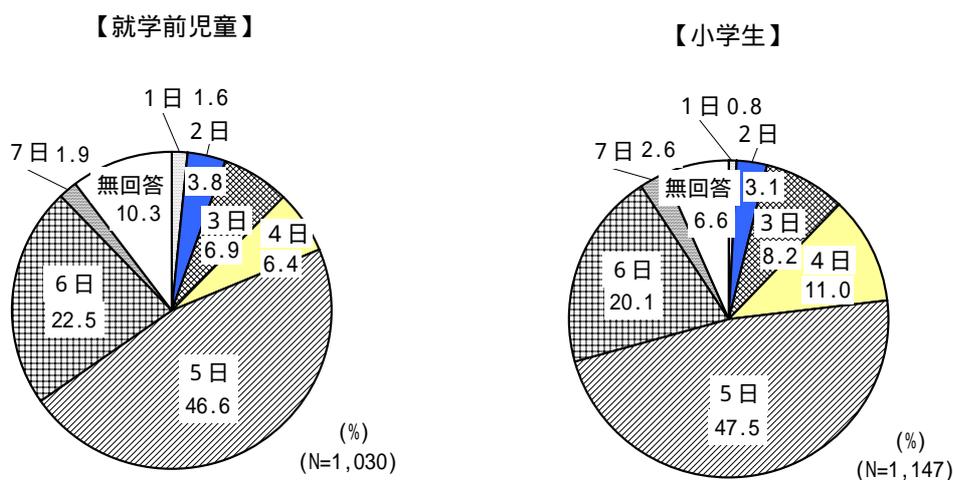
問 1週間の就労日数と，通常，仕事のために家を出る時間と家に着く時間を父親，母親別にお答えください。（就労時間が不規則な方は，週のうち最も多い時間帯をお答えください。）

【図 父親の就労日数 / 週】



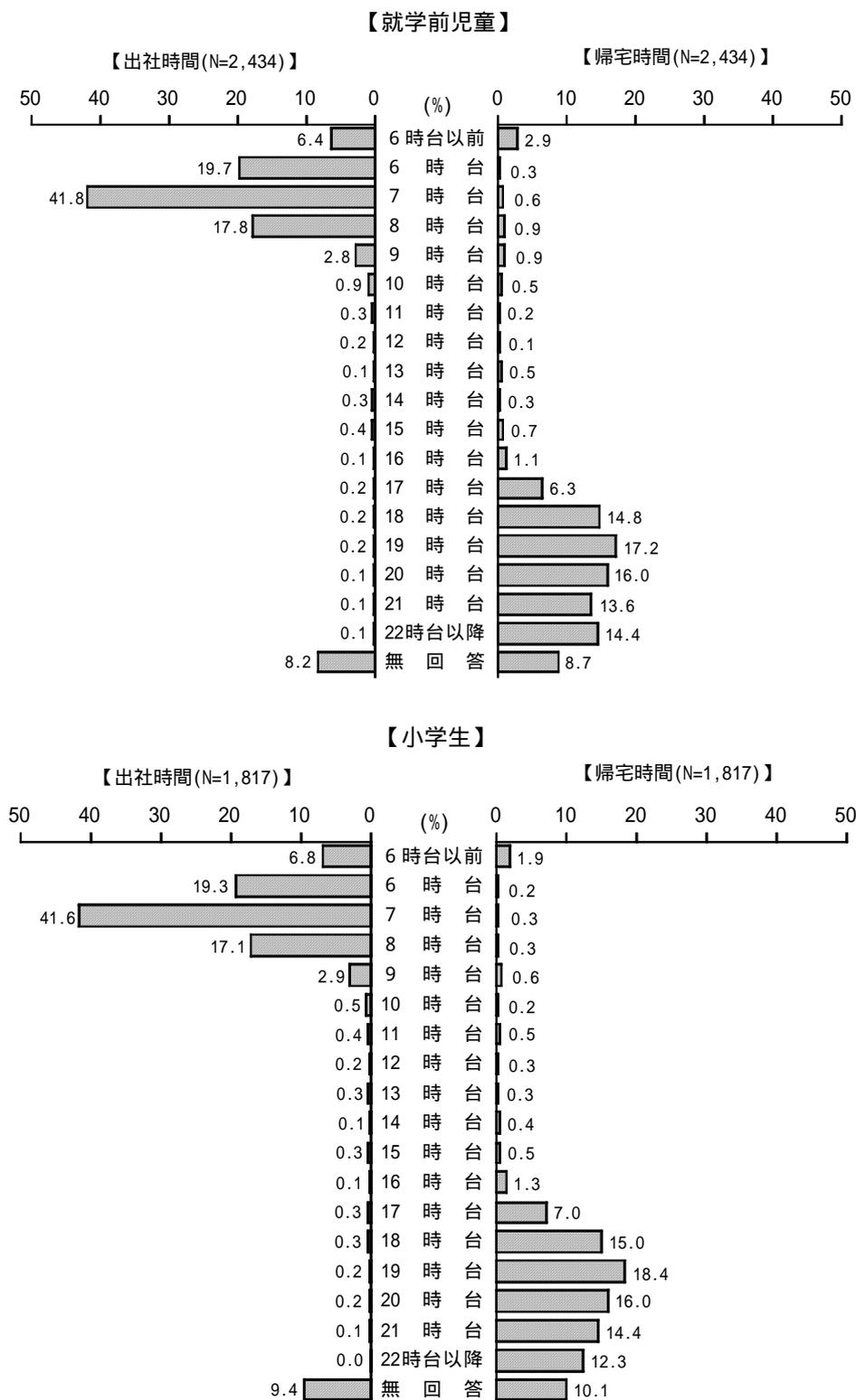
父親の就労日数をみると、就学前児童、小学生ともに「6日」が約44～45%と最も多く、次いで「5日」が40%強となっている。

【図 母親の就労日数 / 週】



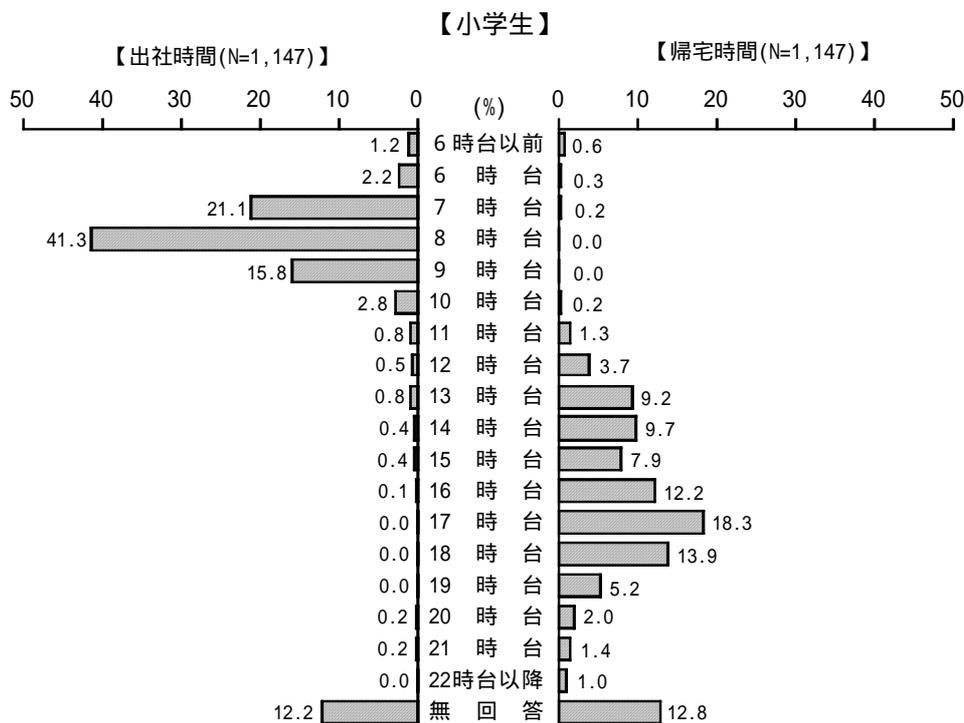
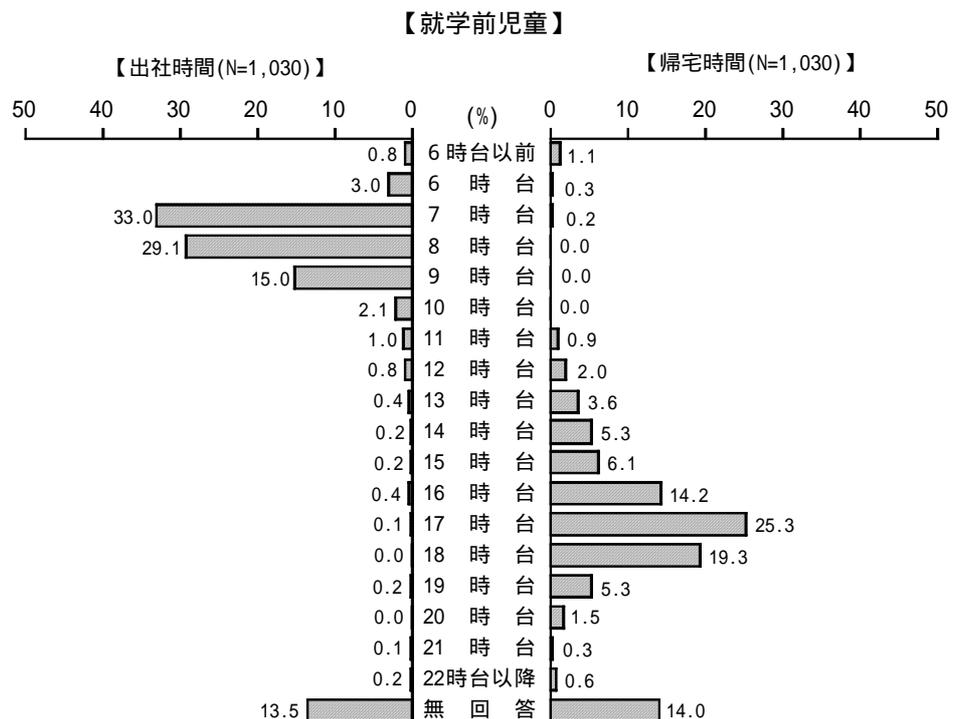
母親の就労日数をみると、就学前児童、小学生ともに「5日」が約47～48%と最も多く、次いで「6日」が20%強となっている。

【図 父親の家を出る時間・家に着く時間】



父親の家を出る時間は、就学前児童、小学生の父親ともに「7時台」が40%強と多く、次いで「6時台」が20%弱となっている。帰宅時間については、就学前児童、小学生の父親ともに「19時台」が約17~18%で第1位であるが、18時台以降の各時間帯に割合が分散する傾向にある。

【図 母親の家を出る時間・家に着く時間】

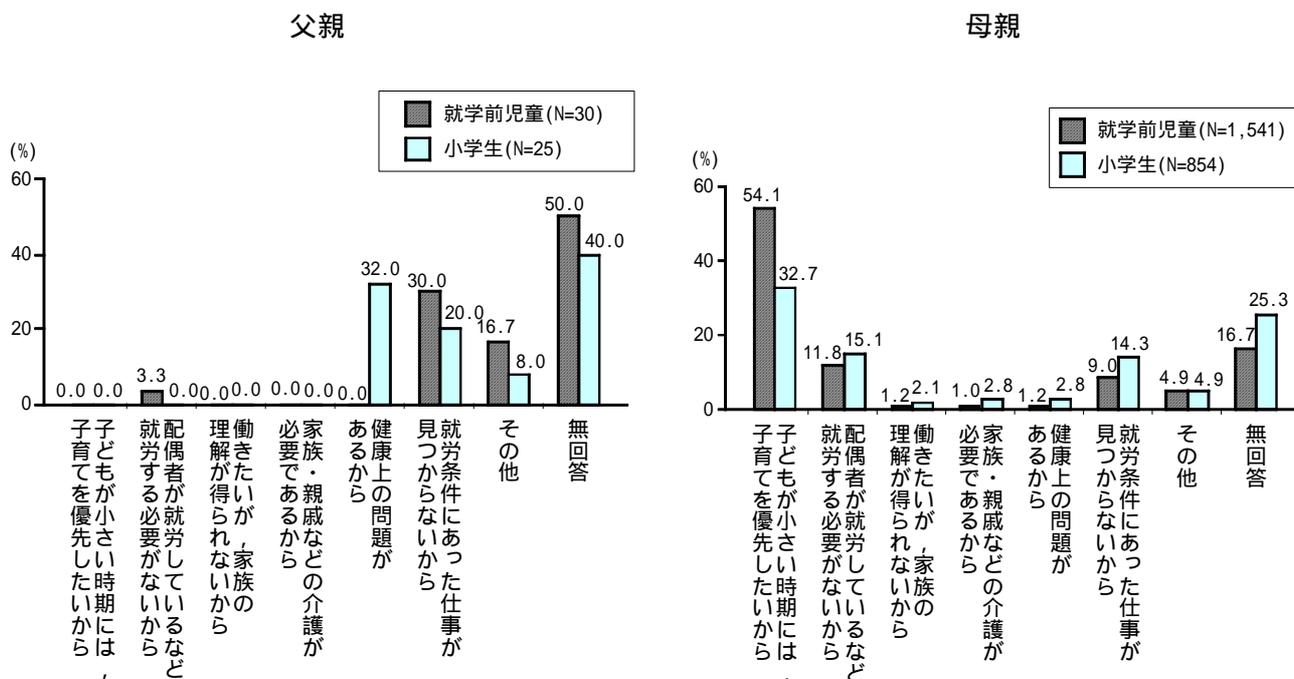


母親の家を出る時間をみると、就学前児童の母親では「7時台」と「8時台」が30%前後ずつを占め、小学生の母親では「8時台」が40%強と多く、次いで「7時台」が20%強となっている。帰宅時間については、就学前児童、小学生の母親ともに「17時台」が最も多く、次いで「18時台」「16時台」の順であるが、小学生の母親では「17時台」の割合がやや少ない分、「13時台」「14時台」についても約10%みられた。

【現在，就労されていない保護者の方についておうかがいします】

問 就労されていない理由について，父親，母親別にお答えください。最もあてはまるもの1つに をつけてください。

【図 就労していない理由】



小学生の選択肢は「子育てを優先したいから」である。

小学生の選択肢は「子育てを優先したいから」である。

現在、就労していない父親にその理由をたずねたところ、就学前児童の父親（30人）では「就労条件にあった仕事が見つからないから」が30.0%、小学生の父親（25人）では「健康上の問題があるから」が32.0%、「就労条件にあった仕事が見つからないから」が20.0%となっている。また、母親の理由については、就学前児童、小学生の母親ともに「子どもが小さい時期には、子育てを優先したいから」が最も多いが、前者では54.1%と小学生の母親に比べ20ポイント以上高くなっている。なお、「配偶者が就労しているなど就労する必要があるから」「就労条件にあった仕事が見つからないから」の2項目についても、就学前児童の母親で10%前後、小学生の母親で15%前後とやや多くなっている。

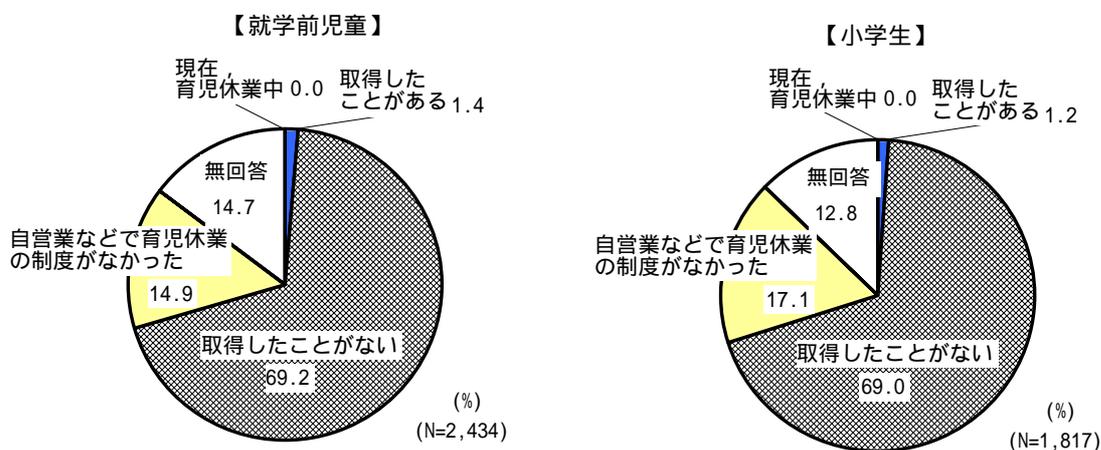
小学生の選択肢は「子育てを優先したいから」である。

## (2) 育児休業の取得状況〔就学前児童：問25・27 / 小学生：問20・22〕

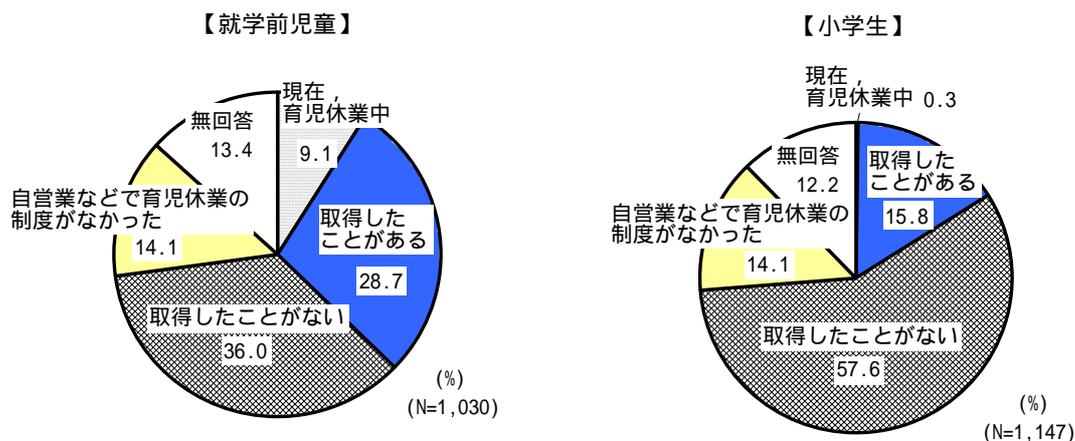
【現在、就労されている保護者の方についておうかがいします】

問 育児休業の取得状況を父親，母親別にお答えください。

【図 父親の育児休業の取得状況】

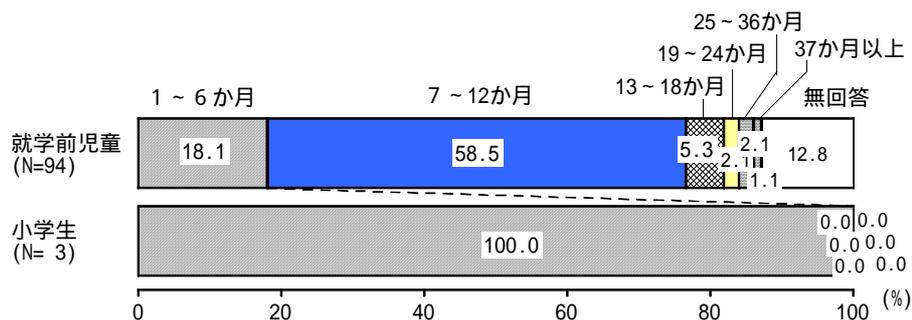


【図 母親の育児休業の取得状況】

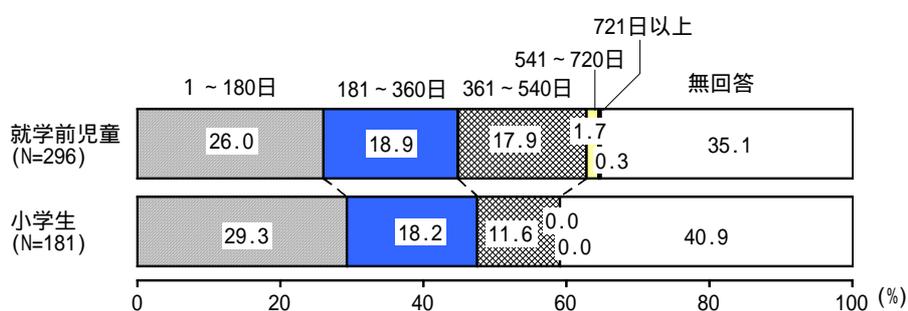


父親の育児休業の取得割合は、就学前児童の父親で1.4%、小学生の父親で1.2%にすぎず、「取得したことがない」がいずれも約70%を占める。また、母親の育児休業の取得状況を見ると、「現在、育児休業中」または「取得したことがある」の割合は、就学前児童の母親で37.8%、小学生の母親では16.1%となっている。

【図 母親の育児休業の取得予定期間】



【図 母親の育児休業の取得期間】



現在、育児休業を取得している母親に予定の休業期間をたずねたところ、就学前児童の母親では「7～12ヶ月」が58.5%と多く、1年以下が76.6%を占めた。小学生の母親については、該当者3人とも「1～6ヶ月」と回答している。また、過去に育児休業を取得した母親の取得期間については、就学前児童の母親（26.0%）、小学生の母親（29.3%）ともに「1～180日」が最も多く、次いで「181～360日」が20%弱となっている。

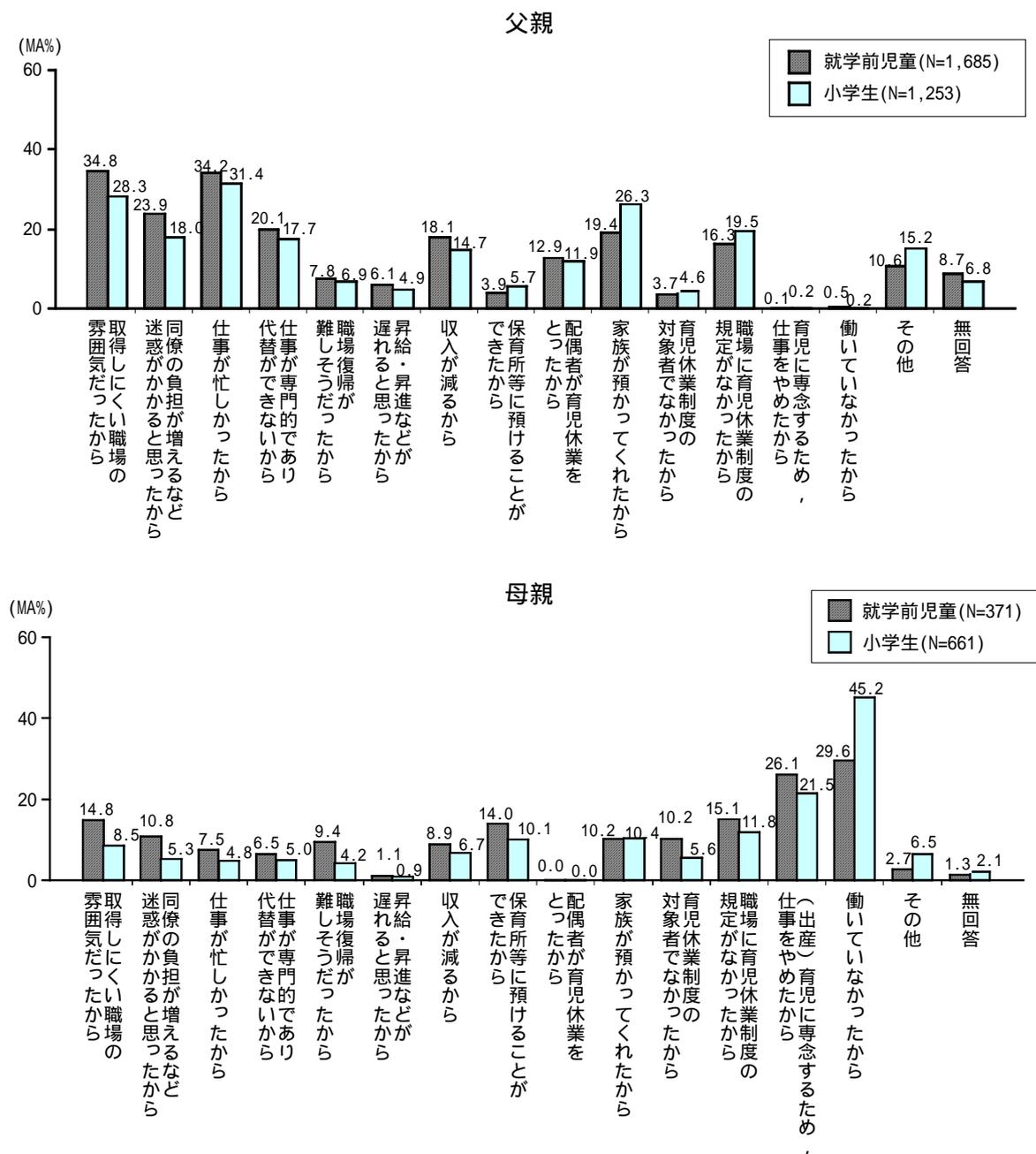
就学前児童の父親では、取得予定期間が「7～12か月」100.0%（1人）、取得期間が「1～180日」71.4%（25人）であった。

小学生の父親では、育児休業を取得したことがある21人の取得期間は無回答であった。

【育児休業を取得したことがない方におうかがいします】

問 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。父親，母親別にあてはまるものすべてにつけてください。

【図 育児休業を取得しなかった理由】



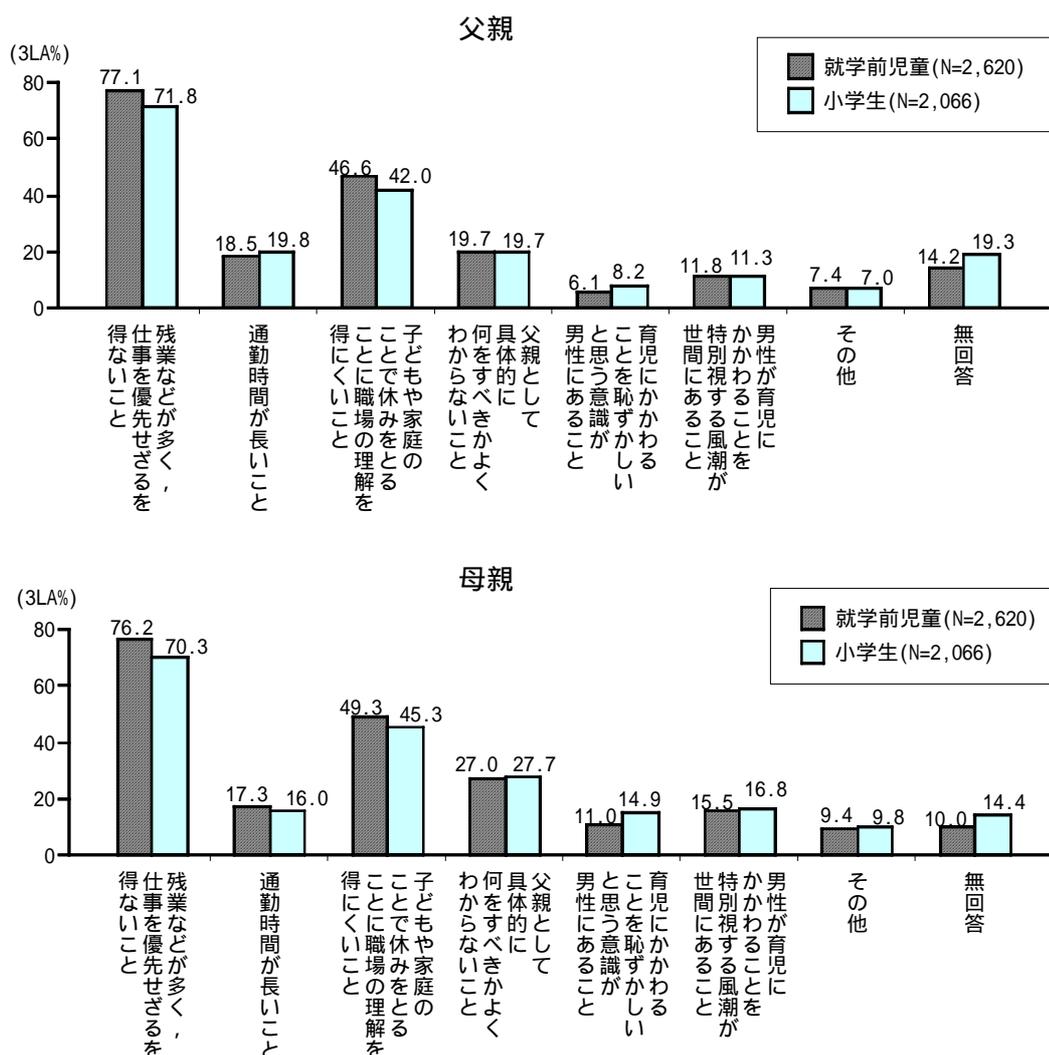
育児休業を取得しなかった父親にその理由をたずねたところ、就学前児童、小学生の父親ともに「取得しにくい職場の雰囲気だったから」「仕事が忙しかったから」の両項目が約 28～35%と多く、また、小学生の父親では「家族が預かってくれたから」についても約 26%と相対的に多くなっている。母親の理由については、「働いていなかったから」が就学前児童の母親で 29.6%、小学生の母親で 45.2%とそれぞれ最も多い。また、「(出産)育児に専念するため、仕事をやめたから」についても双方とも 20%台と多くなっている。

(3) 父親が子育てにかかわりづらい理由〔就学前児童：問28 / 小学生：問23〕

【すべての方におうかがいします】

問 近年、子育て中の家庭での父親不在（父親が、子育てにあまりかかわらない、かかわる時間がないこと）が問題となっていますが、父親が子育てにかかわりづらいのは、どうしてだと思いますか。父親、母親別に、あてはまるとされるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

【図 父親が子育てにかかわりづらい理由】



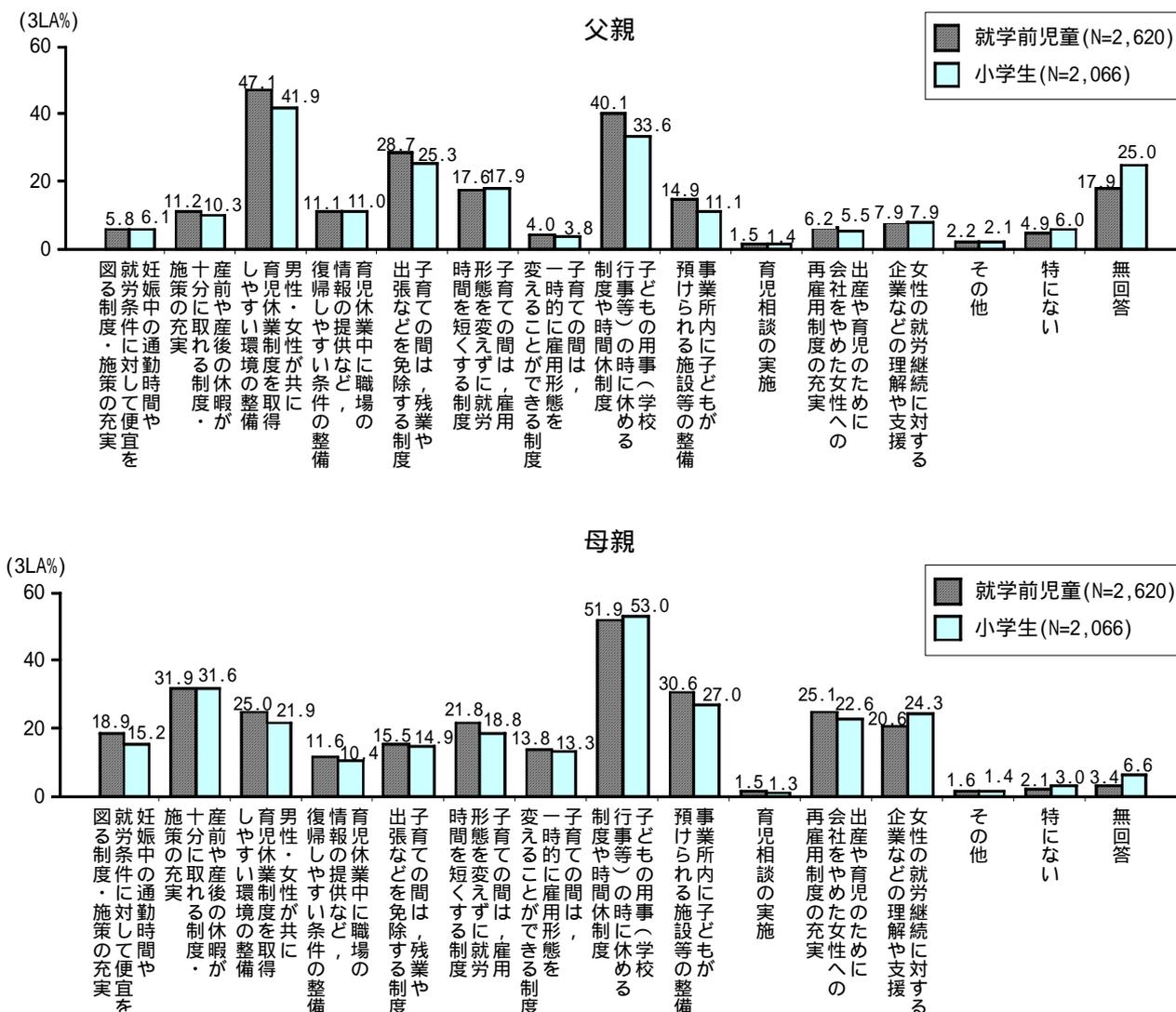
父親が子育てにかかわりづらい理由をたずねたところ、父親の回答としては、就学前児童、小学生とも「残業などが多く、仕事を優先せざるを得ないこと」が70%台と最も多く、次いで「子どもや家庭のことで休みをとることに職場の理解を得にくいこと」が40%台となっている。母親の回答をみると、上位2項目については父親と同様の回答傾向がみられる一方で、「父親として具体的に何をすべきがよくわからないこと」が30%近くになっており、また、「男性が育見にかかわることを特別視する風潮が世間にあること」「育見にかかわることを恥ずかしいと思う意識が男性にあること」の2項目についても、父親よりも回答が相対的に多くなっている。

(4) 子育てと仕事の両立に関する意向〔就学前児童：問29 / 小学生：問24〕

【すべての方におうかがいします】

問 子育てと仕事の両立を支援していくため、どのような制度や支援策を企業等に取り組みでほしいと思いますか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

【図 子育てと仕事の両立のため必要な支援策】



子育てと仕事のために必要な制度や支援策について父親にたずねたところ、就学前児童、小学生ともに「男性・女性が共に育児休業制度を取得しやすい環境の整備」が40%を超え最も多く、次いで「子どもの用事（学校行事等）の時に休める制度や時間休制度」「子育ての間は、残業や出張などを免除する制度」などが多くなっている。

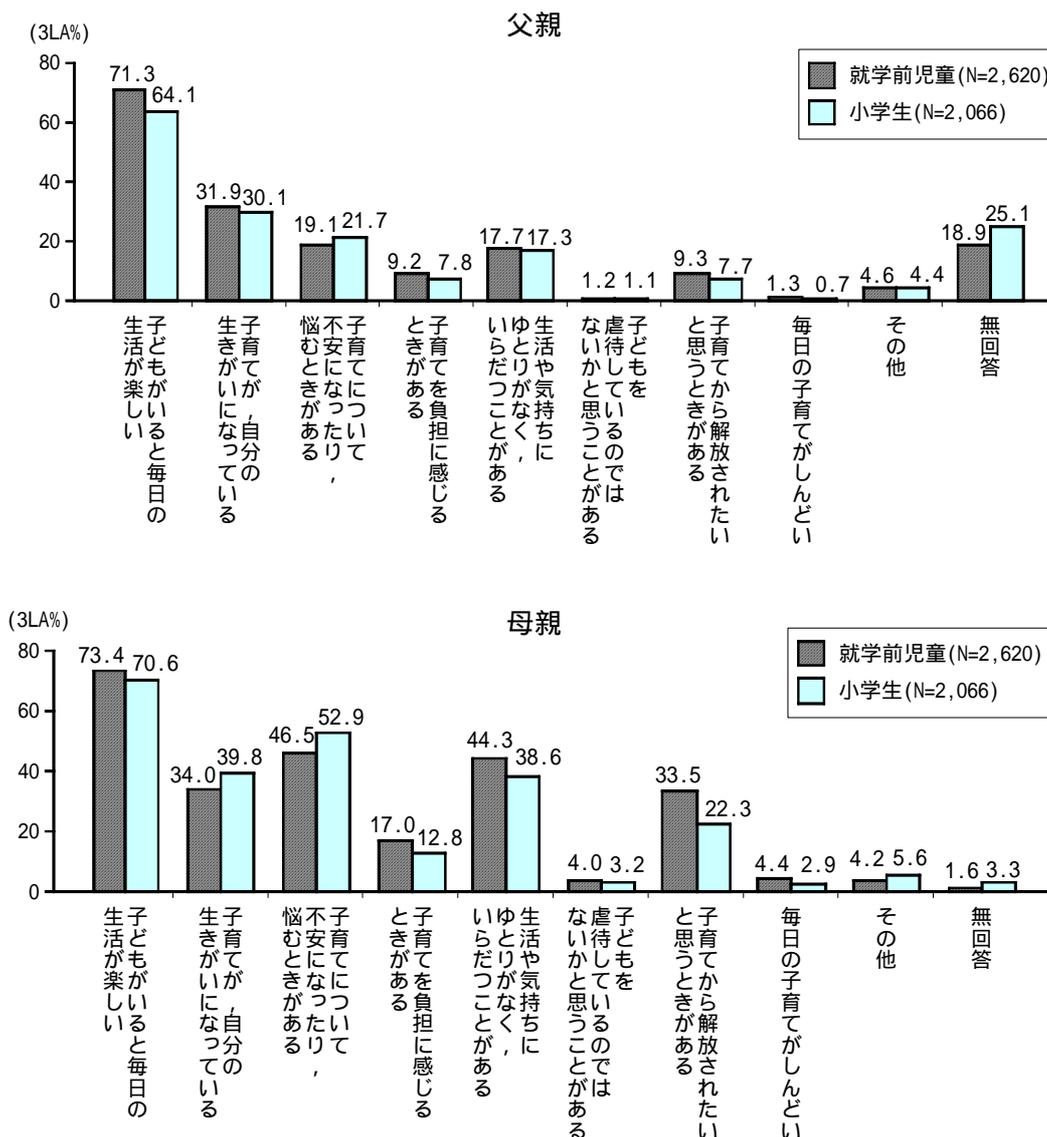
同様に母親の回答をみると、就学前児童、小学生ともに「子どもの用事（学校行事等）の時に休める制度や時間休制度」が50%を超え最も多く、次いで「産前や産後の休暇が十分に取れる制度・施策の充実」「事業所内に子どもが預けられる施設等の整備」などが多くなっている。

## 4. 子育てについて日頃感じていること

(1) 子育てについての気持ち〔就学前児童：問30・31 / 小学生：問25・26〕

問 子育てをしている今の気持ちはどんな気持ちですか。父親，母親別に，あてはまると思われるものを3つまで選んで，下の回答欄に番号を記入してください。

【図 子育てについての気持ち】



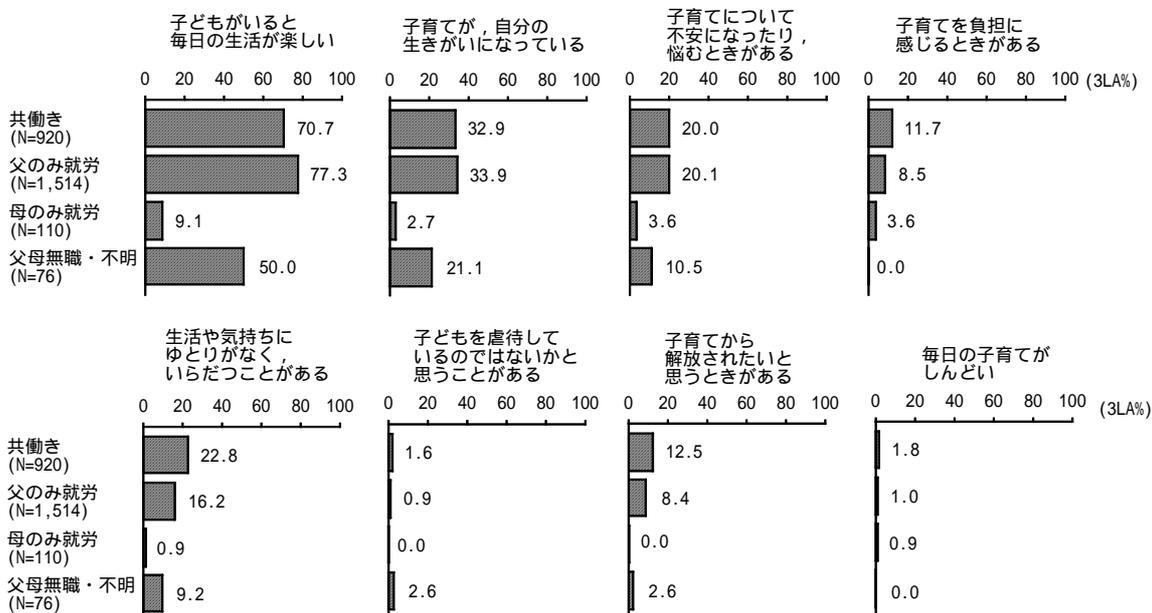
父親の子育てに対する現在の気持ちをみると、就学前児童、小学生ともに「子どもがいると毎日の生活が楽しい」が60～70%台と最も多く、次いで「子育てが、自分の生きがいになっている」が30%強となっている。

母親の回答についても、父親同様、就学前児童、小学生ともに「子どもがいると毎日の生活が楽しい」が70%台と最も多いが、「子育てについて不安になったり、悩むときがある」「生活や気持ちにゆとりがなく、いらだつことがある」「子育てから解放されたいと思うときがある」などの項目について、いずれも父親よりも割合が高くなっている。

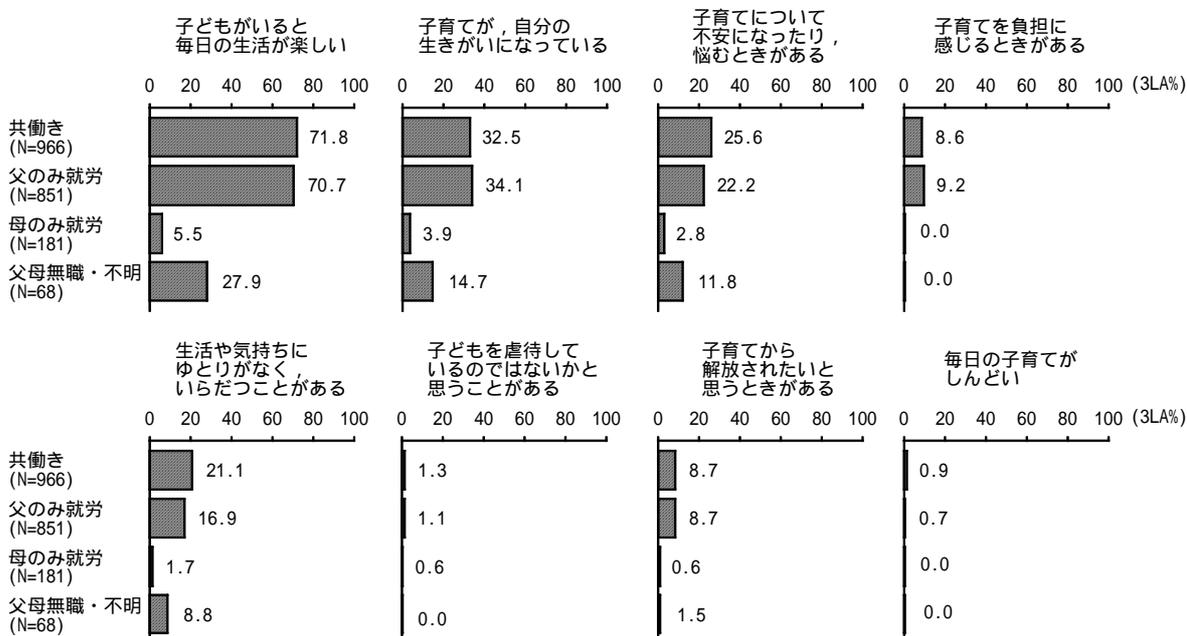
【図 親の就労状況別 子育てについての気持ち】

父親

【就学前児童】



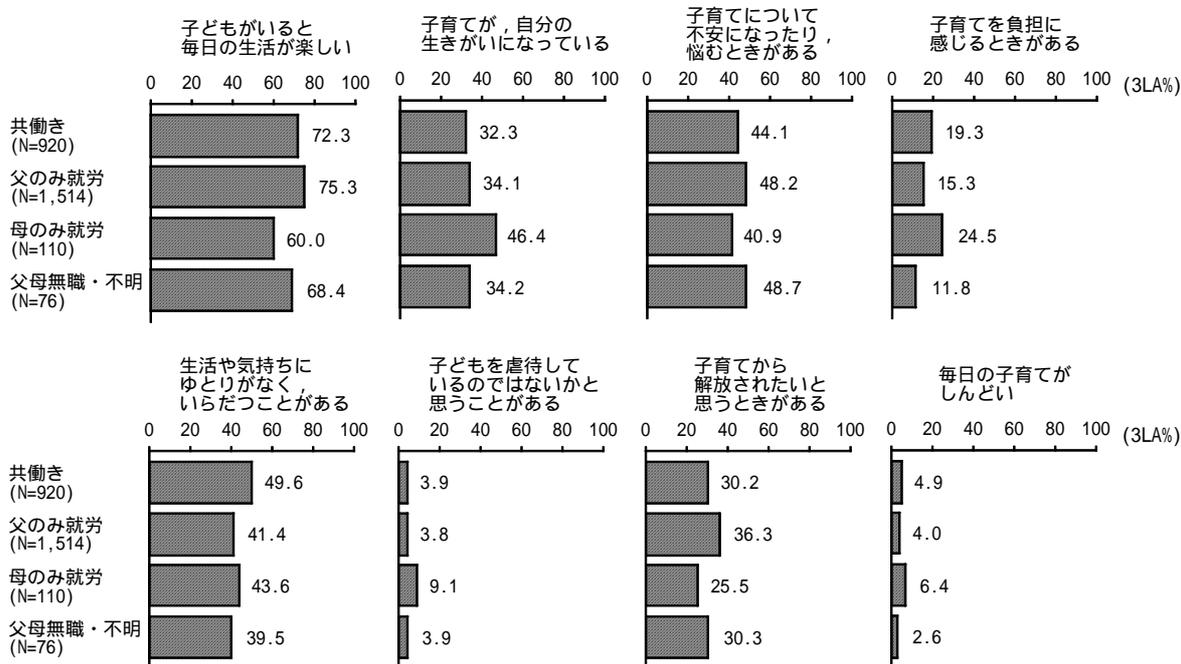
【小学生】



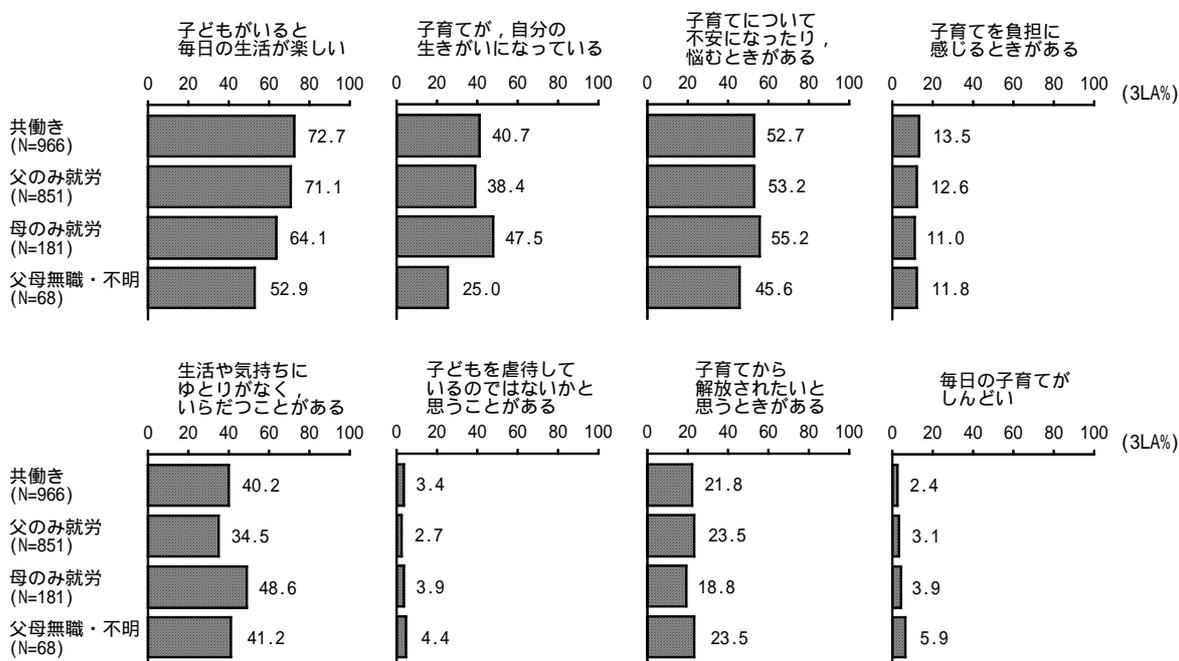
親の就労状況別にみると、就学前児童、小学生ともに、共働き、父のみ就労の世帯で「子どもがいると毎日の生活が楽しい」が70%台、「子育てが、自分の生きがいになっている」が30%台と母のみ就労、父母無職・不明の世帯に比べ高くなっている。その反面、「子育てについて不安になったり、悩むときがある」「生活や気持ちにゆとりがなく、いらだつことがある」など子育てに対して不安等を感じているのも共働き、父のみ就労の世帯が、父母無職・不明の世帯に比べ高い。

母親

【就学前児童】



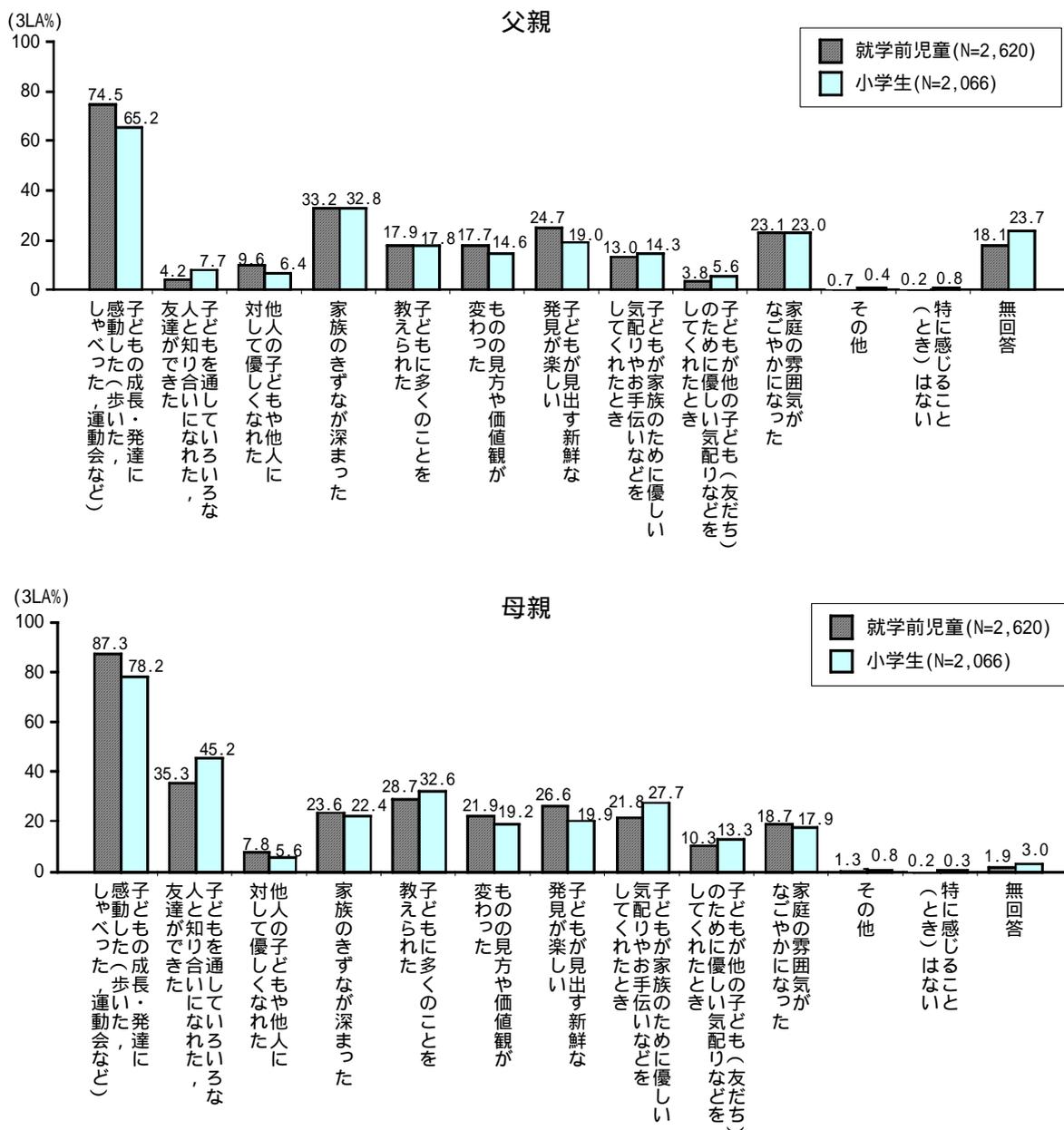
【小学生】



親の就労状況別にみると、就学前児童、小学生ともに、いずれの就労状況においても「子どもがいると毎日の生活が楽しい」が最も多く、特に、共働き、父のみ就労の世帯では70%以上を占める。その反面、「子育てについて不安になったり、悩むときがある」「生活や気持ちにゆとりがなく、いらだつことがある」など子育てに対して不安等を感じているのも、いずれの就労状況でも30~50%台を占めている。

問 子育てをしていて、「楽しい」「良かった」と感じる事、感じる時はどのようなこと（とき）ですか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

【図 子育てが楽しい、良かったと感じる時】



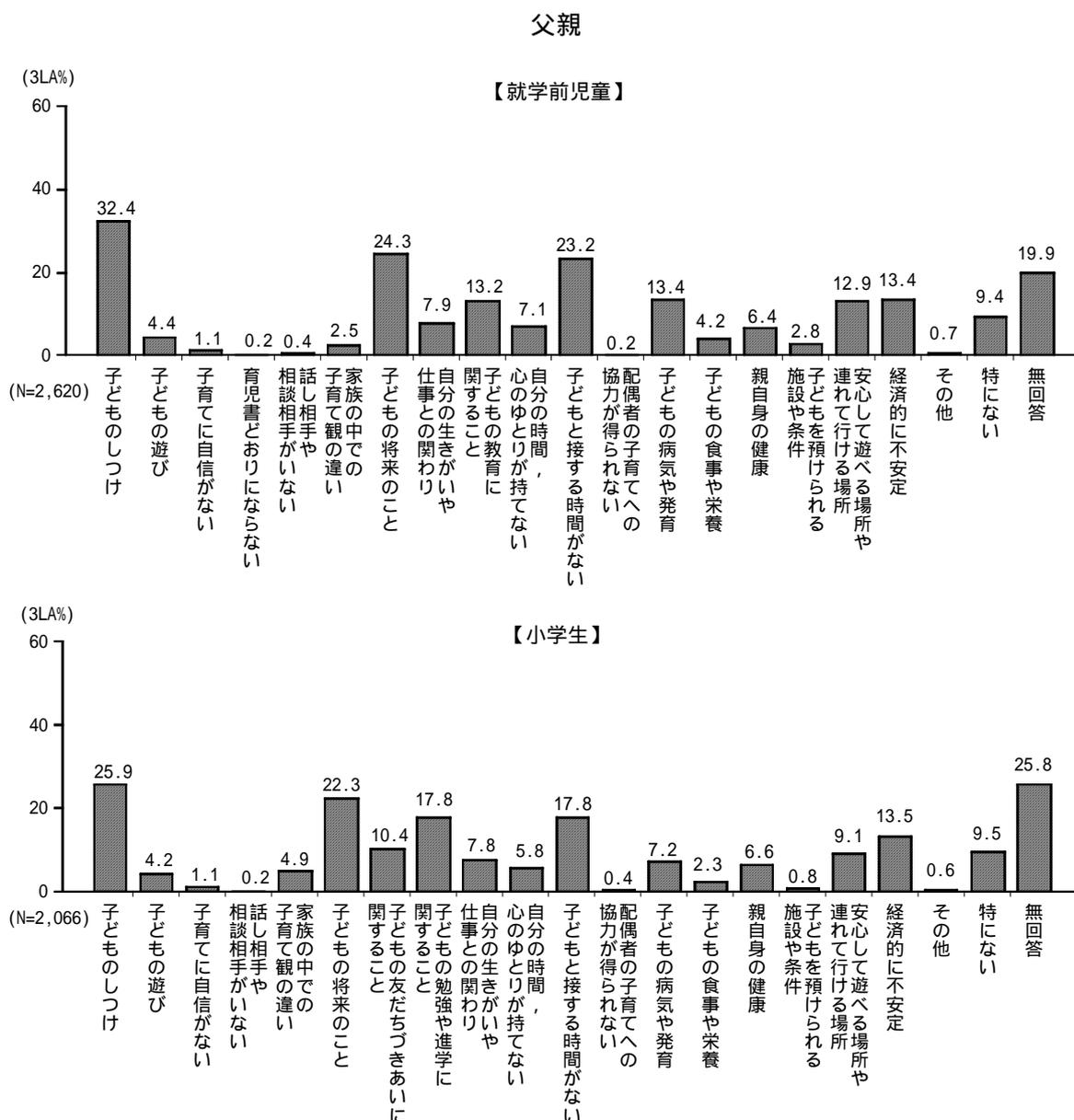
子育てをしていて「楽しい」「良かった」と感じる事(とき)について、父親の回答を、就学前児童、小学生ともに「子どもの成長・発達に感動した(歩いた、しゃべった、運動会など)」が60~70%台と最も多く、次いで「家族のきずなが深まった」が約33%となっている。

母親の回答についても、父親同様、就学前児童、小学生ともに「子どもの成長・発達に感動した(歩いた、しゃべった、運動会など)」が最も多いが、次いで「子どもを通しているいろいろな人と知り合いになれば、友達が出来た」が就学前児童35.3%、小学生45.2%と、いずれも父親より割合が高くなっている。

(2) 子育てについての悩み、不安〔就学前児童：問32・33 / 小学生：問27・28〕

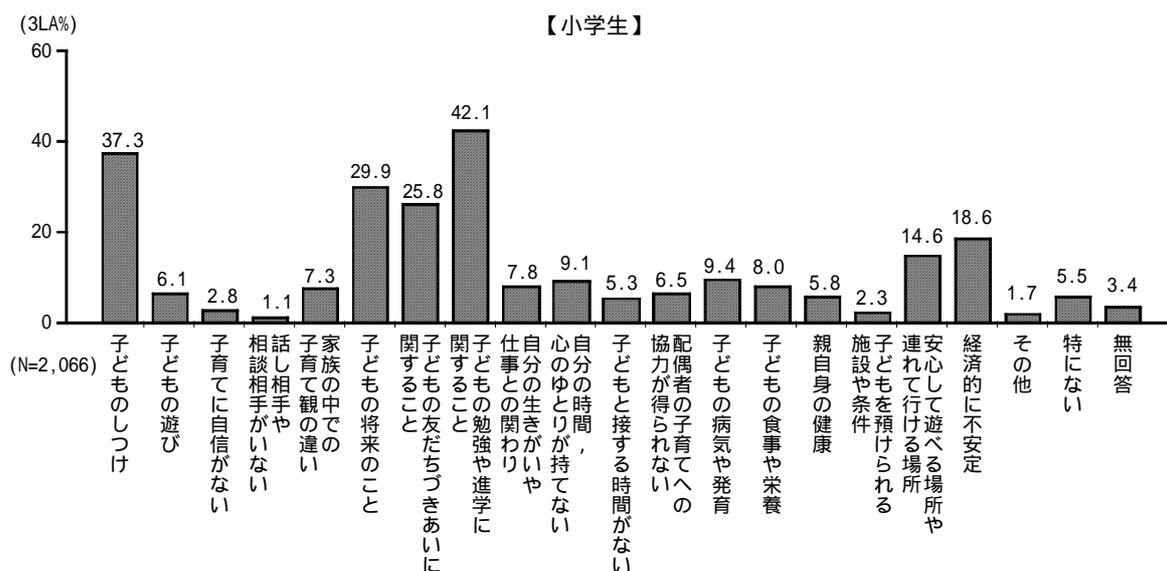
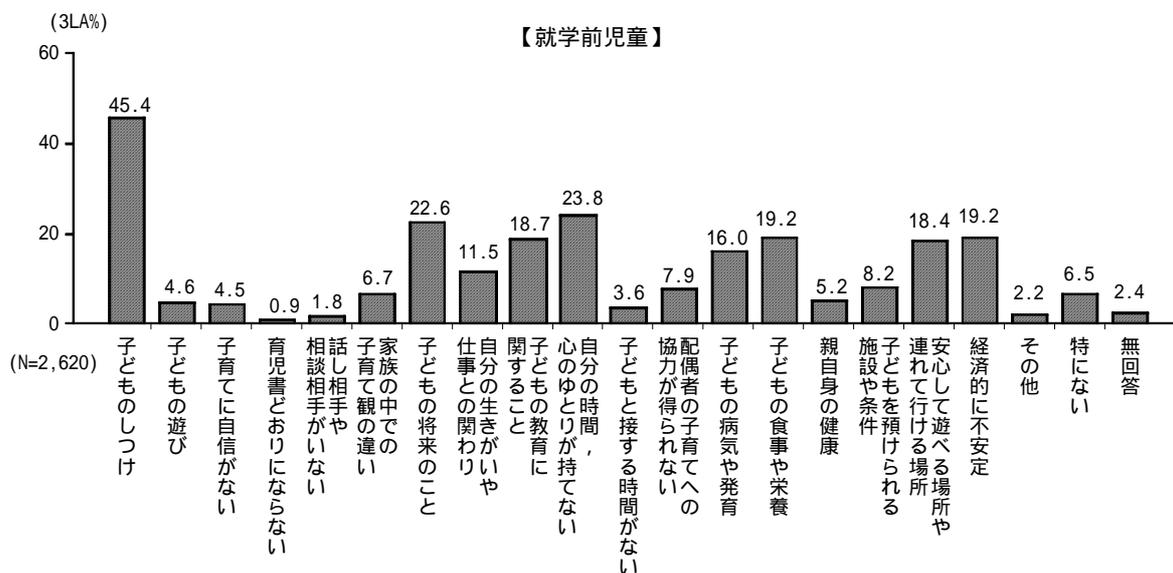
問 あて名のお子さんを育てていて、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

【図 子育てに関する悩みや不安】



父親の子育てについての悩み、不安をみると、就学前児童、小学生ともに「子どものしつけ」が約26～32%と最も多く、次いで「子どもの将来のこと」が20%強、「子どもと接する時間がない」が約17～23%となっている。また、小学生の父親では「子どもの勉強や進学に関すること」も17.8%みられる。

## 母親

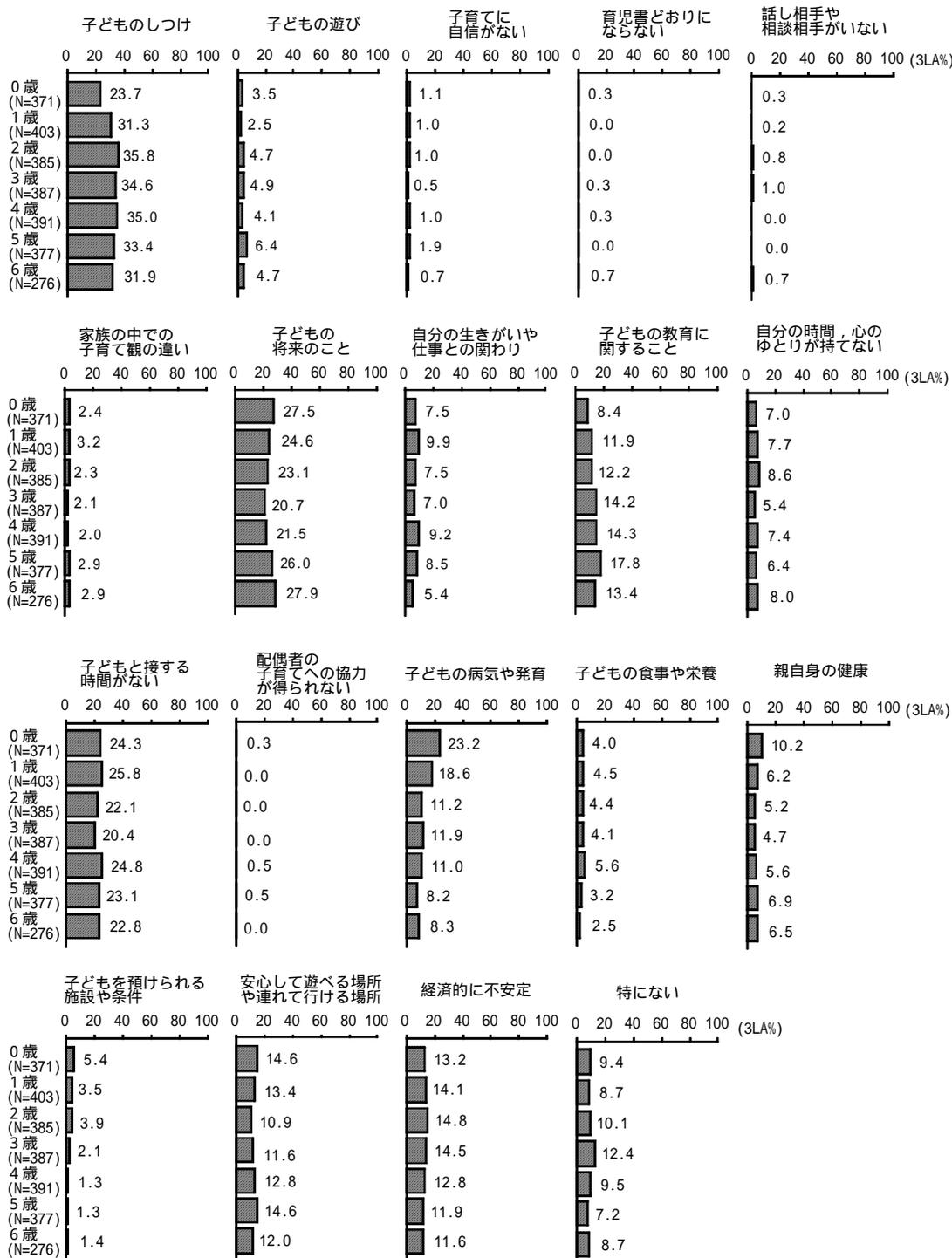


母親の子育てについての悩み、不安については、父親同様、就学前児童の母親で「子どものしつけ」が45.4%と最も多く、次いで「自分の時間、心のゆとりが持てない」(23.8%)、「子どもの将来のこと」(22.6%)の順となっている。小学生の母親では「子どもの勉強や進学に関すること」が42.1%と最も多く、「子どものしつけ」(37.3%)、「子どもの将来のこと」(29.9%)も就学前児童の母親同様、多くなっている。また、「子どもの友だちづきあいに」に関すること(25.8%)も多くなっている。

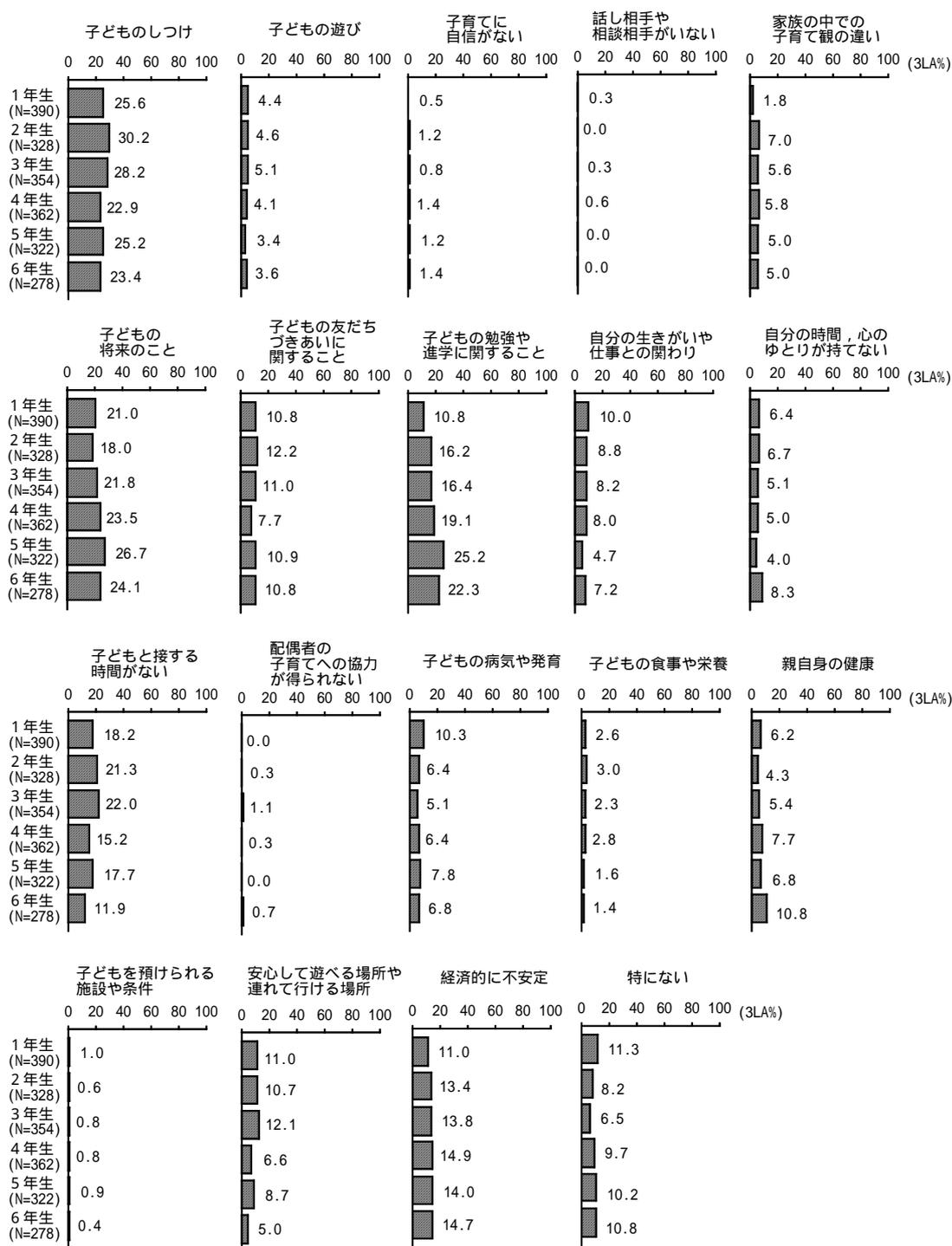
【図 年齢（学年）別 子育てに関する悩みや不安】

父親

【就学前児童】



【小学生】

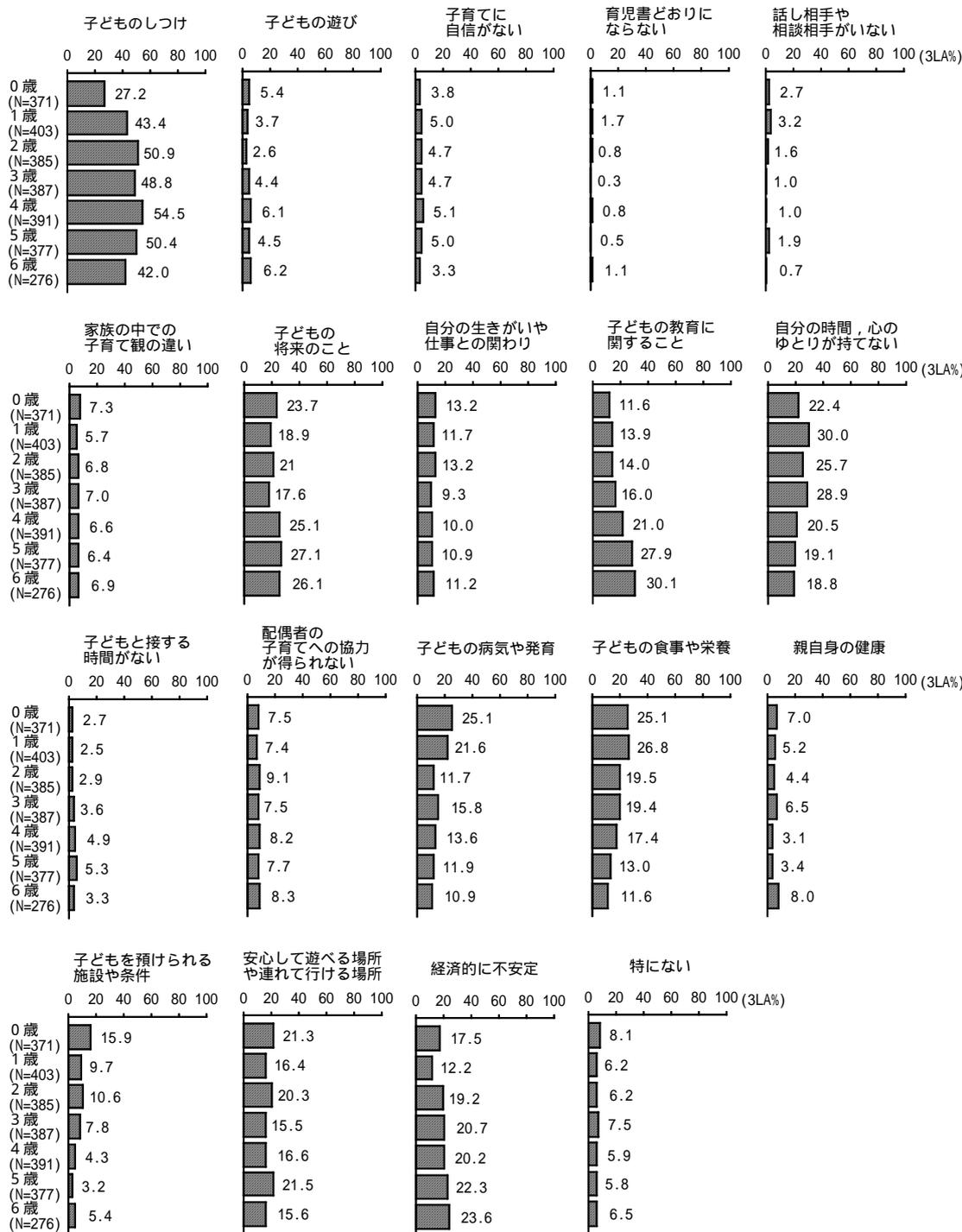


就学前児童の年齢別にみると、1～6歳では「子どものしつけ」が30%台と最も多いが、0歳では「子どもの将来のこと」が27.5%で第1位であり、「子どもの病気や発育」についても23.2%と相対的に高くなっている。

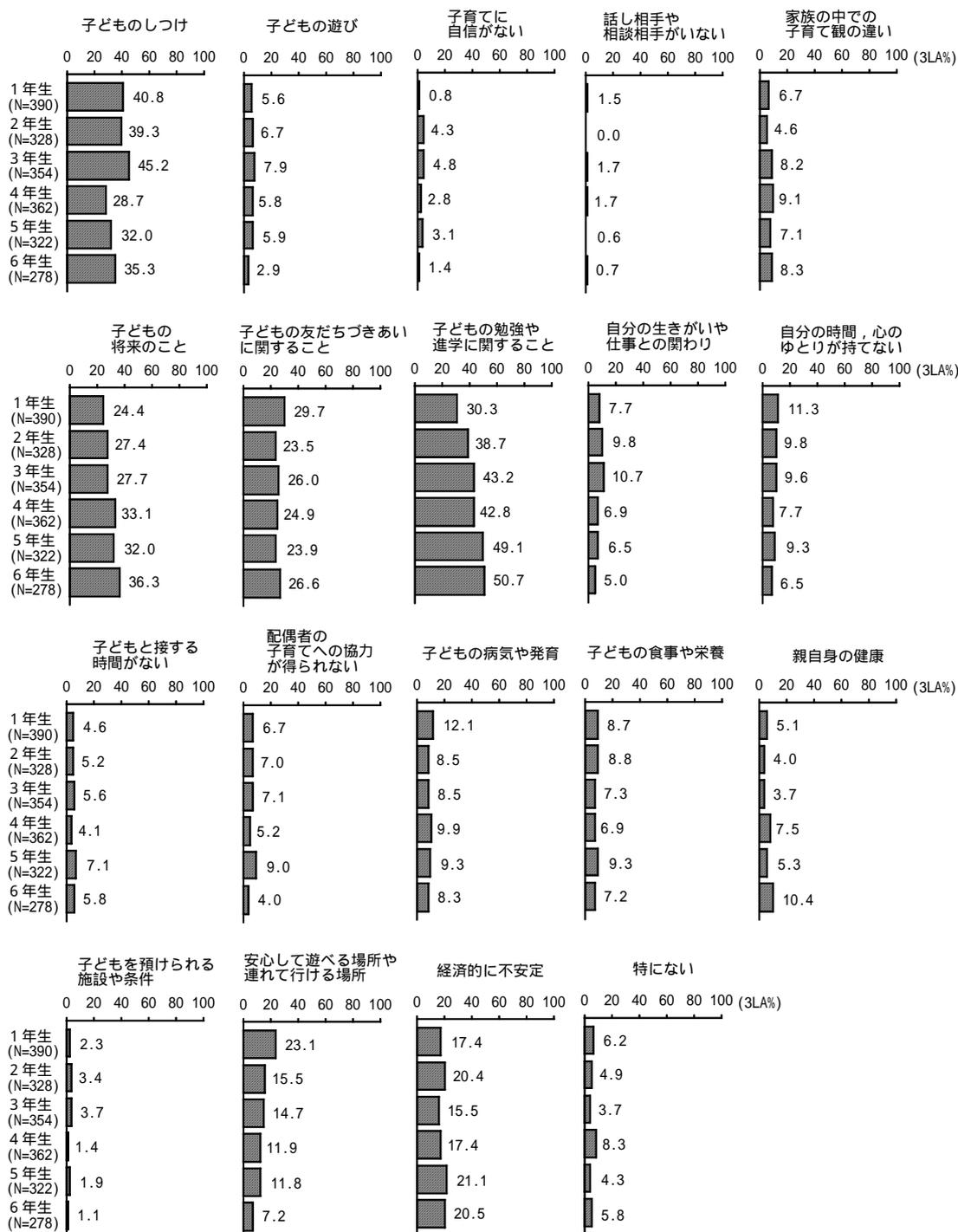
小学生の学年別にみると、1～3年生では「子どものしつけ」、それに対して4～6年生では「子どもの将来のこと」がそれぞれ最も多くなっている。また、5・6年生では「子どもの勉強や進学に関すること」が20%台と低学年に比べ高い。

母親

【就学前児童】



【小学生】

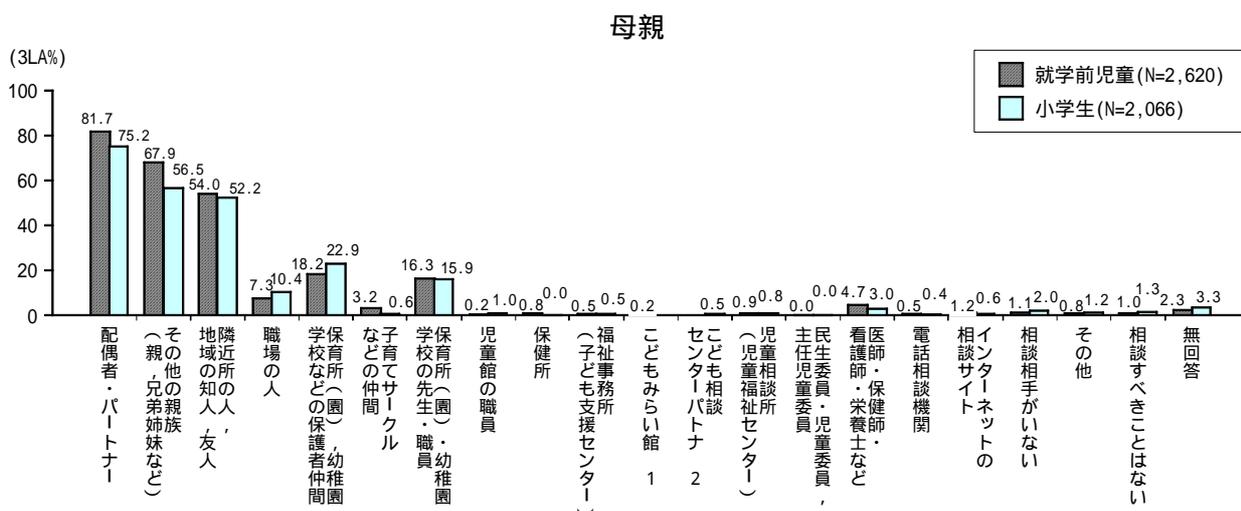
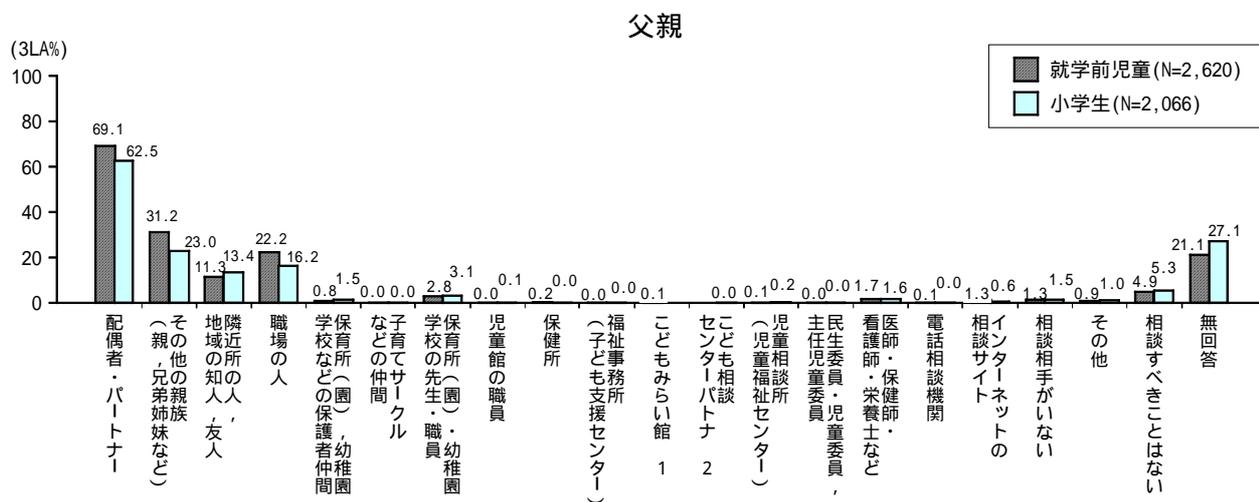


就学前児童の年齢別にみると、いずれの年齢でも「子どものしつけ」が最も多いが、0歳では27.2%とやや低く、「子どもの病気や発育」が25.1%と他の年齢に比べて高くなっている。また、1～3歳では「自分の時間、心のゆとりが持てない」、4歳では「子どもの将来のこと」、5・6歳では「子どもの教育に関すること」がそれぞれ25～30%で第2位となっている。

小学生の学年別にみると、1～3年生では「子どものしつけ」が約39～45%、4～6年生では「子どもの勉強や進学に関すること」が約43～50%とそれぞれ最も多くなっている。また、「子どもの将来のこと」については、学年が上がるにつれ割合が高くなっている。

問 あて名のお子さんを育てるうえで、日頃感じられる悩みや不安を、誰に、またはどこに相談していらっしゃるでしょうか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

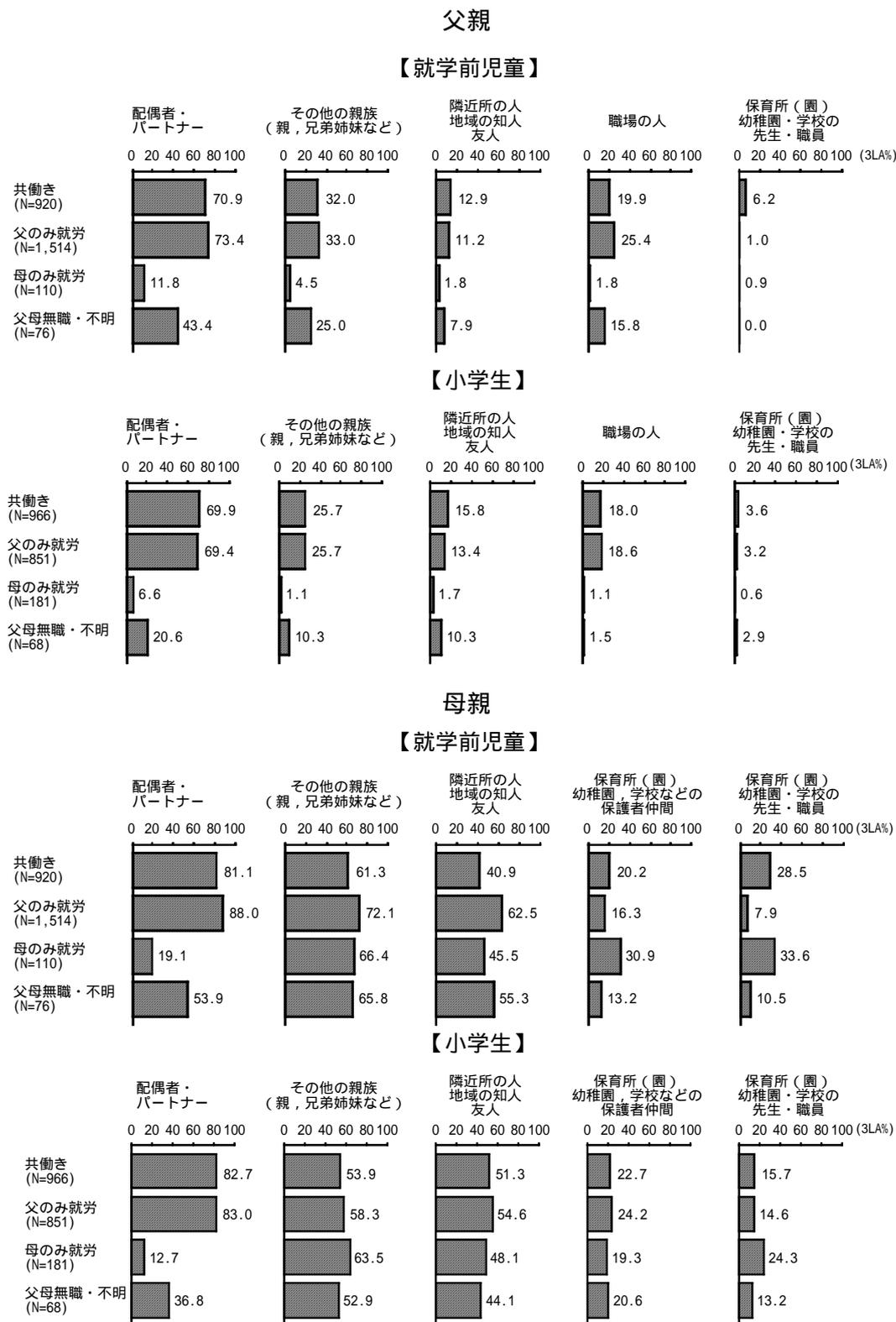
【図 子育てに関する悩みや不安の相談先】



父親の相談先をみると、就学前児童、小学生ともに「配偶者・パートナー」が60%台と最も多く、次いで「その他の親族(親、兄弟姉妹など)」「職場の人」の順となっている。

母親の相談先についても、就学前児童、小学生ともに「配偶者、パートナー」が70~80%台と最も多く、次いで「その他の親族(親、兄弟姉妹など)」「隣近所の人、地域の知人、友人」の両項目が50~60%台と多くなっている。

【図】 親の就労状況別 子育てに関する悩みや不安の相談先（上位5項目）】



親の就労状況別に父親の相談相手を見ると、「職場の人」の割合は、「共働き」と「父のみ就労」で高く、特に就学前児童の「父のみ就労」では25.4%となっている。一方、いずれの項目も、「母のみ就労」の回答はごく少数となっている。母親の相談相手を見ると、「隣近所の人、地域の知人、友人」は「父のみ就労」で最も高く、特に就学前児童の「父のみ就労」では62.5%となっている。また、就学前児童の「母のみ就労」では、「保育所(園) 幼稚園、学校などの保護者仲間」「保育所(園) 幼稚園、学校の先生、職員」が30%を超えている。

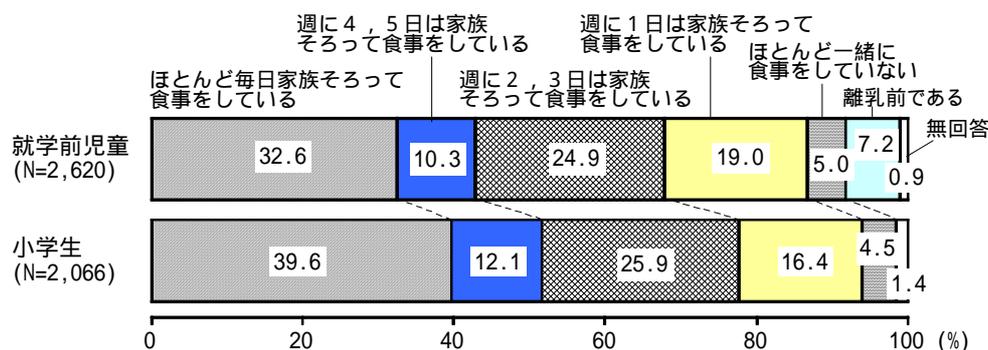
## 5. 子どもの健康、事故・犯罪防止のための家庭での対策

(1) 食事の状況〔就学前児童：問 34 / 小学生：問 29〕

問 あて名のお子さんの食生活について、あてはまるものそれぞれ1つに つけてください。

ふだん家族そろって食事をするのがどのくらいありますか。

【図 家族そろって食事をする頻度】

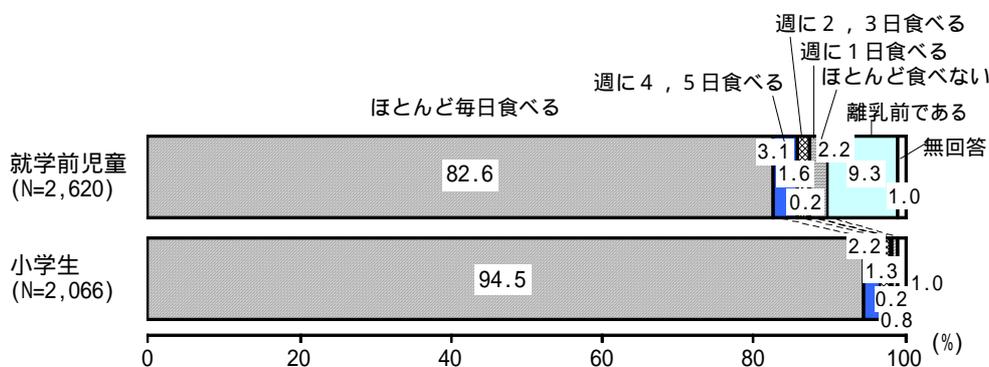


小学生の選択肢には「離乳前である」はない。

家族そろって食事をする頻度をみると、「ほとんど毎日家族そろって食事をしている」は就学前児童で 32.6%、小学生で 39.6%となっている。一方で、「ほとんど一緒に食事をしていない」子どもが、就学前児童で 5.0%、小学生で 4.5%みられる。

あて名のお子さんは、ふだん朝食を食べられますか。

【図 朝食の摂取状況】



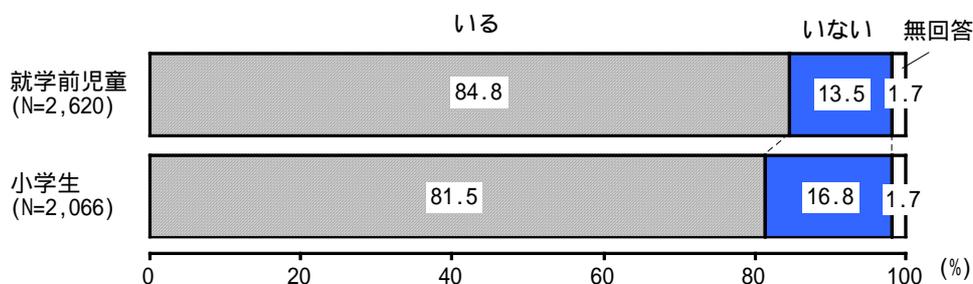
小学生の選択肢には「離乳前である」はない。

朝食については、「ほとんど毎日食べる」が就学前児童で 82.6%、小学生で 94.5%となっている。一方で、週に3日以下の子どもも約 2 ~ 4 %みられる。

(2) 医療について〔就学前児童：問 35・36 / 小学生：問 30・31〕

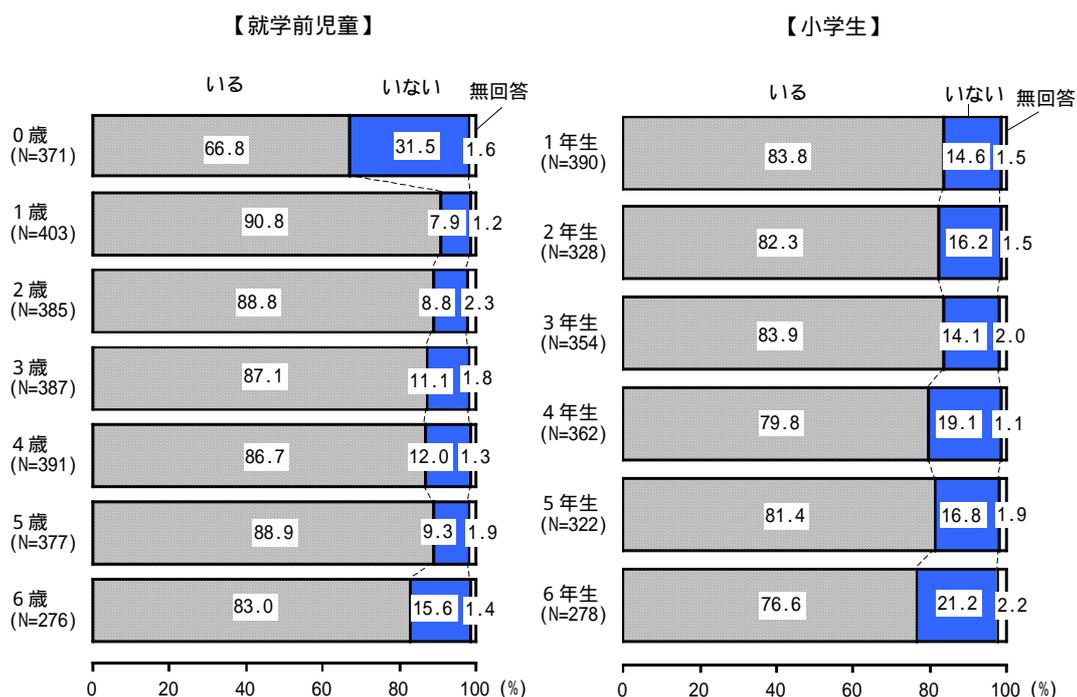
問 あて名のお子さんには、かかりつけの医師がいますか。

【図 かかりつけの医師の有無】



かかりつけの医師がいる子どもは、就学前児童で 84.8%、小学生で 81.5%を占めている。

【図 年齢（学年）別 かかりつけの医師の有無】

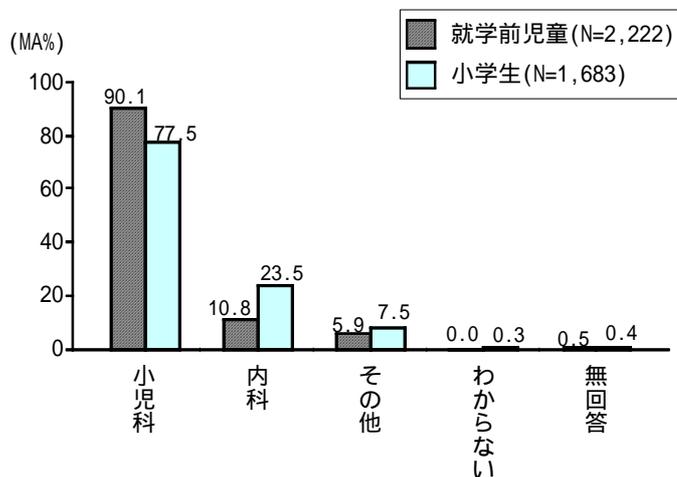


就学前児童の年齢別にみると、0歳では「いる」が 66.8%、1歳以上になると 80~90%台を占めている。

小学生の学年別にみると、いずれの学年においても「いる」が 70~80%台を占める。

問 あて名のお子さんのかかりつけの医師は、どの分野の専門医ですか。あてはまるものをつけてください。

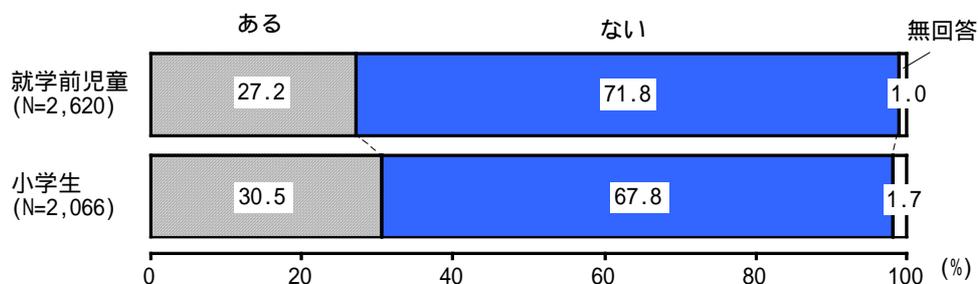
【図 かかりつけの医師の専門分野】



かかりつけ医師の専門分野をみると、就学前児童（90.1%）、小学生（77.5%）ともに「小児科」が圧倒的に多いが、小学生では「内科」についても約24%あった。

問 あなたは、あて名のお子さんが休日や夜間に急病（けがを含む）となり、医療機関を探すのに苦労したことがありますか。

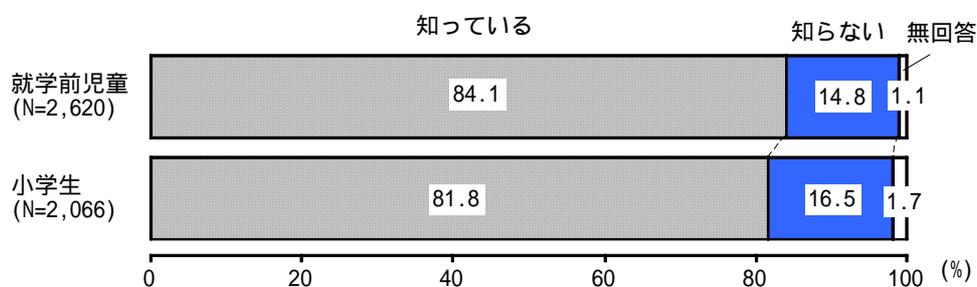
【図 急病時に医療機関が見つからず困った経験の有無】



子どもの急病時に医療機関が見つからず困ったことがあった人は、就学前児童の保護者で27.2%、小学生の保護者で30.5%となっている。

問 あなたは、休日・夜間に診てもらえる小児救急医療機関を知っていますか。

【図 小児救急医療機関の認知度】

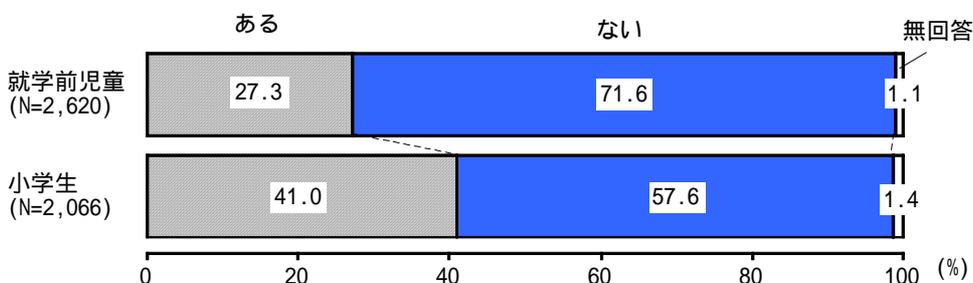


小児救急医療機関の認知度についてみると、就学前児童、小学生の保護者ともに「知っている」が80%以上を占めている。

(3) 事故・犯罪防止について〔就学前児童：問 37・38 / 小学生：問 32～34〕

問 あて名のお子さんは、いままでに事故（転倒・交通事故・やけど・誤飲・溺水など）にあったことがありますか。

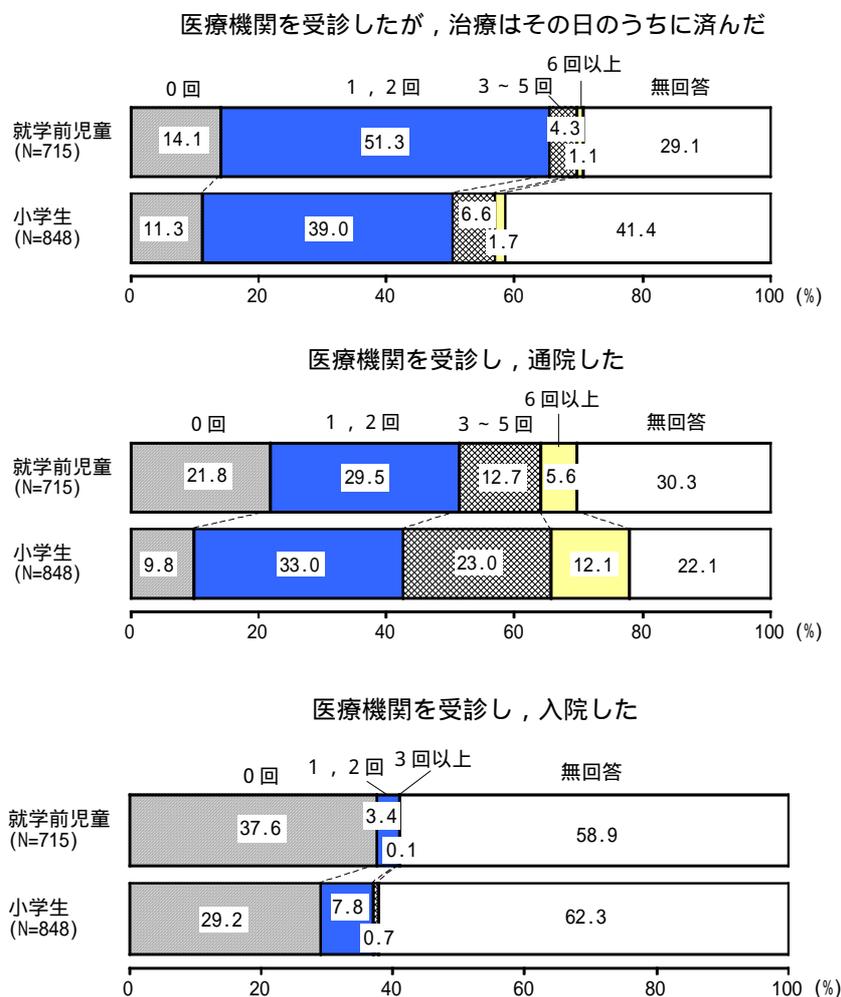
【図 子どもが事故にあった経験】



事故にあった経験のある子どもは、就学前児童で 27.3%、小学生で 41.0%となっている。

問 それらの事故は、次のうちの程度のものでしたか。またどのくらいありましたか。  
～ のそれぞれの回数について表中の番号に をつけてください。

【図 子どもが事故にあった時の程度】



事故の程度と回数をたずねたところ、『医療機関を受診したが、治療はその日のうちに済んだ』軽度の事故は、就学前児童の 56.7%、小学生の 47.3%が経験しており、回数は「1, 2回」がいずれも大半を占めている。

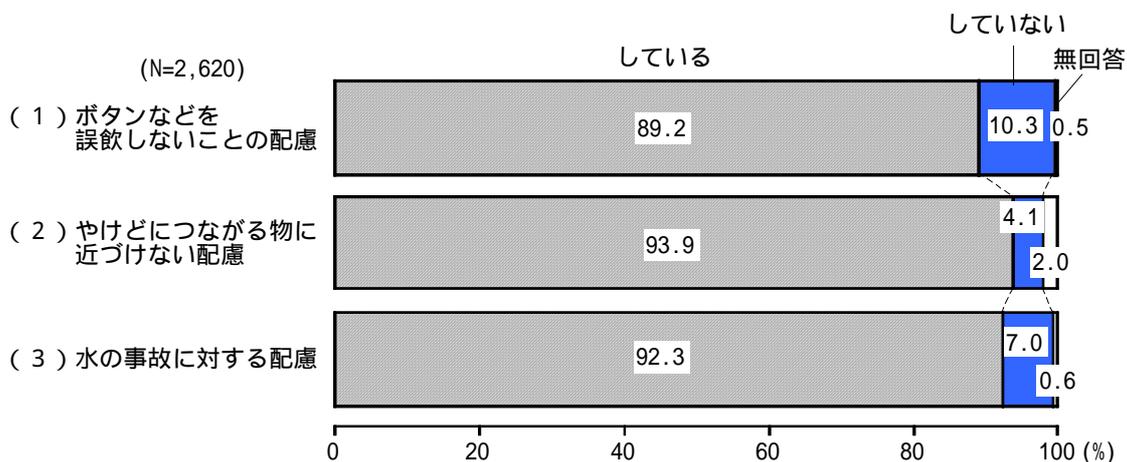
次に、『医療機関を受診し、通院した』程度の事故は、就学前児童の 47.8%、小学生の 68.1%が経験しており、回数については「1, 2回」が30%前後と多いものの、小学生では「3~5回」も20%以上みられた。

さらに、『医療機関を受診し、入院した』ほどの大きな事故については、就学前児童の 3.5%、小学生の 8.5%が経験していることになる。

問 次の(1)~(4)はいずれも事故防止や健康のための対策ですが、あて名のお子さんについて意識して行っていた、また現在行っていますか。(1)~(4)のそれぞれの設問についてあてはまるものにをつけてください。

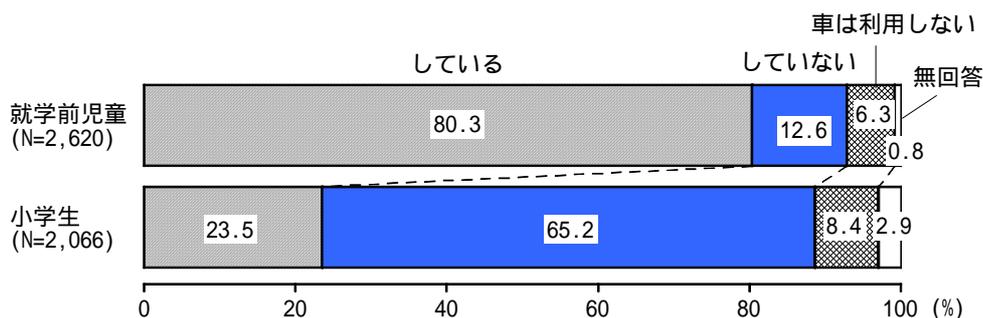
- (1) 家庭では、ボタン、電池、たばこの吸殻など、子どもが誤飲するようなものを置かないよう心がけている。
- (2) ポット、ストーブ、コンロなど、やけどにつながる物に子どもを近づけないよう心がけている。
- (3) お風呂、洗濯の際などには、水の事故が起こらないよう心がけている。
- (4) 車で外出する際にはベビーシート(ジュニアシート)・チャイルドシートを着用する。

【図】子どもの誤飲、やけどなどの防止対策(就学前児童)】



家庭内での子どもの誤飲、やけど、水の事故に注意している就学前児童の保護者は、それぞれ 89.2%、93.9%、92.3%となっている。

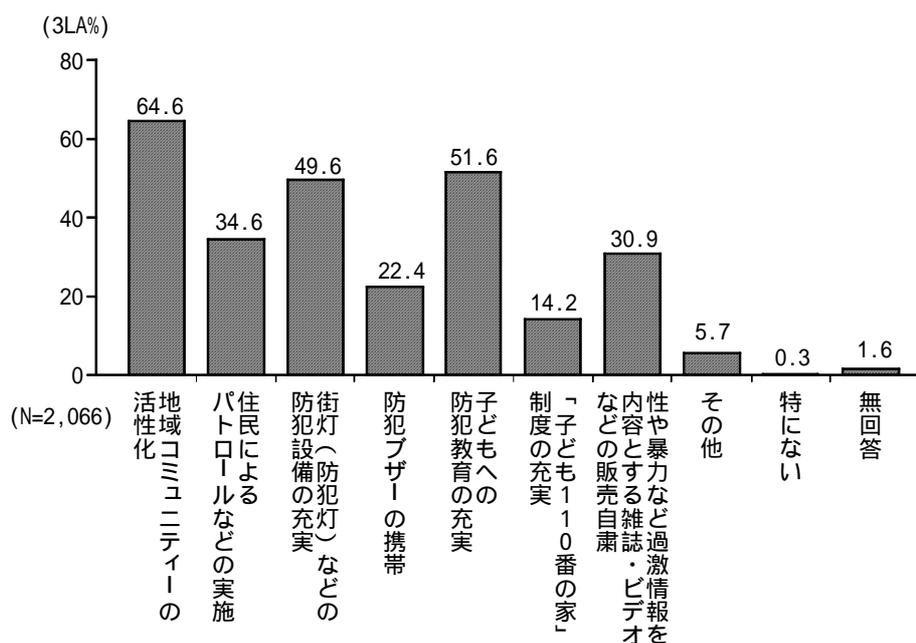
【図 チャイルドシートなどの着用状況】



車で外出する際、チャイルドシートなどを着用している子どもは、就学前児童では80.3%を占め、小学生では23.5%となっている。

問 子どもが被害者となる犯罪が社会問題となっていますが、被害を予防・防止するために特に必要なことは何だと思えますか。主なものを3つまで選んでをつけてください。

【図 子どもへの犯罪防止のため必要な対策（小学生）】



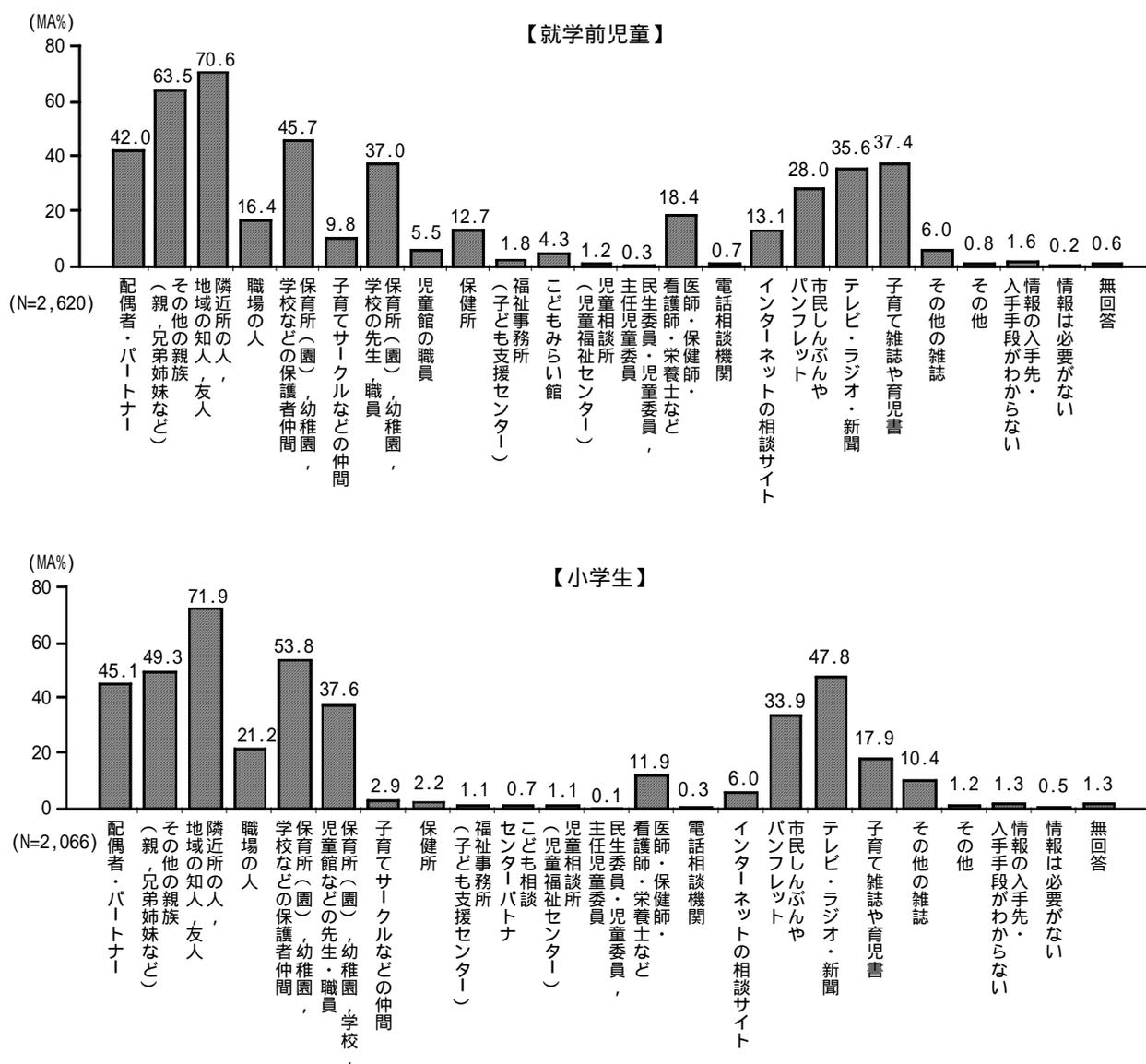
小学生の保護者に子どもへの犯罪防止に必要な対策をたずねたところ、「地域コミュニティの活性化」が64.6%と最も多く、次いで「子どもへの防犯教育の充実」(51.6%)、「街灯（防犯灯）などの防犯設備の充実」(49.6%)の順となっている。

## 6. 地域における子育て支援への意向

(1) 子育てに必要な情報の入手先〔就学前児童：問39 / 小学生：問35〕

問 あなたは、子育てに必要な情報をどのように入手されていますか。あてはまるものすべてにをつけてください。

【図 子育てに必要な情報の入手先】

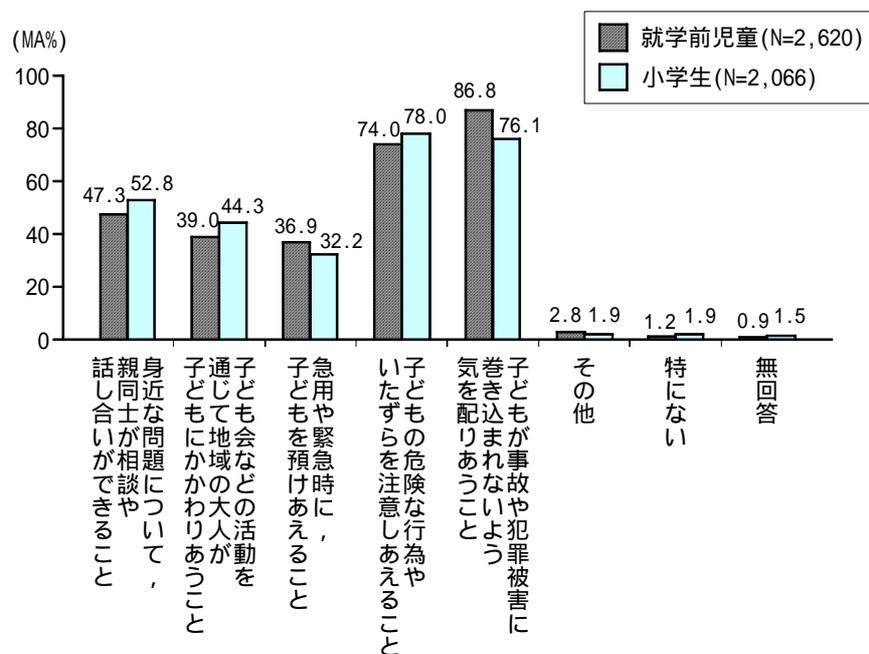


子育てに必要な情報の入手先をみると、就学前児童の保護者では「隣近所の人、地域の知人、友人」が70.6%と最も多く、次いで「その他の親族(親、兄弟姉妹など)」(63.5%)、「保育所(園) 幼稚園、学校などの保護者仲間」(45.7%)となっている。同様に、小学生の保護者についても「隣近所の人、地域の知人、友人」が71.9%と最も多いが、第2位(「保育所(園) 幼稚園、学校などの保護者仲間」)第3位(「その他の親族(親、兄弟姉妹など)」)の順位が就学前児童と逆転している。また、就学前児童の保護者では、「テレビ・ラジオ・新聞」といったマスメディアと並んで、「子育て雑誌や育児書」が40%近くみられる。

## (2) 子育てをするうえで地域に期待すること〔就学前児童：問40 / 小学生：問36〕

問 あなたは、子育てをするうえで、地域にどのようなことを期待しますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

【図 子育てをするうえで地域に期待すること】

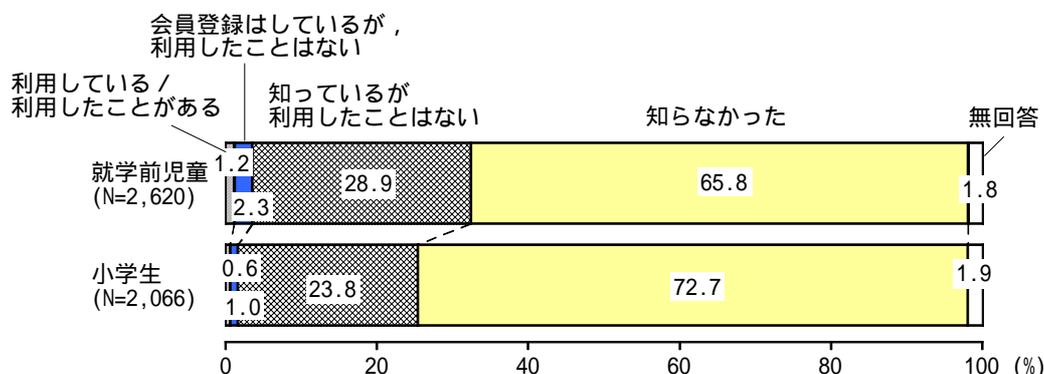


子育てをするうえで地域に期待することをたずねたところ、就学前児童の保護者では「子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配りあうこと」が86.8%と最も多く、次いで「子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること」(74.0%)、「身近な問題について、親同士が相談や話し合いができること」(47.3%)となった。小学生の保護者についても、「子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること」「子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配りあうこと」の2項目が70%台と多く、「身近な問題について、親同士が相談や話し合いができること」も52.8%みられる。

(3)ファミリーサポート事業の利用状況及び利用意向〔就学前児童：問41 / 小学生：問37〕

問 京都市では、市民の方々が会員登録し、相互に育児を助け合う事業（ファミリーサポート事業）を推進しています。この事業（活動）を利用したことはありますか。

【図 ファミリーサポート事業の利用状況】

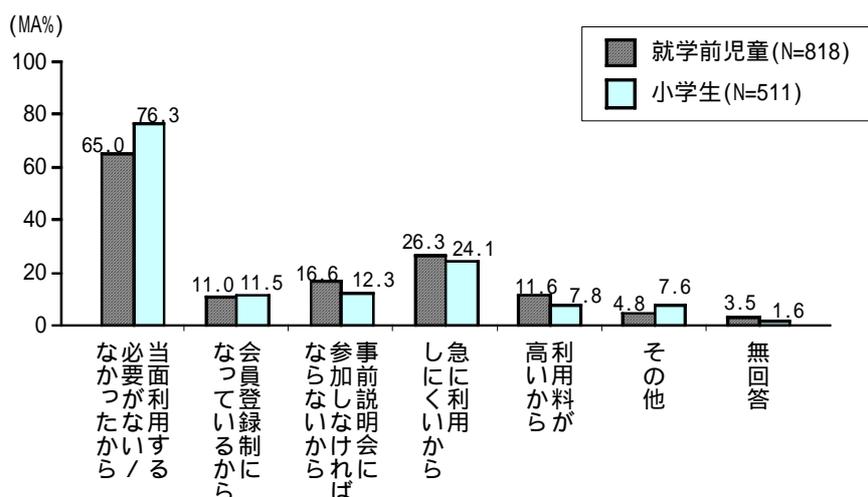


ファミリーサポート事業を「利用している / 利用したことがある」人は、就学前児童の保護者で1.2%、小学生の保護者で0.6%となっており、また、「会員登録をしているが、利用したことはない」については、就学前児童の保護者で2.3%、小学生の保護者で1.0%みられる。一方、「知らなかった」が60～70%台となっている。

【ファミリーサポート事業を利用したことのない方におうかがいします】

問 利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

【図 ファミリーサポート事業を利用していない理由】

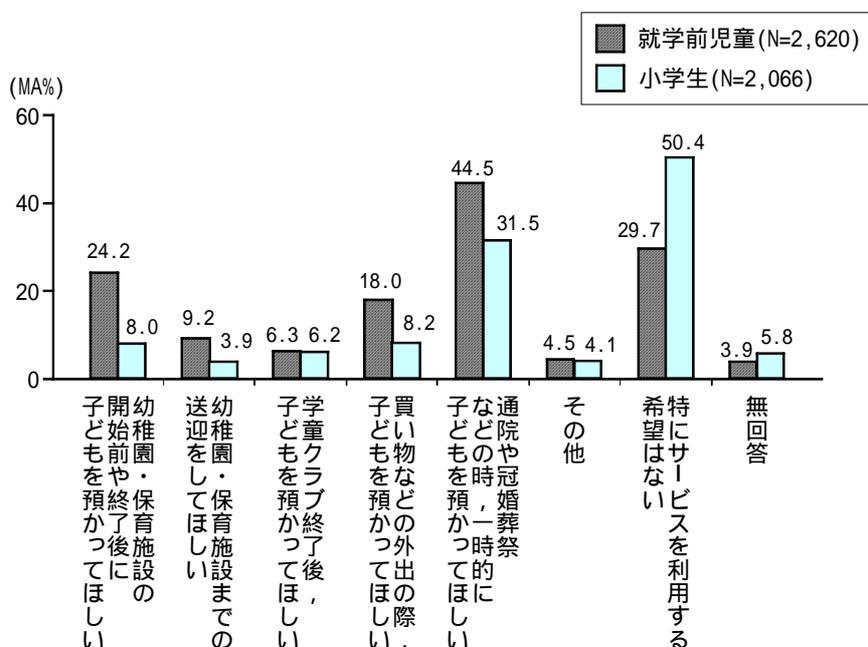


ファミリーサポートセンターを利用していない理由については、就学前児童の保護者（65.0%）、小学生の保護者（76.3%）ともに「当面利用する必要がない / なかったから」が圧倒的に多く、また、「急に利用しにくいから」についても双方とも20%台とやや多くなっている。

## 【すべての方におうかがいします】

問 ファミリーサポート事業を利用するとしたら、どのようなときに利用したいと思いますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

【図 利用したいファミリーサポート事業のサービス】



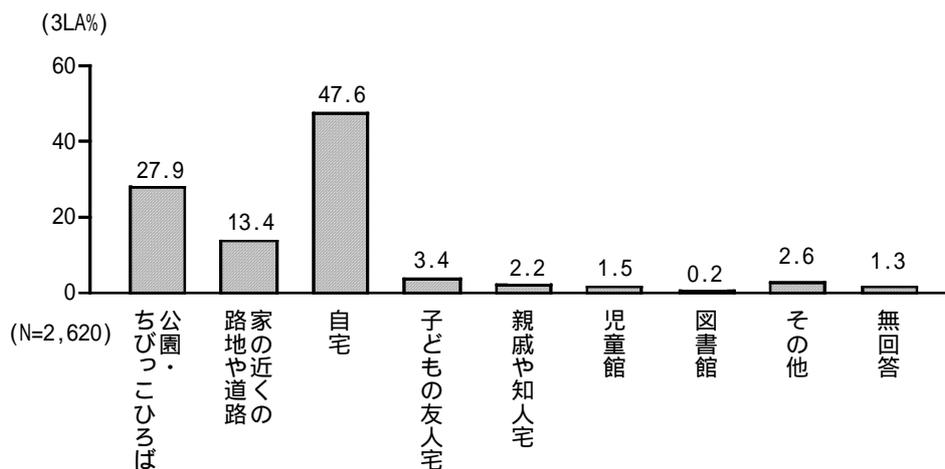
ファミリーサポート事業を利用する場合、希望するサービスをたずねたところ、就学前児童の保護者（44.5%）、小学生の保護者（31.5%）ともに「通院や冠婚葬祭などの時、一時的に子どもを預かってほしい」が最も多くなっている。また、就学前児童の保護者では、「幼稚園・保育施設の開始前や終了後に子どもを預かってほしい」が24.2%、「買い物などの外出の際、子どもを預かってほしい」が18.0%みられる。

## 7. 子どもの遊び場や子育て環境

(1) 子どもの主な遊び場・放課後に過ごす場所〔就学前児童：問 42 / 小学生：問 38〕

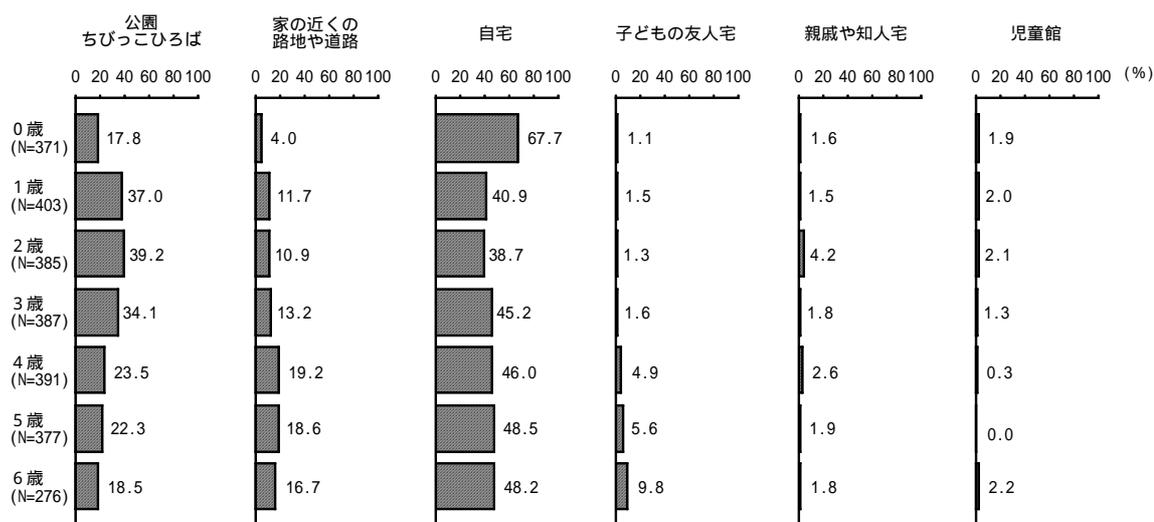
問 あて名のお子さんを，平日の日中どこで遊ばせることが多いですか。主なもの1つにつけてください。(保育所(園)・幼稚園などに通っているあて名のお子さんは，保育などの時間外でお答えください)

【図 主な遊び場 (就学前児童)】



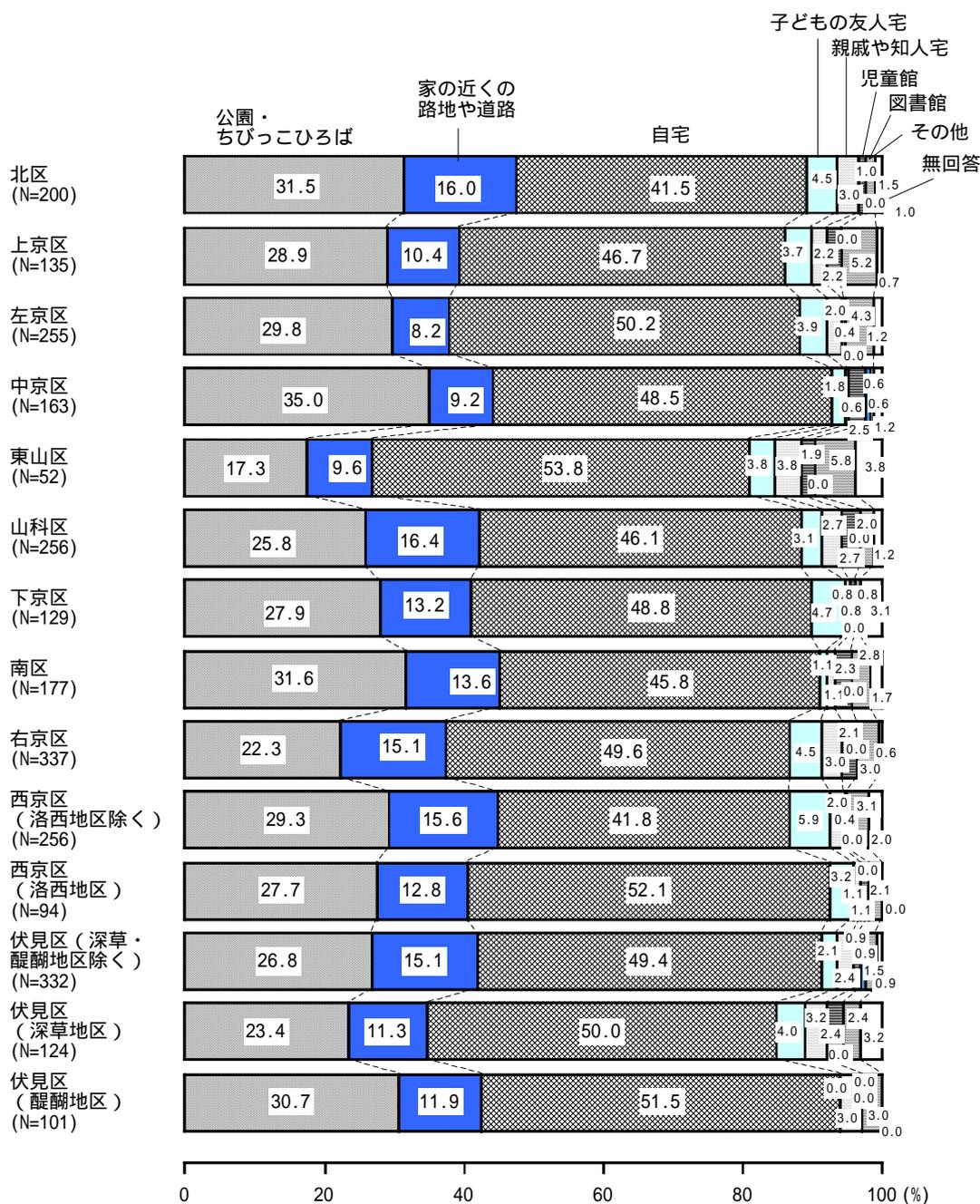
就学前児童の主な遊び場についてみると、「自宅」が 47.6%と最も多く、次いで「公園・ちびっこひろば」(27.9%)、「家の近くの路地や道路」(13.4%)の順となっている。

【図 年齢別 主な遊び場 (就学前児童)】



年齢別にみると、0歳では「自宅」が67.7%を占めているが、1・2歳では約40%、3歳以上では40%台後半となっている。また、1～3歳では「公園、ちびっこひろば」の利用が30%台みられる。

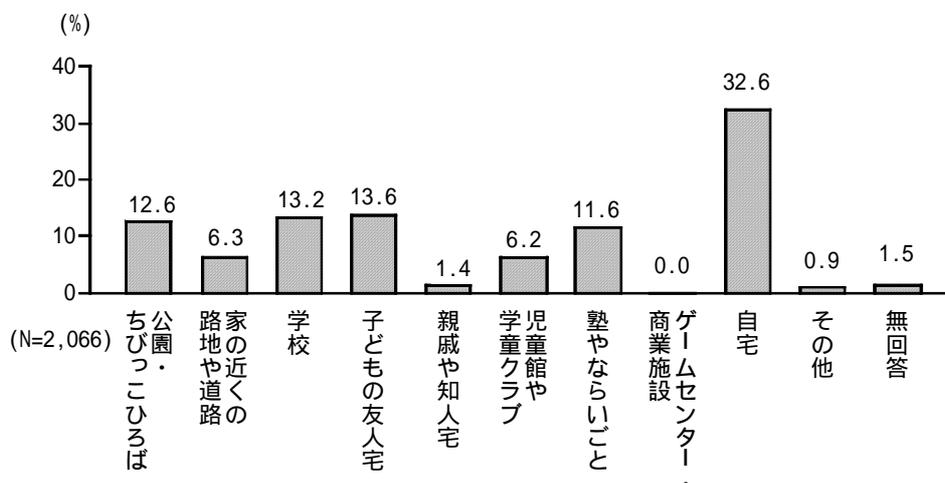
【図 地域別 主な遊び場（就学前児童）】



地域別にみると、いずれの地域でも「自宅」が40～50%台と最も多く、次いで「公園・ちびっこひろば」の順となっている。

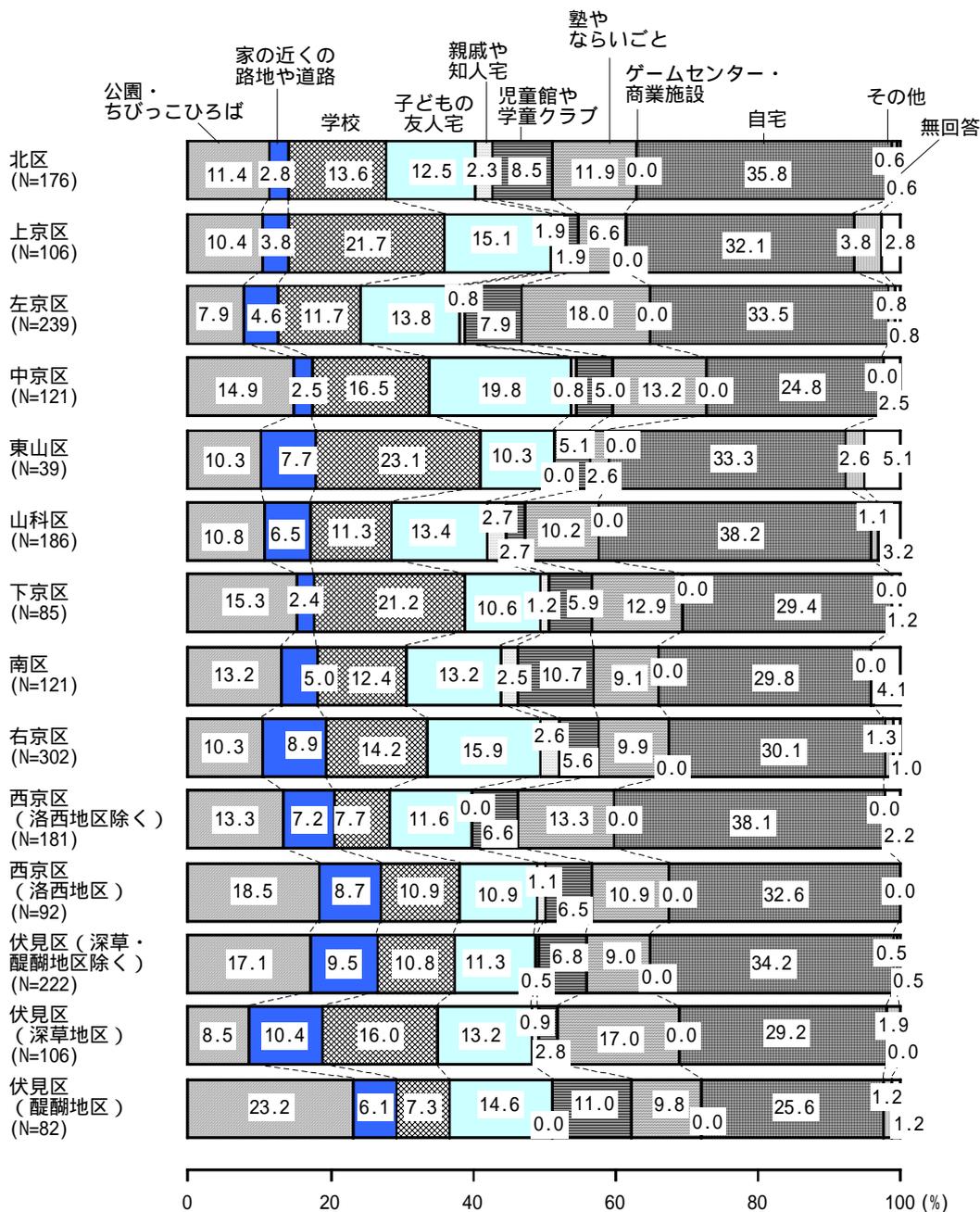
問 あて名のお子さんは、平日の放課後どこで過ごすことが多いですか。主なもの1つをつけてください。

【図 放課後、主に過ごす場所（小学生）】



小学生が平日の放課後を主に過ごす場所は、「自宅」が 32.6%と最も多く、次いで「子どもの友人宅」「学校」「公園・ちびっこひろば」「塾やならいごと」がいずれも 10%強となっている。

【図 地域別 放課後、主に過ごす場所（小学生）】

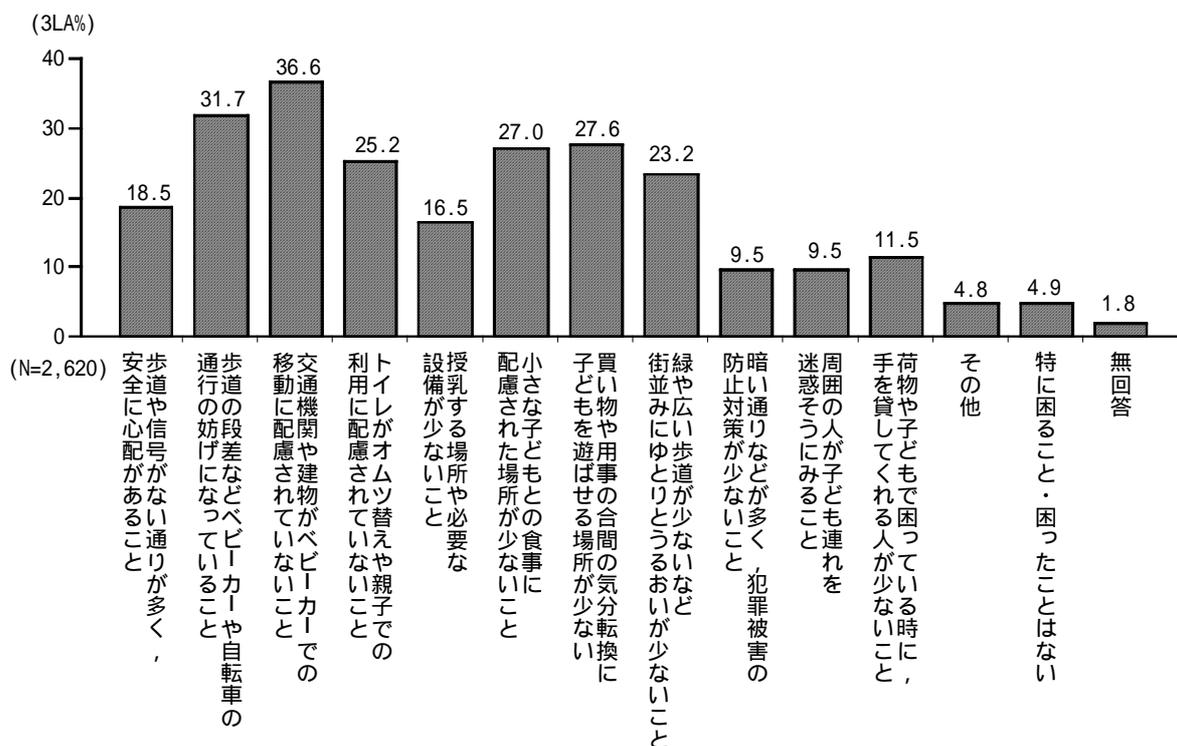


地域別にみると、いずれの地域でも「自宅」が20~30%台と最も多く、次いで「公園・ちびっこひろば」「学校」または「子どもの友人宅」などとなっている。

## (2) 子どもとの外出の際、困ること〔就学前児童：問46〕

問 あて名のお子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。あてはまるもの3つまで選んで をつけてください。

【図 子どもとの外出の際、困ること（就学前児童）】

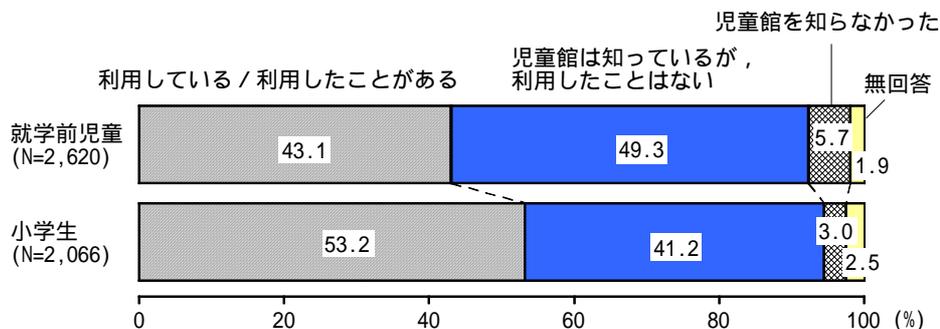


就学前児童の保護者に子連れで外出する際、困ることをたずねたところ、「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと」が36.6%と最も多く、次いで「歩道の段差などベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること」が31.7%、「買い物や用事の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所が少ない」「小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ないこと」がともに約27%となっている。

(3) 児童館の利用〔就学前児童：問 43 / 小学生：問 39〕

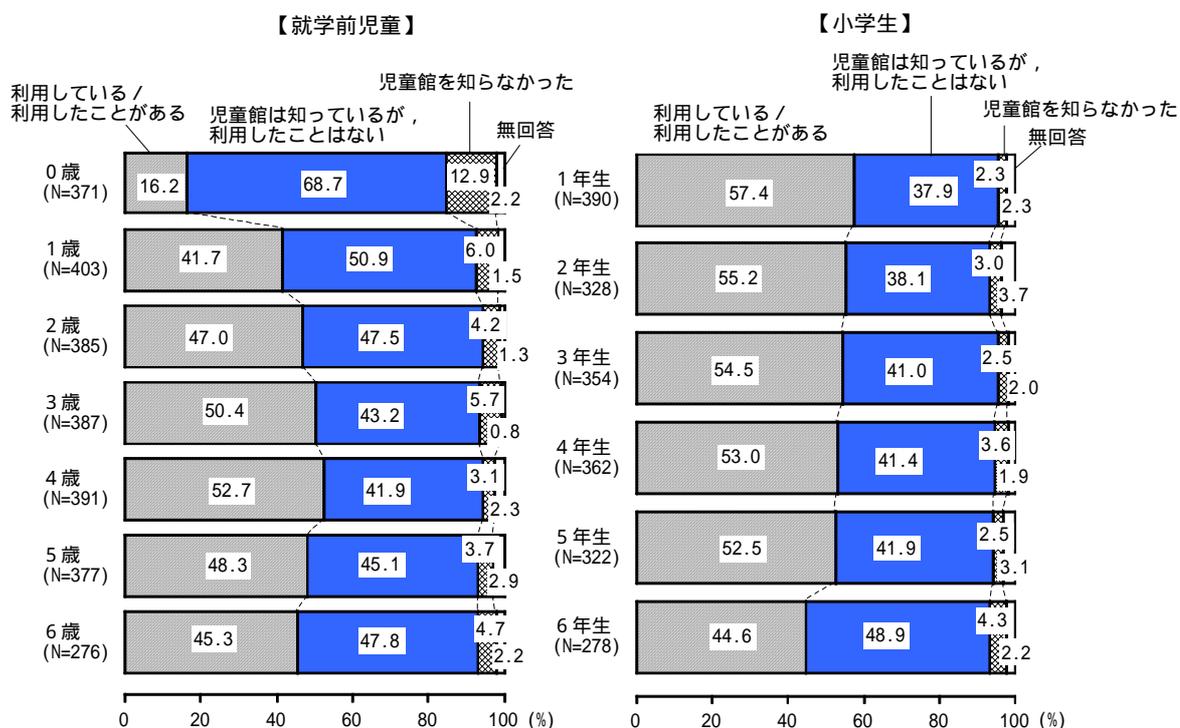
問 京都市では、遊びを通じて児童の健全育成を図る地域の拠点として、児童館の整備・運営を行っています。あて名のお子さんは、これまでに児童館を利用したことがありますか。あてはまるものを選んでください。

【図 児童館の利用状況】



児童館を「利用している / 利用したことがある」人は、就学前児童で 43.1%、小学生で 53.2%となっている。

【図 年齢（学年）別 児童館の利用状況】



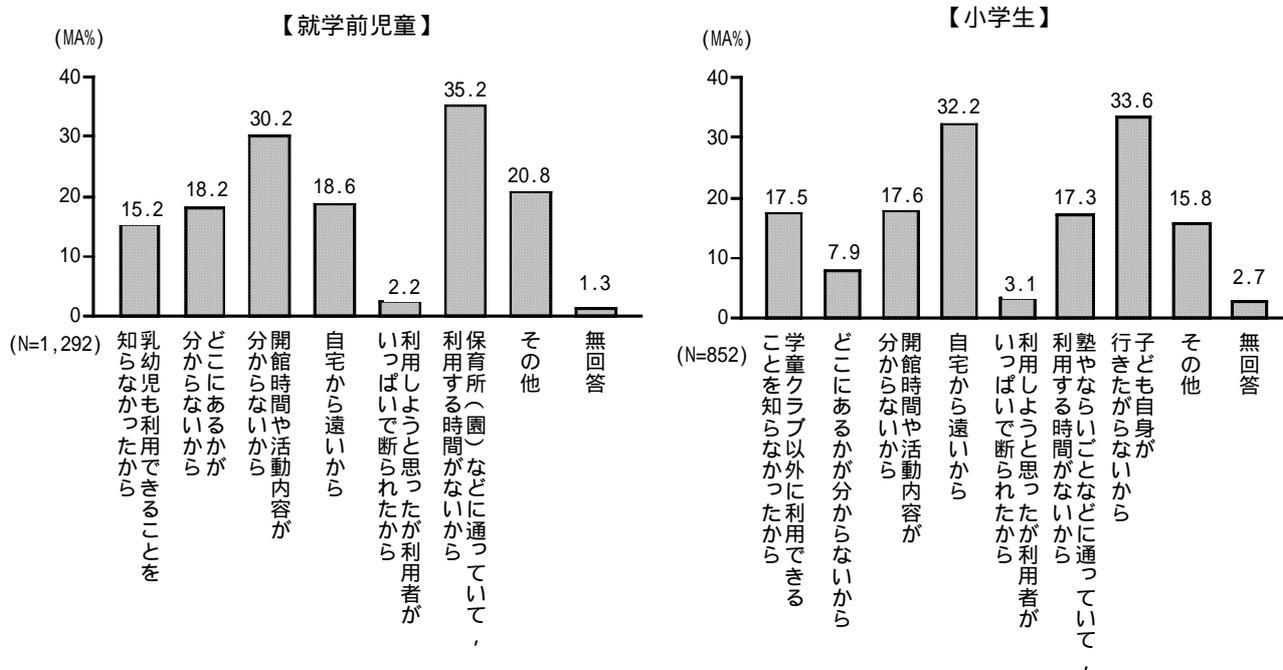
就学前児童の年齢別にみると、「利用している / 利用したことがある」は、0歳を除き 40%以上と高く、3歳と4歳では過半数を占める。「児童館を知らなかった」については全体的に低いものの、利用の少ない0歳児の保護者で 12.9%とやや高くなっている。

小学生の学年別にみると、「利用している / 利用したことがある」は1年生で 57.4%と最も高く、学年が上がるにつれ割合が低くなる傾向にある。

【児童館は知っているが、利用したことがない方におうかがいします】

問 あて名のお子さんが児童館を利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてにつけてください。

【図 児童館を利用していない理由】

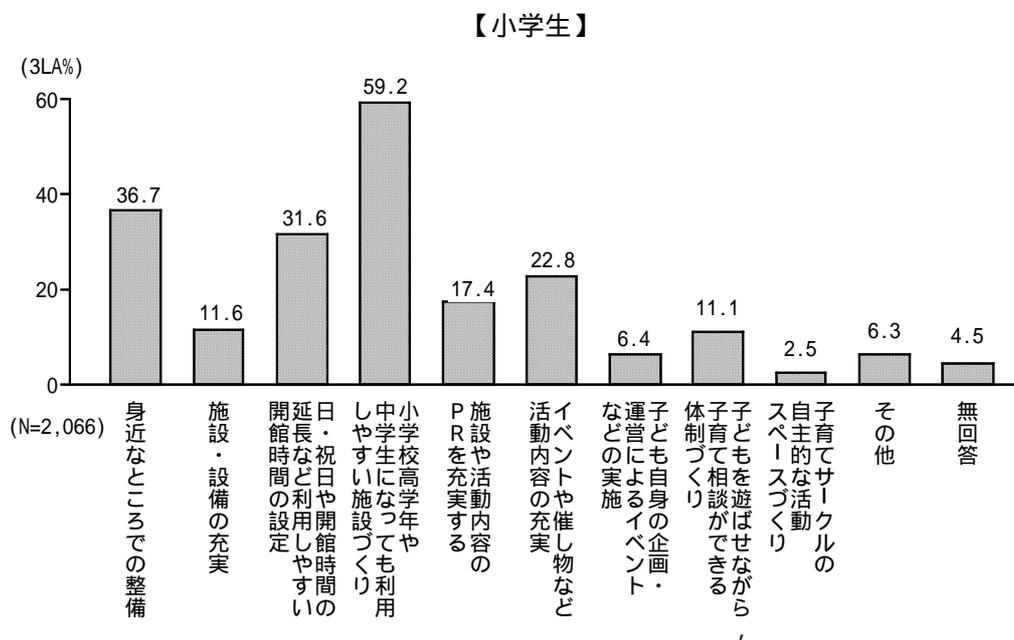
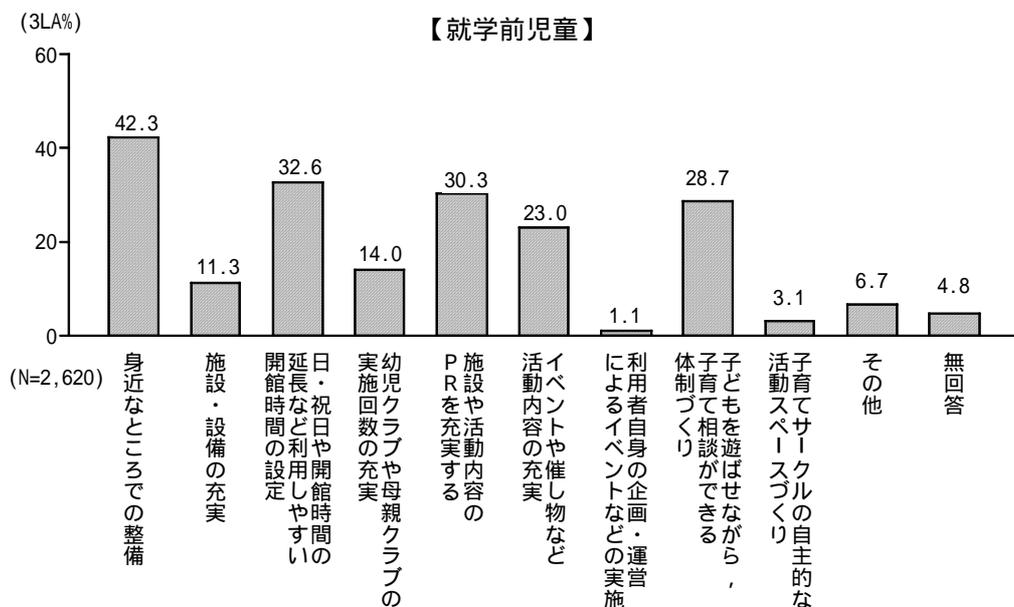


児童館を利用しない理由をたずねたところ、就学前児童の保護者では「保育所(園)などに通っていて、利用する時間がないから」「開館時間や活動内容が分からないから」の2項目がともに30%以上と多く、また「どこにあるかが分からないから」「自宅から遠いから」との理由についても18%台となった。他方、小学生の保護者では「自宅から遠いから」「子ども自身が行きたがらないから」の両項目が30%台と多くなっている。

【すべての方におうかがいします】

問 あて名のお子さんが利用しやすくするために、児童館について期待することは何ですか。主なものを3つまで選んで をつけてください。

【図 児童館に対して期待すること】



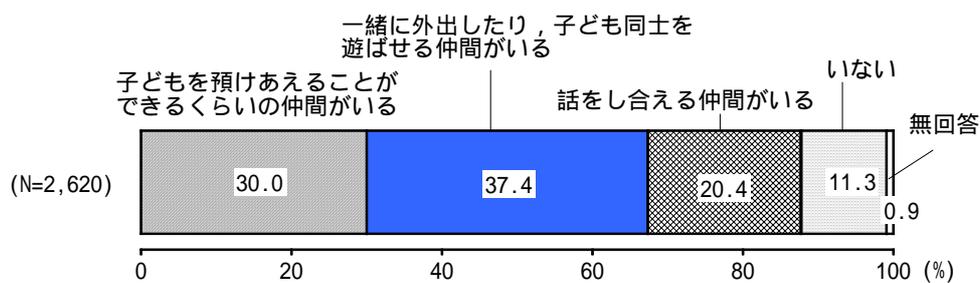
児童館に対して期待することは、就学前児童、小学生の保護者ともに「身近なところでの整備」「日・祝日や開館時間の延長など利用しやすい開館時間の設定」が相対的に多いが、小学生の保護者では「小学校高学年や中学生になっても利用しやすい施設づくり」が59.2%と際立って多くなっている。また、就学前児童の保護者では「施設や活動内容のPRを充実する」、「子どもを遊ばせながら、子育て相談ができる体制づくり」が小学生の保護者に比べ高くなっている。

## 8 . 自主活動、地域活動について

( 1 ) 自主的な活動への参加状況〔就学前児童：問 44・45〕

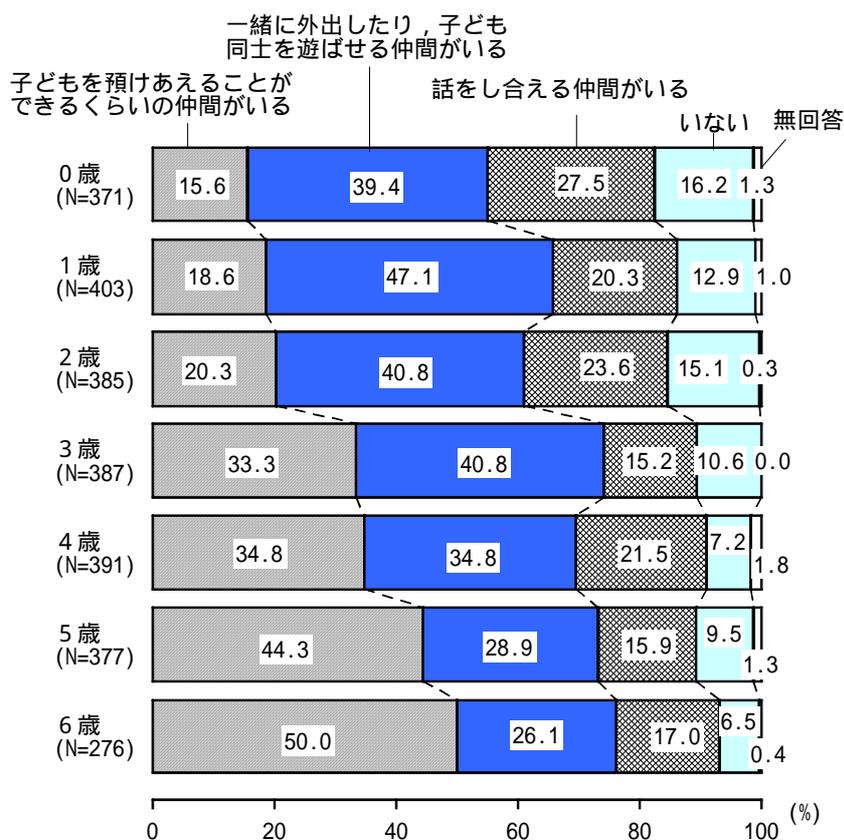
問 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。あてはまるものに をつけてください。

【図 身近な子育て仲間の有無（就学前児童）】



就学前児童の保護者の子育て仲間については、「子どもを預けあえることができるくらいの仲間がいる」が 30.0%、「一緒に外出したり、子ども同士を遊ばせる仲間がいる」が 37.4% と多く、「話をし合える仲間がいる」と合わせると、約 9 割に子育て仲間がいる状況である。

【図 年齢別 身近な子育て仲間の有無（就学前児童）】

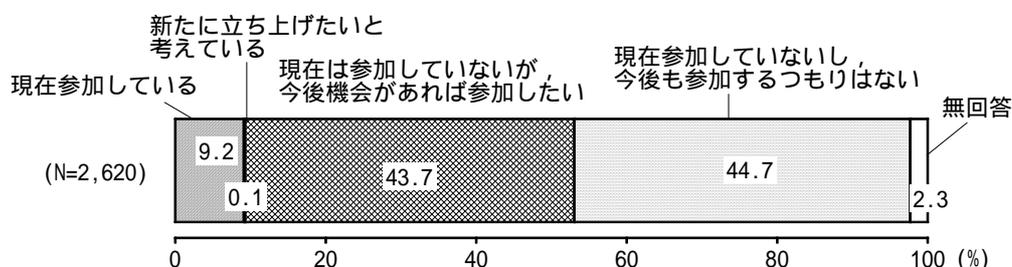


年齢別にみると、子どもの年齢が上がるにつれ、子育て仲間が「いる」人の割合が概ね増加し、6歳児では93.1%を占める。そのなかでも「子どもを預けあえることができるくらいの仲間がいる」については、0・1歳児の10%台に対して5・6歳では40～50%台と高くなっている。

「子どもを預けあえることができるくらいの仲間がいる」「一緒に外出したり、子ども同士を遊ばせる仲間がいる」「話をし合える仲間がいる」の計

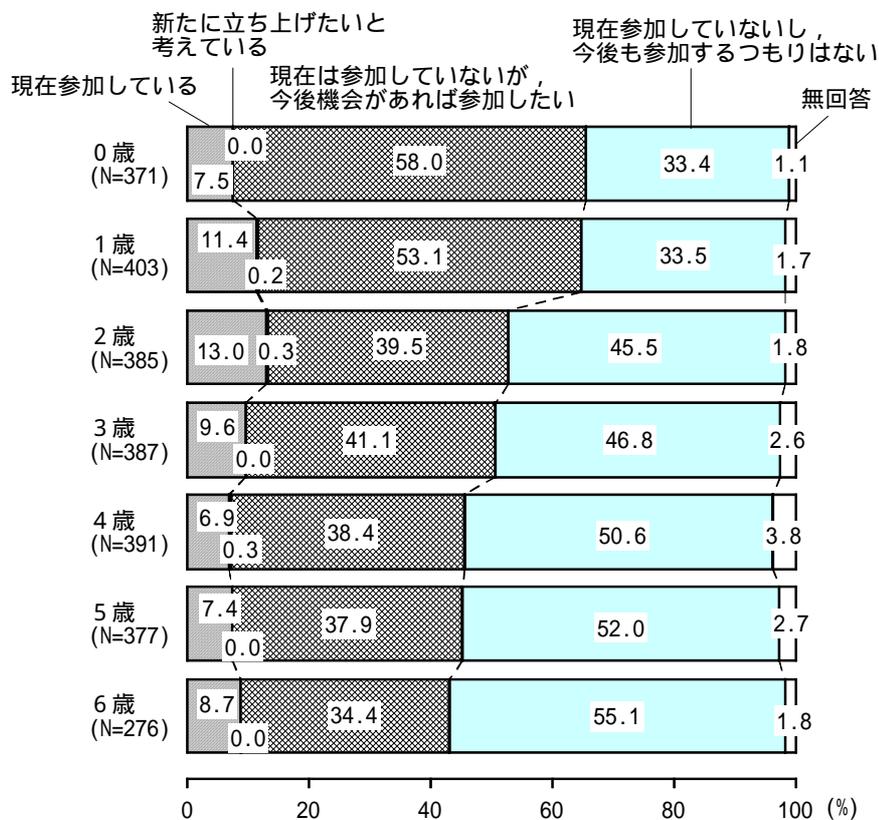
問 あなたは子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。あてはまるものにをつけてください。

【図 子育てサークルなど自主的な活動への参加状況（就学前児童）】



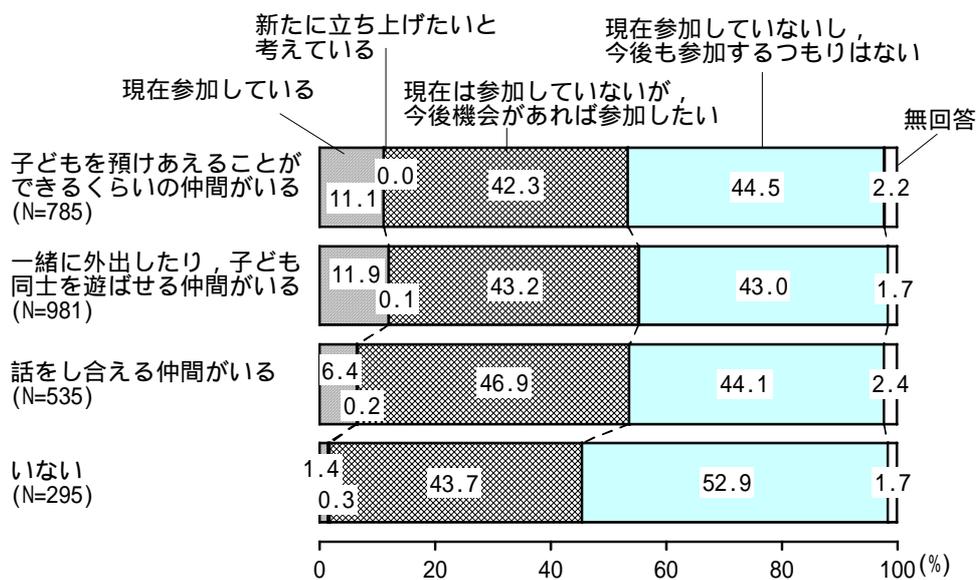
現在、子育てサークルなど自主的な活動に参加している割合は、就学前児童の保護者の9.2%であり、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が43.7%、「現在参加していないし、今後も参加するつもりはない」が44.7%を占めている。

【図 年齢別 子育てサークルなど自主的な活動への参加状況（就学前児童）】



年齢別にみると、1・2歳の保護者で「現在参加している」が10%強と相対的に高くなっている。また、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」については0歳と1歳の保護者で50%以上と、全体的に低年齢ほど参加（意向）が多くなる傾向にある。

【図 子育て仲間の有無別 子育てサークルなど自主的な活動への参加状況（就学前児童）】

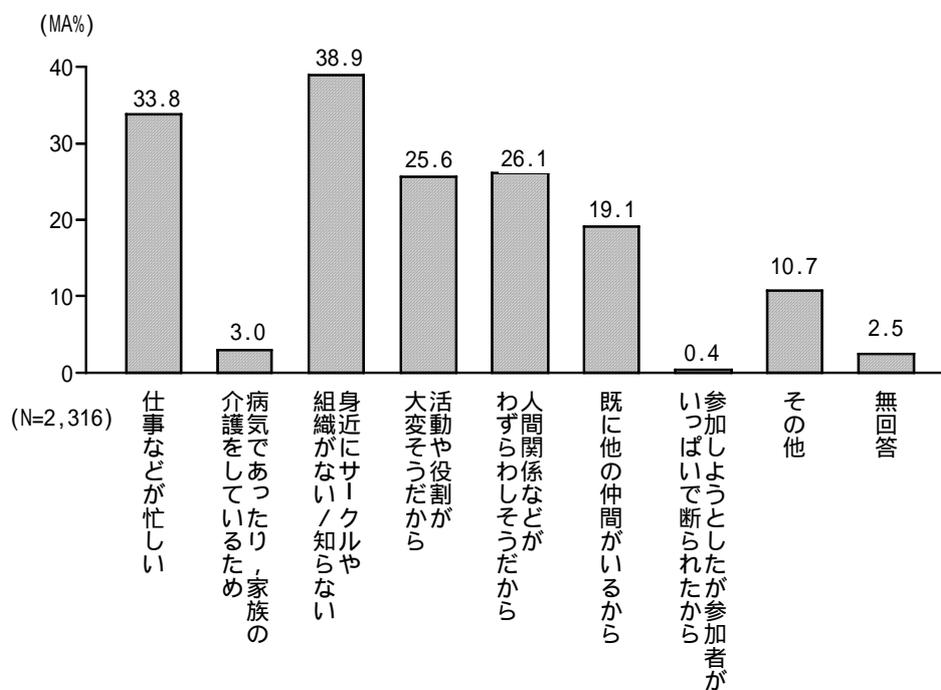


子育て仲間の有無別にみると、『子どもを預けあえることができるくらいの仲間がいる』、『一緒に外出したり、子ども同士を遊ばせる仲間がいる』人で「現在参加している」が10%強となっている。今後の参加意向については、子育て仲間の有無に関わらず40%以上の保護者が参加への意向を示している。

## 【現在、自主的な活動に参加していない方におうかがいします】

問 子育てサークルなどの自主的な活動に参加していないのはなぜですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

【図 自主活動に参加していない理由（就学前児童）】

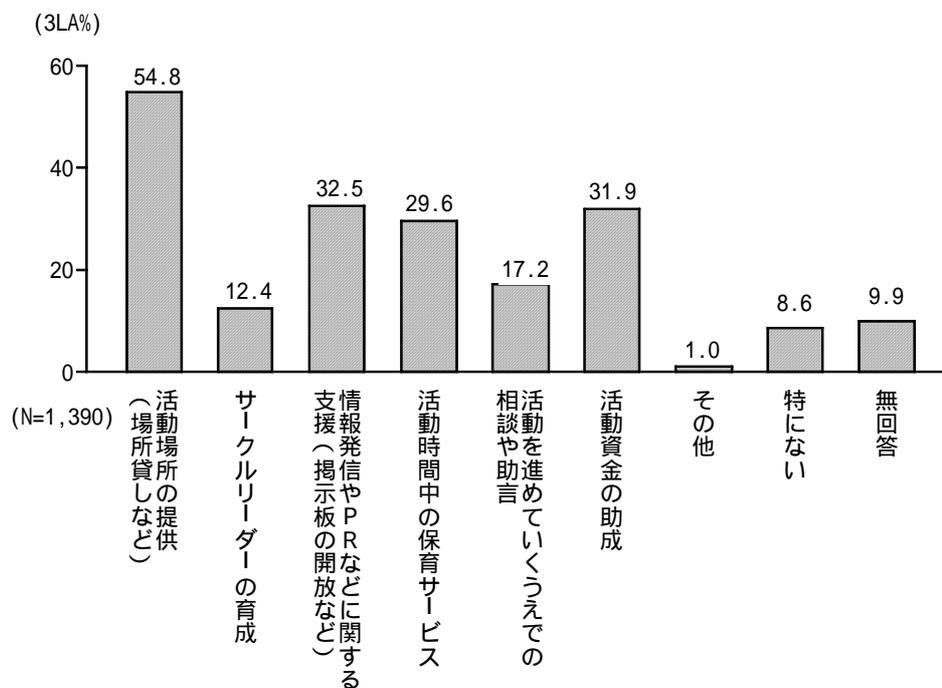


子育てサークルなどに参加しない理由をたずねたところ、「仕事などが忙しい」「身近にサークルや組織がない/知らない」がともに30%以上と多く、「活動や役割が大変そうだから」「人間関係などがわずらわしそうだから」の両項目についても約26%とやや多くなった。

## 【自主的な活動に参加したい方におうかがいします】

問 子育てサークルなどの自主的な活動をしていくにあたって行政や地域に行ってほしい支援はどのようなものですか。主なものを3つまで選んでをつけてください。

【図 自主活動にあたって行政や地域に期待すること（就学前児童）】

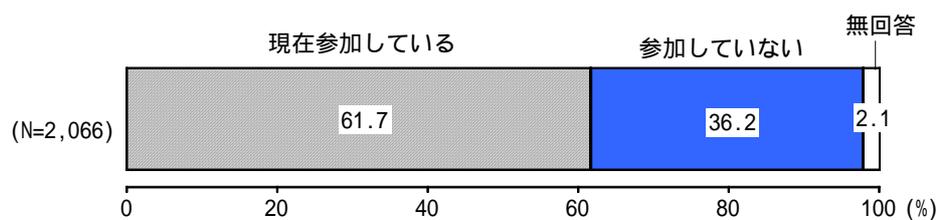


自主活動に当たって行政や地域に期待することは、「活動場所の提供（場所貸しなど）」が54.8%と最も多く、「情報発信やPRなどに関する支援（掲示板の開放など）」「活動資金の助成」「活動時間中の保育サービス」も30%前後みられる。

## ( 2 ) 地域活動への参加状況〔小学生：問 40～42〕

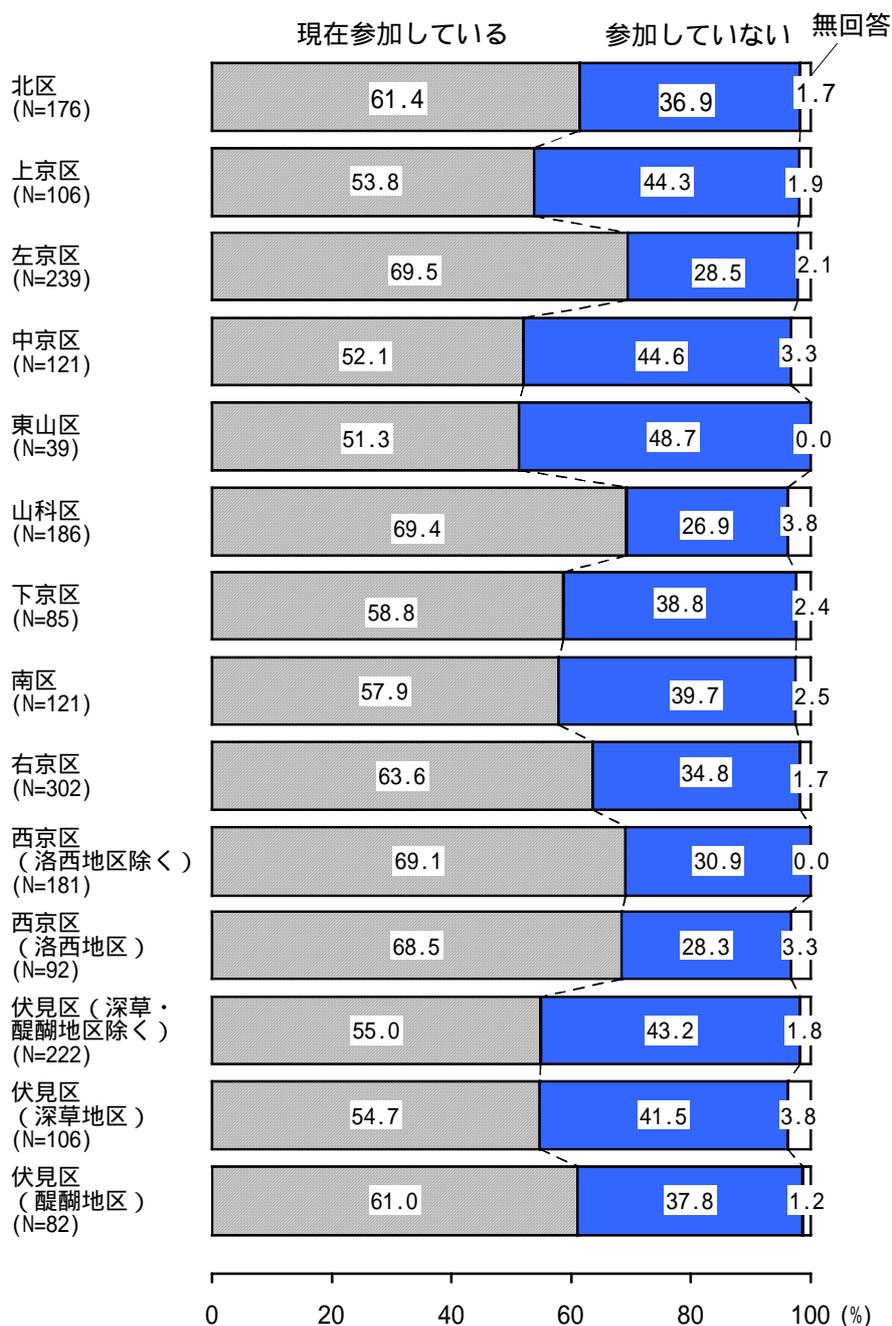
問 あて名のお子さんを主に面倒をみられている方の地域活動の参加状況についておうかがいします。あなたは地域活動に参加していますか。あてはまるものにつけてください。

【図 地域活動への参加状況（小学生）】



現在、地域活動に参加している割合は、小学生の保護者の61.7%となっている。

【図】 地域別 地域活動への参加状況（小学生）

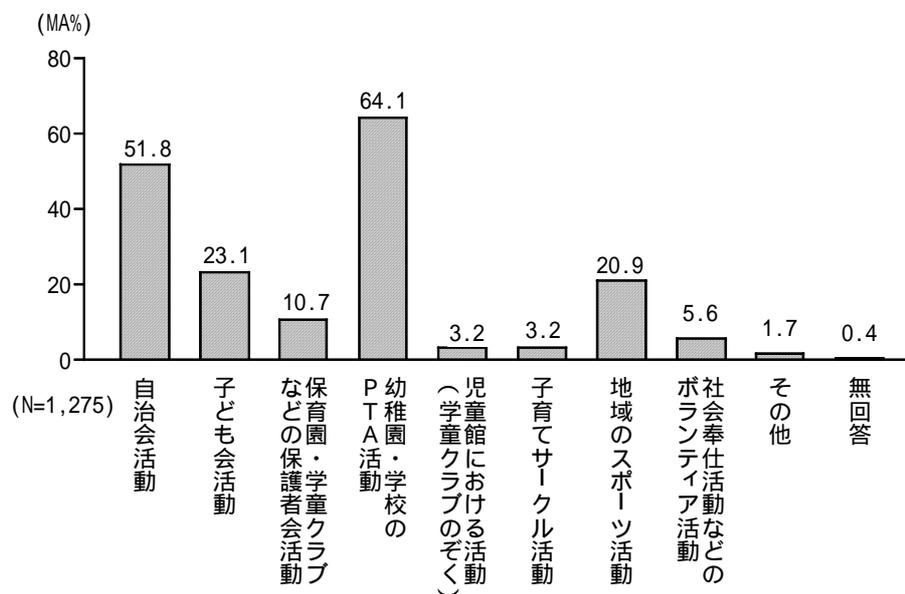


地域別にみると、いずれの地域においても「現在参加している」が過半数を占めており、そのなかでも左京区、山科区、西京区全体では70%近くに達している。

【現在、地域活動に参加している方におうかがいします】

問 それはどんな活動ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

【図 参加している地域活動（小学生）】

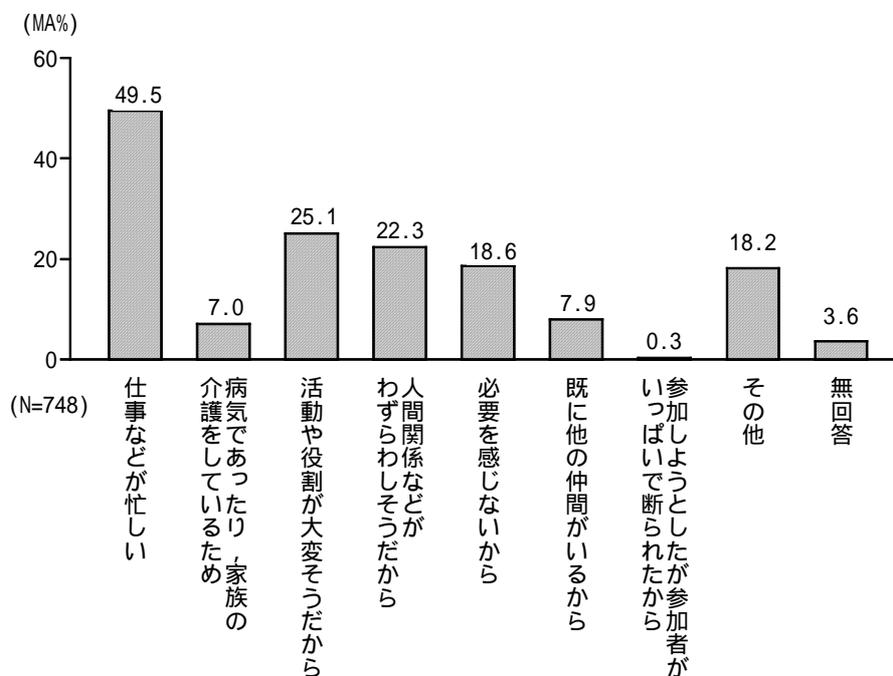


参加している活動内容については、「幼稚園・学校のPTA活動」が64.1%と最も多く、次いで「自治会活動」が51.8%となっている。

【現在、地域活動に参加していない方におうかがいします】

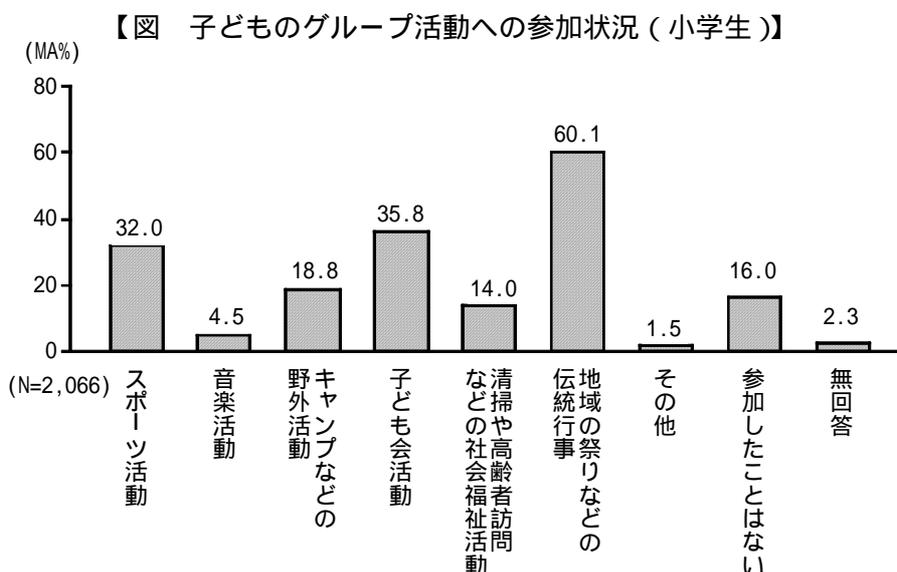
問 参加していない理由は何ですか。あてはまるものすべてにをつけてください。

【図 地域活動に参加していない理由（小学生）】



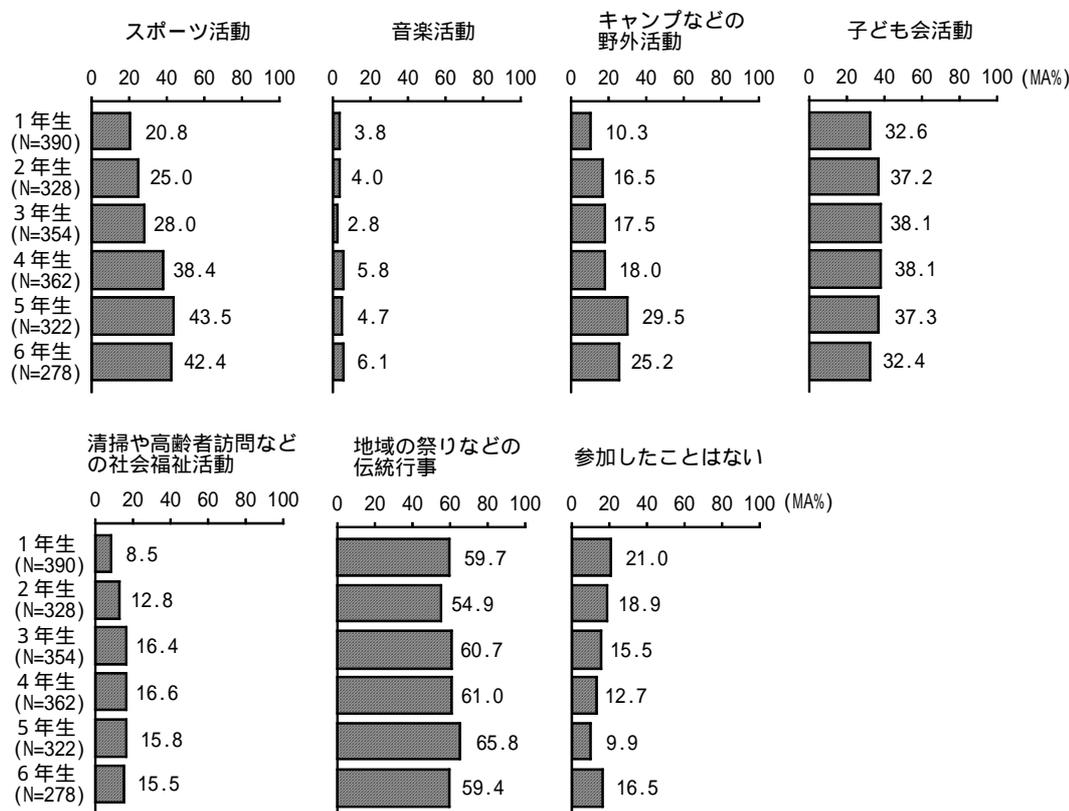
地域活動に参加していない人にその理由をたずねたところ、「仕事などが忙しい」が49.5%と最も多く、次いで「活動や役割が大変そうだから」(25.1%)、「人間関係などがわずらわしそうだから」(22.3%)となった。

問 あて名のお子さんは、地域的なグループ活動に参加したことがありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。



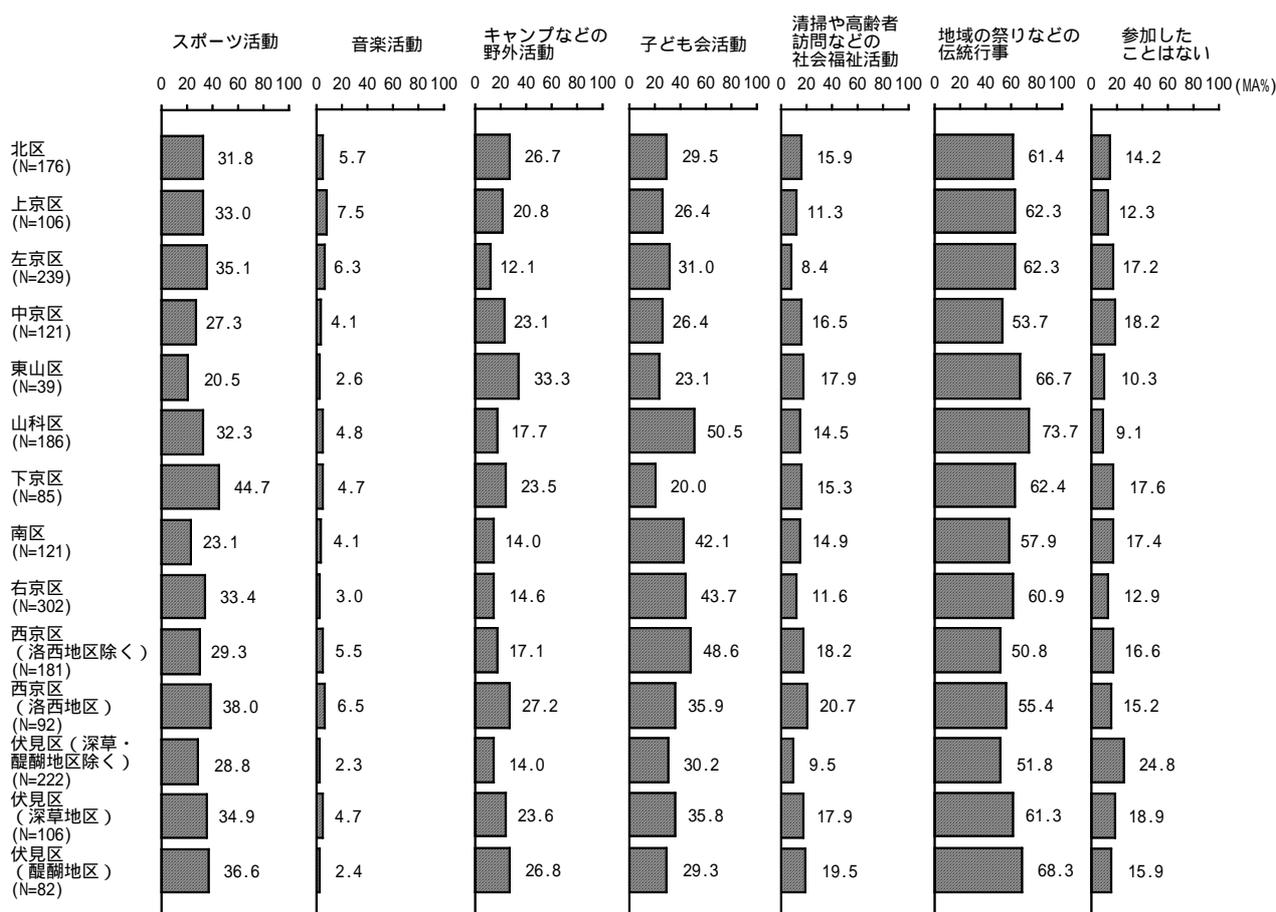
小学生の子どもが参加している地域のグループ活動としては、「地域の祭りなどの伝統行事」が60.1%と最も多く、次いで「子ども会活動」(35.8%)、「スポーツ活動」(32.0%)の順となっている。一方、「参加したことはない」も16.0%みられる。

【図 学年別 子どものグループ活動への参加状況（小学生）】



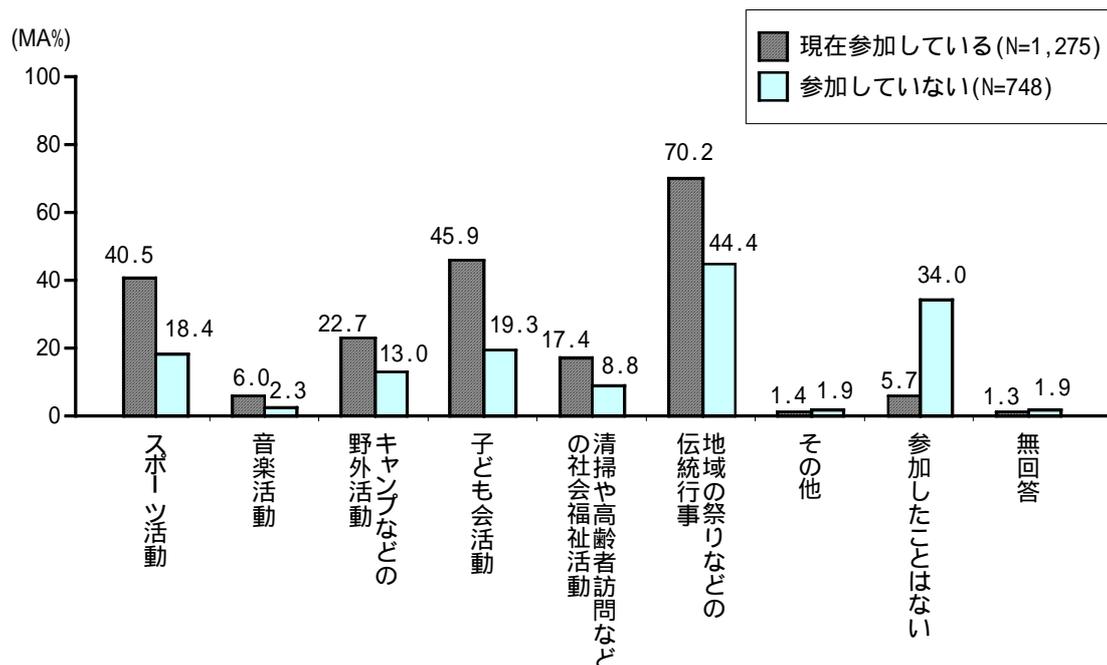
学年別にみると、いずれの学年においても「地域の祭りなどの伝統行事」が50～60%台と最も多く、次いで1～3年生で「子ども会活動」、4～6年生で「スポーツ活動」となっている。なお、「スポーツ活動」および「キャンプなどの野外活動」については、概ね学年に比例して割合が高くなる傾向にある。

【図 地域別 子どものグループ活動への参加状況（小学生）】



地域別にみると、いずれの地域においても「地域の祭りなどの伝統行事」が過半数を占め最も多く、特に山科区では73.7%と高くなっている。また、全体で第2位の「子ども会活動」をみると、山科区と西京区（洛西地区を除く）では50%前後と高い。

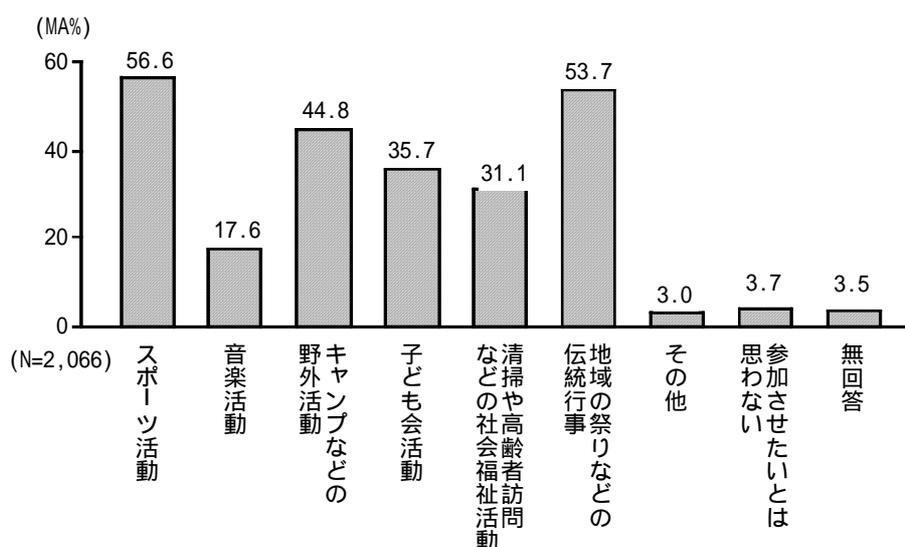
【図 保護者の地域活動への参加状況別 子どものグループ活動への参加状況（小学生）】



保護者の地域活動への参加状況別にみると、地域活動に現在参加している人、参加していない人とも、子どものグループ活動への参加は「地域の祭りなどの伝統行事」が最も多くなっている。また、現在参加している人では「スポーツ活動」「子ども会活動」も40%台と高くなっている。

問 今後、あて名のお子さんを、どのような地域的なグループ活動に参加させたいと思いますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

【図 グループ活動への参加意向（小学生）】



今後、子どもに参加させたいグループ活動については、「スポーツ活動」「地域の祭りなどの伝統行事」がともに50%台と多く、次いで「キャンプなどの野外活動」が44.8%となっている。

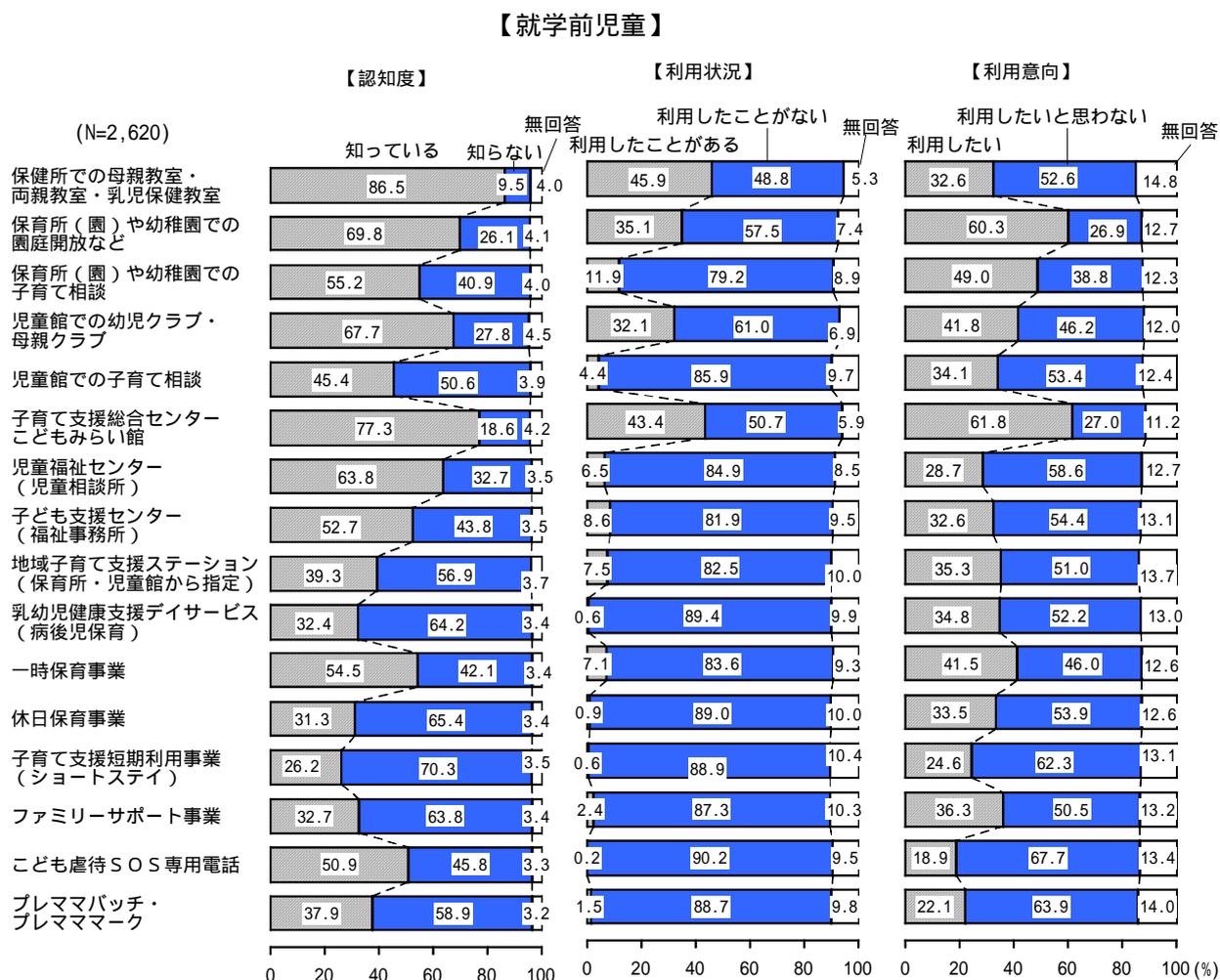
## 9. 子育て環境について

### (1) 子育て支援サービスの認知度・利用状況、今後の利用意向

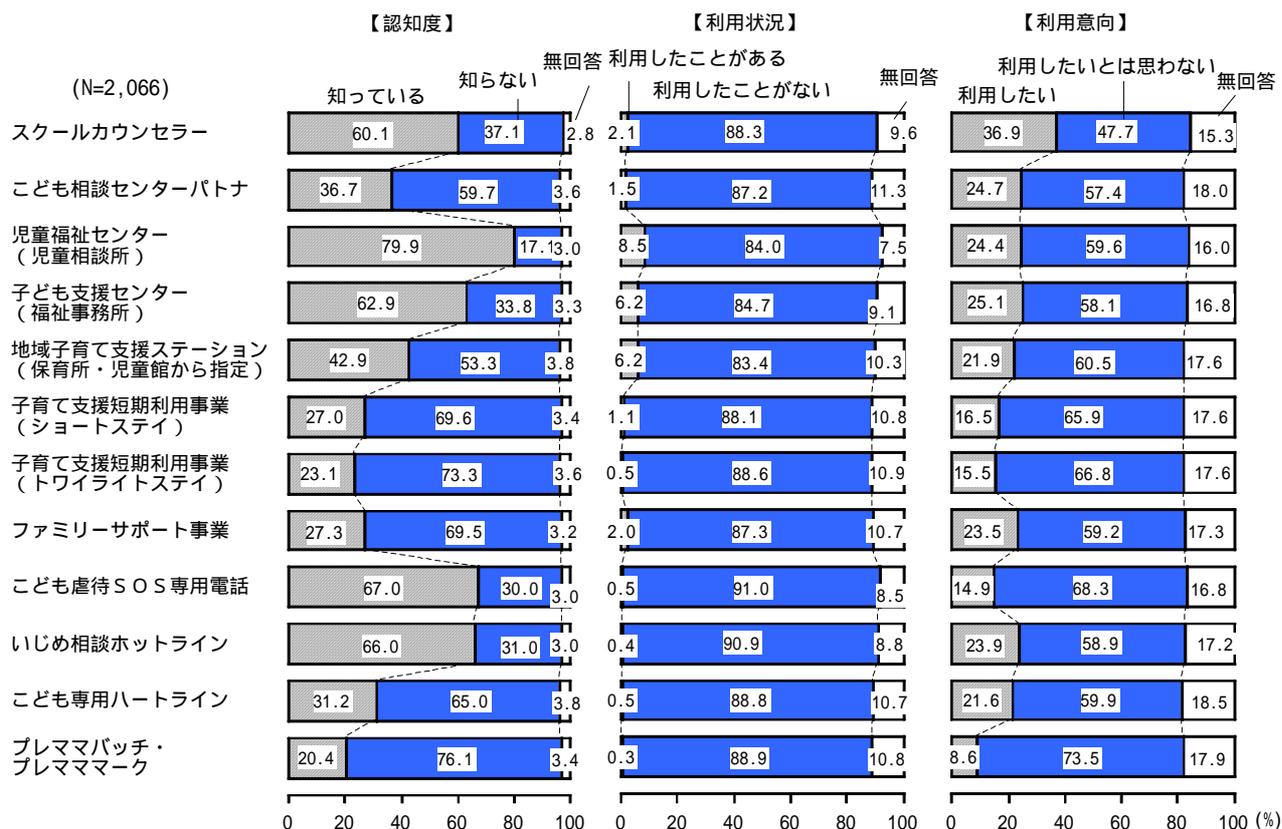
〔就学前児童：問 47 / 小学生：問 43〕

問 以下の子育て支援施策や子育て支援サービスを知っていたり、これまでに利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。各サービスごとに、「はい」「いいえ」のいずれかに をつけてお答えください。

【図 子育て支援サービスの認知度・利用状況、今後の利用意向】



【小学生】



【認知度】

子育て支援サービスの認知度をみると、就学前児童の保護者では、『保健所での母親教室・両親教室・乳児保健教室』(86.5%)、『子育て支援総合センターこどもみらい館』(77.3%)などの認知度が高いのに対し、『子育て支援短期利用事業(ショートステイ)』(26.2%)、『休日保育事業』(31.3%)などでは相対的に低くなっている。小学生の保護者では『児童福祉センター(児童相談所)』(79.9%)をはじめ、『こども虐待SOS専用電話』(67.0%)、『いじめ相談ホットライン』(66.0%)などの認知度が高く、『プレママパッチ・プレマママーク』(20.4%)、『子育て支援短期利用事業(トワイライトステイ)』(23.1%)などは低くなっている。

【利用状況】

子育て支援サービスの利用状況をみると、就学前児童では、『保健所での母親教室・両親教室・乳児保健教室』(45.9%)をはじめ、『子育て支援総合センターこどもみらい館』(43.4%)、『保育所(園)や幼稚園での園庭開放など』(35.1%)、『児童館での幼児クラブ・母親クラブ』(32.1%)について3割以上の利用があり、小学生では『児童福祉センター(児童相談所)』、『子ども支援センター(福祉事務所)』、『地域子育て支援ステーション(保育所・児童館から指定)』の利用が相対的に多くなっている。

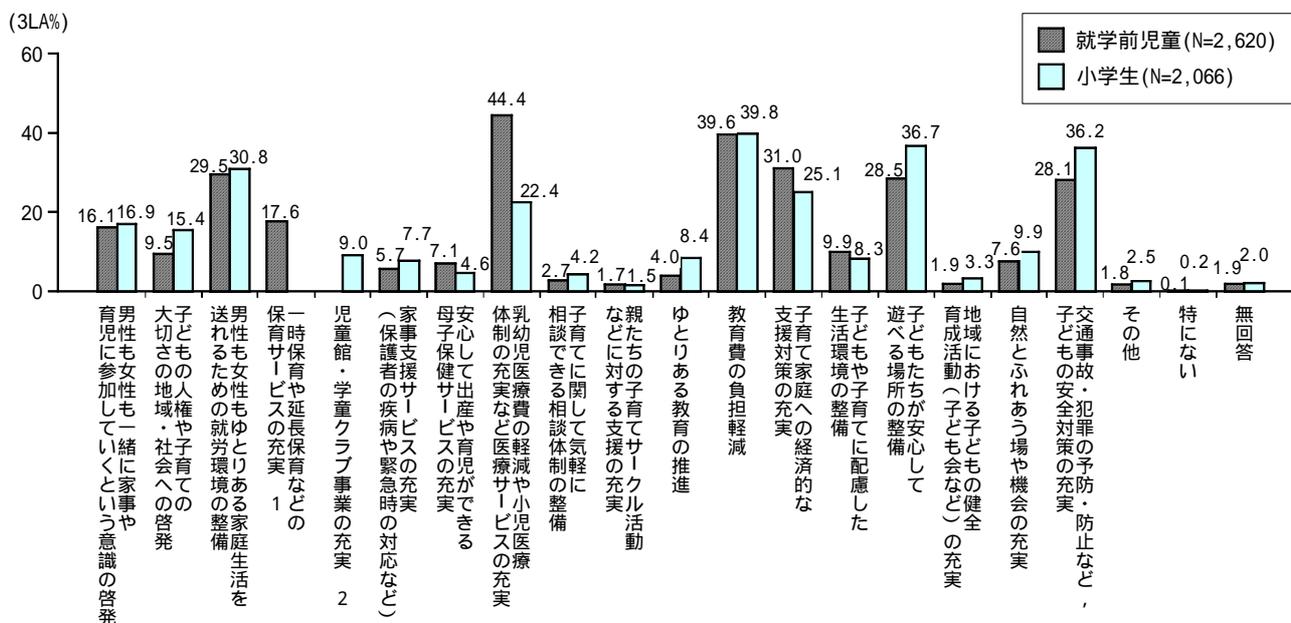
【利用意向】

今後の利用意向については、就学前児童の保護者では、『子育て支援総合センターこどもみらい館』(61.8%)、『保育所(園)や幼稚園での園庭開放など』(60.3%)、小学生の保護者では『スクールカウンセラー』(36.9%)の利用希望が多くなっている。

(2) 子育てに関して市・府・国に期待すること〔就学前児童：問48 / 小学生：問44〕

問 あなたは、あて名のお子さんを健やかに育てるために、今後、市・府・国にどのようなことを期待しますか。あてはまるもの3つまで選んで をつけてください。

【図 子育てに関して市・府・国に期待すること】



1 小学生の選択肢には「一時保育や延長保育などの保育サービスの充実」はない。  
 2 就学前児童の選択肢には「児童館・学童クラブ事業の充実」はない。

市・府・国に期待する子育て支援策についてみると、就学前児童の保護者では「乳幼児医療費の軽減や小児医療体制の充実など医療サービスの充実」が44.4%と最も多く、次いで「教育費の負担軽減」(39.6%)、「子育て家庭への経済的な支援対策の充実」(31.0%)となっている。一方、小学生の保護者では、「教育費の負担軽減」が39.8%と最も多く、次いで「子どもたちが安心して遊べる場所の整備」(36.7%)、「交通事故・犯罪の予防・防止など、子どもの安全対策の充実」(36.2%)の順である。

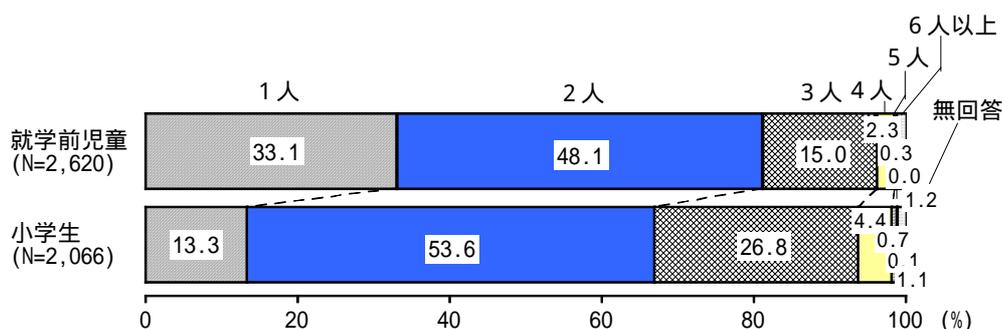
## 10. 少子化について

子どもの数の理想と実際〔就学前児童：問 49・50 / 小学生：問 45・46〕

【すべての方におうかがいします】

問 あて名のお子さんも含め、お子さんは全員で何人いらっしゃいますか。ご記入ください。

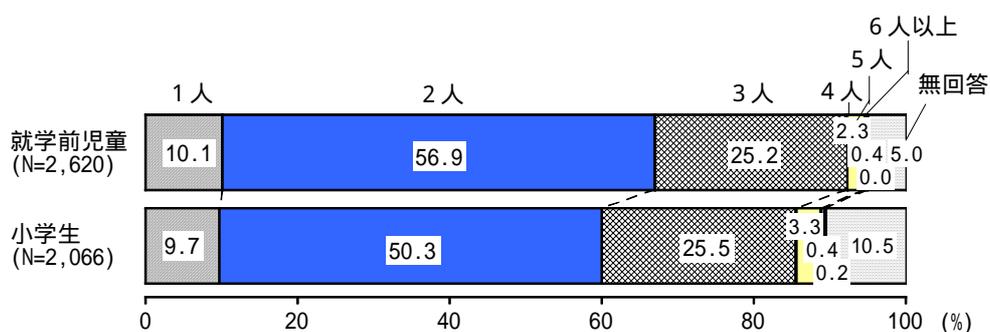
【図 実際の子どもの人数】



予定する子どもの人数をみると、就学前児童の保護者(48.1%)、小学生の保護者(53.6%)ともに「2人」が最も多く、次いで就学前児童の保護者が「1人」、小学生の保護者が「3人」の順となっている。

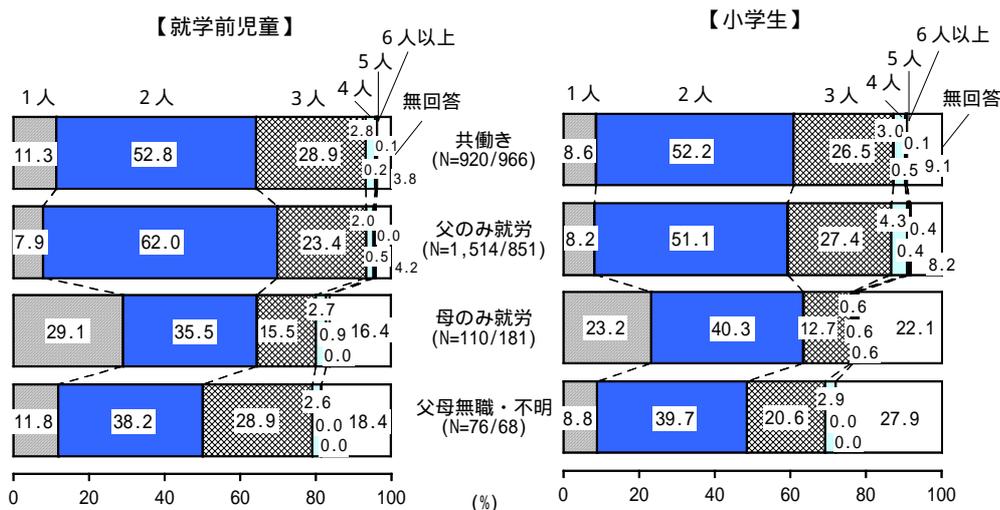
問 あて名のお子さんも含め、何人の子どもを持つと予定されていますか。

【図 予定する子どもの人数】



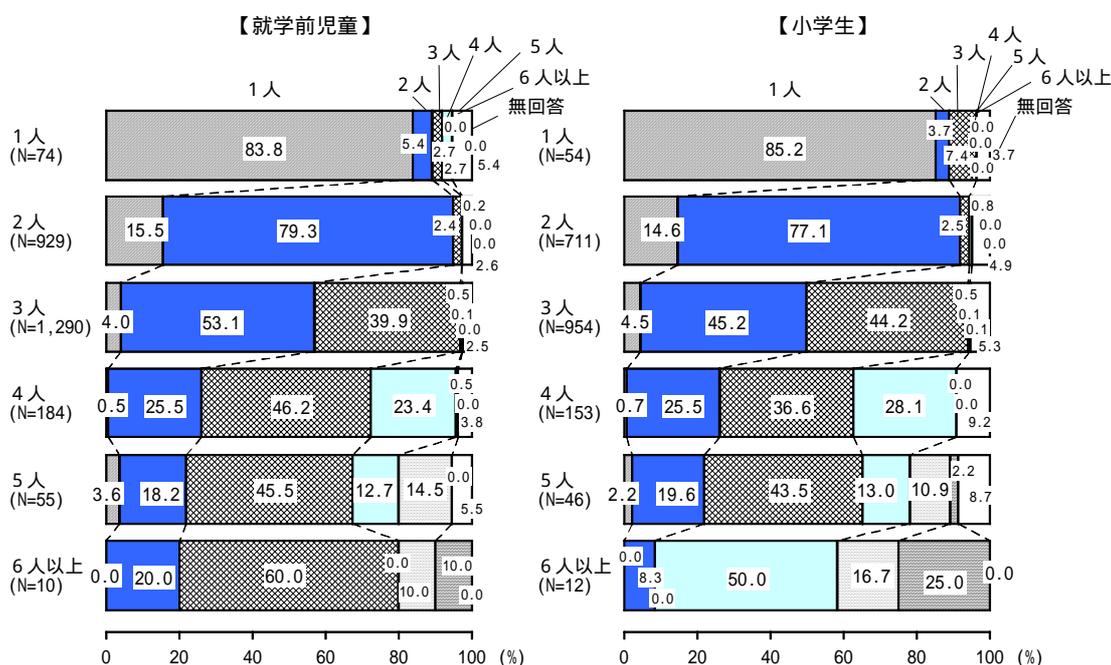
予定する子どもの人数をみると、就学前児童の保護者(56.9%)、小学生の保護者(50.3%)ともに「2人」が最も多く、次いで「3人」「1人」の順となっている。

【図 親の就労状況別 予定する子どもの人数】



親の就労状況別みると、就学前児童、小学生ともに、いずれの就労状況においても「2人」が最も多く、特に共働き、父のみ就労の世帯では50～60%台を占める。また、母のみ就労の世帯では「1人」が20%台で他の世帯に比べ高くなっている。

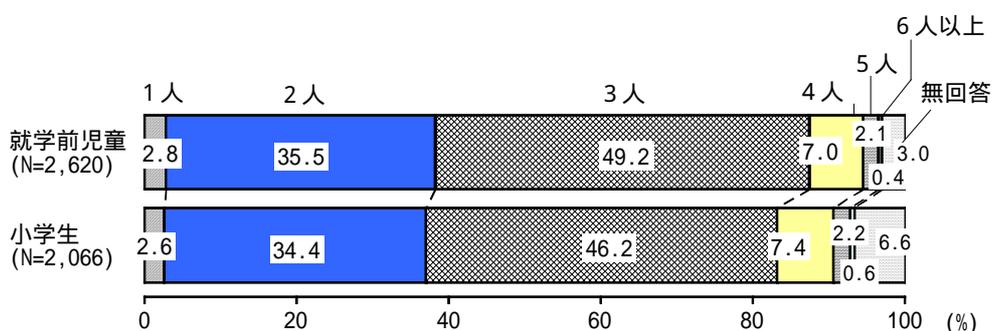
【図 理想の子どもの人数別 予定する子どもの人数】



理想の子どもの人数別みると、就学前児童、小学生ともに理想の子どもの人数が「1人」「2人」では、予定の子どもの人数と合致している人が多いが、3人以上になると理想の子どもの人数より予定の子どもの人数が下回っている人が多くなっている。

問 あなたの理想として、何人の子どもが欲しいと思いますか。

【図 理想の子どもの人数】

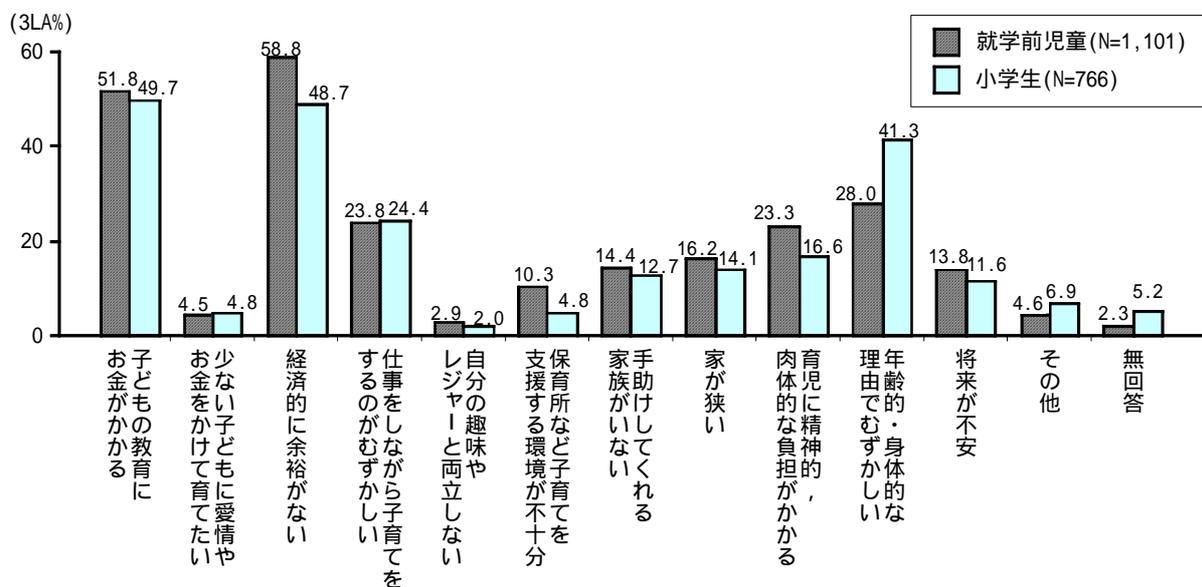


理想の子どもの人数については、就学前児童の保護者(49.2%)、小学生の保護者(46.2%)ともに「3人」が最も多く、次いで「2人」であり、「4人以上」も10%前後みられる。

【理想の子ども数より、予定している子ども数が少ない方におうかがいします】

問 理想の子ども数より、予定されている子ども数が少ないのはなぜですか。あてはまるもの3つまで選んで をつけてください。

【図 理想より予定している子どもの人数が少ない理由】



理想の子どもの人数より予定の人数が少ない人にその理由をたずねたところ、就学前児童、小学生の保護者ともに「子どもの教育にお金がかかる」「経済的に余裕がない」がいずれも約5割～6割と多く、また、小学生の保護者では「年齢的・身体的な理由で難しい」も41.3%みられる。

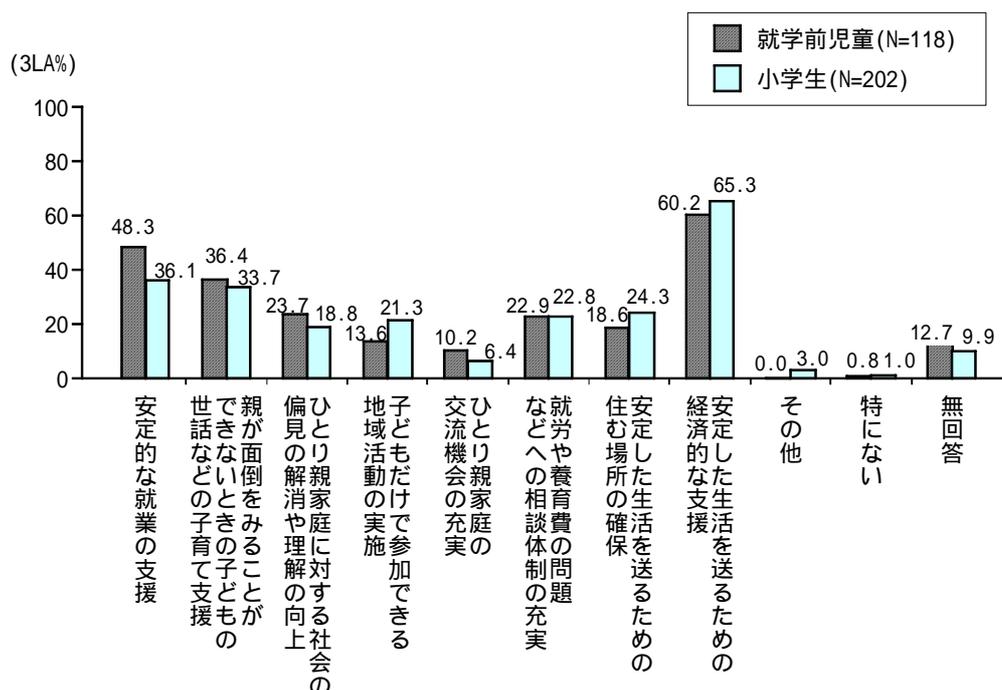
## 11. ひとり親家庭に対する必要な支援

〔就学前児童：問 52 / 小学生：問 48〕

【ひとり親家庭（母子家庭あるいは父子家庭）の方におうかがいします】

問 あて名のお子さんを育てていくうえで、必要な支援は次のうちどれですか。主なものを3つまで選んでつけてください。

【図 ひとり親家庭に対する必要な支援】



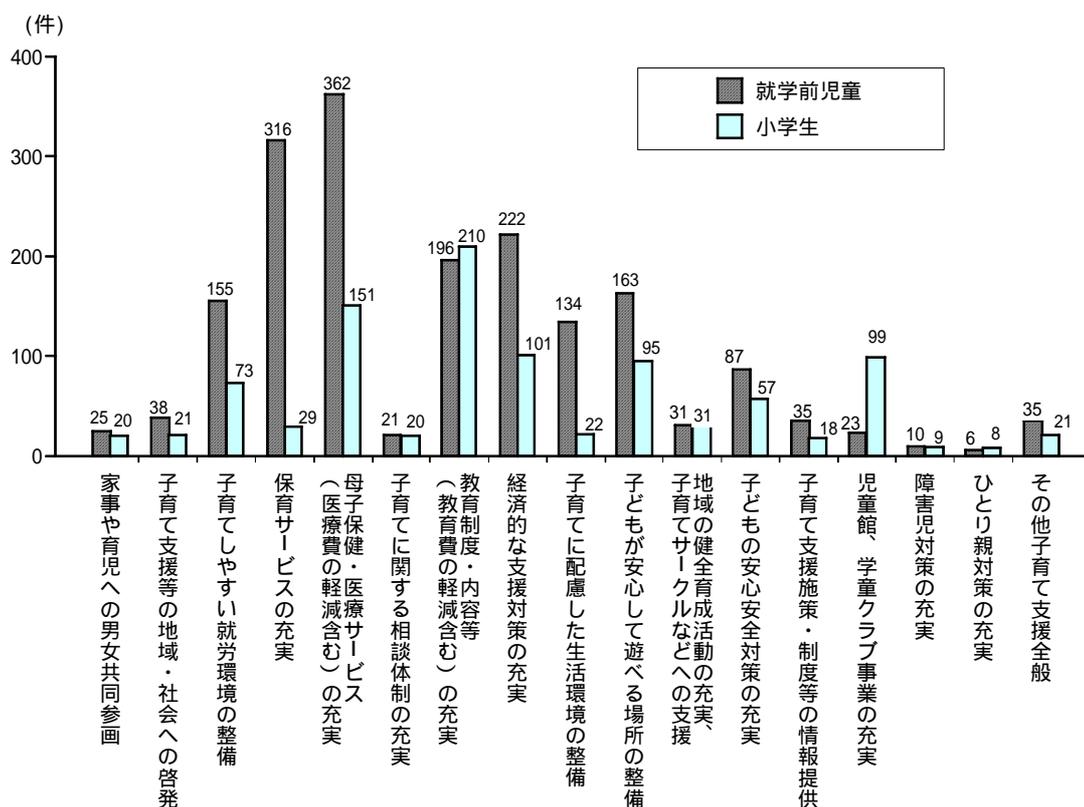
ひとり親家庭に対して必要な支援をたずねたところ、就学前児童の保護者、小学生の保護者とも「安定した生活を送るための経済的支援」が60%台と最も多く、次いで「安定的な就業の支援」「親が面倒をみるのができないときの子どもへの世話などの子育て支援」が多くなっている。

## 12. 自由意見

〔就学前児童：問 51 / 小学生：問 47〕

問 安心して子どもを産み、子どもを健やかに育てていくための行政の施策や、社会の制度のあり方について、特に望むことやご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

【図 自由意見の分野別集計結果】



自由記入欄に書かれた子育てに関する意見を分野別に集計したところ、就学前児童では「母子保健・医療サービス（医療費の軽減含む）の充実」が 362 件と最も多く、次いで「保育サービスの充実」(316 件)となっている。小学生では「教育制度・内容等（教育費の軽減含む）の充実」が 210 件と最も多くなっており、次いで「母子保健・医療サービス（医療費の軽減含む）の充実」(151 件)となっている。

. 調查票

# 京都市 子育て支援に関する市民ニーズ調査

( 就学前児童用 )

## 調査ご協力のお願い

近年における少子化や核家族化の進行，あるいは世帯構造の変化や地域コミュニティの希薄化など，子どもと家庭を取り巻く社会環境が急速に変化する今日，子育て不安の増大や子どもに対する虐待などが，依然として大きな社会問題となっています。

本市では，これまでから子育て支援を市政の最重要施策のひとつとして捉え，平成9年1月に策定した京都市児童育成計画（「京（みやこ）・子どもいきいきプラン」）に基づき，子育て支援に関わる様々な施策・事業を計画的に推進しているところですが，この度，市民の皆様が安心して子どもを産み育てることができ，子どもたちがのびのびと健やかに成長できる「子育て支援都市・京都」の更なる発展を目指し，新たな計画を策定することになりました。

つきましては，この新たな計画の策定にあたり，市民のみなさまの子育てに対する意識やニーズを把握したいと考え，平成16年2月末現在において，市内の就学前のお子さんをお持ちの世帯を対象に，アンケート調査を実施することとなりました。

今回，この調査票を送らせていただいたのは，住民基本台帳及び外国人登録台帳から無作為に抽出された方々です。調査結果は，すべて統計的に処理され，この調査の目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ，誠に恐縮ですが，調査の趣旨をご理解いただき，ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成16年3月

京都市長 榎本 頼兼

## ご記入に際してのお願い

1. アンケートには，お子さんの保護者の方がご記入ください。（無記名ですので，氏名・住所の記入の必要はございません）
2. 特にことわりのある場合以外は，封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
3. 選択肢がある場合は，番号を  で囲んでください。
4. 回答が「その他」にあてはまる場合は，番号を  で囲み，( ) 内にできるだけ具体的にその内容をご記入ください。
5. 数字（年齢や回数等）をおうかがいする質問では，枠内に具体的な数字をご記入ください。
6. お子さんやご両親の年齢は，すべて平成16年4月1日現在でご記入ください。
7. 質問によっては，回答していただく方が限られる場合がありますので，矢印やことわり書きにご注意ください。

ご記入がすみましたら，お手数ですが，同封の返信用封筒に入れて，4月12日（月）までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点，調査に対するお問い合わせは，下記までお願いします。

京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課

電 話：075-251-2380

FAX：075-251-2322

**封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についておうかがいします。**

問1 封筒のあて名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成・西暦( )年( )月生まれ ( )人きょうだいの( )番目

いずれかに

問2 お住まいの区はどれにあてはまりますか。あてはまるものにつけてください。

- 1.北 区      2.上京区      3.左京区      4.中京区      5.東山区  
 6.山科区      7.下京区      8.南区      9.右京区      10.西京区(洛西地区除く)  
 11.西京区(洛西地区)      12.伏見区(深草・醍醐地区除く)  
 13.伏見区(深草地区)      14.伏見区(醍醐地区)

問3 ご家族全員と子どもの人数をおたずねします。(ご自分やあて名のお子さんも含めて、ご記入ください)

家族全員( )人      うち、子どもの数( )人

問4 同居しているすべてのご家族について、あて名のお子さんからみた続柄、職業、年齢、健康状態や心身の状況について、下記の選択肢番号でお答えください。年齢は、平成16年4月1日現在の年齢をご記入ください。

<記入例> あて名のお子さんに、小学1年生で7歳の兄がいて、健康状態がよい場合

|     | 続 柄 | 職 業 等 | 年 齢 | 健康状態など | 続 柄 | 職 業 等 | 年 齢 | 健康状態など |
|-----|-----|-------|-----|--------|-----|-------|-----|--------|
| 《例》 | 5   | 8     | 7 歳 | 1      |     |       | 歳   |        |

|  |  |  |   |  |  |  |   |  |
|--|--|--|---|--|--|--|---|--|
|  |  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |
|  |  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |
|  |  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |
|  |  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |
|  |  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |

- 【選択肢】【続柄】**  
 1.父      2.母      3.祖父      4.祖母      5.兄      6.姉  
 7.本人(あて名のお子さん)      8.弟      9.妹      10.その他( )
- 【選択肢】【職業等】**  
 1.常勤(正規職員等)      2.パート・アルバイト      3.自営商工業・農林業  
 4.在宅勤務・内職      5.無職・家事専業      6.大学生・大学院生  
 7.中学生・高校生      8.小学生      9.幼稚園に通園  
 10.保育所(園)・昼間里親~京(みやこ)・ベビーハウス~に通園      11.認可外保育所に通園  
 12.その他( )
- 【選択肢】【健康状態や心身の状況】**  
 1.健康      2.どちらかといえば健康      3.あまり健康でない  
 4.現在、病気療養中      5.身体障害や知的障害などがある

問5 あて名のお子さんを含め、育児や家事に主に関わっている方はどなたですか。各項目ごとに1～4から1つずつ選んでお答えください。

|                                | 父親 | 母親 | 祖父母 | その他   |
|--------------------------------|----|----|-----|-------|
| 家族や子どもの食事をつくる                  | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 子どもに食事を食べさせる                   | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 洗濯をする                          | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 買い物をする                         | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 子どもを風呂に入れる                     | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 子どもと遊ぶ                         | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 子どもの衣類(おむつ)を替える                | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 保育所(園)や幼稚園、塾などの送り迎えをする         | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 子どもを寝かしつける                     | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 子どもをしつける                       | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 子どもに本を読み聞かせる                   | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 予防接種や健診に連れて行く                  | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 子どもが病気の際に看病したり病院に連れて行ったりする     | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |
| 子ども会や子育てサークルなど子育てに関わる地域活動に参加する | 1  | 2  | 3   | 4 ( ) |

問6 現在のお住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。あてはまるものにをつけてください。

|                       |                              |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 持家(一戸建)            | 2. 持家(分譲マンション等の集合住宅)         |
| 3. 民間の借家(一戸建)         | 4. 民間の借家(賃貸マンション、アパート等の集合住宅) |
| 5. 公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート | 6. 社宅・公務員住宅など                |
| 7. 住込み・寮など            | 8. その他( )                    |

問7 子育てをしていく上で、現在のお住まいについて、どのようにお考えになられていますか。あてはまるものをすべて選んでをつけてください。

|                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 子育てをするのに十分な広さがある                 |
| 2. 子どもたちが遊べるスペースがない                 |
| 3. 将来、子ども部屋を確保するスペースがない             |
| 4. 子どもが大きくなったら住み替え(転居・増築など)を考えている   |
| 5. 乳幼児を育てるには段差があつたり、階段が急であるなどの危険が多い |
| 6. 住宅費(家賃・ローン)等が高い                  |
| 7. 特に問題などは感じていない                    |
| 8. その他( )                           |

問8 同居しているご家族全員の総所得（世帯の年収）はいくらくらいですか。あてはまるものにをつけてください。

|                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. 200万円未満      | 2. 200万～300万円未満   |
| 3. 300万～400万円未満 | 4. 400万～500万円未満   |
| 5. 500万～700万円未満 | 6. 700万～1,000万円未満 |
| 7. 1,000万円以上    |                   |

問9 あて名のお子さんが保育所（園）、幼稚園、昼間里親等を利用している場合、1か月にどのくらいの費用がかかりますか。（保育所（園）等に支払うおむつ代やミルク代、教材費等も含めてご記入ください。）

**現在、保育所（園）、幼稚園、昼間里親等を利用されていない方は、問10にお進みください。**

|             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 5千円未満    | 2. 5千～1万円未満 | 3. 1万～2万円未満 |
| 4. 2万～3万円未満 | 5. 3万～4万円未満 | 6. 4万～5万円未満 |
| 7. 5万～6万円未満 | 8. 6万～7万円未満 | 9. 7万円以上    |

問10 世帯のお子さん全員の合計では、一か月にどのくらいの費用がかかりますか。およその金額をご記入ください。

|                                    |                  |
|------------------------------------|------------------|
| 1. 保育所（園）、幼稚園、昼間里親～京（みやこ）・ベビーハウス～等 | 月（            ）円 |
| 2. 学校にかかる費用（給食費、授業料、教材費など）         | 月（            ）円 |
| 3. 習い事や塾にかかる費用                     | 月（            ）円 |
| 4. 学童クラブ等にかかる費用                    | 月（            ）円 |
| 5. いずれもかかっていない                     |                  |

**あて名のお子さんの保育所や幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービスに対する平日の利用希望についておうかがいします。**

現在の利用の有無に関係なく、また実際にその施策やサービスが利用可能な時間帯（例：保育所の開所時間）に関係なくお答えください。

「保育所・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービス」とは、保育所（園）、幼稚園のほか、昼間里親、認可外保育施設、ファミリーサポート事業、ベビーシッターなどを指しますが、親族・知人による預かりなどは含みません。

利用希望の時間帯は、24時間制（例：午後6時～18時）でご記入ください。

問1 1 (1) 平日（月～金）に、あて名のお子さんについて、「保育所・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービス」（一時的な利用は除きます）の利用を希望しますか。（現在の利用の有無に関係なくお答えください）

|          |      |            |       |
|----------|------|------------|-------|
| 1. 利用したい | (2)へ | 2. 利用希望はない | 問1 2へ |
|----------|------|------------|-------|

(2) どのような施策やサービスを希望しますか。最も利用したい施策あるいはサービス1つに をつけてください。

|                        |                  |
|------------------------|------------------|
| 1. 保育所（園）              | 2. 幼稚園（預かり保育を含む） |
| 3. 昼間里親～京（みやこ）・ベビーハウス～ | 4. 事業所内保育施設      |
| 5. その他認可外保育施設          | 6. ファミリーサポート事業   |
| 7. ベビーシッター             | 8. その他（ ）        |

(3) 利用を希望する日数や時間帯をご記入ください。

（24時間制・現在利用中の時間も含む）

|                        |
|------------------------|
| 週（ ）日 利用したい（平日）        |
| （ ）時（ ）分 から（ ）時（ ）分 まで |

時間帯が2つに分かれる場合は、こちらもご使用ください。

|                        |
|------------------------|
| 週（ ）日 利用したい（平日）        |
| （ ）時（ ）分 から（ ）時（ ）分 まで |

(4) お子さんを預けたい理由は何ですか。主な理由1つに をつけてください。

|                              |
|------------------------------|
| 1. 現在就労しているため                |
| 2. 就学前教育を受けさせたいため            |
| 3. 就労予定がある / 求職中である          |
| 4. 集団生活に馴染ませたいため             |
| 5. 家族・親族などの介護をしなければならないため    |
| 6. 病気や障害を持っているため             |
| 7. 学生である / 就学予定がある           |
| 8. そのうち就労したい / 就学したいと考えているため |
| 9. 上記以外の理由で、子どもを預けたい（理由： ）   |

【第2欄】 上で記入した子育て支援施策・子育て支援サービスとあわせて、異なる曜日や時間帯で、別の施策・サービスを利用したい場合のみ、ご記入ください。

(1) どのような子育て支援施策・子育て支援サービスを希望しますか。利用したい施策あるいはサービス1つに をつけてください。

|                        |                  |
|------------------------|------------------|
| 1. 保育所(園)              | 2. 幼稚園(預かり保育を含む) |
| 3. 昼間里親~京(みやこ)・ベビーハウス~ | 4. 事業所内保育施設      |
| 5. その他認可外保育施設          | 6. ファミリーサポート事業   |
| 7. ベビーシッター             | 8. その他( )        |

(2) 利用を希望する日数や時間帯をご記入ください。

(24時間制・現在利用中の時間も含む)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用したい(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

時間帯が2つに分かれる場合は、こちらもご使用ください。

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用したい(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

あて名のお子さんの子育ての状況(現状)についておうかがいします。

複数の施策・サービスを利用されている方はそれぞれについてお答えください。

問12 平日に、あて名のおさんは保育所・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービスを利用していますか。

「保育園・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービス」とは、保育所(園)、幼稚園のほか、昼間里親、認可外保育施設、ファミリーサポート事業、ベビーシッターなどを指しますが、親族・知人による預かりなどは含みません。

- |  |      |
|--|------|
| 1. 「保育所・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービス」を利用している  | 問13へ |
| 2. 「保育所・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービス」を利用していない | 問17へ |

問13 (1) 現在、あて名のおさんは、平日に保育所(園)、幼稚園、昼間里親に通っていますか。

|               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 通っている (2)へ | 2. 通っていない 問14へ |
|---------------|----------------|

(2) 通っている先はどちらですか。

|           |        |                        |
|-----------|--------|------------------------|
| 1. 保育所(園) | 2. 幼稚園 | 3. 昼間里親~京(みやこ)・ベビーハウス~ |
|-----------|--------|------------------------|

(3) 何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。(24時間制)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 通っている(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

(4) 現在、お子さんが通っている施設を選択された理由は何ですか。主な理由を3つまで選んで をつけてください。

|                                   |
|-----------------------------------|
| 1 . 自宅から近いなど地理的条件が良いから            |
| 2 . 通園バスによる送迎があるから                |
| 3 . 保育内容や就学前教育の内容が充実しているから        |
| 4 . 子どもにとって理想の保育環境・教育環境があるから      |
| 5 . 保育士・教職員などの評判が良いから             |
| 6 . 施設や設備が良いから                    |
| 7 . 兄弟姉妹、知人や近所の子どもが通っている（通っていた）から |
| 8 . 保育料，教材費などの料金が安いから             |
| 9 . 預かり時間が長いから                    |
| 10 . 0歳～2歳児の低年齢児から預かってもらえるから      |
| 11 . 少人数で家庭的な雰囲気だから               |
| 12 . 低年齢児だけを受け入れているから             |
| 13 . 障害のある子どもの受入体制が充実しているから       |
| 14 . 希望する施設に入れなかったから              |
| 15 . その他（ ）                       |

(5) 現在、お子さんが通っている保育施設や幼稚園に関してどのような要望をお持ちですか。主な要望を3つまで選んで をつけてください。

|                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| 1 . 預かり時間の延長              | 2 . 対象年齢の拡大（ ）歳から   |
| 3 . 夏休み等の長期休業期間の預かり保育の実施  | 4 . 施設や設備の充実        |
| 5 . 保育士・教職員などの職員体制の充実     | 6 . 保育・教育内容の充実      |
| 7 . 保護者への十分な情報伝達・意見要望への対応 | 8 . 食事やおやつの充実       |
| 9 . 定員，受入れ可能数の拡大          | 10 . 安全対策や衛生対策の充実   |
| 11 . 障害のある子どもの受入れ体制の充実    | 12 . 保育料・教材費などの軽減   |
| 13 . 通園バスなどによる送迎の実施       | 14 . 病後児保育の実施       |
| 15 . 休日・祝日の保育の実施          | 16 . 施設・園庭の利用（園庭開放） |
| 17 . 特に要望はない／わからない        | 18 . その他（ ）         |

問14 (1) 現在、あて名のお子さんは、平日に認可外保育施設に通っていますか。

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 . 通っている (2)へ | 2 . 通っていない 問15へ |
|----------------|-----------------|

(2) 通っている先はどちらですか。

|             |                 |
|-------------|-----------------|
| 1 . 事業所内保育所 | 2 . その他の認可外保育施設 |
|-------------|-----------------|

(3) 何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。(24時間制)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 通っている(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

問15 (1) 現在、あて名のお子さんは、平日にファミリーサポート事業、ベビーシッターなどを利用していますか。

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 利用している (2)へ | 2. 利用していない 問16へ |
|----------------|-----------------|

(2) 利用しているサービスは何ですか。あてはまるものにつけてください。

|                |            |
|----------------|------------|
| 1. ファミリーサポート事業 | 2. ベビーシッター |
| 3. その他( )      |            |

(3) 利用している日数や時間帯をご記入ください。(24時間制)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用している(平日)       |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

時間帯が2つに分かれる場合は、こちらもご使用ください。

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用している(平日)       |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

問16 (1) 現在、あて名のお子さんを、平日に親族や知人に預けていますか。

|               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 預けている (2)へ | 2. 預けていない 問17へ |
|---------------|----------------|

(2) 預けている相手はどなたですか。あてはまるものにつけてください。

|             |             |       |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 同居している親族 | 2. 別居している親族 | 3. 知人 |
|-------------|-------------|-------|

(3) 預けている日数や時間帯をご記入ください。(24時間制)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 預けている(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

時間帯が2つに分かれる場合は、こちらもご使用ください。

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 預けている(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

**【現在、保育所(園)・昼間里親を利用していない方(幼稚園や認可外保育施設などの子育て支援施策や子育て支援サービスを利用している方、施策・サービスをまったく利用していない方)におうかがいします】**

問17 保育所(園)・昼間里親を利用していない理由は何ですか。主な理由を3つまで選んでつけてください。

|                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1. その必要がないから         | 2. 利用資格がない(就労していないなど)から |
| 3. 家庭で育てたいから         | 4. 定員に空きがないから           |
| 5. 保育時間が合わないから       | 6. 保育料が高いから             |
| 7. 幼稚園に通いたい/通わせているから | 8. その他( )               |

**【現在、幼稚園を利用していない方（保育所（園）、昼間里親や認可外保育施設などの子育て支援施策や子育て支援サービスを利用している方、施策・サービスをまったく利用していない方）におうかがいします】**

問 1 8 幼稚園を利用していない理由は何ですか。主な理由を3つまで選んで をつけてください。

- |   |                  |
|---|------------------|
| 1. その必要がないから                                | 2. 対象年齢に達していないから |
| 3. 家庭で育てたいから                                | 4. 定員に空きがないから    |
| 5. 保育時間が合わないから                              | 6. 保育料が高いから      |
| 7. 保育所（園）・昼間里親～京（みやこ）・ベビーハウス～に通いたい／通わせているから |                  |
| 8. その他（ ）                                   |                  |

**あて名のお子さんの土曜日や日曜日・祝日における子育て支援施策や子育て支援サービスに対する利用希望についておうかがいします。**

現在の利用の有無に関係なく、また実際にその施策・サービスが利用可能な時間帯（例：保育所の開所時間）に関係なく、お答えください。

「保育所・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービス」とは、保育所（園）、幼稚園のほか、昼間里親、認可外保育施設、ファミリーサポート事業、ベビーシッターなどを指しますが、親族・知人による預かりなどは含みません。

利用希望の時間帯は、24 時間制（例：午後 6 時 18 時）でご記入ください。

**【すべての方におうかがいします】**

問 1 9 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育所・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービス(一時的な利用は除きます)の利用を希望されますか。

**【土曜日の利用希望について】**

( 1 ) 土曜日の利用を希望しますか。 1つ選んで をつけてください。

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 1. ほぼ毎週利用したい        | ( 2 ) へ                   |
| 2. 月 1 ～ 2 回程度利用したい | ( 2 ) へ                   |
| 3. 利用希望はない          | 【日曜日・祝日の利用希望について ( 1 ) へ】 |

( 2 ) 利用を希望する時間帯をご記入ください。(24 時間制：現在利用中の時間も含む)

( ) 時 ( ) 分 から ( ) 時 ( ) 分 まで

**【日曜日・祝日の利用希望について】**

( 1 ) 日曜日・祝日の利用を希望しますか。 1つ選んで をつけてください。

- |              |         |              |         |
|--------------|---------|--------------|---------|
| 1. ほぼ毎回利用したい | ( 2 ) へ | 2. ときどき利用したい | ( 2 ) へ |
| 3. 利用希望はない   | 問 20 へ  |              |         |

( 2 ) 利用を希望する時間帯をご記入ください。(24 時間制：現在利用中の時間も含む)

( ) 時 ( ) 分 から ( ) 時 ( ) 分 まで

**【土曜日、日曜日・祝日に利用希望がある方すべてにおうかがいします】**

問20 土曜日、日曜日・祝日にお子さんを預けたい理由は何ですか。主な理由を1つ選んでつけてください。

|  |
|--|
| 1. 就労のため子どもをみる人がいなくなるため<br>2. 主たる保育者が就労予定や求職中のため<br>3. 主たる保育者が病気であったり、家族の介護をしているため<br>4. その他 ( ) |
|--|

**あて名のお子さんが病気の時や緊急時の対応についておうかがいします。**

**【現在、保育所(園)、幼稚園、昼間里親、その他認可外保育施設を利用されている方におうかがいします】**

問21 (1) この1年間に、あて名のお子さんが病気や病気の回復期であるために、保育所(園)、幼稚園、昼間里親、その他認可外保育施設を休んだことがありましたか。

|              |               |
|--------------|---------------|
| 1. あった (2) へ | 2. なかった (4) へ |
|--------------|---------------|

(2) この1年間に何日くらいありましたか。その場合の対処した方法別に、日数を記入してください。(あてはまるものすべてにをつけて、それぞれ日数を記入してください)

|                                |
|--------------------------------|
| 1. 就労していない保護者が自宅で看病をした ( ) 日   |
| 2. 就労している保護者が仕事を休んで看病をした ( ) 日 |
| 3. 親族・知人(同居者を含む)に預けた ( ) 日     |
| 4. 医療機関などが実施する病後児保育を利用した ( ) 日 |
| 5. ベビーシッターを利用した ( ) 日          |
| 6. 子どもも仕事に同行させた ( ) 日          |
| 7. 子どもだけで留守番をさせた ( ) 日         |
| 8. その他 ( ) 日                   |

(4) へ

(3) その場合の困難度はどうでしたか。

|  |
|--|
| 1. 非常に困難<br>2. どちらかというと困難<br>3. 特に困難でもない |
|--|

|  |
|--|
| 1. 非常に困難<br>2. どちらかというと困難<br>3. 特に困難でもない |
|--|

(4) へ

(4) あて名のお子さんが病気や病気回復期にあるとき、預かってくれる施設があれば利用を希望されますか。

|          |                |
|----------|----------------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したいとは思わない |
|----------|----------------|

**【すべての方におうかがいします】**

問22(1) この1年間に、平日/休日に関係なく、緊急の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)で、あて名のお子さんの面倒を普段みている方が、日中(宿泊を伴わない時間帯)に面倒をみられなくなったことはありましたか。

|             |              |
|-------------|--------------|
| 1. あった (2)へ | 2. なかった 問23へ |
|-------------|--------------|

(2) この1年間に何日くらいありましたか。対処した方法別に、日数を記入してください。(あてはまるものすべてにをつけて、それぞれ日数を記入してください)

|                              |
|------------------------------|
| 1. 配偶者が面倒をみた<br>( )日         |
| 2. 親族・知人(同居者を含む)に預けた<br>( )日 |
| 3. 保育所(園)の一時保育を利用した<br>( )日  |
| 4. 認可外保育施設を利用した<br>( )日      |
| 5. ファミリーサポート事業を利用した<br>( )日  |
| 6. ベビーシッターを利用した<br>( )日      |
| 7. 子どもも同行させた<br>( )日         |
| 8. 子どもだけで留守番をさせた<br>( )日     |
| 9. その他( )<br>( )日            |

(3) その場合の困難度はどうでしたか。

|              |
|--------------|
| 1. 非常に困難     |
| 2. どちらかという困難 |
| 3. 特に困難でもない  |

|              |
|--------------|
| 1. 非常に困難     |
| 2. どちらかという困難 |
| 3. 特に困難でもない  |

問23へ

問23(1) 日中(宿泊を伴わない時間帯)に一時的にお子さんを預けたい場合、どのような子育て支援施策や子育て支援サービスを最も利用したいと思いますか。希望するものを1つ選んで をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 保育所(園)・幼稚園で子どもを預かってくれる施策               |
| 2. 保育士などが、その自宅(保育士などの自宅)で子どもを預かってくれるサービス  |
| 3. 保育士などが、あなたの自宅にきて子どもをみてくれるサービス          |
| 4. 認可外保育施設で子どもを預かってくれるサービス                |
| 5. 普段子ども連れで遊びに行っている公共施設などで子どもを預かってくれるサービス |
| 6. 近所の知り合いが、その自宅(知り合いの自宅)で子どもを預かってくれること   |
| 7. その他( )                                 |
| 8. 特に施策やサービスを利用する希望はない                    |

(2) (1)のような施策やサービスをどの程度利用したいと思いますか。緊急の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)と私用(美容院、習い事、趣味の活動など)の別に、あてはまるもの1つに をつけてください。

**【緊急の用事の場合の利用希望について】**

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. いつも利用したい    | 2. ときどき利用したい |
| 3. 利用したいとは思わない |              |

**【私用の場合での利用希望について】**

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. いつも利用したい    | 2. ときどき利用したい |
| 3. 利用したいとは思わない |              |

問24(1) この1年間に、保護者が用事などで泊りがけで外出し、あて名のお子さんを同伴するのが困難なことはありましたか。

|        |      |         |      |
|--------|------|---------|------|
| 1. あった | (2)へ | 2. なかった | 問25へ |
|--------|------|---------|------|

(2) この1年間に何日くらいありましたか。対処した方法別に、泊数を記入してください。(あてはまるものすべてにをつけて、それぞれ泊数を記入してください)

(3) その場合の困難度はどうでしたか。

|                              |
|------------------------------|
| 1. 親族・知人(同居者を含む)に預けた<br>( )泊 |
| 2. ショートステイ事業を利用した<br>( )泊    |
| 3. 認可外保育施設を利用した<br>( )泊      |
| 4. ベビーシッターを利用した<br>( )泊      |
| 5. 子どもも同行させた<br>( )泊         |
| 6. 子どもだけで留守番させた<br>( )泊      |
| 7. その他( )<br>( )泊            |

|              |
|--------------|
| 1. 非常に困難     |
| 2. どちらかという困難 |
| 3. 特に困難でもない  |

問25へ



**【育児休業を取得したことがない方におうかがいします】**

問27 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。父親，母親別にあてはまるものすべてにをつけてください。

| 父親（保護者）                   | 母親（保護者）                   |
|---------------------------|---------------------------|
| 1．取得しにくい職場の雰囲気だったから       | 1．取得しにくい職場の雰囲気だったから       |
| 2．同僚の負担が増えるなど迷惑がかかると思ったから | 2．同僚の負担が増えるなど迷惑がかかると思ったから |
| 3．仕事が忙しかったから              | 3．仕事が忙しかったから              |
| 4．仕事が専門的であり代替ができないから      | 4．仕事が専門的であり代替ができないから      |
| 5．職場復帰が難しそうだったから          | 5．職場復帰が難しそうだったから          |
| 6．昇給・昇進などが遅れると思ったから       | 6．昇給・昇進などが遅れると思ったから       |
| 7．収入が減るから                 | 7．収入が減るから                 |
| 8．保育所等に預けることができたから        | 8．保育所等に預けることができたから        |
| 9．配偶者が育児休業をとったから          | 9．配偶者が育児休業をとったから          |
| 10．家族が預かってくれたから           | 10．家族が預かってくれたから           |
| 11．育児休業制度の対象者でなかったから      | 11．育児休業制度の対象者でなかったから      |
| 12．職場に育児休業制度の規定がなかったから    | 12．職場に育児休業制度の規定がなかったから    |
| 13．育児に専念するため、仕事をやめたから     | 13．(出産)育児に専念するため、仕事をやめたから |
| 14．働いていなかったから             | 14．働いていなかったから             |
| 15．その他（ ）                 | 15．その他（ ）                 |

**【すべての方におうかがいします】**

問28 近年，子育て中の家庭での父親不在（父親が，子育てにあまりかかわらない，かかわる時間がないこと）が問題となっていますが，父親が子育てにかかわりづらいのは，どうしてだと思いますか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

|                                   |
|-----------------------------------|
| 1．残業などが多く，仕事を優先せざるを得ないこと          |
| 2．通勤時間が長いこと                       |
| 3．子どもや家庭のことで休みをとることに職場の理解を得にくいこと  |
| 4．父親として具体的に何をすべきかよくわからないこと        |
| 5．男性が育児にかかわることを恥ずかしいと思う意識が男性にあること |
| 6．男性が育児にかかわることを特別視する風潮が世間にあること    |
| 7．その他（具体的に： ）                     |

【回答欄】

父親（保護者）

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

母親（保護者）

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

**【すべての方におうかがいします】**

問29 子育てと仕事の両立を支援していくため、どのような制度や支援策を企業等に取り組んでほしいと思いますか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

|  |
|--|
| 1 . 妊娠中の通勤時間や就労条件に対して便宜を図る制度・施策の充実             |
| 2 . 産前や産後の休暇が十分に取れる制度・施策の充実                    |
| 3 . 男性・女性が共に育児休業制度を取得しやすい環境の整備                 |
| 4 . 育児休業中に職場の情報の提供など、復帰しやすい条件の整備               |
| 5 . 子育ての間は、残業や出張などを免除する制度                      |
| 6 . 子育ての間は、雇用形態を変えずに就労時間を短くする制度                |
| 7 . 子育ての間は、パートなど一時的に雇用形態を変えることができる制度           |
| 8 . 子どもの用事（学校行事，病気など）の時に休める制度や時間休制度            |
| 9 . 事業所内に子どもが預けられる施設等の整備                       |
| 10 . 育児相談の実施                                   |
| 11 . 出産や育児のために会社をやめた女性への再雇用制度の充実               |
| 12 . 女性の就労継続に対する企業などの理解や支援                     |
| 13 . その他（ <span style="float: right;">）</span> |
| 14 . 特にない                                      |

【回答欄】

父親（保護者）

母親（保護者）

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

**日頃の子育てを通じ、お感じになられていることについておうかがいします。**

問30 子育てをしている今の気持ちはどんな気持ちですか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

|   |
|---|
| 1 . 子どもがいると毎日の生活が楽しい                          |
| 2 . 子育てが、自分の生きがいになっている                        |
| 3 . 子育てについて不安になったり、悩むときがある                    |
| 4 . 子育てを負担に感じる時がある                            |
| 5 . 生活や気持ちにゆとりがなく、いらだつことがある                   |
| 6 . 子どもを虐待しているのではないかと思うことがある                  |
| 7 . 子育てから解放されたいと思うときがある                       |
| 8 . 毎日の子育てがしんどい                               |
| 9 . その他（ <span style="float: right;">）</span> |

【回答欄】

父親（保護者）

母親（保護者）

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

問3 1 子育てをしていて、「楽しい」「良かった」と感じることで、感じる時はどのようなこと(とき)ですか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

- |  |
|--|
| 1 . 子どもの成長・発達に感動した(歩いた,しゃべった,運動会など)    |
| 2 . 子どもを通していろいろな人と知り合いになれた,友達ができた      |
| 3 . 他人の子どもや他人に対して優しくなれた                |
| 4 . 家族のきずなが深まった                        |
| 5 . 子どもに多くのことを教えられた                    |
| 6 . ものの見方や価値観が変わった                     |
| 7 . 子どもが見出す新鮮な発見が楽しい                   |
| 8 . 子どもが家族のために優しい気配りやお手伝いなどをしてくれたとき    |
| 9 . 子どもが他の子ども(友だち)のために優しい気配りなどをしてくれたとき |
| 10 . 家庭の雰囲気になごやかになった                   |
| 11 . その他( )                            |
| 12 . 特に感じること(とき)はない                    |

【回答欄】 父親(保護者)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

母親(保護者)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

問3 2 あて名のお子さんを育てていて、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 1 . 子どものしつけ             | 2 . 子どもの遊び             |
| 3 . 子育てに自信がない           | 4 . 育児書どおりにならない        |
| 5 . 話し相手や相談相手がいない       | 6 . 家族の中での子育て観の違い      |
| 7 . 子どもの将来のこと           | 8 . 自分の生きがいや仕事との関わり    |
| 9 . 子どもの教育に関すること        | 10 . 自分の時間,心のゆとりが持てない  |
| 11 . 子どもと接する時間がない       | 12 . 配偶者の子育てへの協力が得られない |
| 13 . 子どもの病気や発育          | 14 . 子どもの食事や栄養         |
| 15 . 親自身の健康             | 16 . 子どもを預けられる施設や条件    |
| 17 . 安心して遊べる場所や連れて行ける場所 | 18 . 経済的に不安定           |
| 19 . その他( )             | 20 . 特にない              |

【回答欄】 父親(保護者)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

母親(保護者)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|



(2) あて名のお子さんのかかりつけの医師は、どの分野の専門医ですか。あてはまるものに をつけてください。

|       |      |          |         |
|-------|------|----------|---------|
| 1.小児科 | 2.内科 | 3.その他( ) | 4.わからない |
|-------|------|----------|---------|

問36 (1) あなたは、あて名のお子さんが休日や夜間に急病(けがを含む)となり、医療機関を探すのに苦労したことがありますか。

|      |      |
|------|------|
| 1.ある | 2.ない |
|------|------|

(2) あなたは、休日・夜間に診てもらえる小児救急医療機関を知っていますか。

|         |        |
|---------|--------|
| 1.知っている | 2.知らない |
|---------|--------|

問37 (1) あて名のお子さんは、いままでに事故(転倒・交通事故・やけど・誤飲・溺水など)にあったことがありますか。

|      |      |      |
|------|------|------|
| 1.ある | (2)へ | 2.ない |
|------|------|------|

(2) それらの事故は、次のうちの程度のものでしたか。またどのくらいありましたか。 ~ のそれぞれの回数について表中の番号に をつけてください。

|                          |      |        |        |        |
|--------------------------|------|--------|--------|--------|
| 医療機関を受診したが、治療はその日のうちに済んだ | 1.0回 | 2.1,2回 | 3.3~5回 | 4.6回以上 |
| 医療機関を受診し、通院した            | 1.0回 | 2.1,2回 | 3.3~5回 | 4.6回以上 |
| 医療機関を受診し、入院した            | 1.0回 | 2.1,2回 | 3.3回以上 |        |

問38 次の(1)~(4)はいずれも事故防止や健康のための対策ですが、あて名のお子さんについて意識して行っていた、また現在行っていますか。(1)~(4)のそれぞれの設問についてあてはまるものに をつけてください。

(1) 家庭では、ボタン、電池、たばこの吸殻など、子どもが誤飲するようなものを置かないよう心がけている。

|      |       |
|------|-------|
| 1.はい | 2.いいえ |
|------|-------|

(2) ポット、ストーブ、コンロなど、やけどにつながる物に子どもを近づけないよう心がけている。

|      |       |                 |
|------|-------|-----------------|
| 1.はい | 2.いいえ | 3.その他(もともと吸わない) |
|------|-------|-----------------|

(3) お風呂，洗濯の際などには，水の事故が起こらないよう心がけている。

|       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(4) 車で外出する際にはベビーシート・チャイルドシートを着用する。

|       |        |            |
|-------|--------|------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. 車は利用しない |
|-------|--------|------------|

問39 あなたは，子育てに必要な情報をどのように入手されていますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

|                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー             | 2. その他の親族(親，兄弟姉妹など)   |
| 3. 隣近所の人，地域の知人，友人        | 4. 職場の人               |
| 5. 保育所(園)，幼稚園，学校などの保護者仲間 | 6. 子育てサークルなどの仲間       |
| 7. 保育所(園)，幼稚園，学校の先生，職員   | 8. 児童館の職員             |
| 9. 保健所                   | 10. 福祉事務所(子ども支援センター)  |
| 11. こどもみらい館              | 12. 児童相談所(児童福祉センター)   |
| 13. 民生委員・児童委員，主任児童委員     | 14. 医師・保健師・看護師・栄養士など  |
| 15. 電話相談機関               | 16. インターネットの相談サイト     |
| 17. 市民しんぶんやパンフレット        | 18. テレビ・ラジオ・新聞        |
| 19. 子育て雑誌や育児書            | 20. その他の雑誌            |
| 21. その他( )               | 22. 情報の入手先・入手手段がわからない |
| 23. 情報は必要がない             |                       |

問40 あなたは，子育てをするうえで，地域にどのようなことを期待しますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

|                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 身近な問題について，親同士が相談や話し合いができること      |
| 2. 子ども会などの活動を通じて，地域の大人が子どもにかかわりあうこと |
| 3. 急用や緊急時に，子どもを預けあえること              |
| 4. 子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること          |
| 5. 子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配りあうこと    |
| 6. その他( )                           |
| 7. 特にない                             |

問4 1 (1) 京都市では、市民の方々が会員登録し、相互に育児を助け合う事業（ファミリーサポート事業）を推進しています。この事業（活動）を利用したことはありますか。

- |                         |         |
|-------------------------|---------|
| 1. 利用している / 利用したことがある   | ( 3 ) へ |
| 2. 会員登録はしているが、利用したことはない | ( 2 ) へ |
| 3. 知っているが利用したことはない      | ( 2 ) へ |
| 4. 知らなかった               | ( 3 ) へ |

**【(1)で2または3を選んだ方におうかがいします】**

(2) 利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- |                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1. 当面利用する必要がない / なかったから | 2. 会員登録制になっているから |
| 3. 事前説明会に参加しなければならないから  | 4. 急に利用しにくいから    |
| 5. 利用料が高いから             | 6. その他 ( )       |

**【すべての方におうかがいします】**

(3) ファミリーサポート事業を利用するとしたら、どのようなときに利用したいと思いますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 幼稚園・保育施設の開始前や終了後に子どもを預かってほしい |
| 2. 幼稚園・保育施設までの送迎をしてほしい          |
| 3. 学童クラブ終了後、子どもを預かってほしい         |
| 4. 買い物などの外出の際、子どもを預かってほしい       |
| 5. 通院や冠婚葬祭などの時、一時的に子どもを預かってほしい  |
| 6. その他 ( )                      |
| 7. 特にサービスを利用する希望はない             |

問4 2 あて名のお子さんを、平日の日中どこで遊ばせることが多いですか。主なもの1つに をつけてください。(保育所(園)・幼稚園などに通っているあて名のお子さんは、保育などの時間外でお答えください)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 公園・ちびっこひろば | 2. 家の近くの路地や道路 |
| 3. 自宅         | 4. 子どもの友人宅    |
| 5. 親戚や知人宅     | 6. 児童館        |
| 7. 図書館        | 8. その他 ( )    |

問43 (1) 京都市では、遊びを通じて児童の健全育成を図る地域の拠点として、児童館の整備・運営を行っています。あて名のお子さんは、これまでに児童館を利用したことがありますか。あてはまるものに をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 利用している / 利用したことがある (3)へ<br>2. 児童館は知っているが、利用したことはない (2)へ<br>3. 児童館を知らなかった (3)へ |
|--|

**【(1)で2を選んだ方におうかがいします】**

(2) あて名のお子さんが児童館を利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 乳幼児も利用できることを知らなかったから<br>2. どこにあるかが分からないから<br>3. 開館時間や活動内容が分からないから<br>4. 自宅から遠いから<br>5. 利用しようと思ったが利用者がいっぱい断られたから<br>6. 保育所(園)などに通っていて、利用する時間がないから<br>7. その他( ) |
|--|

**【すべての方におうかがいします】**

(3) あて名のお子さんが利用しやすくするために、児童館について期待することは何ですか。主なものを3つまで選んで をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 身近なところでの整備<br>2. 施設・設備の充実(具体的に: )<br>3. 日・祝日や開館時間の延長など利用しやすい開館時間の設定<br>4. 幼児クラブや母親クラブの実施回数の充実<br>5. 施設や活動内容のPRを充実する<br>6. イベントや催し物など活動内容の充実<br>7. 利用者自身の企画・運営によるイベントなどの実施<br>8. 子どもを遊ばせながら、子育て相談ができる体制づくり<br>9. 子育てサークルの自主的な活動スペースづくり<br>10. その他( ) |
|--|

問44 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。あてはまるものに をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 子どもを預けあえることができるくらいの仲間がいる<br>2. 一緒に外出したり、子ども同士を遊ばせる仲間がいる<br>3. 話をし合える仲間がいる<br>4. いない |
|--|

問45(1)あなたは子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。あてはまるものにをつけてください。

1. 現在参加している (3)へ
2. 新たに立ち上げたいと考えている (3)へ
3. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい (2)及び(3)へ
4. 現在参加していないし、今後も参加するつもりはない (2)へ

**【(1)で3または4を選んだ方におうかがいします】**

(2)子育てサークルなどの自主的な活動に参加していないのはなぜですか。あてはまるものすべてにをつけてください。

1. 仕事などが忙しい
2. 病気であったり、家族の介護をしているため
3. 身近にサークルや組織がない/知らない
4. 活動や役割が大変そうだから
5. 人間関係などがわずらわしそうだから
6. 既に他の仲間がいるから
7. 参加しようとしたが参加者がいっぱい断られたから
8. その他( )

**【(1)で1, 2, 3を選んだ方におうかがいします】**

(3)子育てサークルなどの自主的な活動をしていくにあたって行政や地域に行ってもらいたい支援はどのようなものですか。主なものを3つまで選んでをつけてください。

1. 活動場所の提供(場所貸しなど)
2. サークルリーダーの育成
3. 情報発信やPRなどに関する支援(掲示板の開放など)
4. 活動時間中の保育サービス
5. 活動を進めていくうえでの相談や助言
6. 活動資金の助成
7. その他( )
8. 特にない

問46 あて名のお子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。あてはまるもの3つまで選んで をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること<br>2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること<br>3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと<br>4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと<br>5. 授乳する場所や必要な設備が少ないこと<br>6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ないこと<br>7. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ないこと<br>8. 緑や広い歩道が少ないなど、街並みにゆとりとうるおいが少ないこと<br>9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、犯罪被害の防止対策が少ないこと<br>10. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること<br>11. 荷物や子どもに手をとられて困っている時に、手を貸してくれる人が少ないこと<br>12. その他( )<br>13. 特に困ること・困ったことはない |
|--|

**子育て環境全般についておうかがいします。**

問47 以下の ~ の子育て支援施策や子育て支援サービスを知っていたり、これまでに利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。各施策・サービスごとに、「はい」「いいえ」のいずれかに をつけてお答えください。

| 施策・サービスの種類                 | 知っている  | これまでに利用した | 今後、利用したい |
|----------------------------|--------|-----------|----------|
| 保健所での母親教室・両親教室・乳児保健教室      | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 保育所（園）や幼稚園での園庭開放など         | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 保育所（園）や幼稚園での子育て相談          | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 児童館での幼児クラブ・母親クラブ           | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 児童館での子育て相談                 | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 子育て支援総合センターこどもみらい館         | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 児童福祉センター（児童相談所）            | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 子ども支援センター（福祉事務所）           | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 地域子育て支援ステーション（保育所・児童館から指定） | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 乳幼児健康支援デイサービス（病後児保育）       | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 一時保育事業                     | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 休日保育事業                     | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 子育て支援短期利用事業（ショートステイ）       | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| ファミリーサポート事業                | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| こども虐待 SOS 専用電話             | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| プレママバッチ・プレマママーク            | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |



**【問49で理想の子ども数より、予定している子ども数が少ない方におうかがいします】**

問50 理想の子ども数より、予定されている子ども数が少ないのはなぜですか。あてはまるもの3つまで選んで をつけてください。

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 子どもの教育にお金がかかる     | 2. 少ない子どもに愛情やお金をかけて育てたい |
| 3. 経済的に余裕がない         | 4. 仕事をしながら子育てをするのがむずかしい |
| 5. 自分の趣味やレジャーと両立しない  | 6. 保育所など子育てを支援する環境が不十分  |
| 7. 手助けしてくれる家族がいない    | 8. 家が狭い                 |
| 9. 育児に精神的、肉体的な負担がかかる | 10. 年齢的・身体的な理由でむずかしい    |
| 11. 将来が不安            | 12. その他( )              |

問51 安心して子どもを産み、子どもを健やかに育てていくための行政の施策や、社会の制度のあり方について、特に望むことやご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

**【最後にひとり親家庭（母子家庭あるいは父子家庭）の方におうかがいします。その他の方は、問53へお進みください】**

問52 あて名のお子さんを育てていくうえで、必要な支援は次のうちどれですか。主なものを3つまで選んで をつけてください。

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 安定的な就業の支援                       |
| 2. 親が面倒をみることができないときの子どもの世話などの子育て支援 |
| 3. ひとり親家庭に対する社会の偏見の解消や理解の向上        |
| 4. 子どもだけで参加できる地域活動の実施              |
| 5. ひとり親家庭の交流機会の充実                  |
| 6. 就労や養育費の問題などへの相談体制の充実            |
| 7. 安定した生活を送るための住む場所の確保             |
| 8. 安定した生活を送るための経済的な支援              |
| 9. その他( )                          |
| 10. 特にない                           |

問5 3 この調査票にご記入されている方はどなたですか。あてはまるもの1つに をつけてください。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

|         |         |             |
|---------|---------|-------------|
| 1 . 母 親 | 2 . 父 親 | 3 . その他 ( ) |
|---------|---------|-------------|

お忙しいところご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒に入れて、4月12日(月)までに投函(切手を貼る必要はありません)してください。皆様のご意見を踏まえ、今後の子育て支援施策の一層の充実に向け取り組んでまいります。

# 京都市 子育て支援に関する市民ニーズ調査

(小学生児童用)

## 調査ご協力をお願い

近年における少子化や核家族化の進行、あるいは世帯構造の変化や地域コミュニティの希薄化など、子どもと家庭を取り巻く社会環境が急速に変化する今日、子育てで不安の増大や子どもに対する虐待などが、依然として大きな社会問題となっています。

本市では、これまでから子育て支援を市政の最重要施策のひとつとして捉え、平成9年1月に策定した京都市児童育成計画(「京(みやこ)・子どもいきいきプラン」)に基づき、子育て支援に関わる様々な施策・事業を計画的に推進しているところですが、この度、市民の皆様が安心して子どもを産み育てることができ、子どもたちがのびのびと健やかに成長できる「子育て支援都市・京都」の更なる発展を目指し、新たな計画を策定することになりました。

つきましては、この新たな計画の策定にあたり、市民のみなさまの子育てに対する意識やニーズを把握したいと考え、平成16年2月末現在において、市内の小学生(1年生から6年生)のお子さんをお持ちの世帯を対象に、アンケート調査を実施することとなりました。

今回、この調査票を送らせていただいたのは、住民基本台帳及び外国人登録台帳から無作為に抽出された方々です。調査結果は、すべて統計的に処理され、この調査の目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成16年3月

京都市長 梶本 頼兼

## ご記入に際してのお願い

1. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はございません)
2. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
3. 選択肢がある場合は、番号を  で囲んでください。
4. 回答が「その他」にあてはまる場合は、番号を  で囲み、( ) 内にできるだけ具体的にその内容をご記入ください。
5. 数字(年齢や回数等)をおうかがいする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。
6. お子さんやご両親の年齢は、すべて平成16年4月1日現在でご記入ください。
7. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。

ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、4月12日(月)までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いします。

京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課

電話：075-251-2380

FAX：075-251-2322

**封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についておうかがいします。**

問1 封筒のあて名のお子さんの生年月をご記入ください。

平成・西暦 ( )年 ( )月生まれ ( )人きょうだいの ( )番目

いずれかに

問2 お住まいの区はどれにあてはまりますか。あてはまるものに をつけてください。

- 1.北 区      2.上京区      3.左京区      4.中京区      5.東山区  
 6.山科区      7.下京区      8.南区      9.右京区      10.西京区(洛西地区除く)  
 11.西京区(洛西地区)      12.伏見区(深草・醍醐地区除く)  
 13.伏見区(深草地区)      14.伏見区(醍醐地区)

問3 ご家族全員と子どもの人数をおたずねします。(ご自分やあて名のお子さんも含めて、ご記入ください)

家族全員 ( )人      うち、子どもの数 ( )人

問4 同居しているすべてのご家族について、あて名のお子さんからみた続柄、職業、年齢、健康状態や心身の状況について、下記の選択肢番号でお答えください。年齢は、平成16年4月1日現在の年齢をご記入ください。

<記入例> あて名のお子さんに、小学1年生で7歳の兄がいて、健康状態がよい場合

| 続 柄 | 職業等 | 年 齢 | 健康状態など | 続 柄 | 職業等 | 年 齢 | 健康状態など |
|-----|-----|-----|--------|-----|-----|-----|--------|
| 5   | 8   | 7 歳 | 1      |     |     | 歳   |        |

|  |  |   |  |  |  |   |  |
|--|--|---|--|--|--|---|--|
|  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |
|  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |
|  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |
|  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |
|  |  | 歳 |  |  |  | 歳 |  |

**【選択肢】【続柄】**

- 1.父      2.母      3.祖父      4.祖母      5.兄      6.姉  
 7.本人(あて名のお子さん)      8.弟      9.妹      10.その他( )

**【選択肢】【職業等】**

- 1.常勤(正規職員等)      2.パート・アルバイト      3.自営商工業・農林業  
 4.在宅勤務・内職      5.無職・家事専業      6.大学生・大学院生  
 7.中学生・高校生      8.小学生      9.幼稚園に通園  
 10.保育所(園)・昼間里親~京(みやこ)・ベビーハウス~に通園      11.認可外保育所に通園  
 12.その他( )

**【選択肢】【健康状態や心身の状況】**

- 1.健康      2.どちらかといえば健康      3.あまり健康でない  
 4.現在、病気療養中      5.身体障害や知的障害などがある

問5 あて名のお子さんを含め、育児や家事に主に関わっている方はどなたですか。各項目ごとに1～4から1つずつ選んでお答えください。

|                                | 父親 | 母親 | 祖父母 | その他  |
|--------------------------------|----|----|-----|------|
| 家族や子どもの食事をつくる                  | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 子どもに食事をさせる                     | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 洗濯をする                          | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 買い物をする                         | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 子どもを風呂に入れる                     | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 子どもと遊ぶ                         | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 子どもの勉強をみる                      | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 学童クラブや塾、けいこごとなどの送り迎えをする        | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 子どもを寝かしつける                     | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 子どもをしつける                       | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 子どもに本を読み聞かせる                   | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 予防接種や健診に連れて行く                  | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 子どもが病気の際に看病したり病院に連れて行ったりする     | 1  | 2  | 3   | 4( ) |
| 子ども会や子育てサークルなど子育てに関わる地域活動に参加する | 1  | 2  | 3   | 4( ) |

問6 現在のお住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。あてはまるものをつけてください。

|                       |                              |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 持家（一戸建）            | 2. 持家（分譲マンション等の集合住宅）         |
| 3. 民間の借家（一戸建）         | 4. 民間の借家（賃貸マンション、アパート等の集合住宅） |
| 5. 公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート | 6. 社宅・公務員住宅など                |
| 7. 住込み・寮など            | 8. その他（ ）                    |

問7 子育てをしていく上で、現在のお住まいについて、どのようにお考えになられていますか。あてはまるものをすべて選んでつけてください。

|                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 子育てをするのに十分な広さがある                 |
| 2. 子どもたちが遊べるスペースがない                 |
| 3. 将来、子ども部屋を確保するスペースがない             |
| 4. 子どもが大きくなったら住み替え（転居・増築など）を考えている   |
| 5. 乳幼児を育てるには段差があったり、階段が急であるなどの危険が多い |
| 6. 住宅費（家賃・ローン）等が高い                  |
| 7. 特に問題などは感じていない                    |
| 8. その他（ ）                           |

問8 同居しているご家族全員の総所得（世帯の年収）はいくらくらいですか。あてはまるものに つけてください。

|                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. 200万円未満      | 2. 200万～300万円未満   |
| 3. 300万～400万円未満 | 4. 400万～500万円未満   |
| 5. 500万～700万円未満 | 6. 700万～1,000万円未満 |
| 7. 1,000万円以上    |                   |

問9 世帯のお子さん全員の合計では、一か月にどのくらいの費用がかかりますか。おおよその金額をご記入ください。

|                                       |       |
|---------------------------------------|-------|
| 1. 保育所(園), 幼稚園, 昼間里親~京(みやこ)・ベビーハウス~など | 月( )円 |
| 2. 学校にかかる費用(給食費, 授業料, 教材費など)          | 月( )円 |
| 3. 習い事や塾にかかる費用                        | 月( )円 |
| 4. 学童クラブ等にかかる費用                       | 月( )円 |
| 5. いずれもかかっていない                        |       |

**あて名のお子さんについて、学童クラブ事業などの預かり型の子育て支援施策や子育て支援サービスに対する利用希望についておうかがいします。**

現在の利用の有無に関係なく、また実際にその施策やサービスが利用可能な時間帯（例：学童クラブ事業の開所時間）に関係なくお答えください。

「預かり型の子育て支援施策や子育て支援サービス」とは、学童クラブ事業のほか、トワイライトステイ事業、ファミリーサポート事業、ベビーシッターなどを指しますが、親族・知人による預かりなどは含みません。

利用希望の時間帯は、24時間制（例：午後6時～18時）でご記入ください。

問10(1) 平日に、あて名のお子さんについて、「預かり型の子育て支援施策や子育て支援サービス」(一時的な利用は除きます)の利用を希望しますか。(現在の利用の有無に関係なくお答えください)

|          |      |            |      |
|----------|------|------------|------|
| 1. 利用したい | (2)へ | 2. 利用希望はない | 問11へ |
|----------|------|------------|------|

(2) どのような施策やサービスを希望しますか。最も利用したい施策あるいはサービス1つに つけてください。

|                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 学童クラブ事業     | 2. トワイライトステイ事業 |
| 3. ファミリーサポート事業 | 4. ベビーシッター     |
| 5. その他( )      |                |

(3) 利用を希望する日数や時間帯をご記入ください。

(24時間制・現在利用中の時間も含む)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用したい(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

時間帯が2つに分かれる場合は、こちらもご使用ください。

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用したい(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

(4) お子さんを預けたい理由は何ですか。主な理由1つに をつけてください。

|                              |                       |
|------------------------------|-----------------------|
| 1. 現在就労しているため                | 2. 就労予定がある / 求職中であるため |
| 3. 家族・親族などの介護をしなければならないため    |                       |
| 4. 病気や障害を持っているため             | 5. 学生である / 就学予定がある    |
| 6. そのうち就労したい / 就学したいと考えているため |                       |
| 7. 集団生活に馴染ませたいため             | 8. 基本的な生活習慣をつけさせたいため  |
| 9. 上記以外の理由で、子どもを預けたい(理由: )   |                       |

【第2欄】 上で記入した子育て支援施策・子育て支援サービスとあわせて、異なる曜日や時間帯で、別の施策・サービスを利用したい場合のみ、ご記入ください。

(1) どのような子育て支援施策・子育て支援サービスを希望しますか。利用したい施策あるいはサービス1つに をつけてください。

|                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 学童クラブ事業     | 2. トワイライトステイ事業 |
| 3. ファミリーサポート事業 | 4. ベビーシッター     |
| 5. その他( )      |                |

(2) 利用を希望する日数や時間帯をご記入ください。

(24時間制・現在利用中の時間も含む)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用したい(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

時間帯が2つに分かれる場合は、こちらもご使用ください。

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用したい(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

**あて名のお子さんの子育ての状況（現状）についておうかがいします。**

複数の施策・サービスを利用されている方はそれぞれについてお答えください。

問 1 1 平日に、あて名のおさんは学童クラブ事業などの預かり型の子育て支援施策や子育て支援サービスを利用していますか。

「預かり型の子育て支援施策や子育て支援サービス」とは、学童クラブ事業のほか、トワイライトステイ事業、ファミリーサポート事業、ベビーシッターなどを指しますが、親族・知人による預かりなどは含みません。

1. 「預かり型の子育て支援サービス」を利用している 問 12 へ  
2. 「預かり型の子育て支援サービス」を利用していない 問 15 へ

問 1 2 ( 1 ) 現在、あて名のおさんは、学童クラブに通っていますか。

1. 通っている ( 2 ) へ 2. 通っていない 問 13 へ

( 2 ) 通っている先はどちらですか。あてはまるものにつけてください。

1. 児童館 2. 学童保育所 3. 共同学童保育所 4. その他( )

( 3 ) 平日（月曜日～金曜日）に、何時から何時まで通っていますか。

ご記入ください。（24 時間制）

週 ( ) 日 通っている（平日）

学校下校時から ( ) 時 ( ) 分 まで

( 4 ) 土曜日に、何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。（24 時間制）

1 か月あたり ( ) 日 通っている（土曜日）

( ) 時 ( ) 分 から ( ) 時 ( ) 分 まで

( 5 ) 夏休みなどの学校長期休業中に、何時から何時まで通っていますか。

ご記入ください。（24 時間制）

週 ( ) 日 通っている（学校長期休業中）

( ) 時 ( ) 分 から ( ) 時 ( ) 分 まで

( 6 ) 現在、お子さんが通っている施設を選択された理由は何ですか。主な理由を 3 つまで選んで つけてください。

1. 自宅から近いなど地理的条件が良いから  
2. 活動内容や職員の評判が良いから  
3. 利用料、おやつ代などの実費料金が安いから  
4. 施設や設備が良いから  
5. 兄弟姉妹、知人や近所の子どもが通っている（通っていた）から  
6. 障害のある子どもの受入体制が充実しているから  
7. 預かり時間が長いから  
8. 希望する施設に入れなかったから  
9. その他 ( )

(7) 現在、お子さんが通っている学童クラブに関してどのような要望をお持ちですか。主な要望を3つまで選んで をつけてください。

|                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| 1. 平日の預かり時間の延長            | 2. 土曜日の預かり時間の延長       |
| 3. 夏休みなどの学校長期休業中の預かり時間の延長 |                       |
| 4. 対象年齢の拡大 ( )歳まで         | 5. 施設や設備の充実           |
| 6. 児童厚生員などの職員体制の充実        | 7. 活動内容の充実            |
| 8. おやつなどの充実               | 9. 受入れ可能数の拡大          |
| 10. 保護者への十分な情報伝達や意見要望への対応 |                       |
| 11. 安全対策や衛生対策の充実          | 12. 障害のある子どもの受入れ体制の充実 |
| 13. 利用料金などの軽減             | 14. 特に要望はない/わからない     |
| 15. その他 ( )               |                       |

問13 (1) 現在、あて名のお子さんは、平日にトワイライトステイ事業を継続的(毎週何曜日といった頻度で)に利用していますか。

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 利用している (2)へ | 2. 利用していない 問14へ |
|----------------|-----------------|

(2) 何時から何時まで通っていますか。ご記入ください。(24時間制)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用している(平日)       |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

問14 (1) 現在、あて名のお子さんは、平日にファミリーサポート事業、ベビーシッターなどを利用していますか。

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 利用している (2)へ | 2. 利用していない 問15へ |
|----------------|-----------------|

(2) 利用しているサービスは何ですか。あてはまるものに をつけてください。

|                                     |
|-------------------------------------|
| 1. ファミリーサポート事業 2. ベビーシッター 3. その他( ) |
|-------------------------------------|

(3) 利用している日数や時間帯をご記入ください。(24時間制)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用している(平日)       |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

時間帯が2つに分かれる場合は、こちらもご使用ください。

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 利用している(平日)       |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

問15 (1) 現在、あて名のお子さんを、平日（登校時を除いて）に親族や知人に預けていますか。

|               |           |      |
|---------------|-----------|------|
| 1. 預けている (2)へ | 2. 預けていない | 問16へ |
|---------------|-----------|------|

(2) 預けている相手はどなたですか。あてはまるものにつけてください。

|             |             |       |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 同居している親族 | 2. 別居している親族 | 3. 知人 |
|-------------|-------------|-------|

(3) 預けている日数や時間帯をご記入ください。(24時間制)

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 預けている(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

時間帯が2つに分かれる場合は、こちらもご使用ください。

|                        |
|------------------------|
| 週( )日 預けている(平日)        |
| ( )時( )分 から( )時( )分 まで |

**【現在、学童クラブを利用していない方におうかがいします】**

問16 学童クラブ事業を利用していない理由は何ですか。主な理由を3つまで選んでをつけてください。

|                     |                               |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. その必要がないからから      | 2. 利用資格がない(就労していない・対象年齢外など)から |
| 3. 家庭で育てたいから        | 4. 受入可能数に空きがないから              |
| 5. 利用時間が合わないから      | 6. 学童クラブの場所が遠いから              |
| 7. 塾やけいこごとに通わせているから | 8. 利用料金が高いから                  |
| 9. 子どもが行きたがらないから    | 10. その他( )                    |

**あて名のお子さんについて、緊急時の対応についておうかがいします。**

**【すべての方におうかがいします】**

問17(1) この1年間に、平日/休日に関係なく、緊急の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)で、あて名のお子さんの面倒を普段みている方が、日中(宿泊を伴わない時間帯)に面倒をみられなくなったことはありましたか。

1. あった                      ( 2 ) へ                      2. なかった                      問18へ

(2) この1年間に何日くらいありましたか。対処した方法別に、日数を記入してください。(あてはまるものすべてに つけて、それぞれ日数を記入してください)

(3) その場合の困難度はどうでしたか。

|  |            |
|--|------------|
| 1. 配偶者が面倒をみた                                   | (      ) 日 |
| 2. 親族・知人(同居者を含む)に預けた                           | (      ) 日 |
| 3. トワイライトステイ事業を利用した                            | (      ) 日 |
| 4. ファミリーサポート事業を利用した                            | (      ) 日 |
| 5. ベビーシッターを利用した                                | (      ) 日 |
| 6. 子どもも同行させた                                   | (      ) 日 |
| 7. 子どもだけで留守番させた                                | (      ) 日 |
| 8. その他(                                      ) | (      ) 日 |

1. 非常に困難  
2. どちらかという困難  
3. 特に困難でもない

1. 非常に困難  
2. どちらかという困難  
3. 特に困難でもない

問18へ

問18(1) 日中(宿泊を伴わない時間帯)に一時的にお子さんを預けたい場合、どのような子育て支援施策や子育て支援サービスを最も利用したいと思いますか。希望するものを1つ選んでつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 児童館・学童保育所などで子どもを預かってくれるサービス            |
| 2. 児童養護施設などで子どもを預かってくれるサービス               |
| 3. 保育士などが、その自宅(保育士などの自宅)で子どもを預かってくれるサービス  |
| 4. 保育士などが自宅にきて子どもをみてるサービス                 |
| 5. 普段子ども連れで遊びに行っている公共施設などで子どもを預かってくれるサービス |
| 6. 近所の知り合いが、その自宅(知り合いの自宅)で子どもを預かってくれること   |
| 7. その他( )                                 |
| 8. 特にサービスを利用する希望はない                       |

(2)(1)のような施策やサービスをどの程度利用したいと思いますか。緊急の用事(冠婚葬祭, 保護者・家族の病気など)と私用(美容院, 習い事, 趣味の活動など)の別に、あてはまるもの1つにをつけてください。

**【緊急の用事の場合の利用希望について】**

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. いつも利用したい    | 2. ときどき利用したい |
| 3. 利用したいとは思わない |              |

**【私用の場合での利用希望について】**

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. いつも利用したい    | 2. ときどき利用したい |
| 3. 利用したいとは思わない |              |

問19(1)この1年間に、保護者が用事などで泊りがけで外出し、あて名のお子さんを同伴するのが困難なことはありましたか。

|             |              |
|-------------|--------------|
| 1. あった (2)へ | 2. なかった 問20へ |
|-------------|--------------|

(2)この1年間に何日くらいありましたか。対処した方法別に、泊数を記入してください。(あてはまるものすべてにをつけて、それぞれ泊数を記入してください)

(3)その場合の困難度はどうでしたか。

|                              |
|------------------------------|
| 1. 親族・知人(同居者を含む)に預けた<br>( )泊 |
| 2. ショートステイ事業を利用した<br>( )泊    |
| 3. ベビーシッターを利用した<br>( )泊      |
| 4. 子どもも同行させた<br>( )泊         |
| 5. 子どもだけで留守番させた<br>( )泊      |
| 6. その他( )<br>( )泊            |

|              |
|--------------|
| 1. 非常に困難     |
| 2. どちらかという困難 |
| 3. 特に困難でもない  |

**保護者の就労の実態についておうかがいします。**

ひとり親家庭（母子家庭や父子家庭）の方や単身赴任などで長期不在のため、お答えできない場合は、該当箇所は空欄のままで結構です。

**【現在、就労されている保護者の方についておうかがいします】**

問20 1週間の就労日数と、通常、仕事のために家を出る時間と家に着く時間、育児休業の取得状況を父親、母親別にお答えください。（就労時間が不規則な方は、週のうち最も多い時間帯をお答えください。）

|                       | 父親（保護者）  | 母親（保護者）  |
|-----------------------|--|--|
| (1) 週のうち働く日数          | 週（ ）日  | 週（ ）日  |
| (2) 家を出る時間<br>(24時間制) | ( )時( )分頃  | ( )時( )分頃  |
| (3) 家に着く時間<br>(24時間制) | ( )時( )分頃  | ( )時( )分頃  |
| (4) 育児休業の取得状況         | 1. 現在、育児休業中<br>(予定期間      か月)<br>2. 取得したことがある<br>(子ども1人につき      日)<br>3. 取得したことがない 問22へ<br>4. 自営業などで育児休業の制度がなかった<br>問22へ | 1. 現在、育児休業中<br>(予定期間      か月)<br>2. 取得したことがある<br>(子ども1人につき      日)<br>3. 取得したことがない 問22へ<br>4. 自営業などで育児休業の制度がなかった<br>問22へ |

**【現在、就労されていない保護者の方についておうかがいします】**

問21 就労されていない理由について、父親、母親別にお答えください。最もあてはまるもの1つに をつけてください。

| 父親（保護者）  | 母親（保護者）  |
|--|--|
| 1. 子育てを優先したいから<br>2. 配偶者が就労しているなど就労する必要がないから<br>3. 働きたいが、家族の理解が得られないから<br>4. 家族・親戚などの介護が必要であるから<br>5. 健康上の問題があるから<br>6. 就労条件にあった仕事が見つからないから<br>7. その他<br>( ) | 1. 子育てを優先したいから<br>2. 配偶者が就労しているなど就労する必要がないから<br>3. 働きたいが、家族の理解が得られないから<br>4. 家族・親戚などの介護が必要であるから<br>5. 健康上の問題があるから<br>6. 就労条件にあった仕事が見つからないから<br>7. その他<br>( ) |

**【育児休業を取得したことがない方におうかがいします】**

問 2 2 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。父親，母親別にあてはまるものすべてにをつけてください。

| 父親（保護者）                    | 母親（保護者）                    |
|----------------------------|----------------------------|
| 1 .取得しにくい職場の雰囲気だったから       | 1 .取得しにくい職場の雰囲気だったから       |
| 2 .同僚の負担が増えるなど迷惑がかかると思ったから | 2 .同僚の負担が増えるなど迷惑がかかると思ったから |
| 3 .仕事が忙しかったから              | 3 .仕事が忙しかったから              |
| 4 .仕事が専門的であり代替ができないから      | 4 .仕事が専門的であり代替ができないから      |
| 5 .職場復帰が難しそうだったから          | 5 .職場復帰が難しそうだったから          |
| 6 .昇給・昇進などが遅れると思ったから       | 6 .昇給・昇進などが遅れると思ったから       |
| 7 .収入が減るから                 | 7 .収入が減るから                 |
| 8 .保育所等に預けることができたから        | 8 .保育所等に預けることができたから        |
| 9 .配偶者が育児休業をとったから          | 9 .配偶者が育児休業をとったから          |
| 10 .家族が預かってくれたから           | 10 .家族が預かってくれたから           |
| 11 .育児休業制度の対象者でなかったから      | 11 .育児休業制度の対象者でなかったから      |
| 12 .職場に育児休業制度の規定がなかったから    | 12 .職場に育児休業制度の規定がなかったから    |
| 13 .育児に専念するため、仕事をやめたから     | 13 .(出産)育児に専念するため、仕事をやめたから |
| 14 .働いていなかったから             | 14 .働いていなかったから             |
| 15 .その他 ( )                | 15 .その他 ( )                |

**【すべての方におうかがいします】**

問 2 3 近年，子育て中の家庭での父親不在（父親が，子育てにあまりかかわらない，かかわる時間がないこと）が問題となっていますが，父親が子育てにかかわりづらいのは，どうしてだと思いますか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

|   |   |
|---|---|
| 1 . 残業などが多く，仕事を優先せざるを得ないこと<br>2 . 通勤時間が長いこと<br>3 . 子どもや家庭のことで休みをとることに職場の理解を得にくいこと<br>4 . 父親として具体的に何をすべきかよくわからないこと<br>5 . 男性が育児にかかわることを恥ずかしいと思う意識が男性にあること<br>6 . 男性が育児にかかわることを特別視する風潮が世間にあること<br>7 . その他（具体的に： | ) |
|---|---|

【回答欄】

父親（保護者）

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

母親（保護者）

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

**【すべての方におうかがいします】**

問24 子育てと仕事の両立を支援していくため、どのような制度や支援策を企業等に取り組んでほしいと思いますか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

|   |
|---|
| 1. 妊娠中の通勤時間や就労条件に対して便宜を図る制度・施策の充実<br>2. 産前や産後の休暇が十分に取れる制度・施策の充実<br>3. 男性・女性が共に育児休業制度を取得しやすい環境の整備<br>4. 育児休業中に職場の情報の提供など、復帰しやすい条件の整備<br>5. 子育ての間は、残業や出張などを免除する制度<br>6. 子育ての間は、雇用形態を変えずに就労時間を短くする制度<br>7. 子育ての間は、パートなど一時的に雇用形態を変えることができる制度<br>8. 子どもの用事（学校行事、病気など）の時に休める制度や時間休制度<br>9. 事業所内に子どもが預けられる施設等の整備<br>10. 育児相談の実施<br>11. 出産や育児のために会社をやめた女性への再雇用制度の充実<br>12. 女性の就労継続に対する企業の理解や支援<br>13. その他（ <span style="float: right;">）</span><br>14. 特にない |
|---|

【回答欄】

父親（保護者）

母親（保護者）

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

**日頃の子育てを通じ、お感じになられていることについておうかがいします。**

問25 子育てをしている今の気持ちはどんな気持ちですか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

|   |
|---|
| 1. 子どもがいると毎日の生活が楽しい<br>2. 子育てが、自分の生きがいになっている<br>3. 子育てについて不安になったり、悩むときがある<br>4. 子育てを負担に感じる時がある<br>5. 生活や気持ちにゆとりがなく、いらだつことがある<br>6. 子どもを虐待しているのではないかと思うことがある<br>7. 子育てから解放されたいと思うときがある<br>8. 毎日の子育てがしんどい<br>9. その他（ <span style="float: right;">）</span> |
|---|

【回答欄】

父親（保護者）

母親（保護者）

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

問26 子育てをしていて、「楽しい」「良かった」と感じることで、感じる時はどのようなこと(とき)ですか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 子どもの成長・発達に感動した(歩いた,しゃべった,運動会など)    |
| 2. 子どもを通していろいろな人と知り合いになれた,友達ができた      |
| 3. 他人の子どもや他人に対して優しくなれた                |
| 4. 家族のきずなが深まった                        |
| 5. 子どもに多くのことを教えられた                    |
| 6. ものの見方や価値観が変わった                     |
| 7. 子どもが見出す新鮮な発見が楽しい                   |
| 8. 子どもが家族のために優しい気配りやお手伝いなどをしてくれたとき    |
| 9. 子どもが他の子ども(友だち)のために優しい気配りなどをしてくれたとき |
| 10. 家庭の雰囲気になごやかになった                   |
| 11. その他( )                            |
| 12. 特に感じること(とき)はない                    |

【回答欄】 父親(保護者)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

母親(保護者)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

問27 あて名のお子さんを育てていて、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 子どものしつけ             | 2. 子どもの遊び             |
| 3. 子育てに自信がない           | 4. 話し相手や相談相手がいない      |
| 5. 家族の中での子育て観の違い       | 6. 子どもの将来のこと          |
| 7. 子どもの友だちづきあいに関する事    | 8. 子どもの勉強や進学に関する事     |
| 9. 自分の生きがいや仕事との関わり     | 10. 自分の時間,心のゆとりが持てない  |
| 11. 子どもと接する時間がない       | 12. 配偶者の子育てへの協力が得られない |
| 13. 子どもの病気や発育          | 14. 子どもの食事や栄養         |
| 15. 親自身の健康             | 16. 子どもを預けられる施設や条件    |
| 17. 安心して遊べる場所や連れて行ける場所 |                       |
| 18. 経済的に不安定            | 19. その他( )            |
| 20. 特にない               |                       |

【回答欄】 父親(保護者)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

母親(保護者)

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|



(2) あて名のお子さんのかかりつけの医師は、どの分野の専門医ですか。あてはまるものに をつけてください。

|        |       |            |          |
|--------|-------|------------|----------|
| 1. 小児科 | 2. 内科 | 3. その他 ( ) | 4. わからない |
|--------|-------|------------|----------|

問3 1 (1) あなたは、あて名のお子さんが休日や夜間に急病(けがを含む)となり、医療機関を探すのに苦労したことがありますか。

|       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

(2) あなたは、休日・夜間に診てもらえる小児救急医療機関を知っていますか。

|          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問3 2 (1) あて名のお子さんは、いままでに事故(転倒・交通事故・やけど・誤飲・溺水など)にあったことがありますか。

|       |      |       |
|-------|------|-------|
| 1. ある | (2)へ | 2. ない |
|-------|------|-------|

(2) それらの事故は、次のうちの程度のものでしたか。またどのくらいありましたか。 ~ のそれぞれの回数について表中の番号に をつけてください。

|                          |       |          |         |         |
|--------------------------|-------|----------|---------|---------|
| 医療機関を受診したが、治療はその日のうちに済んだ | 1. 0回 | 2. 1, 2回 | 3. 3~5回 | 4. 6回以上 |
| 医療機関を受診し、通院した            | 1. 0回 | 2. 1, 2回 | 3. 3~5回 | 4. 6回以上 |
| 医療機関を受診し、入院した            | 1. 0回 | 2. 1, 2回 | 3. 3回以上 |         |

問3 3 車で外出する際に、あて名のお子さんにはチャイルドシート・ジュニアシートを着用させていますか。

|       |        |            |
|-------|--------|------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. 車は利用しない |
|-------|--------|------------|

問3 4 子どもが被害者となる犯罪が社会問題となっていますが、被害を予防・防止するために特に必要なことは何だと思えますか。主なものを3つまで選んで をつけてください。

|                                  |                     |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. 地域コミュニティの活性化                  | 2. 住民によるパトロールなどの実施  |
| 3. 街灯(防犯灯)などの防犯設備の充実             | 4. 防犯ブザーの携帯         |
| 5. 子どもへの防犯教育の充実                  | 6. 「子ども110番の家」制度の充実 |
| 7. 性や暴力など過激情報を内容とする雑誌・ビデオなどの販売自粛 |                     |
| 8. その他 ( )                       |                     |
| 9. 特にない                          |                     |

問35 あなたは、子育てに必要な情報をどのように入手されていますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- |                                 |                       |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー                    | 2. その他の親族(親, 兄弟姉妹など)  |
| 3. 隣近所の人, 地域の知人, 友人             | 4. 職場の人               |
| 5. 保育所(園), 幼稚園, 学校, 児童館などの保護者仲間 |                       |
| 6. 保育所(園), 幼稚園, 学校, 児童館などの先生・職員 |                       |
| 7. 子育てサークルなどの仲間                 | 8. 保健所                |
| 9. 福祉事務所(子ども支援センター)             | 10. こども相談センターパトナ      |
| 11. 児童相談所(児童福祉センター)             | 12. 民生委員・児童委員, 主任児童委員 |
| 13. 医師・保健師・看護師・栄養士など            | 14. 電話相談機関            |
| 15. インターネットの相談サイト               | 16. 市民しんぶんやパンフレット     |
| 17. テレビ・ラジオ・新聞                  | 18. 子育て雑誌や育児書         |
| 19. その他の雑誌                      | 20. その他( )            |
| 21. 情報の入手先・入手手段が分からない           | 22. 情報は必要がない          |

問36 あなたは、子育てをするうえで、地域にどのようなことを期待しますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 身近な問題について、親同士が相談や話し合いができること      |
| 2. 子ども会などの活動を通じて、地域の大人が子どもにかかわりあうこと |
| 3. 急用や緊急時に、子どもを預けあえること              |
| 4. 子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること          |
| 5. 子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配りあうこと    |
| 6. その他( )                           |
| 7. 特にない                             |

問37 (1)京都市では、市民の方々が会員登録し、相互に育児を助け合う事業(ファミリーサポート事業)を推進しています。この事業(活動)を利用したことはありますか。

- |                         |      |
|-------------------------|------|
| 1. 利用している/利用したことがある     | (3)へ |
| 2. 会員登録はしているが、利用したことはない | (2)へ |
| 3. 知っているが利用したことはない      | (2)へ |
| 4. 知らなかった               | (3)へ |

**【(1)で2または3を選んだ方におうかがいします】**

(2)利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- |                        |
|------------------------|
| 1. 当面利用する必要がない/なかったから  |
| 2. 会員登録制になっているから       |
| 3. 事前説明会に参加しなければならないから |
| 4. 急に利用しにくいから          |
| 5. 利用料が高いから            |
| 6. その他( )              |

**【すべての方におうかがいします】**

(3) ファミリーサポート事業を利用するとしたら、どのようなときに利用したいと思いますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 幼稚園・保育施設の開始前や終了後に子どもを預かってほしい |
| 2. 幼稚園・保育施設までの送迎をしてほしい          |
| 3. 学童クラブ終了後、子どもを預かってほしい         |
| 4. 買い物などの外出の際、子どもを預かってほしい       |
| 5. 通院や冠婚葬祭などの時、一時的に子どもを預かってほしい  |
| 6. その他 ( )                      |
| 7. 特にサービスを利用する希望はない             |

問38 あて名のお子さんは、平日の放課後どこで過ごすことが多いですか。主なもの1つに をつけてください。

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 公園・ちびっこひろば | 2. 家の近くの路地や道路   |
| 3. 学校         | 4. 子どもの友人宅      |
| 5. 親戚や知人宅     | 6. 児童館や学童クラブ    |
| 7. 塾やならいごと    | 8. ゲームセンター・商業施設 |
| 9. 自宅         | 10. その他 ( )     |

問39 (1) 京都市では、遊びを通じて児童の健全育成を図る地域の拠点として、児童館の整備・運営を行っています。あて名のお子さんは、これまでに児童館を利用したことがありますか。あてはまるものに をつけてください。

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 利用している / 利用したことがある (3)へ   |
| 2. 児童館は知っているが、利用したことはない (2)へ |
| 3. 児童館を知らなかった (3)へ           |

**【(1)で2を選んだ方におうかがいします】**

(2) あて名のお子さんが児童館を利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 学童クラブ以外に利用できることを知らなかったから    |
| 2. どこにあるかが分からないから              |
| 3. 開館時間や活動内容が分からないから           |
| 4. 自宅から遠いから                    |
| 5. 利用しようと思ったが利用者がいっぱい断られたから    |
| 6. 塾やならいごとなどに通っていて、利用する時間がないから |
| 7. 子ども自身が行きたがらないから             |
| 8. その他 ( )                     |

**【すべての方におうかがいします】**

(3) あて名のお子さんが利用しやすくするために、児童館について期待することは何ですか。主なものを3つまで選んで をつけてください。

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 1. 身近なところでの整備                  |   |
| 2. 施設・設備の充実(具体的に:              | ) |
| 3. 日・祝日や開館時間の延長など利用しやすい開館時間の設定 |   |
| 4. 小学校高学年や中学生になっても利用しやすい施設づくり  |   |
| 5. 施設や活動内容のPRを充実する             |   |
| 6. イベントや催し物など活動内容の充実           |   |
| 7. 子ども自身の企画・運営によるイベントなどの実施     |   |
| 8. 子どもを遊ばせながら、子育て相談ができる体制づくり   |   |
| 9. 子育てサークルの自主的な活動スペースづくり       |   |
| 10. その他(                       | ) |

問40 (1) あて名のお子さんを主に面倒をみられている方の地域活動の参加状況について  
 おうかがいします。あなたは地域活動に参加していますか。あてはまるもの  
 をつけてください。

|             |      |            |      |
|-------------|------|------------|------|
| 1. 現在参加している | (2)へ | 2. 参加していない | (3)へ |
|-------------|------|------------|------|

**【(1)で1を選んだ方(参加していると答えられた方)におうかがいします】**

(2) それはどんな活動ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

|                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1. 自治会活動               | 2. 子ども会活動            |
| 3. 保育園・学童クラブなどの保護者会活動  | 4. 幼稚園・学校のPTA活動      |
| 5. 児童館における活動(学童クラブのぞく) | 6. 子育てサークル活動         |
| 7. 地域のスポーツ活動           | 8. 社会奉仕活動などのボランティア活動 |
| 9. その他(                | )                    |

**【(1)で2を選んだ方(参加していないと答えられた方)におうかがいします】**

(3) 参加していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 1. 仕事などが忙しい                |   |
| 2. 病気であったり、家族の介護をしているため    |   |
| 3. 活動や役割が大変そうだから           |   |
| 4. 人間関係などがわずらわしそうだから       |   |
| 5. 必要を感じないから               |   |
| 6. 既に他の仲間がいるから             |   |
| 7. 参加しようとしたが参加者がいっぱい断られたから |   |
| 8. その他(                    | ) |

問4 1 あて名のお子さんは、地域的なグループ活動に参加したことがありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. スポーツ活動            | 2. 音楽活動         |
| 3. キャンプなどの野外活動       | 4. 子ども会活動       |
| 5. 清掃や高齢者訪問などの社会福祉活動 | 6. 地域の祭りなどの伝統行事 |
| 7. その他 ( )           | 8. 参加したことはない    |

問4 2 今後、あて名のお子さんを、どのような地域的なグループ活動に参加させたいと思いますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. スポーツ活動            | 2. 音楽活動         |
| 3. キャンプなどの野外活動       | 4. 子ども会活動       |
| 5. 清掃や高齢者訪問などの社会福祉活動 | 6. 地域の祭りなどの伝統行事 |
| 7. その他 ( )           | 8. 参加させたいとは思わない |

**子育て環境全般についておうかがいします。**

問4 3 以下の ~ の子育て支援サービスを知っていたり、これまでに利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。各サービスごとに、「はい」・「いいえ」のいずれかに をつけてお答えください。

| サービスの種類                    | 知っている  | これまでに利用した | 今後、利用したい |
|----------------------------|--------|-----------|----------|
| スクールカウンセラー                 | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| こども相談センターパトナ               | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 児童福祉センター(児童相談所)            | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 子ども支援センター(福祉事務所)           | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 地域子育て支援ステーション(保育所・児童館から指定) | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 子育て支援短期利用事業(ショートステイ)       | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| 子育て支援短期利用事業(トワイライトステイ)     | はい。いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| ファミリーサポート事業                | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| こども虐待 SOS 専用電話             | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| いじめ相談ホットライン                | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| こども専用ハートライン                | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |
| プレママバッチ・プレマママーク            | はい・いいえ | はい・いいえ    | はい・いいえ   |

問44 あなたは、あて名のお子さんを健やかに育てるために、今後、市・府・国にどのようなことを期待しますか。あてはまるもの3つまで選んで をつけてください。

1. 男性も女性も一緒に家事や育児に参加していくという意識の啓発
2. 子どもの人権や子育ての大切さの地域・社会への啓発
3. 男性も女性もゆとりある家庭生活を送れるための就労環境の整備
4. 児童館・学童クラブ事業の充実
5. 家事支援サービスの充実（保護者の疾病や緊急時の対応など）
6. 安心して出産や育児ができる母子保健サービスの充実
7. 乳幼児医療費の軽減や小児医療体制の充実など医療サービスの充実
8. 子育てに関して気軽に相談できる相談体制の整備
9. 親たちの子育てサークル活動などに対する支援の充実
10. ゆとりある教育の推進
11. 教育費の負担軽減
12. 子育て家庭への経済的な支援対策の充実
13. 子どもや子育てに配慮した生活環境の整備
14. 子どもたちが安心して遊べる場所の整備
15. 地域における子どもの健全育成活動（子ども会など）の充実
16. 自然とふれあう場や機会の充実
17. 交通事故・犯罪の予防・防止など、子どもの安全対策の充実
18. その他（）
19. 特にない

**少子化についてのご意見をおうかがいします。**

**【すべての方におうかがいします】**

問45 (1) あて名のお子さんも含め、お子さんは全員で何人いらっしゃいますか。  
ご記入ください。

(  )人

(2) あて名のお子さんも含め、何人の子どもを持つと予定されていますか。

(  )人

(3) あなたの理想として、何人の子どもが欲しいと思いますか。

(  )人

**【問45で理想の子ども数より、予定している子ども数が少ない方におうかがいします】**

問46 理想の子ども数より、予定されている子ども数が少ないのはなぜですか。あてはまるものを3つまで選んで をつけてください。

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 子どもの教育にお金がかかる     | 2. 少ない子どもに愛情やお金をかけて育てたい |
| 3. 経済的に余裕がない         | 4. 仕事をしながら子育てをするのがむずかしい |
| 5. 自分の趣味やレジャーと両立しない  | 6. 保育所など子育てを支援する環境が不十分  |
| 7. 手助けしてくれる家族がいない    | 8. 家が狭い                 |
| 9. 育児に精神的、肉体的な負担がかかる | 10. 年齢的・身体的な理由でむずかしい    |
| 11. 将来が不安            | 12. その他( )              |

問47 安心して子どもを産み、子どもを健やかに育てていくための行政の施策や、社会の制度のあり方について、特に望むことやご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

**【最後にひとり親家庭(母子家庭あるいは父子家庭)の方におうかがいします。その他の方は、問49へお進みください】**

問48 あて名のお子さんを育てていくうえで、必要な支援は次のうちどれですか。主なものを3つまで選んで をつけてください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 安定的な就業の支援                    |
| 2. 親が面倒をみるできないときの子どもの世話などの子育て支援 |
| 3. ひとり親家庭に対する社会の偏見の解消や理解の向上     |
| 4. 子どもだけで参加できる地域活動の実施           |
| 5. ひとり親家庭の交流機会の充実               |
| 6. 就労や養育費の問題などへの相談体制の充実         |
| 7. 安定した生活を送るための住む場所の確保          |
| 8. 安定した生活を送るための経済的な支援           |
| 9. その他( )                       |
| 10. 特にない                        |

問49 この調査票にご記入されている方はどなたですか。あてはまるもの1つに をつけてください。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

|        |        |            |
|--------|--------|------------|
| 1. 母 親 | 2. 父 親 | 3. その他 ( ) |
|--------|--------|------------|

お忙しいところご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒に入れて、4月12日(月)までに投函(切手を貼る必要はありません)してください。皆様のご意見を踏まえ、今後の子育て支援施策の一層の充実に向け取り組んでまいります。

京都市子育て支援に関する市民ニーズ調査

報 告 書

発行年月日 平成16年10月

発 行 京都市

〒604-8101

京都市中京区柳馬場御池下る

柳八幡町65番地 朝日ビル

電話 075-251-2380